

# 上智大学履修要覧

## 〔共通編〕

2019年度

## 本学の教育理念

上智大学は、キリスト教精神を基底とし、真実と価値を求めて、人間形成につとめるものの共同社会である。したがって、本学は、構成員のおのおのが、人格の尊厳と基本的人権を認め合い、責任ある連帯感と謙虚な心構えをもって、それぞれの持ち場で大学の形成に参加することを期待する。

教授は、学術の研究を尊重し、みずからの研究を深めることを通して、人類の精神的・知的文化を新しい世代に伝達するとともに、現代に生起する諸問題に目をそそぎ、人類の当面する課題について、意識を喚起するよう心掛けることが必要である。

学生は、専攻の学問を研究すると同時に、現代社会に対する鋭敏な問題意識と判断力を養成することが必要である。これによって、学生はみずからの人格を形成し、社会の建設に貢献する力を身につけることができるのである。

本学は、その特色をいかして、キリスト教とその文化を研究する機会を提供する。これと同時に、本学は思想の多様性を認め、多種の思想の学問的研究を奨励する。このようにして、人間と世界の問題についての洞察力と批判的精神が養われる。

学問の発展のためには、思想と研究の自由が保障され、厳正な学問的態度が堅持されなければならない。したがって、本学は思想と研究に対して加えられる政治的、イデオロギー的圧力及びいかなる権力の介入も、これを許さない。

われわれは、激動する現代世界に向かって広く窓を開き、人類の希望と苦悩をわかちあい、世界の福祉と創造的進歩に奉仕することを念願する。



### 【校章と校名（ソフィア）の由来】

校章の鷲は真理の光を目ざして力強くはばたく鷲をかたどったもので、その姿は上智大学の本質と理想とを表わしている。

中央にしるされた文字は、本学の標語「真理の光」Lux Veritatisの頭文字である。

上智大学は、海外では早くからソフィア・ユニバーシティの名で親しまれてきたが、このソフィアはギリシア語のΣΟΦΙΑからとったものであり、その意味は「人を望ましい人間へと高める最上の叡智」である。この叡智こそ本学が学生に与えようとする究極のものであり、本学の名称“上智”（SOPHIA）にほかならない。

# 目 次

本学の教育理念	(2)	掲示板の場所・内容	後見返し	
開講科目担当表の見方			(6)	
1. ガイドページ	共通事項	学期区分と授業時間割の変更について…………… (10) 2019年度 行事予定表…………… (11) よくあるQ&A…………… (16) 各種問い合わせ先/窓口時間について…………… (18) Loyolaによる掲示について…………… (19) 各種ガイダンスについて…………… (19) 教員との連絡について…………… (20) 公共交通機関運行停止時の取扱いについて… (20) 個人情報の取扱いについて…………… (20)		
	教務	1. 授業…………… (22) 2. 単位と科目…………… (25) 3. ナンバリング…………… (26) 4. 履修登録…………… (30) 5. 国際教養学部開講科目の履修について… (37) 6. 履修中止…………… (38) 7. 試験…………… (41) 8. 学力の評価・成績…………… (46) 9. 卒業要件と自己判定…………… (49) 10. 単位換算・単位認定…………… (50) 11. グローバル教育センター取扱プログラムの単位付与について… (53)		
	学籍	1. 学籍…………… (56) 2. 証明書…………… (62) 3. 転部・転科/再入学/学士入学…………… (63) 4. 9月卒業・早期卒業…………… (64)		
2. 全学共通科目	1 全学共通科目について…………… (67)			
	2 全学共通科目の構成および履修上の規定…………… (73)			
	3 「ウエルネスと身体 (必修)」履修上の注意…………… (81) ※含む「ウエルネスの理論と実践 (必修)」 「保健体育系科目 (選択必修)」			
	4 「情報リテラシー演習 (必修)」履修上の注意…………… (84)			
	5 「キリスト教人間学」科目群履修上の注意…………… (85) ※含む「人間学 (必修)」 「人間学系科目 (選択必修)」			
	6 「選択科目」履修上の注意…………… (87)			
	7 「高学年向け教養科目 (選択)」履修上の注意…………… (87)			
	8 開講科目一覧表…………… (88)			
3. グローバル教育センター	1 グローバル教育センターについて…………… (112)			
	2 インターンシップ科目…………… (114)			
	3 グローバル・コンピテンシー・プログラム…………… (116)			
	4 データサイエンスプログラム…………… (157)			
	5 海外短期研修…………… (158)			
	6 実践型プログラム…………… (159)			
	7 SUMMER SESSION IN EAST ASIAN STUDIES AND JAPANESE LANGUAGE…………… (163)			

※国際教養学部、理工英語コースの全学共通科目については、本学ホームページの学部履修要覧ページを参照してください。

4. 履修プログラム	死生学履修プログラムについて……………	(166)	
	死生学履修プログラム科目一覧……………	(167)	
	インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラムについて……………	(172)	
	インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム科目一覧……………	(173)	
5. 語学科目 (14年次生以降対象)	語学科目について……………	(177)	ロシア語・(ブラジル)ポルトガル語… (214)
	学科別履修指定言語……………	(182)	ラテン語…………… (215)
	英語……………	(184)	アジア・アフリカ諸語…………… (216)
	初習言語(全般)……………	(196)	履修科目対応表(15年次生以前対象) …… (217)
	ドイツ語……………	(202)	日本語・翻訳科目…………… (223)
	フランス語……………	(204)	海外短期語学講座…………… (227)
	イスパニア語……………	(206)	交換留学海外英語集中講座…………… (228)
	イタリア語……………	(208)	開講科目一覧表…………… (229)
	中国語……………	(210)	
	コリア語……………	(212)	
6. 外国語科目 (13年次生以前対象)	外国語科目について……………	(260)	イタリア語…………… (272)
	学科別履修指定言語……………	(263)	ロシア語・(ブラジル)ポルトガル語… (273)
	英語……………	(265)	ラテン語…………… (273)
	初習言語(全般)……………	(269)	アジア・アフリカ諸語…………… (273)
	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・		日本語・翻訳科目…………… (274)
	中国語・コリア語……………	(271)	海外短期語学講座・交換留学海外英語集中講座・ 開講科目担当表…………… (278)
7. 資 料	大学の沿革と年譜……………	(280)	研究所・センター等および
	上智大学学則……………	(283)	事務関係一覧…………… (320)
	上智大学国外留学に関する細則 ……	(293)	クラス主任について…………… (322)
	編入学者の単位認定に関する細則 ……	(295)	アカデミック・アドバイザーについて
	入学前既修得単位認定に関する細則 ……	(296)	…………… (324)
	留学期間中に修得した単位の換算		教員研究室・オフィスアワー・
	及び認定に関する取扱要領……………	(297)	学科事務室一覧…………… (326)
	技能審査による単位認定に関する細則 ……	(299)	授業担当教員一覧…………… (341)
	海外短期語学講座に関する細則 ……	(300)	
	海外短期研修に関する細則……………	(301)	
	国内他大学との学生交流に関する細則 ……	(302)	
	学部生の大学院入学前科目履修に		
	関する細則……………	(303)	
	学則第40条第1項運用細則……………	(304)	
	施設(四谷キャンパス教室) ……	(305)	
	施設(目白聖母キャンパス教室) ……	(314)	
	施設(市谷キャンパス教室) ……	(317)	
	施設(キャンパスマップ)……………	(318)	
	施設(市谷キャンパス・目白聖母キャンパス		
	アクセスガイド)……………	(319)	

※教職課程科目及び学芸員課程科目については、『履修要覧(課程編)』を参照してください。

## 授業履修への心構え

大学では、学生が自らの学問的興味・関心に応じて履修計画を立て、授業科目の履修を通じて単位を取得し、卒業要件を満たしていくことになります。そのようにして卒業要件を満たした者に学位が授与されるのです。上智大学が学生に付与する単位 (credit) および学位 (degree) は、原語の意味が示すように、本学が学生個々の学力、教養、識見等を社会に対して保証するものです。皆さんは、その自覚をもって授業に取り組み、卒業後には社会で活躍することが期待されています。

皆さんはさまざまに工夫された各学部・学科のカリキュラムをよく理解し、将来の進路を意識した上で綿密な履修計画を立て、着実に単位を取得して卒業を目指してください。今、手にしている履修要覧はそのための必携の資料となります。入学したばかりの新入生は、本学が開講する授業科目の全容をつかむことは難しいと思われます。履修科目の選定に際しては、学科の先生方の指導を受けることも必要でしょう。2年次以上の学生は、履修した科目の成績や将来の目標などを踏まえ、かつ学問の体系を意識して年度ごとに履修計画を見直すことが求められます。年度によっては、全学的に、または各学部・学科ごとにカリキュラムや履修制度の大幅な変更が行われる場合がありますので、新しい学年や学期を迎えるにあたっての履修要覧の読み返しは必須です。履修登録の誤りや卒業要件の読み違えで卒業を断念しなければならないこともあります。また、本学は履修登録期間をはじめとして、各種の願書、申請書類の提出期限をきわめて厳格に取り扱っていますので、期限が記されている事項はそれを守るよう特に留意してください。

翻って、キャンパスでの学究活動は単に授業を履修することだけにとどまるものではありません。教員や学友との人間のかかわり、学内で開催されるセミナー・講演会等への参加、課外活動を通じての自己研鑽も学生の資質を磨き上げるために有益なものです。4年間の学生生活は人生にとって最も有意義な期間といっても過言ではありません。皆さんが充実した学生生活を送り、Sophianと呼ばれる価値のある人材として社会に巣立っていかれることを心より願います。

学事センター長

# 開講科目担当表の見方

開講科目担当表において、備考欄に（他）と記載している他学部他学科科目については、開講期と担当者、履修年次は記載してありません（一部学部には記載あり）。必要情報は開講元のページを参照するか、Loyolaの時間割参照、シラバス検索から確認するようにしてください。

また、授業を全て外国語で実施する科目（語学教育を主たる目的とする科目を除く）は「外国語で行う授業欄」に○で示しています。

科目コードが同一の科目は、原則として重複履修できない。  
（重複して履修しても卒業単位にはならない）

授業を全て外国語で実施する科目

[ ] は抽選科目を示す。  
[ ] 内は定員

科目の分野とレベル等を示す

\*は非常勤教員を示す。

別科目名の授業と合同で行われる場合もある。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選 択 科 目 C 群	158006	AAA101-82j00	社会心理学入門 I	2	春	上 智 花子	1~4		[200名]	
	280403	BBB102-16m00	イギリス文学研究 I	2	春	* 紀尾井 太郎	2~4			
	700517	CCC201-76j00	地球環境とその生物	1	秋	四ツ谷 次郎 市 谷 良子 千代田 三郎	1~3		「地球環境概論」と合併	
	776160	CCC202-76j00	化学実験	2		* 目白 肇	3・4		夏期集中	
	761016	DDD301-17g00	ドイツ文化と発展	2	休講		2・3	○	隔年開講 同一の授業において複数の教員が同時に担当する科目	
	700219	EEE302-77j00	次世代テクノロジー	1	春	石神井 香	2		同時担当	
	550929	FFF401-21j00	貧困と格差1	2	春	コーディネータ 秦 野 唯	1		輪講 旧「貧困と格差」 複数教員により輪講形式で行われる科目	
	950300	GGG402-91j00	キリスト教と哲学 I	2					(他) 神学部	
	他学部他学科科目			他学部他学科開講科目担当表を参照			09年次以降・・・20単位まで選択科目に算入可			
							08年次以前・・・12単位まで選択科目に算入可			
course : IBEで開講されているすべての科目							2~4		(他) 国際教養学部	

今年度休講の科目

履修対象とする年次。この年次以外の学生で履修を希望する学生は、担当教員の許可を得てから登録すること。

備考欄には重要な注意が書かれているので見落とさないこと。

他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として扱うことのできるもの。  
開講元が記載されているので開講期、担当者、履修年次などの情報は開講学科のページを参照すること。

◎ 担当表欄外にも履修に関する注意事項が記載されているので、必ず確認すること。

# 1 ガイドページ

---

共通事項

教務

学籍

共通事項

教

務

学

籍

# 共通事項

学期区分と授業時間割の変更について	…… p.10
2019年度 行事予定表	…… p.11
よくあるQ&A	…… p.16
各種問い合わせ先／窓口時間について	…… p.18
Loyolaによる掲示について	…… p.19
各種ガイダンスについて	…… p.19
教員との連絡について	…… p.20
公共交通機関運行停止時の取扱いについて	…… p.20
個人情報の取扱いについて	…… p.20



## ● 学期区分と授業時間割の変更について

本学では、将来構想の「グランド・レイアウト2.0」に基づき、グローバルキャンパス創成と教育の質保証のために、様々な改革に取り組んでいます。その一環として、2019年度から学期区分と授業時間割を以下のように改編します。

### 1. Sophia Quarter Abroad の設置

一定数のクォーター科目を各学科のカリキュラムにあわせて特定年次・学期（主に3年の春学期／1クォーター・2クォーター）に集中して開講します。その期間を「Sophia Quarter Abroad」と称し、休暇期間も含めて、留学およびインターンシップやサービ斯拉ーニングなどの海外での実践的な学びを推奨する期間とします。これに対応するため、以下のようにセメスター・クォーター併用制を採用します。

セメスター期間	春学期		秋学期	
	4～7月		9～1月	
	14週		14週	
クォーター期間	1クォーター	2クォーター	3クォーター	4クォーター
	4～6月	6～7月	9～11月	11～1月
	7週	7週	7週	7週

※春学期授業期間後の8月～9月は夏期休暇、秋学期授業期間後の2月～3月は、春期休暇です。一部の集中講義はこの期間に開講されます。

#### 【セメスター・クォーター併用制の概要】

- ① クォーター単位での休学や留学が可能となります。休学願の提出期限は、これまでと変更になりますので、p.58を確認してください。また、留学前後（1クォーターや2クォーター）でクォーター科目を履修し、単位を修得することも可能となります。
- ② 今後、各学科のSophia Quarter Abroadを設定し、Sophia Quarter Abroadにあわせた新たな留学プログラム等の整備を行う予定です。
- ③ 本制度では、授業科目はセメスター開講科目とクォーター開講科目が並存しますが、クォーター開講となるのは当面は一部の科目のみです。
- ④ 本制度では、セメスター開講科目は14週間の授業、クォーター開講科目はその半分の7週間の授業です。なお、クォーター開講科目は週1回（全7回）の科目と週2回（全14回）の科目が並存します。
- ⑤ 履修登録、履修中止および定期試験について、クォーターごとに期間が定められています。詳細は各事項に関するページを確認してください。

⇒

履修登録について	p.30
履修中止申請について	p.38
定期試験について	p.41
成績公開について	p.47
成績評価確認願について	p.47

- ⑥ 卒業・退学の時期は原則3月末（もしくは9月末）のまま変更ありません。
- ⑦ クォーター単位の休学をした場合の授業料等は各学期学費の1/2相当額が減額されます。
- ⑧ 成績評価はセメスター単位で実施・公表されます。

### 2. 100分授業の導入

授業時間を90分から100分に変更します。授業時間については、授業時間（p.22）を参照してください。

# 共通事項

## ● 2019年度 行事予定表 (春学期)

<p>カレンダー</p> <p>■ : 休日・祝日・土曜日 ■ : 夏期休業・冬期休業・春期休業 ○ : 祝日授業実施日 △ : みなし曜日実施日</p>	学部年間予定																																																		
<p>2019年</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th colspan="7">4月</th></tr> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>春学期授業期間 4月12日～7月26日 第1クォーター授業期間 4月12日～6月6日 第2クォーター授業期間 6月7日～7月26日</p>	4月							月	火	水	木	金	土	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						<p>3月28日 3月28日, 29日 3月29日 1日 1日 2日～4日 2日 3日～6日 2日～11日 5日, 8日, 9日 8日 12日 30日</p>	<p>&lt;編入学・転部科・学士入学・再入学&gt;ガイダンス &lt;2～4年次生&gt;学科別ガイダンス &lt;在校生&gt;2018年度通年・秋学期科目「成績評価確認願」提出期限 春学期・第1クォーター開始 入学式 &lt;1年次生&gt;履修登録・学生生活ガイダンス &lt;1年次生&gt;英語プレイスメントテスト &lt;1年次生&gt;オリエンテーション・キャンプ &lt;2～4年次生&gt;健康診断 &lt;1年次生&gt;健康診断 英語プレイスメントテスト (追試: 未受験者用) 春学期・第1クォーター授業開始 第1クォーター休学願提出期限</p> <p>&lt;春学期・第1クォーター・第2クォーター科目履修登録関係日程&gt; ※詳細は p.30～を参照すること。</p> <p>1日～11日 &lt;2～4年次生&gt;履修登録期間 2日～11日 &lt;1年次生&gt;履修登録期間 1日～8日 &lt;2～4年次生&gt;抽選エントリー期間 2日～8日 &lt;1年次生&gt;抽選エントリー期間 9日 &lt;全学部生&gt;抽選科目登録結果発表 9日～11日 &lt;全学部生&gt;抽選科目登録期間 (先着順) 12日 &lt;全学部生&gt;履修登録確認期間 13日～18日 &lt;全学部生&gt;履修登録修正期間 (抽選科目の先着登録も含む) 22日 &lt;全学部生&gt;履修登録確認</p>
4月																																																			
月	火	水	木	金	土	日																																													
1	2	3	4	5	6	7																																													
8	9	10	11	12	13	14																																													
15	16	17	18	19	20	21																																													
22	23	24	25	26	27	28																																													
29	30																																																		
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th colspan="7">5月</th></tr> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> <tr><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>⑥</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※5月6日(振替休日)は授業実施日</p>	5月							月	火	水	木	金	土	日			1	2	3	4	5	⑥	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			<p>6日 6日～8日 18日 26日</p>	<p>授業実施日(振替休日) 第1クォーター科目履修中止申請期間 補講日 第1クォーター科目試験日程公開 オールソフィアンの集い</p>
5月																																																			
月	火	水	木	金	土	日																																													
		1	2	3	4	5																																													
⑥	7	8	9	10	11	12																																													
13	14	15	16	17	18	19																																													
20	21	22	23	24	25	26																																													
27	28	29	30	31																																															

<p>カレンダー</p> <p>■ : 休日・祝日・土曜日</p> <p>■ : 夏期休業・冬期休業・春期休業</p> <p>○ : 祝日授業実施日</p> <p>△ : みなし曜日実施日</p>	学部年間予定																																																									
<p style="text-align: center;"><b>6月</b></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="7">6月</th> <th>日</th> </tr> <tr> <th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th><td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td></td> </tr> <tr> <td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td></td> </tr> <tr> <td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td></td> </tr> <tr> <td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td> </tr> </table>	6月							日	月	火	水	木	金	土	日							1	2		3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	13	14	15	16		17	18	19	20	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30		<p>1日・8日</p> <p>6日</p> <p>7日</p> <p>7日～13日</p> <p>24日～28日</p> <p>28日</p> <p>30日</p> <p>30日</p>	<p>第1クォーター科目試験日</p> <p>第1クォーター授業終了</p> <p>第2クォーター授業開始</p> <p>第2クォーター科目追加履修登録期間</p> <p>※主に留学・休学により春学期・第1クォーター・第2クォーター科目履修登録期間に手続ができない学生を対象とする</p> <p>春学期・第2クォーター科目履修中止申請期間</p> <p>看護4年次生実習期間（6月下旬～7月下旬）</p> <p>9月卒業願提出期限</p> <p>補講日</p> <p>第2クォーター休学願提出期限</p>
6月							日																																																			
月	火	水	木	金	土	日																																																				
					1	2																																																				
3	4	5	6	7	8	9																																																				
10	11	12	13	14	15	16																																																				
17	18	19	20	21	22	23																																																				
24	25	26	27	28	29	30																																																				
<p style="text-align: center;"><b>7月</b></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="7">7月</th> <th>日</th> </tr> <tr> <th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th><td></td> </tr> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td></td> </tr> <tr> <td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td></td> </tr> <tr> <td>⑮</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td></td> </tr> <tr> <td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td></td> </tr> <tr> <td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p>※7月15日（海の日）は授業実施日</p>	7月							日	月	火	水	木	金	土	日		1	2	3	4	5	6	7		8	9	10	11	12	13	14		⑮	16	17	18	19	20	21		22	23	24	25	26	27	28		29	30	31						<p>5日～7日</p> <p>5日</p> <p>13日</p> <p>13日・20日</p> <p>15日</p> <p>26日</p> <p>27日～8月3日</p>	<p>上南戦（於：上智大学）</p> <p>上南戦（全学休講）</p> <p>春学期・第2クォーター科目試験日程公開</p> <p>補講日</p> <p>授業実施日（海の日）</p> <p>春学期・第2クォーター授業終了</p> <p>春学期・第2クォーター科目試験期間（8月3日は予備日）</p>
7月							日																																																			
月	火	水	木	金	土	日																																																				
1	2	3	4	5	6	7																																																				
8	9	10	11	12	13	14																																																				
⑮	16	17	18	19	20	21																																																				
22	23	24	25	26	27	28																																																				
29	30	31																																																								
<p style="text-align: center;"><b>8月</b></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="7">8月</th> <th>日</th> </tr> <tr> <th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th><td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td></td> </tr> <tr> <td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td></td> </tr> <tr> <td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td></td> </tr> <tr> <td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td></td> </tr> <tr> <td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td> </tr> </table> <p>※8月4日～9月26日 夏期休業</p>	8月							日	月	火	水	木	金	土	日					1	2	3	4		5	6	7	8	9	10	11		12	13	14	15	16	17	18		19	20	21	22	23	24	25		26	27	28	29	30	31			<p>4日～</p> <p>5日～</p> <p>27日～9月20日</p> <p>27日・28日</p>	<p>夏期休業（9月26日まで）</p> <p>集中科目開講期間（9月20日まで）</p> <p>看護2年次生実習期間（8月上旬）</p> <p>&lt;4年次生&gt;成績公開・卒業自己判定</p> <p>&lt;9月卒業予定者&gt;春学期・第1・第2クォーター科目「成績評価確認願」提出期限</p> <p>春学期・第2クォーター科目追試験（8月下旬）</p>
8月							日																																																			
月	火	水	木	金	土	日																																																				
			1	2	3	4																																																				
5	6	7	8	9	10	11																																																				
12	13	14	15	16	17	18																																																				
19	20	21	22	23	24	25																																																				
26	27	28	29	30	31																																																					

<p>カレンダー</p> <p>■ : 休日・祝日・土曜日</p> <p>■ : 夏期休業・冬期休業・春期休業</p> <p>○ : 祝日授業実施日</p> <p>△ : みなし曜日実施日</p>	<p>学部年間予定</p>																																																									
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th colspan="7">9月</th></tr> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr> <tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td></tr> <tr><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※8月4日～9月26日 夏期休業</p> <p>秋学期授業期間 9月27日～1月21日</p> <p>第3クォーター授業期間 9月27日～11月18日</p> <p>第4クォーター授業期間 11月19日～1月21日</p>	9月							月	火	水	木	金	土	日							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							<p>10日</p> <p>10日～20日</p> <p>20日</p> <p>20日</p> <p>21日</p> <p>21日</p> <p>23日～24日</p> <p>27日</p>	<p>9月卒業生発表</p> <p>&lt;1～3年次生&gt;成績公開・卒業自己判定</p> <p>学位授与式(9月期)</p> <p>春学期・第1・第2クォーター科目「成績評価確認願」提出期限</p> <p>春学期・第2クォーター終了</p> <p>秋学期・第3クォーター開始</p> <p>&lt;国際教養学部・理工学部英語コース&gt;入学式, 新入生ガイダンス</p> <p>&lt;国際教養学部・理工学部英語コース&gt;オリエンテーション・キャン</p> <p>秋学期・第3クォーター授業開始</p> <p>&lt;秋学期・第3クォーター・第4クォーター科目履修登録関係日程&gt;</p> <p>※詳細は p.30～を参照すること。</p>
9月																																																										
月	火	水	木	金	土	日																																																				
						1																																																				
2	3	4	5	6	7	8																																																				
9	10	11	12	13	14	15																																																				
16	17	18	19	20	21	22																																																				
23	24	25	26	27	28	29																																																				
30																																																										
	<p>21日～29日</p> <p>22日～29日</p> <p>21日～25日</p> <p>22日～25日</p> <p>26日</p> <p>26日～29日</p> <p>30日</p> <p>10月1日～3日</p> <p>10月7日</p>	<p>&lt;2～4年次生&gt;履修登録期間</p> <p>&lt;1年次生&gt;履修登録期間</p> <p>&lt;2～4年次生&gt;抽選エントリー期間</p> <p>&lt;1年次生&gt;抽選エントリー期間</p> <p>&lt;全学部生&gt;抽選科目登録結果発表</p> <p>&lt;全学部生&gt;抽選科目登録期間(先着順)</p> <p>&lt;全学部生&gt;履修登録確認期間</p> <p>&lt;全学部生&gt;履修登録修正期間</p> <p>(抽選科目の先着登録も含む)</p> <p>&lt;全学部生&gt;履修登録確認</p>																																																								

## 2019年度 行事予定表 (秋学期)

<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 5px;"> <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: #808080; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: #d3d3d3; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="margin-bottom: 5px;">○</div> <div style="margin-bottom: 5px;">△</div> </div> <div> <p>カレンダー</p> <p>： 休日・祝日・土曜日</p> <p>： 夏期休業・冬期休業・春 期休業</p> <p>： 祝日授業実施日</p> <p>： みなし曜日実施日</p> </div> </div>	学部年間予定																																																		
<div style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 2px;">10月</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #808080; color: white;"> <th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr> <tr><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr> <tr><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>※14日(体育の日)、22日(即位礼)は授業実施日</p> <p>秋学期授業期間 9月27日～1月21日</p> <p>第3クォーター授業期間 9月27日～11月18日</p> <p>第4クォーター授業期間 11月19日～1月21日</p>	月	火	水	木	金	土	日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				<p>14日</p> <p>14日～16日</p> <p>22日</p> <p>26日</p> <p>31日</p>	<p>授業実施日(体育の日)</p> <p>第3クォーター科目履修中止申請期間</p> <p>授業実施日(即位礼)</p> <p>補講日</p> <p>第3クォーター休学願提出期限</p>							
月	火	水	木	金	土	日																																													
	1	2	3	4	5	6																																													
7	8	9	10	11	12	13																																													
14	15	16	17	18	19	20																																													
21	22	23	24	25	26	27																																													
28	29	30	31																																																
<p>※秋学期・第3クォーター・第4クォーター科目の履修登録関係の日程は9月の欄とp.30を参照すること</p>																																																			
<div style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 2px;">11月</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #808080; color: white;"> <th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr> <tr><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> <tr><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>※23日(勤労感謝の日)は授業実施日</p>	月	火	水	木	金	土	日					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		<p>1日</p> <p>2日～4日</p> <p>2日</p> <p>16日・23日</p> <p>18日</p> <p>19日</p> <p>19日</p> <p>23日</p>	<p>創立記念日・先哲祭・ソフィア祭前夜祭(全学休講)</p> <p>ソフィア祭</p> <p>第3クォーター科目試験日程公開</p> <p>第3クォーター科目試験日</p> <p>第3クォーター授業終了</p> <p>第4クォーター授業開始</p> <p>第4クォーター科目追加履修登録期間</p> <p>※主に留学・休学により秋学期・第3クォーター・第4クォーター科目履修登録期間に手続ができない学生を対象とする</p> <p>授業実施日(勤労感謝の日)</p>							
月	火	水	木	金	土	日																																													
				1	2	3																																													
4	5	6	7	8	9	10																																													
11	12	13	14	15	16	17																																													
18	19	20	21	22	23	24																																													
25	26	27	28	29	30																																														
<div style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 2px;">12月</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #808080; color: white;"> <th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr> <tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td></tr> <tr><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>※12月24日～1月5日 冬期休業</p>	月	火	水	木	金	土	日							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						<p>3日</p> <p>2日～6日</p> <p>8日・15日</p> <p>14日</p> <p>20日</p> <p>23日</p> <p>24日～</p>	<p>ザビエル祭(全学休講)</p> <p>秋学期・第4クォーター科目履修中止申請期間</p> <p>TEAP 実施日*</p> <p>補講日</p> <p>第4クォーター休学願提出期限</p> <p>秋学期・第4クォーター授業終了</p> <p>冬期休業(1月5日まで)</p> <p>*「ACADEMIC COMMUNICATION 2」の受講者は必ず受験すること。詳細はp.186を参照。</p>
月	火	水	木	金	土	日																																													
						1																																													
2	3	4	5	6	7	8																																													
9	10	11	12	13	14	15																																													
16	17	18	19	20	21	22																																													
23	24	25	26	27	28	29																																													
30	31																																																		

<p>カレンダー</p> <p> : 休日・祝日・土曜日</p> <p> : 夏期休業・冬期休業・春期休業</p> <p> : 祝日授業実施日</p> <p> : みなし曜日実施日</p>	<p>学部年間予定</p>
--	---------------

<p>2020年</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th colspan="7">1月</th></tr> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> <tr><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※12月24日～1月5日冬期休業 ※1月30日～3月31日 春期休業</p>	1月							月	火	水	木	金	土	日			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			<p>6日</p> <p>8日</p> <p>11日・18日</p>  <p>21日</p>  <p>22日～29日</p> <p>30日～</p>	<p>秋学期・第4クォーター授業再開</p> <p>秋学期・第4クォーター科目試験日程公開</p> <p>補講日</p>  <p>秋学期・第4クォーター授業終了</p>  <p>秋学期・第4クォーター科目試験期間(1月29日は予備日)</p> <p>春期休業 (3月31日まで)</p>
1月																																																			
月	火	水	木	金	土	日																																													
		1	2	3	4	5																																													
6	7	8	9	10	11	12																																													
13	14	15	16	17	18	19																																													
20	21	22	23	24	25	26																																													
27	28	29	30	31																																															

<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th colspan="7">2月</th></tr> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td></td></tr> </table> <p>※1月30日～3月31日 春期休業</p>	2月							月	火	水	木	金	土	日						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		<p>21日～3月31日</p> <p>21日～25日</p>	<p>看護2年次生実習期間 (2月上旬～中旬)</p> <p>&lt;4年次生&gt;成績公開・卒業自己判定</p> <p>&lt;4年次生・早期卒業予定者&gt;秋学期・第3・第4クォーター科目「成績評価確認願」提出期限</p>  <p>秋学期・第4クォーター科目追試験 (2月中旬～下旬)</p>
2月																																																			
月	火	水	木	金	土	日																																													
					1	2																																													
3	4	5	6	7	8	9																																													
10	11	12	13	14	15	16																																													
17	18	19	20	21	22	23																																													
24	25	26	27	28	29																																														

<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th colspan="7">3月</th></tr> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr> <tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td></tr> <tr><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※1月30日～3月31日 春期休業</p>	3月							月	火	水	木	金	土	日							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						<p>16日</p> <p>16日～31日</p>  <p>24日</p>  <p>31日</p>  <p>31日</p>	<p>卒業生発表</p> <p>在学継続通知書送付 (保証人宛郵送)</p> <p>&lt;1～3年次生&gt;成績公開・卒業自己判定</p>  <p>学位授与式</p>  <p>秋学期・第3・第4クォーター科目「成績評価確認願」提出期限</p> <p>秋学期・第4クォーター終了</p>
3月																																																										
月	火	水	木	金	土	日																																																				
						1																																																				
2	3	4	5	6	7	8																																																				
9	10	11	12	13	14	15																																																				
16	17	18	19	20	21	22																																																				
23	24	25	26	27	28	29																																																				
30	31																																																									

## ● よくあるQ&A

### Q 各種問い合わせ先を教えてください

A 以下の表を参照してください。場所についてはp.18およびp.306～p.312を参照してください。

履修相談、成績、授業、単位、Loyolaパスワードについて	学事センター（教務）各学部担当	2号館1階
証明書、学生証、住所変更、学費について	学事センター（学籍）窓口	2号館1階
課外活動、奨学金、ボランティア、住居（寮・アパート）、保険、学生相談、障がい学生支援、学生相互支援室（SSIC）、アルバイト、事故・被害届、学生金庫、団体学割、託児室	学生センター	2号館1階
交換留学、海外短期語学講座・研修、実践型プログラム、海外留学保険、留学カウンセリング グローバル教育センター開講科目（グローバル・コンピテンシー・プログラム、インターンシップ科目等）	グローバル教育センター	2号館1階
教職・学芸員課程について	課程センター	2号館2階
PCログインパスワード、ソフィアメール、sophiawifi、Moodle、プリンタ、ネットワークなどの利用について	情報システム室（総合メディアセンター） 利用相談室 情報システム室 ウェブページ 利用ガイドを参照 ( <a href="http://ccweb.cc.sophia.ac.jp/">http://ccweb.cc.sophia.ac.jp/</a> )	2号館3階
落とし物、忘れ物	管財グループ	2号館1階
就職活動、インターンシップなど	キャリアセンター	2号館1階
応急処置、健康相談、健康診断証明書	保健センター	11号館入り口前、 ホフマン・ホール2階
大学生活で困ったこと、悩み相談	カウンセリングセンター	10号館3階

### Q 教員の連絡先が知りたいのですが…。

A まず、教員一覧（p.341～）を参照してその教員が「専任教員」か「非常勤教員」なのか調べましょう。「職名」に「\*」が付いている教員は「非常勤教員」です。

「専任教員」の場合……p.326から始まる教員研究室・学科事務室一覧のオフィスアワーを参照してください。なお、専任教員の個人メールアドレスは公開していません。

「非常勤教員」の場合…本学に研究室はありません。原則として、受講している授業の前後でコンタクトをとってください。なお、教員によっては授業時以外での連絡方法を公開している場合があります。学生へ公開可能な連絡先があるかどうか、学生証を持参し、学事センター（教務）窓口で問い合わせてください。

詳細はp.20の「教員との連絡について」を参照のこと

**Q 履修の相談をしたいのですが、いつ、どこでできますか？**

A 履修の相談は学事センター（教務）窓口で行っています（電話での相談はできません）。窓口は平日の10：00～11：30，12：30～15：30（授業・試験期間外は12：30～15：30）に開いていますので、その時間帯に来てください。なお、特別な場合の窓口時間については、その都度Loyola掲示板等でお知らせします。

**Q 時間割に記載されている教室に行ったら違う授業が行われていました。**

A 教室が変更されている可能性があります。Loyolaの「授業掲示板」「時間割表」で最新の教室情報を確認できます。

**Q 授業開始時間が過ぎているのに、教員が来ない場合はどうしたらよいですか？**

A まずは、Loyolaに休講情報が掲示されているか確認してください。  
休講情報が掲示されていないにもかかわらず、授業開始時間から30分経過しても担当教員が入室しない場合は、学事センターに連絡し、その指示に従ってください。

**Q 忌引きのために授業を欠席しなければなりません。公欠届はありますか？**

A 本学には公欠や欠席届の制度はありません。やむを得ず授業を欠席した場合は、各自で担当教員に事情を説明してください。学事センターで欠席の連絡を取り次ぐことは出来ませんので、登校でき次第、受講している科目の担当教員とコンタクトをとってください。（感染症等に罹患した場合はp.24参照）  
定期試験を欠席した場合は、追試験が認められるケースがあります。（p.44～参照）

**Q 休暇や定期試験の日程など、大学のスケジュールを知りたいのですが…。**

A 2019年度行事予定表（p.11～）を参照してください。

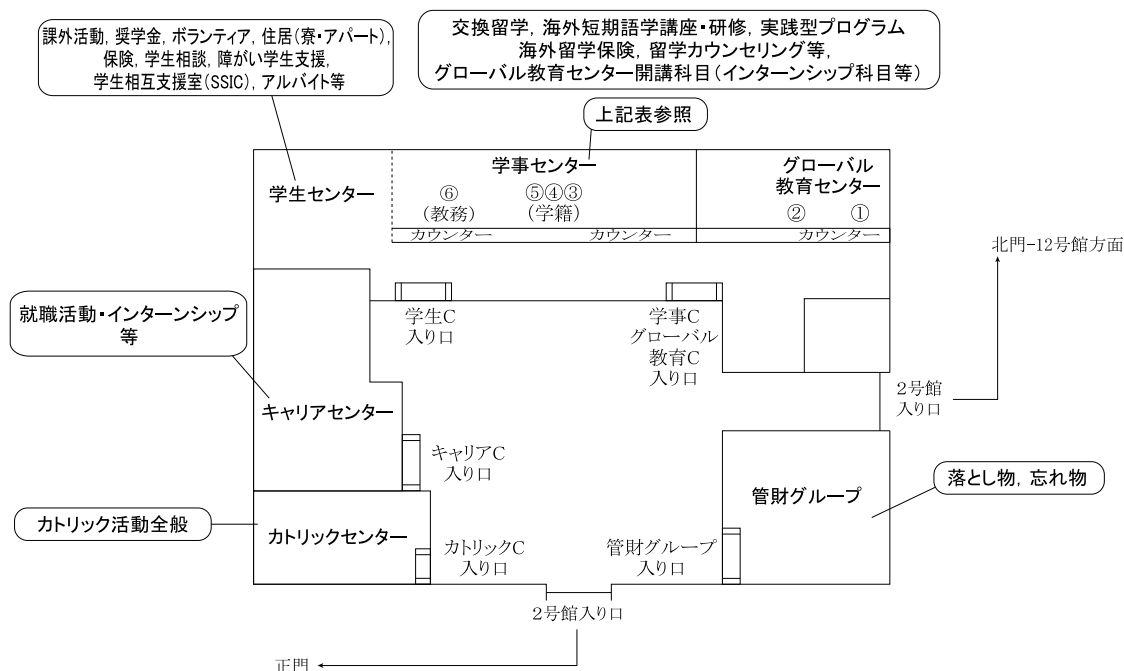


## ● 各種問い合わせ先について

各種問い合わせ内容および窓口番号は下記のとおりです。

問い合わせ内容	窓口番号
教職・学芸員課程について	課程センター窓口 2号館2階
履修相談、成績、授業、単位について	学事センター（教務）⑥番窓口 各学部担当
証明書、学生証、在留資格（留学）について	学事センター（学籍）③番窓口
学籍異動（休学・退学等）、学費について	学事センター（学籍）④番窓口
科目等履修生、研究生、聴講生について	学事センター（学籍）⑤番窓口

（※）各種相談は、原則として窓口のみにて受け付けています。  
特に履修相談、成績等については電話では受けられませんので注意してください。



## ● 窓口時間について

期 間	窓口取扱時間
春学期（授業・試験期間） 4月1日～8月3日	<b>午前</b> 10：00～11：30 <b>午後</b> 12：30～15：30
春学期（授業期間外） 8月4日～9月20日	<b>午後</b> 12：30～15：30
秋学期（授業・試験期間） 9月21日～1月29日	<b>午前</b> 10：00～11：30 <b>午後</b> 12：30～15：30
秋学期（授業期間外） 1月30日～3月31日	<b>午後</b> 12：30～15：30

- ※ 上記窓口時間外に各種相談、受付、必要書類の提出等をすることはできません。
- ※ 土曜・日曜・祝日は休業です。
- ※ 特別な場合の窓口時間については、その都度Loyola掲示板等でお知らせします。

## ● Loyola による掲示について

大学から学生へのお知らせは、Webによる教学支援システム「Loyola（ロヨラ）」の掲示によって行います。この掲示を見なかったために生じる不利益は学生本人の責任となります。

授業に関する情報（休講、補講、教室、臨時の教室変更、試験やレポートの告知など）や、学生への個人連絡、また緊急を要する重要な掲示等もLoyolaで行います。

大学が発信する最新の情報を得るためにも毎日必ずLoyolaの掲示板を見るように習慣付けてください。また、紙による掲示を併用する場合がありますので掲示板の位置については後見返しを参照してください。

＜Loyola掲示板＞ 重要な掲示がされますので、毎日確認するようにしましょう！

主な掲示板名	掲示内容
授業掲示板	教室変更・担当教員からのお知らせを掲示します。 ※休講・補講については「掲示板（休/補/教室変更）→ 休講・補講・臨時教室変更参照」を見てください。 履修登録している授業の情報のみ参照できます。
呼び出し	各部署からの、個人連絡メッセージが表示されます。呼び出しの場合は、速やかに対応してください。
大学掲示板	上智大学に関する行事、または大学からのお知らせ等を掲示します。
学科・専攻別掲示板	各学科・専攻からのお知らせを掲示します。
学事センター（教務）掲示板	履修登録、カリキュラム変更などの重要なお知らせを掲示します。必ず確認してください。
学事センター（学籍・学費）掲示板	学籍・学費・証明書等についてのお知らせを掲示します。

＜その他 Loyolaで確認できること＞

内容	参照メニュー
教室を確認したい	カリキュラム履修関係 → 時間割 → 時間割参照
休講・補講・臨時教室変更情報を見たい	掲示板（休/補/教室変更）→ 休講・補講・臨時教室変更参照
シラバスを見たい	カリキュラム履修関係 → シラバス参照
履修登録をしたい。履修登録した内容を確認したい	カリキュラム履修関係 → 履修登録 → 履修登録・登録状況照会
成績を見たい	成績 → 履修成績照会
自己判定機能を使いたい	成績 → 自己判定
定期試験の日程やレポートの課題を確認したい	定期試験 → 定期試験時間割照会（学生用）
Loyolaの機能や詳しい使い方を知りたい	HOME → Loyola Handbook（学生用）

## ● 各種ガイダンスについて

大学生活は、自らの意志と計画によって勉学し生活していくものです。その一助として、学年のはじめに、科目の選択・登録・カリキュラムの内容、学習活動の手引きを目的とする各種のガイダンスが行われます。必ず出席してください。代表的なものとして、以下のようなガイダンスがあります。

対象者	出席すべきガイダンス
新入生	新入生ガイダンス
2年次生以上	在校生ガイダンス
教職課程履修希望者	教職課程説明会（4月） 教職課程新規履修者ガイダンス（9月）
学芸員課程履修希望者	学芸員課程新規履修者ガイダンス（4月）

この他にも必要に応じて各種ガイダンスが行われます。日時・場所などについては、随時Loyolaでお知らせします。

## ● 教員との連絡について

授業担当教員は、本学に籍を置いている教員（専任教員）と本学に籍がなく担当授業時に来校し講義を行う兼任講師（非常勤教員）がいます。教員と連絡を取りたい場合、専任教員か非常勤教員かによって連絡を取る方法が異なります。

### ■専任教員の場合

学内に研究室があり、学生との相談時間（オフィスアワー）が設けられていますので、その時間であれば相談や面会をすることが可能です。また、オフィスアワー以外の曜日や時間に面会を希望する場合は、教員が所属する学科の事務室へ相談し、教員と連絡を取ってください。

また、各学部学科のクラスまたはゼミ単位でクラス主任およびアカデミック・アドバイザーが置かれています。勉学や履修、進路に関することなど学生生活における問題について相談することができます。

- ・教員の研究室およびオフィスアワー一覧 : p.326～参照
- ・各学科の事務室 : p.326～参照（各学科の一番前に記載されています）
- ・各学科のクラス主任一覧 : p.322参照
- ・各学科のアカデミック・アドバイザー一覧 : p.324参照

### ■非常勤教員の場合

学内に個人の研究室はありませんので、担当する授業の前後で連絡を取ってください。また、教員によっては学生に対してメールアドレスなどの連絡先を公開している場合があります。

学生に対して連絡先を公開しているかどうか、またその連絡先については学事センター（教務）の窓口で問い合わせることができますので、希望する場合は学生証を持って窓口にきてください。

なお、個人情報保護の観点から電話での連絡先照会は受け付けできません。

また、学事センターが教員へ連絡を取り次ぐことは行っていません。

### ■連絡を取りたい教員が専任か非常勤が分からない場合

授業担当教員一覧（p.341～）から名前を探してください。

職名の欄に「\*」がついている教員は非常勤教員、ついていない教員は専任教員です。

## ● 公共交通機関運行停止時の取扱いについて

台風・大雨など各種の自然災害や事故・ストライキなどによる電車運行停止のため、授業や定期試験を平常通り行うことができないと判断された場合は、休講もしくは試験日の振替などの特別措置をとることがあります。特別措置の内容については、大学ホームページ、Loyola、公式フェイスブックもしくは公式ツイッターでお知らせしますので各自で確認してください。

## ● 個人情報の取扱いについて

上智学院個人情報保護への取組みについては下記URLを参照してください。

[https://www.sophia.ac.jp/jpn/info/privacypolicy/joho\\_toriatsukai.html](https://www.sophia.ac.jp/jpn/info/privacypolicy/joho_toriatsukai.html)

# 教務（履修・成績・授業など）

## 1. 授業 … p.22

授業期間・学期・クォーター期間・授業時間・みなし曜日・祝日の授業日・教室について・教科書・休講・補講  
欠席した場合・感染症に罹患した場合  
裁判員選任等に伴う授業等の出欠の取扱い

## 2. 単位と科目 … p.25

単位とは・科目の区分・履修度

## 3. ナンバリング … p.26

## 4. 履修登録 … p.30

履修登録日程・初習6言語の履修登録方法変更について・履修登録とは  
最高履修限度  
同一科目の重複履修  
抽選科目・集中科目  
履修登録の注意点

## 5. 国際教養学部開講科目の履修について … p.37

受講資格・必要書類・履修申込方法

## 6. 履修中止 … p.38

履修中止とは・履修中止申請期間  
履修中止申請の注意点・「履修中止願」による申請

## 7. 試験 … p.41

試験の種類  
定期試験（筆記試験）・レポート試験日程等の掲示  
定期試験（筆記試験）の心得  
定期試験・授業内試験及びレポート試験での不正行為の禁止  
試験やレポート・論文作成に臨むにあたって  
公共交通機関運行停止時の取扱い  
追試験

## 8. 学力の評価・成績 … p.46

評価基準・GPA・成績の公開スケジュール  
成績評価確認願  
成績不振学生との面談について  
単位修得不足者の扱い

## 9. 卒業要件と自己判定 … p.49

卒業要件  
卒業必要単位の確認方法

## 10. 単位換算・単位認定 … p.50

単位換算・単位認定とは  
単位換算・単位認定された科目の成績  
単位換算・単位認定の取扱い期間  
入学前既修得単位認定・編入学単位認定  
教員免許取得のための単位認定  
大学院入学前科目履修制度  
技能審査（TOEFL・TOEFL ITP・TEAP）による英語の単位認定  
学生交流協定による単位認定  
留学による単位換算

## 11. グローバル教育センター 取扱プログラムの 単位付与について … p.53

海外短期語学講座による単位付与  
海外短期研修による単位認定・単位付与  
実践型プログラムによる単位付与  
インターンシップ科目による単位付与  
国連ユースボランティア実習による単位付与  
サマーセッション

# 1. 授業

## ● 授業期間

1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め35週にわたることを原則としています。授業の開始日・終了日、試験期間についてはp.11～の「2019年度行事予定表」で確認してください。

## ● 学期・クォーター期間

学期区分	期 間
春学期	4月 1日 ～ 9月20日
1 Q	4月 1日 ～ 6月 6日
2 Q	6月 7日 ～ 9月20日
秋学期	9月21日 ～ 3月31日
3 Q	9月21日 ～11月18日
4 Q	11月19日 ～ 3月31日

## ● 授業時間

時限	時 間
0	8 : 00～ 8 : 50
1	9 : 00～10 : 40
2	10 : 55～12 : 35
3	13 : 30～15 : 10
4	15 : 25～17 : 05
5	17 : 20～19 : 00
6	19 : 10～20 : 50

※2019年度より、100分授業が導入され時間割が上記のとおりに変更します。

※授業間の休憩時間は10～15分となります（1・3・4時限後は15分，5・6時限の間は10分となるので注意すること）。

※昼休みは55分となります。

※この他に、通常の授業日時・時間帯とは異なる形式で、土日や補講期間などに集中的に授業を行う「集中講義科目」もあります。この場合の授業日時・教室については別途Loyolaの（教務）掲示板もしくは「授業掲示板」で掲示します。（時間割上では「集中講義」として記載されています。）

## ● みなし曜日

「みなし曜日」とは、祝祭日が集中し十分な授業日数を確保できない曜日が発生した場合、それを補うために通常のカレンダー上の曜日とは違う曜日にみなして取扱う日のことをいいます。

2019年度は、みなし曜日はありません。

## ● 祝日の授業日

授業日数を確保するため、特定の祝日にも授業を行うことがあります。2019年度の祝日の授業日については2019年度行事予定表（p.11～）で確認してください。

## ● 教室について

授業は、基本的にLoyolaに登録されている教室で行われます。しかし、授業開始後の受講者数や設備などの事情によって、一時的もしくは恒常的に教室が変更となる場合があります。特に授業開始後しばらくは教室の変更が多く発生しますので、授業の前に確認する習慣をつけてください。

### ■ 恒常的な教室変更の場合

Loyolaの「授業掲示板」に変更後の教室および変更日等について掲示が出ます。

またLoyolaの「カリキュラム履修関係→時間割」または「掲示板（休/補/教室変更）→休講・補講・臨時教室変更参照」でも確認できます。

### ■ 臨時の教室変更の場合

Loyolaの「掲示板（休/補/教室変更）→休講・補講・臨時教室変更参照」画面で確認できます。

## ● 教科書

授業に必要な教科書、参考図書はLoyolaの「カリキュラム履修関係→シラバス参照」で確認できます。特に事前の準備を求められていないものは、初回の授業で教員の指示に従って準備してください。教科書、参考図書は紀伊國屋書店が販売します。Webによる発注となっていますので、購入にあたっての詳細はLoyola掲示板で確認してください。

※目白聖母キャンパス開講科目については、目白聖母キャンパスで購入できます。

## ● 休講

公務、出張、学会、病気などによって担当教員が授業ができなくなり、休講となる場合があります。休講情報は担当教員からの連絡によりLoyolaに掲示されますが、やむを得ず当日のお知らせとなる場合もありますので、授業前にLoyolaを確認する習慣をつけてください。

なお、Loyolaに休講掲示が出ていないにもかかわらず、授業開始時間から30分経過しても担当教員が入室しない場合は、学事センターに連絡し、その指示に従ってください。

## ● 補講

補講は、春学期と秋学期にそれぞれ設けられている補講日に原則として行いますが、このほかにも別日程で行う場合があります。いずれの場合もLoyolaに掲示をしますので、教室や日時を確認のうえ受講してください。

2019年度の補講日については2019年度行事予定表（p.11～）で確認してください。なお、補講は休講した分の授業を補うものなので、通常の授業と同様に扱います。

## ● 欠席した場合

本学に公欠や欠席届の制度はありません。忌引、交通機関遅延、病気、課外活動、就職活動などによってやむを得ず欠席した場合は、各自で担当教員に事情を説明してください。学事センターで欠席の連絡を取りつぐことはできません。ただし、定期試験の場合には、追試が認められるケースもあります（p.44～を参照）。

また、病気や怪我などの理由によって長期にわたり大学に来ることができない場合には、所属する学科の学科長もしくはクラス主任に相談してください（p.322～参照）。

## ● 感染症に罹患した場合

学校保健安全法に定められた感染症（インフルエンザ、はしか、百日咳、風疹、おたふくかぜ、水ぼうそう等）に学生が罹患した場合は、感染拡大を防ぐために所定の期間、登校禁止となります。万が一罹患した場合は、下記のとおり対応してください。

なお、新型インフルエンザなど新しい感染症の場合は、特別な措置がとられることがあります。Loyolaおよびホームページの掲示に注意してください。

1. 医師の指示に従い、感染の危険がなくなるまで自宅療養する。保健センターにFAX（報告用紙は大学ホームページからダウンロード）、Loyola、電話のいずれかで罹患を報告する。
2. 大学ホームページ上から「感染症治癒後登校許可証明書」をダウンロードし、登校が許可されたことを医師に記入してもらう。（登校禁止期間が記載されていれば医療機関発行の様式でも可）。  
※ダウンロードできない場合は、保健センターへ用紙を請求してください。
3. 登校時、上記証明書原本を保健センターに提出する。各担当教員には証明書の写しを提出する。

## ● 裁判員選任等に伴う授業等の出欠の取扱いについて

「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」に基づいて、今般導入された裁判員制度のもとでは、学生は裁判員の辞退等が認められていますが、裁判員になることを希望する学生の意思を尊重するため、学生が裁判員に選任された場合（その選任手続を含む）の授業等の出欠について、下記のとおり取り扱うものとします。

1. 対象となる学生  
本学に在籍する学部・大学院の正規生および科目等履修生（聴講生は含まない）
2. 対象となる事由
  - ①裁判員候補者として裁判員選任手続のために裁判所へ出向くとき
  - ②裁判員として裁判に参加するとき
  - ③補充裁判員として裁判に立会い等をおこなうとき
3. 手続き  
学生は、原則として事前に学事センター（教務）窓口申し出て、裁判員選任用所定の欠席届用紙を受取り、その欠席届とともに、裁判所から送達された文書（「選任手続日のお知らせ（呼出状）」の写し）を担当教員に提出し、当該授業を欠席することについて申し出る。また、事後には裁判所が発行する証明書類を提示して同教員に報告する。
4. 出欠の取り扱い  
上記所定の文書による申し出および報告があった場合、本人の不利益とならないよう、教員側で次のように配慮することといたします。
  - ①授業：「欠席」扱いとしない。代替措置については担当教員の判断による。
  - ②授業内試験：「欠席」扱いとしない。代替措置については担当教員の判断による。
  - ③定期試験：追試験の対象とする。通常の追試験願を期限までに提出する（p.44～参照）。

### \* 参考

学生も裁判員候補者として選ばれるものの、法律により裁判員の辞退を申し出ることができる事由に該当するので、出廷に関して想定され得る対応例は次のようになります。

（学生の対応例）

- a) 裁判員の選任手続や裁判員として裁判に参加する
- b) 学生という身分で、一般的に辞退する
- c) 定期試験時など特定の月や日は辞退する

（辞退を申し出ることができる主な事由）

- ・1年間を通じて辞退することができる一般的事由がある…「学生」という身分
- ・裁判員になることが特に難しい特定の月がある…定期試験時など
- ・他の期日に行うことができない社会生活上の重要な用務がある場合

## 2. 単位と科目

### ● 単位とは

すべての科目には一定の単位が定められており、これらの科目を履修して試験などに合格すれば単位が修得できます。単位数の計算方法は科目の種類によって異なります。自分が履修している科目が何単位であるかは、履修要覧の各学科や全学共通科目のページにある「開講科目担当表」に記載されています。

**卒業に必要な単位は、各学科または入学年次によって異なります。**自分が所属する学科のページにある、「1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準」「2. 標準配当表」を必ず参照してください。

なお、大学設置基準および学則第22条では、「授業科目の単位数は、1単位履修に45時間の学修を要することを標準とし」と定めています。このように、単位を修得するためには授業時間以外にも学習のための時間が要求されます。

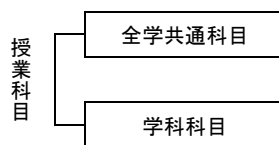
### ● 科目の区分

授業科目は大きく三つの区分に分けられます。全学部共通で開講されている「**全学共通科目**」と「**語学科目**」、各学科で開講されている「**学科科目**」です。なお、13年次生以前の授業科目は「全学共通科目」と「学科科目」二つの区分に分けられています。

【14年次生以降】



【13年次生以前】



※ここで述べる語学科目とは、言語教育研究センター開講の科目を指します。

#### 【区分を確認することの重要性】

授業科目の区分については、科目によっては複数の区分にあてはめることができる科目もあります。これらの科目は**自分の卒業要件にあわせて履修登録の際に区分を決める必要があります。**(複数の区分にまたがる科目については、学科によって異なりますので、各学科のページを参照してください。)

このような科目は履修登録時に区分を指定して履修する必要があるため、履修計画を立て、履修区分を予め理解した上で登録してください。科目の区分に関して確認したい場合や不明な点がある場合は、学事センター窓口で相談してください。

### ● 履修度

全学共通科目、語学科目および学科科目は、それぞれ履修度によって、さらに以下の四つに分類されます。

必修科目	必ず履修しなければならない科目
選択必修科目	数科目の中から学生が選択し、各学科所定の単位数を必ず履修しなければならない科目
選択科目	学生が自由に選択して履修する科目
自由科目	学問的興味・関心に応じて学生が任意に履修する科目(卒業に必要な単位としては認められない)

それぞれ必要な単位数は学科によって異なりますので、詳細については自分の所属する学科のページの「1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準」と「2. 標準配当表」を必ず参照してください。



### 3. ナンバリング

ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付けて分類することで、学修の段階や順序を表し、カリキュラムの体系的性を明示する仕組みです。

ナンバリングによって科目の分野やレベル設定、履修順序などを読み取ることができます。履修計画を立てる際の指針として役立ててください。

1) ナンバリング対象科目  
全学部開講科目が対象です。

2) ナンバリングの表示と見方

ABC	123	—	45	d	67
①	②		③	④	⑤

①学問分野名

②科目レベル

100番台 導入レベルの科目

200番台 基礎から専門的レベルへの橋渡しとなる科目

300番台 専門領域の科目、もしくは専門的知識を踏まえ社会との接点を探る科目

400番台 専門領域の科目（上級レベル、専門領域の演習）

③開講元名

④授業で使用する言語コード

⑤ユニーク番号

・各学科の詳細な付番方針・科目の分野については、各学科のページの履修上の注意に記載をしています。

3) ナンバリング掲載箇所

開講科目担当表の科目コードの隣の列に記載があります。

※例

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
BGS50100	GST200-21j00	グローバル化と政治学	2	春	上 智 太 郎	1・2		[190名]
BGS50200	GST201-21j00	グローバル化と経済学1	2	春	*上 智 花 子	1・2		[190名]
BGS50201	GST202-21e00	グローバル化と経済学2	2	秋	*上 智 花 子	1・2		[190名]

4) コード一覧

①学部門分野名

No.	分野	分科	分野名略称	分野名（英語）	分野名（日本語）
1	人文学	神学	THE	Theology	神学
2		宗教学	RES	Religious Studies	宗教学
3		哲学	PHL	Philosophy	哲学
4		美術史	ART	Art History/Visual Culture	美術史
5		文化	CUL	Culture	文化
6		文学	LIT	Literature	文学
7		文学	JLT	Japanese Literature	国文学
8		文学	JAL	Japanese Language Studies	国語学
9		文学	CLT	Chinese literature	漢文学
10		文学	ELT	English Literature	英文学
11		文学	GLT	German Literature	ドイツ文学
12		文学	FLT	French Literature	フランス文学
13		言語学	LNG	Linguistics	言語学
14		言語学	LGG	Linguistics (German)	言語学（ドイツ語）
15		言語学	LGF	Linguistics (French)	言語学（フランス語）

No.	分野	分科	分野名略称	分野名 (英語)	分野名 (日本語)	
16	人文学	言語学	LGH	Linguistics (Hispanic)	言語学 (イスパニア語)	
17		言語学	LGR	Linguistics (Russian)	言語学 (ロシア語)	
18		言語学	LGP	Linguistics (Portuguese)	言語学 (ポルトガル語)	
19		言語学	LGC	Linguistics (Communication Disorders)	言語聴覚障害学	
20		言語学	LGE	Linguistics (TESOL)	言語学 (英語教授法)	
21		言語学	LGJ	Linguistics (TJFL)	言語学 (日本語教授法)	
22		語学	ENG	English	英語	
23		語学	GMN	German	ドイツ語	
24		語学	FRN	French	フランス語	
25		語学	HSP	Hispanic	イスパニア語	
26		語学	CHN	Chinese	中国語	
27		語学	KOR	Korean	コリア語	
28		語学	RUS	Russian	ロシア語	
29		語学	POR	Portuguese	(ブラジル) ポルトガル語	
30		語学	ITL	Italian	イタリア語	
31		語学	IND	Indonesia	インドネシア語	
32		語学	TGL	Filipino	フィリピン語	
33		語学	ARA	Arabic	アラビア語	
34		語学	THA	Thai	タイ語	
35		語学	PER	Persian	ペルシア語	
36		語学	CAM	Combodian	カンボジア語	
37		語学	BUR	Burmese	ビルマ語	
38		語学	TUR	Turkish	トルコ語	
39		語学	VIE	Vietnamese	ベトナム語	
40		語学	HIN	Hindi	ヒンディー語	
41		語学	SWA	Swahili	スワヒリ語	
42		語学	JPN	Japanese	日本語	
43		語学	LAT	Latin	ラテン語	
44		史学	HST	History	歴史	
45		史学	GEO	Geography	地理	
46		文化人類学	ANT	Anthropology	文化人類学	
47		新聞学	JRN	Journalism	ジャーナリズム	
48		文化交渉学	CUI	Cultural Interaction	文化交渉学	
49		人文学	HUM	Humanities	人文学	
50		社会科学	法学	LAW	Law in general	法律一般
51			法学	JUR	Jurisprudence	基礎法
52			法学	PBL	Public Law	公法
53			法学	CVL	Civil Law	民事法
54			法学	CML	Commercial Law	商法
55			法学	CPL	Civil Procedural Law	民事訴訟法
56			法学	CRL	Criminal Law	刑事法
57			法学	SCL	Social Law	社会法・経済法
58			法学	INL	International Law	国際法
59			法学	PIL	Private International Law	国際私法・取引法
60			法学	ENL	Environmental Law	環境法
61			政治学	POL	Political Science	政治学
62			経済学	ECN	Economics	経済学
63			経営学	MAN	Management	経営学
64			経営学	ACC	Accounting	会計学
65	経営学		MRK	Marketing	マーケティング	
66	経営学		MMI	Miscellaneous	経営学専攻共通	
67	社会学		SOC	Sociology	社会学	
68	社会学		SSV	Social Service	社会福祉学	

No.	分野	分科	分野名略称	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
69	社会科学	心理学	PSY	Psychology	心理学
70		教育学	EDU	Education	教育学
71		ビジネスと経済	IBE	International Business and Economics	ビジネスと経済
72		ビジネスと開発	IBD	International Business and Development Studies	ビジネスと開発
73	総合人文社会	グローバル・スタディーズ	GST	Global Studies	グローバル・スタディーズ
74		国際関係論	IRS	International Relations	国際関係論
75		国際協力論	ICP	International Cooperation	国際協力論
76		地域研究	ARS	Area Studies	地域研究
77		地域研究	ASA	Area Studies (Asia)	地域研究 (アジア)
78		地域研究	AME	Area Studies (Middle East)	地域研究 (中東)
79		地域研究	AAF	Area Studies (Africa)	地域研究 (アフリカ)
80		地域研究	ANA	Area Studies (North America)	地域研究 (北米)
81		地域研究	ALA	Area Studies (Latin America)	地域研究 (ラテンアメリカ)
82		地域研究	AEU	Area Studies (Europe)	地域研究 (ヨーロッパ)
83		地域研究	ARE	Area Studies (Russia and Eurasia)	地域研究 (ロシア・ユーラシア)
84		日本研究	JST	Japanese Studies	日本研究
85	理工学	理工学	SCT	Science and Technology	理工学
86		理工学	MLS	Materials and Life Sciences	物質生命理工
87		理工学	EAS	Engineering and Applied Sciences	機能創造理工
88		理工学	ICS	Information and Communication Sciences	情報理工
89		理工学	MEC	Mechanical Engineering	機械工学
90		理工学	EEE	Electrical and Electronics Engineering	電気電子工学
91		理工学	ACH	Applied Chemistry	応用化学
92		理工学	CHM	Chemistry	化学
93		理工学	MTH	Mathematics	数学
94		理工学	PHY	Physics	物理学
95		理工学	BIO	Biology	生物科学
96		理工学	INF	Informatics	情報学
97		理工学	GRS	Green Science	グリーンサイエンス
98		理工学	GRE	Green Engineering	グリーンエンジニアリング
99		理工学	GSE	Green Science and Engineering	グリーンサイエンス・エンジニアリング
100	情報処理	情報処理	COM	Computer Studies	情報処理
101	看護学	看護学	NRS	Nursing	看護学
102	環境学	環境学	ENV	Environmental Studies	環境学
103	保健体育	保健体育	HPE	Health and Physical Education	保健体育
104	宗教・哲学	宗教・哲学	RPH	Religion/Philosophy	宗教・哲学
105	思考法	思考法	THP	Thinking Processes	思考法
106	複合領域	複合領域	CMF	Composite Fields Studies	複合領域
107	教職科目	教職科目	TCP	Teacher-training Course Program	教職科目
108	学芸員科目	学芸員科目	CCP	Curator Course Program	学芸員科目
109	実践科目	実践科目	SEP	Social Engagement Program	実践科目
110	卒業論文	卒業論文	GRP	Graduation Project	卒業論文
111	自主研究	自主研究	IDR	Independent Research	自主研究
112	留学	留学	SAC	Study Abroad Courses	留学

③開講元名

学部	学科	学科CD
神	神	91
文学部		12
	哲	11
	史	14
	国文	15
	英文	16
	ドイツ文	17
	フランス文	18
	新聞	19
総合人間科学部		80
	教育	81
	心理	82
	社会	83
	社会福祉	84
	看護	85
法学部		30
	法律	31
	国際関係法	32
	地球環境法	33
経済学部		40
	経済	41
	経営	42
外国語学部		50
	英語	51
	ドイツ語	52
	フランス語	53
	イスパニア語	54
	ロシア語	55
	ポルトガル語	56
総合グローバル	総合グローバル	21
国際教養	国際教養	65
理工学部		75
	物質生命理工	76
	機能創造理工	77
	情報理工	78
助産学専攻科		10
言語教育研究センター		01
全学共通科目		02
課程センター		03

④授業で使用する言語コード

j	日本語	} 当該言語のみで授業を行うもの（併用は含まない）
e	英語	
g	ドイツ語	
f	フランス語	
h	イスパニア語	
r	ロシア語	
p	ポルトガル語	
c	中国語	
k	韓国語	
i	イタリア語	
o	その他言語	} →併用や複数言語を使用し授業を行うもの
m	複数言語	

## 4. 履修登録

### ● 履修登録日程

履修登録は、セメスター（春・秋）・クォーター（1～4）ともに、所定の期間内に、Loyolaで履修登録手続きをする必要があります。

履修登録の際のLoyolaの操作手順や注意事項などの詳細は、「Loyola Handbook」の該当部分を参照し、間違いのないよう手続きをしてください。

※2019年度より初習6言語（ドイツ語・フランス語・イスパニア語・中国語・コリア語・イタリア語）コア科目の履修登録方法が大きく変更となります。次頁「初習6言語の履修登録方法変更について」を必ず参照してください。

#### ■ 春学期・1Q・2Q登録日程

	行事	年次	期間	備考
①	卒業自己判定期間	2・3・4年次生	4月1日（月）10：00～	Loyolaで自己判定ができます。
②	春学期・1Q・2Q科目履修登録期間	2・3・4年次生	4月1日（月）10：00～4月11日（木）21：00まで	春学期および1Q・2Q科目（抽選科目を除く）を履修する場合は、必ずこの期間内にLoyolaで履修登録をおこなうこと。
		1年次生	4月2日（火）10：00～4月11日（木）21：00まで	
③	春学期・1Q・2Q科目抽選エントリー期間	2・3・4年次生	4月1日（月）10：00～4月8日（月）12：00まで	春学期および1Q・2Q科目の抽選科目を履修する場合は、必ずこの期間内にLoyolaで抽選科目のエントリーを行うこと。
		1年次生	4月2日（火）10：00～4月8日（月）12：00まで	
④	春学期・1Q・2Q科目抽選科目登録結果発表	全学生	4月9日（火）13：00～	③の期間にエントリーした科目の抽選結果をLoyolaで確認することができます。
⑤	春学期・1Q・2Q科目抽選科目登録期間（先着順）	全学生	4月9日（火）13：00～4月11日（木）21：00まで	抽選エントリー期間で定員に満たなかった科目および、削除により定員に達していない科目について、Loyolaで先着順に登録を受け付けます。
⑥	春学期・1Q・2Q科目履修登録確認期間	全学生	4月12日（金）13：00～	履修登録した科目（②，③，⑤の期間に行った登録）の結果をLoyolaで確認することができます。
⑦	春学期・1Q・2Q科目履修登録修正期間	全学生	4月13日（土）10：00～4月18日（木）21：00まで	通常科目および抽選科目（一部科目を除く）をLoyolaで修正（追加・削除）することができます。
⑧	春学期・1Q・2Q科目履修登録確認期間（最終結果）	全学生	4月22日（月）13：00～	修正登録した結果（②，③，⑤，⑦の期間に行った登録）をLoyolaで確認することができます。
⑨	卒業自己判定期間	1年次生	5月1日（水）10：00～	Loyolaで自己判定ができます。
⑩	2Q科目追加履修登録期間	全学生※	6月7日（金）10：00～6月13日（木）21：00	2Q科目のみ履修登録できます。ただし、 <u>抽選科目については、登録できません。</u>

※主に、留学もしくは休学により②～⑦の期間に手続きができない学生を対象とする。これに該当しない学生は、2Q科目についてはできる限り②～⑦の期間に履修登録すること。

#### ■ 秋学期・3Q・4Q登録日程

	行事	年次	期間	備考
①	卒業自己判定期間	2019年9月 入学者を除く 全学生	9月10日（火）10：00～	Loyolaで自己判定ができます。 (2019年9月入学者は9月21日（土）～)
②	秋学期・3Q・4Q科目履修登録期間	2・3・4年次生	9月21日（土）10：00～9月29日（日）21：00まで	秋学期および3Q・4Q科目（抽選科目を除く）を履修する場合は、必ずこの期間内にLoyolaで履修登録をおこなうこと。
		1年次生	9月22日（日）10：00～9月29日（日）21：00まで	
③	秋学期・3Q・4Q科目抽選エントリー期間	2・3・4年次生	9月21日（土）10：00～9月25日（水）12：00まで	秋学期および3Q・4Q科目の抽選科目を履修する場合は、必ずこの期間内にLoyolaで抽選科目のエントリーをおこなうこと。
		1年次生	9月22日（日）10：00～9月25日（水）12：00まで	
④	秋学期・3Q・4Q科目抽選科目登録結果発表	全学生	9月26日（木）13：00～	③の期間にエントリーした科目の抽選結果をLoyolaで確認することができます。

	行事	年次	期間	備考
⑤	秋学期・3Q・4Q科目 抽選科目登録期間 (先着順)	全学生	9月26日(木)13:00 ～9月29日(日)21:00まで	抽選エントリー期間で定員に満たなかった科目および、 削除により定員に達していない科目について、Loyolaで先 着順に登録を受け付けます。
⑥	秋学期・3Q・4Q科目 履修登録確認期間	全学生	9月30日(月)13:00～	履修登録した科目(②, ③, ⑤)の期間に行った登録)の 結果をLoyolaで確認することができます。
⑦	秋学期・3Q・4Q科目 履修登録修正期間	全学生	10月1日(火)10:00 ～10月3日(木)21:00まで	通常科目および抽選科目(一部科目を除く)をLoyolaで修 正(追加・削除)することができます。
⑧	秋学期・3Q・4Q科目 履修登録確認期間 (最終結果)	全学生	10月7日(月)13:00～	修正登録した結果(②, ③, ⑤, ⑦)の期間に行った登録) をLoyolaで確認することができます。
⑨	4Q科目追加履修登録 期間	全学生※	11月19日(火)10:00 ～11月25日(月)21:00	4Q科目のみ履修登録できます。ただし、 <u>抽選科目につ いては、登録できません。</u>

※主に、留学もしくは休学により②～⑦の期間に手続きができない学生を対象とする。これに該当しない学生は、4Q科目については  
できる限り②～⑦の期間に履修登録すること。

## ● 初習6言語の履修登録方法変更について

**2019年度よりドイツ語・フランス語・イスパニア語・中国語・韓国語・イタリア語(以下初習6言語)の総合科  
目の履修登録方法が変わります。**当該科目を履修登録する場合は本項を熟読の上、所定の登録手続期間に履修登録を  
行ってください。

※初習6言語以外については2018年度までと登録方法に変更はないので、前項「履修登録日程」を参照の上履修登録  
を行ってください。

### ● 変更点

初習6言語は週2回授業が行われます。2019年度から所属学部により履修できる時間帯が指定されます。原則とし  
て履修登録をするのは、指定されたブロックの科目です。ただし、履修登録期間によっては他のブロックの科目を履  
修登録することもできますので、本項を参照の上所定の期間に履修登録を行ってください。また、全学部の3・4年次  
生については、「必修」「選択必修」として初習6言語総合科目を履修する場合(抽選科目登録期間(先着順)以降は  
履修度にかかわらず)は、全ブロックの科目にエントリー可能です。

※学部別の履修指定ブロックは本冊子p.197～を参照してください。

◇コア科目とは

初習言語は大きく2つの科目群に分けられます。

□総合科目

・科目名に「初級」、「中級」と記載されている科目。(例：ドイツ語総合1(初級)など)

□上級科目

・科目名に「上級」、「ADVANCED」と記載されている科目。

□オプション科目

・演習科目と検定対策科目がある。

※本項は初習6言語の総合科目の履修登録方法変更についての記載になります。上級科目・オプション科目の履修  
についてはこの限りではありませんので、前項「履修登録日程」を参照の上履修登録を行ってください。

### ● 履修登録できるタイミングと対象について

以下のとおり、履修度と所属学部により3つの登録期間に分類されます。これらの期間ごとに、登録可能な区分・  
ブロックが異なるのでよく確認の上、履修登録を行ってください。

#### 1) 抽選エントリー期間

対象：初習6言語総合科目を「必修」もしくは「選択必修」として履修しようとする学生

登録可能科目：原則として指定された曜日・時限のブロックに配置された科目

#### 2) 抽選科目登録期間(先着順)

対象：①初習6言語総合科目を「必修」もしくは「選択必修」として履修しようとする学生

②初習6言語総合科目を「選択」として履修しようとする学生

登録可能科目：原則として指定された曜日・時限のブロックに配置された科目

※残席のある科目に先着順での登録が可能な期間のため、残席には十分に留意した上で登録を行ってください。

### 3) 履修登録修正期間

対象：①初習6言語総合科目を「必修」もしくは「選択必修」として履修しようとする学生

②初習6言語総合科目を「選択」として履修しようとする学生

登録可能科目：指定された曜日・時限のブロックに配置された科目および他のすべての曜日・時限のブロックの科目

※残席のある科目に先着順での登録が可能な期間のため、残席には十分に留意した上で登録を行ってください。

履修登録修正期間は他のブロックの科目も履修可能となるが、履修登録を希望している科目に残席がなく、最終的に履修登録ができなくなる可能性があることにも十分留意の上、自己責任で履修登録を行ってください。

No.	行事	年次	期間	対象学生/登録可能科目
①	抽選エントリー期間	2・3・4年次	【春学期】4月1日(月)10:00~4月8日(月)12:00 【秋学期】9月21日(土)10:00~9月25日(水)12:00	対象：当該語学科目を必修もしくは選択必修科目として履修する学生 エントリー可能科目：指定されたブロック内の科目
		1年次	【春学期】4月2日(火)10:00~4月8日(月)12:00 【秋学期】9月22日(日)10:00~9月25日(水)12:00	
②	抽選科目登録期間 (先着順)	全学部生	【春学期】4月9日(火)13:00~4月11日(木)21:00 【秋学期】9月26日(木)13:00~9月29日(日)21:00	対象：全学部生(選択科目として履修する場合も含まれる) 登録可能科目：指定されたブロック内の残席のある科目
③	履修登録修正期間	全学部生	【春学期】4月13日(土)10:00~4月18日(木)21:00 【秋学期】10月1日(火)10:00~10月3日(木)21:00	対象：全学部生(選択科目として履修する場合も含まれる) 登録可能科目：全ブロックで残席のある科目

※3・4年次生については①から全ブロックの科目に履修登録をすることができる(①の期間は「必修」もしくは「選択必修」として履修する場合のみ)。

#### ●その他の注意点

・イタリア語については2019年度に科目の再編を行ったため、2018年度以前の単位の修得状況によってはLoyolaより履修登録ができない場合があります。本冊子p.220を参照の上、Loyolaでの履修登録ができない場合は所定の期日までに言語教育研究センター(6号館5階)に履修登録願を提出してください。

・ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語を2016年度以前に履修したことがある学生は、単位の修得状況によってはLoyolaより履修登録ができない場合があります。本冊子p.217~を参照の上、Loyolaでの履修登録ができない場合は所定の期日までに言語教育研究センター(6号館5階)に履修登録願を提出してください。

## ●履修登録とは

履修登録は、指定の期間内に各自が履修(授業を受ける)する科目を自ら決定し、自分自身の責任において登録する手続きのことで、履修登録は、抽選科目かどうかで、登録できる期間が異なります。

履修登録の手続きを誤ると、自分が履修しようと思っていた科目の履修が認められず、かつ、成績・単位の修得はできないため、登録は慎重に行ってください。また、登録の際にはLoyola上にある「Loyola Handbook」を熟読するようにしてください。なお、新入生は「履修登録クイックナビ」も参照してください。

ミスを防ぐために、履修登録完了後、必ず再度Loyolaにログインし、希望の科目が登録できているかを確認してください。画面のコピーをとっておくことを推奨します。

また、急なカリキュラム変更については、Loyolaの学事センター(教務)掲示板で都度お知らせしますので、必ず確認してください。

## ●最高履修限度について

単位修得に必要な十分な学習時間を確保し、勉学の質を維持するため、各学期および年間に履修登録できる単位数は上限(最高履修限度)が定められています。

最高履修限度は学科および入学年次によって異なりますので、自分の所属する学科の「履修上の注意」のページを参照してください。

※最高履修限度は履修登録できる単位数の上限です。単位を修得しなかったもの（履修中止したもの（W）や評価がFとなった科目）も含まれます。

※春学期の上限単位数＋秋学期の上限単位数＞年間の上限単位数の場合、春学期・秋学期がそれぞれ上限単位数内であっても年間の上限単位数を上回ることはできません。

■最高履修限度の数の例

春		秋		年間
1Q	2Q	3Q	4Q	
26		26		44

春学期科目20単位分を履修登録した場合

→秋学期には、年間（44単位）－春学期（20単位）＝24単位までしか登録できません。

上記の最高履修限度はあくまでも一例です。自分の学科の該当ページをよく確認して、年間の履修計画を立てるようにならしてください。

## ● 同一科目の重複履修について

同一科目を2回以上履修しても、卒業に必要な単位としては認められません。

同一科目とは、原則として科目コードが同じ科目のことです。

そのため、一度単位を修得した科目を再び履修することは原則としてできません。また、科目コードが異なっても、同一科目とみなされる科目は、履修登録することができません。

ただし、一部の科目については重複履修することができるものもあります。

詳細については各学部学科のページを参照してください。

同一科目の履修が必要な場合は学事センター（教務）窓口に相談に来てください。



## ● 抽選科目について

抽選科目とは、履修する定員数が定められている科目のことです。

開講科目担当表の備考欄に「〇〇名」という形で定員数が記載されています。

抽選科目の履修希望者は、各学期の抽選エントリー期間にLoyolaでエントリーを行う必要があります。

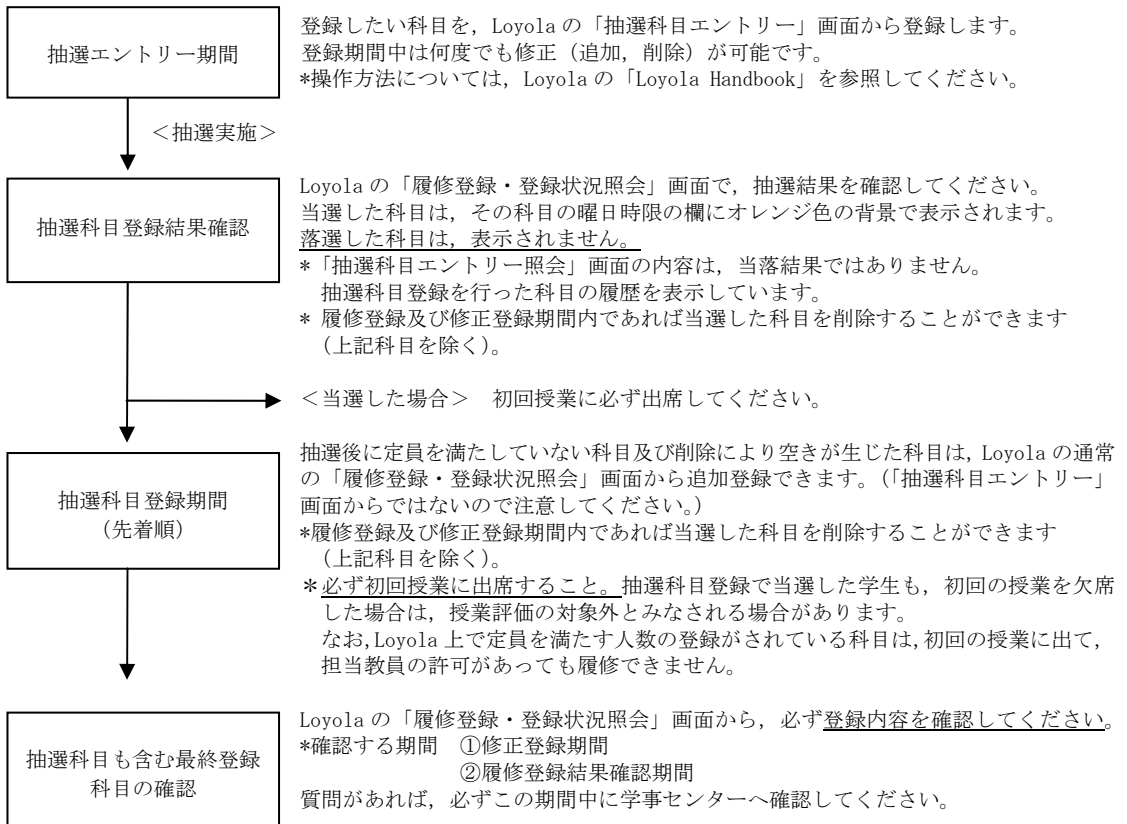
なお抽選はコンピュータにより行われ、当選者のみ自動的に履修登録されます。

抽選科目に当選した場合、当選した科目を履修登録及び修正登録期間内であれば削除することができます（下記の科目は削除はできません）。

### ■ 削除できない科目

- ・語学科目（英語選択科目を除く）
- ・キリスト教人間学科目

### ■ 抽選科目登録の流れ（14年次生以降の語学科目の抽選の流れは次頁を参照。）



※2Q/4Q科目追加履修登録期間には抽選科目のエントリーや登録はできません。

また、当該期間に2Q/4Qの抽選科目を削除したい場合は、当該期間の窓口時間中に学事センター窓口にてご相談ください。Loyolaでの削除はできません。

## ■ 抽選科目登録の流れ（14年次生以降の語学科目履修）

### 必修（英語を除く）／選択必修として履修する言語を登録（自言語登録）

※この登録をしていないと、抽選科目のエントリーができません。自言語登録の方法はクイックナビを参照すること。

↓

抽選

↓

先着申込

自言語登録した言語の語学科目のみエントリー可能。  
当選結果の確認方法は前頁の「抽選科目登録の流れ」と同じです。  
当選した場合は、自動的に語学科目（選択必修）の区分となります。  
当選した科目を削除することはできません。

また、初回の授業に必ず出席してください。

自言語登録した言語のうち、選択として履修する科目および  
自言語登録した言語以外の語学科目は先着申込で登録してください。  
また自言語登録した言語で、抽選科目エントリーを忘れてしまった  
場合や抽選にすべて外れてしまった場合もここで登録してください。  
追加登録した科目は削除できないので、注意すること。  
※先着申込登録の際に、履修度および区分を選択すること。

## ■ 抽選科目登録の注意点

- ・当該科目を履修するうえで条件がある場合（例：履修年次、学部学科など）、自身の年次や履修状況、学部学科が条件と異なる場合は登録されません。
- ・エントリーをする曜日時限に別の科目を登録している場合、エントリーした抽選科目は登録されません。
- ・当該年度・学期の履修上限を超過してエントリーした場合、登録されません。
- ・全学共通科目（選択科目）は、抽選に当選する上限科目数は各学期4科目です。なお先着順となった全学共通科目（選択科目）は上限を超えても登録が可能です。

## ● 集中科目について

集中科目とは、主に授業期間外に実施される科目を指します。履修要覧において、これらの科目の開講期は、春学期・秋学期もしくは、第1～第4クォーターで表示されていますが、備考欄に「集中」と記載されています。履修登録の時期は各開講期の履修登録期間と同じです。また、休業期間中に開講されるため、履修中止をすることはできません。各学期・年度の履修上限にも含まれます。

## ● 履修登録の注意点

### ■ 履修計画を綿密に立てる

卒業に必要な要件を確認しつつ、履修要覧およびシラバスを参照しながら、1年間の履修計画を立てましょう。2年次生以上の学生は、前年度までの単位修得状況も確認する必要があります。

科目によっては、秋学期に春学期の続きの科目を履修しなければならない場合もあります。春学期(第1, 第2クォーター)の履修登録時には、秋学期(第3, 第4クォーター)の必修科目の時間割も考慮しましょう。このように、履修計画は年間単位で考えるようにしてください。

また、学期および年間の最高履修限度の単位数も意識して履修計画を立てましょう。

(最高履修限度についてはp.33「最高履修限度について」を参照)

### ■ 履修登録期間内に必ず登録する

「履修しようとする授業科目は所定の期間に登録しなければならない(学則第50条)」

履修登録は、上記のように学則第50条で規定されているとおり、所定の期間以外に行うことはできません。登録期間は学年によって異なることがありますので十分気をつけてください。

### ■ 初回の授業へ必ず出席すること

初回の授業では、今後の授業スケジュールや評価方法など重要な説明がある場合がありますので、必ず出席してください。初回の授業の出席から授業評価の対象になっている科目もありますので(シラバスを参照してください)、欠席すると、以後の授業に出席することを認められない場合があります。またその場合でも、履修登録が自動的に削除になることはありません。自分で履修中止を行う必要があります。

### ■ 履修登録の確認を行う

履修登録したつもりが、きちんと登録されていなかった場合、いくら授業に出席していても評価の対象外となり単位の修得はできません。

履修登録は自分自身で責任を持って行うものです。履修登録ミスを防ぐため、履修登録後、履修確認期間に必ず再度確認し、間違えていた場合には修正登録期間に修正してください。

### ■ 履修登録操作に関する注意点

- ・履修登録操作をする際は、「Loyola Handbook」(Loyolaメニューから閲覧可能)をよく読んで行ってください。なお、新入生は「履修登録クイックナビ」も参照してください。
- ・Loyolaによる履修登録では、登録最終日の最終時刻までに登録を完了している必要があります(「履修登録・登録状況照会」画面にて、「登録完了」ボタンをクリックすることで完了します)。登録期間内にログインしていても、最終時刻までに「登録完了」ボタンをクリックしていないと履修登録が完了したことにはならないので、注意してください。登録最終日にパソコン、通信環境のトラブルで登録できなかった場合も、特例の措置はとりません。余裕をもって登録をおこなってください。
- ・履修登録の最終日は、大変混雑が予想されるため、できれば前日を目途に早めに登録を完了するよう心がけてください。期間中であれば、「登録完了」ボタンを押した後も、繰り返し修正(追加・削除)することが可能です。
- ・履修登録完了後は、登録されている科目に誤りがないかを期間中に必ず確認してください。最終時刻までの間に、「登録完了」ボタンを押した最後の状況が登録されます。
- ・最終段階の「履修登録・登録状況照会画面」をプリントアウトするか、もしくは画面のコピーのデータを保存しておくことを推奨します。その際は「登録完了」ボタンを押して、一旦ログアウトした後、再度ログインしたときのものでプリントアウトしてください。

### ■ 質問は窓口時間内に

履修登録についての質問がある場合は学事センター(教務)窓口で聞いてください。

電話での履修相談や問合せは受け付けできません。

## 5. 国際教養学部開講科目の履修について

### ● 受講資格

以下のいずれかの条件を満たしている事。

	条件	証明書類
TOEFL	550 (Internet-basedは79) 点以上	公式スコア* テスト実施日より2年以内のもののみ有効
TOEFLのITP	550点以上	
TOEIC (IPも可)	730点以上	
IELTS	6.0以上	
TEAP (4技能)	334点以上	
TEAP (CBT)	600点以上	合格証書または証明書*
実用英語検定	1級・準1級	
上智大学協定校交換留学	英語圏・英語で教育を行っている大学への交換留学を修了した者	履修願に大学名を記入

\*いずれもコピー可。また Loyola 外国語検定試験の画面で「承認」となっているスコアについては、該当ページを印刷したもので受付可。

### ● 必要書類

- ① FLA Course Registration Form (所定用紙)
- ② 受講資格を証明できるもの (国際教養学部開講科目をはじめ履修する場合のみ提出必要。上記証明書類の欄を参照。)

### ● 履修申込方法

- ① 履修登録期間までに、Loyola (教務) 掲示板から履修願・Course Scheduleをダウンロードし、履修計画を立てます。履修希望科目選択にあたっては、Loyola上のシラバスを確認して下さい。  
\*なお、以下の科目は国際教養学部正規生のための必修科目のため、他学部生は履修できません。  

ENG111 ENGLISH COMPOSITION 1	ENG112 ENGLISH COMPOSITION 2
ENG115 PUBLIC SPEAKING	THP101 THINKING PROCESS
ENG110 ACADEMIC ENGLISH SKILLS	

  
\*また、一部の科目は前提履修を必要としている為、履修を希望する場合は「FLA Bulletin of Information」及びシラバスを参照すること。
- ② 履修願に必要事項を記入し、学事センター (教務) 窓口へ提出してください。  
Loyola上では履修登録はできません。(登録日程の詳細についてはLoyolaの学事センター (教務) 掲示板で確認すること)。以下の点に特に注意してください。  
\*一度提出した履修願は取り下げることはできないので、十分注意すること。履修願を提出した科目を取りやめたい場合は所定の期間に履修中止申請を行うこと。
- ③ 国際教養学部開講の抽選科目は国際教養学部生の優先科目です。他学部生の履修に関しては、定員に満たなかった科目のみ履修登録が可能です。

なお、履修登録にあたっては、Loyolaで登録した科目が優先的に登録されます。従って、Loyolaで履修登録した科目と、国際教養学部の科目で履修手続を行った科目が曜日時限の重複をしていたり、国際教養学部の科目を履修登録した場合に年間の最高履修限度を超えてしまう場合には、申請した科目は登録されないので十分注意すること。履修登録の結果は、履修登録確認期間内にLoyolaの「履修登録・登録状況照会」画面で各自確認すること。

## 6. 履修中止

### ● 履修中止とは

授業に出席してみたものの、①授業の内容が自分の勉強したいものと違っていた、②授業のスピードについていけないだけの知識が不足していることに気がついた、③自分の履修計画を見直した結果、履修科目を減らしたい、という場合、定められた期間内に履修中止の手続きをすることができます。

履修中止の手続きは2種類あり、①Loyolaで行うものと、②学事センター（教務）窓口で「履修中止願」（紙）を提出するものがあります。

### ● 履修中止申請期間について

2019年度の履修中止申請期間は下記のとおりです。

#### ■ 春学期申請期間

日 時	結果確認期間	対 象 科 目
5月6日（月）10：00～8日（水）18：00まで	5月13日（月）10：00～	第1クォーター科目
6月24日（月）10：00～28日（金）18：00まで	7月2日（火）10：00～	春学期科目・第2クォーター科目

#### ■ 秋学期申請期間

日 時	結果確認期間	対 象 科 目
10月14日（月）10：00～16日（水）18：00まで	10月21日（月）10：00～	第3クォーター科目
12月2日（月）10：00～6日（金）18：00まで	12月10日（火）10：00～	秋学期科目・第4クォーター科目

\*Loyola（Web）画面から、各自確認してください。「入力したつもり」であっても画面に反映されていない場合は無効です。

\*必ず操作終了後、再度ログインしなおしたうえで、履修中止一覧に表示されているか、確認してください。

\*コンピュータの不具合や通信環境のトラブルによって履修中止申請最終日に操作ができなかった場合、特例の措置はとりません。

\*余裕をもって、できる限り締切り前日までに申請を済ませ、履修中止期間中に再確認が行えるようにしてください。

### ● 履修中止申請の注意点

#### ■ 履修中止できない科目

- ① 必修科目（全学共通科目、学科科目を問わず）
- ② 外国語科目／「必修」および「選択必修」としての語学科目（例外についてはp.39「履修中止願」による申請を参照してください）
- ③ 教育実習 ・ 博物館実習
- ④ 集中講義（履修中止期間までに授業が終了するもの。）

ただし、学科によっては必修科目以外でも履修中止できない科目や、履修中止ができる必修科目がある場合があります。各学科とも「履修上の注意」で確認してください。

■4年次生は履修登録単位の合計が卒業に必要な単位数、要件を満たしているか、十分に確認してください。

#### ■ 履修中止期間外の履修中止および履修中止の取消はできません

履修中止期間内であれば、Loyola上で履修中止の取消は可能ですが、期間終了後の取消や新たな科目の履修中止は一切認められません（履修中止期間以降に実施される集中科目も含む）。履修中止を行いたい科目がある場合は期間内に余裕をもって行ってください。ただし、履修中止した科目を翌年度以降再度登録することは可能です。

#### ■ 抽選科目でも履修中止することができます

抽選科目に当選したが、履修中止をしたい場合はLoyolaで履修中止をすることができます。（必修科目等の履修中止ができない科目もあります。）

■最高履修限度に含まれます

履修中止した科目の単位数分も学期および年間の最高履修限度に含まれます。  
秋学期の履修登録の際には、その分も含めて最高履修限度内で履修計画を立てるようにしてください。

■履修中止の確認を行う

履修中止期間終了後の取消や新たな科目の履修中止は一切認められません。申請ミスを防ぐために、履修中止手続完了後、必ず再度Loyolaにログインし、履修中止手続ができていることを確認するようにしてください。画面のコピーをとっておくことを推奨します。

●「履修中止願」による申請

2019年度の「履修中止願」の配布・受付期間は下記のとおりです。

行事	期間	結果確認期間	対象科目
第1クォーター「履修中止願」の配布・受付期間	5月6日（月）10：00 ～8日（水）15：30まで	5月13日（月）10：00～	第1クォーター科目 （必修科目を除く）
春学期・第2クォーター「履修中止願」の配布・受付期間	6月25日（火）10：00 ～6月28日（金）15：30まで	7月 2日（火）10：00～	春学期科目・第2クォーター科目 （必修科目を除く）
第3クォーター「履修中止願」の配布・受付期間	10月14日（月）10：00 ～16日（水）15：30まで	10月21日（月）10：00～	第3クォーター科目 （必修科目を除く）
秋学期・第4クォーター「履修中止願」の配布・受付期間	12月3日（火）10：00 ～12月6日（金）15：30まで	12月10日（火）10：00～	秋学期科目・第4クォーター科目 （必修科目を除く）

「履修中止願」の申請結果が確認期間になっても反映されない場合は、至急学事センター（教務）窓口まで来てください。

※窓口受付は平日のみ、11：30～12：30を除く。

※看護学科2・3・4年次生は、目白聖母キャンパス事務センターに提出できます。

■履修中止願の提出をもってのみ中止が認められる科目

学科学目

- 神学部：「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」
- 文学部：哲学科「卒業論文指導」・「卒業論文」  
史学科「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」  
国文学科「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」  
英文学科（15年次生以降）「RESEARCH PROJECT 1・2」 / （14年次生以前）「卒業論文1・2」  
ドイツ文学科「卒業論文1・2」  
フランス文学科「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」（18年次生以降）「卒業論文演習」 / （17年次生以前）「卒業論文演習A・B」  
新聞学科「卒業論文 a, b」
- 総合人間科学部：教育学科「卒業論文」  
心理学科「卒業研究 A・B」  
社会福祉学科「論文指導」
- 法学部：「演習（必修のみ）」
- 外国語学部（14年次生以降）：「卒業論文・卒業研究」
- 理工学部：物質生命理工学科「ゼミナールⅠ・Ⅱおよび卒業研究Ⅰ・Ⅱ」  
機能創造理工学科「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」  
情報理工学科「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」

\* 上記の学科学目については学科長の承認が必要。学科長の押印がないものは、受付期間内であっても受理できません。

### 外国語科目（13年次生以前）

外国語科目は以下の場合に限り、履修中止を受け付けます。ただし履修中止が可能かどうかを確認する必要がありますので、希望する場合は必ず受付期間中に Loyola の履修成績照会画面のプリントアウトを持参のうえ、学事センター語学科目担当に相談してください。

- ① 学科選択科目の場合(ただし神学部の学生が「現代外国語」・「古典語」・「現代語」として履修している場合は Loyola からの中止可。)
  - ② 卒業に必要な科目の場合
  - ③ 必修／選択必修として履修する言語の変更を希望する場合(一度「履修中止願」によって履修中止した言語は、次学期以降履修することはできません)
  - ④ 海外短期語学講座の単位付与確認書を提出済で、その単位の修得をもって必要単位の余剰が見込まれる場合
  - ⑤ TOEFL の単位認定で成績が付与され、その単位の修得をもって必要単位の余剰が見込まれる場合
- \* 単位認定の手続きだけでは履修中止とはなりません。別途履修中止の手続きをする必要があります。

\* 担当教員、学科長の許可は不要です。

### 語学科目（14年次生以降）

語学科目は以下の場合に限り、「履修中止願」による履修中止を受け付けます。ただし履修中止が可能かどうかを確認する必要がありますので、希望する場合は必ず受付期間中に Loyola の履修成績照会画面のプリントアウトを持参のうえ、学事センター語学科目担当に相談してください。

看護学科3・4年次生は、p.259「外国語科目（13年次生以前）」を参照のこと。

- ① 必修もしくは選択必修として履修する言語を変更する場合
- ② 海外短期語学講座の単位付与にかかる確認書を提出済みで、その単位の修得をもって卒業に必要な単位の余剰が見込まれる場合
- ③ TOEFL、編入学及び留学等における単位が認定済みであり、それによって必要単位数に余剰が出ている場合

※①②について、履修中止が認められた場合、次学期以降にその言語を必修もしくは選択必修として履修することはできません。

※③について、すでに申請が認められ、単位が認定済みの場合に限りです。これから申請予定及び申請中の場合は受け付けません。

## 7. 試験

### ● 試験の種類

春学期・秋学期それぞれの学期中および学期末に行われる試験については、その実施時期により以下の種類に分けられます。

試験種類	実施/提出日	日程等の掲示	追試験	備考
授業内試験	授業期間中(主に最終授業日等)に随時実施	各担当教員より授業内に個別に指示	対象外	語学科目は原則授業内試験となる。
定期試験(筆記試験)	定期試験期間中に実施	学事センターより Loyola にて掲示 (日程については下記参照)	対象	
レポート試験	学期末の指定された日迄に提出		—	Loyola 掲示は一部の情報のみ。詳細は、各担当教員から授業内に個別に指示される場合あり。

### ● 定期試験(筆記試験)・レポート試験の日程等の掲示

上記のうち、「定期試験(筆記試験)」および「レポート試験」がある科目については、その詳細について下記の日程で学事センターより Loyola にて掲示します。

また、授業内試験等の科目については「その他」として掲示されます。

#### 四谷キャンパス/目白聖母キャンパス <セメスター科目>

	日程掲示/公開日	定期試験(筆記試験)期間
春学期	2019年7月13日(土)	2019年7月27日(土)~8月3日(土)
秋学期	2020年1月8日(水)	2020年1月22日(水)~1月29日(水)

#### <クォーター科目>

	日程掲示/公開日	定期試験(筆記試験)期間
第1Q	2019年5月18日(土)	2019年6月1日(土)・6月8日(土)
第2Q	2019年7月13日(土)	2019年7月27日(土)~8月3日(土)
第3Q	2019年11月2日(土)	2019年11月16日(土)・11月23日(土)
第4Q	2020年1月8日(水)	2020年1月22日(水)~1月29日(水)

### ● 定期試験(筆記試験)の心得

#### ■ 受験上の注意

- ・ Loyola で試験教室を確認し、指定された試験教室で受験してください(授業実施教室と試験教室は異なる場合があります)。
- ・ スマートフォン・携帯電話・PHS・ウェアラブル端末などの電源は切って、鞆の中にしめてください。また、時計の代わりに使用することも認められません。
- ・ 試験開始後、20分以上遅刻すると理由の如何にかかわらず受験できません。  
交通遅延を含むいかなる理由があっても、所定の試験時間を延長することはありません。試験当日は早めに試験教室へ到着するよう心がけましょう。
- ・ 途中退場は試験開始30分後から試験終了10分前までとし、それ以外の試験時間中は退場できません。
- ・ 答案用紙を提出しないと退場できません。
- ・ 試験監督の指示に従わない場合や私語・態度の不正を注意しても改めない場合、当該学生の試験は無効になります。

#### ■ 持参するもの

- ① 学生証：必ず机の上に置くこと。学生証を所持しない学生はいかなる理由があっても受験できません。  
※学生証を忘れた場合は、2号館4階の証明書自動発行機にて「臨時学生証」(有料：500円、当日のみ)



有効)を発行してください。ただし、試験開始後20分までに「臨時学生証」を持って試験教室に入場できない場合は、他の遅刻者と同様、定期試験の受験ができません。

② 筆記用具

③ 下敷き：使用希望者のみ。白かそれに近い色に限ります。ノート・書籍などを下敷き代わりにすることはできません。

■答案について

- ・答案は、原則として1枚のみ配布します。配布の答案以外の用紙での提出は、無効になります。
- ・書き損じのため新たな用紙を再配布された場合、書き損じの分は回収されます。
- ・学生番号・氏名は、必ずボールペンもしくはサインペンで記入してください。未記入の答案は無効になります。

## ● 定期試験・授業内試験及びレポート試験での不正行為の禁止

絶対に不正行為を行ってはいけません。本学では、不正行為に対して厳格な対応を行います。なお授業期間内に随時行われる授業内試験において不正行為を行った場合やレポート試験における不正行為についても、定期試験と同様に厳しく処分されます。試験においては常に誠実な受験態度で臨んでください。

不正行為の具体例	処分内容及び履修科目等の取扱い
<p>1) 定期試験期間中の筆記試験（追試験を含む）における不正行為</p> <p>① 携帯電話等を指示された以外の場所・状態で保持していること ※携帯電話等とは、スマートフォン、PHS、パソコン、モバイルPC、タブレット端末、スマートウォッチ等の通信機能を有する機器、コードレスイヤホン、携帯音楽プレーヤー等の携帯型録音再生機器等を含むものとする。</p> <p>② あらかじめ参照することが許可された資料等以外のもの（資料等への許可されていない書込みを含む。）や携帯電話等を指示された以外の場所・状態で保持し、参照すること（参照できる状態であった場合も含む）</p> <p>③ 答案の不提出及び持ち帰り</p> <p>④ 机上や衣服、壁、身体等への書き込みの参照、及び書き込んだ状態の下で受験すること</p> <p>⑤ 他人の答案を覗き込むこと及びそれに準ずる行為</p> <p>⑥ あらかじめ参照することが許可された資料等の他の学生との貸借</p> <p>⑦ 私語その他、他の学生への迷惑行為</p> <p>⑧ 他の学生と答案を見せ合うこと</p> <p>⑨ 答案を他の学生と交換したり、あらかじめ解答を準備した別の答案とすりかえたりする行為</p> <p>⑩ 本人に代わり受験する行為、他人に依頼して受験させる行為（替え玉受験）</p> <p>⑪ 学生証を不正に利用する行為</p> <p>2) 授業内試験及びレポート等を含む論文等試験における不正行為</p> <p>① 定期試験に替わる授業内試験での不正行為 ※不正行為の具体例は上記1)に準ずる。</p> <p>② 定期試験に替わる論文等試験（レポート等を含む）での剽窃行為</p> <p>③ 本人に代わり論文等を作成する行為、他人に依頼して論文等を作成させる行為</p> <p>④ その他、論文等試験の公正な実施を妨げる行為</p> <p>3) 上記1), 2)の各号の検証のための指示に従わなかった場合</p>	<p><u>学則第60条の規定により、退学、停学、訓告のいずれかに処す。</u></p> <p>① 不正行為のあった科目を不合格（F）とする。</p> <p>② 停学に処した場合、当該停学の期間は修業年限に参入しない。（卒業期の延期）</p> <p>③ 上記に加え、当該学期に履修したその他の科目を不合格（F）とする場合がある。</p>
<p>◆処分の発効日は、不正行為の行われた日とする。</p>	

筆記試験において不正行為を行うことは、1科目の成績にとどまらず、あなた自身にとっての大きな不利益をもたらすことになります。安易な気持ちや一時の気の迷いから不正行為をすることの絶対がないよう注意してください。また、試験前に、持込みの可否、持込みが許されているものの内容についてLoyolaにて充分確認してください。

## ● 試験やレポート・論文作成に臨むにあたって

レポート試験における不正行為・不適切行為は、あなた自身の事前の注意深い態度によって十分に防ぐことが可能です。下記を熟読し、「アカデミック・オネスティ（学問的誠実性）」の遵守を心がけて、そのようなことのないように注意してください。

### ◆「アカデミック・オネスティ（学問的誠実性）」の涵養と遵守

上智大学は、その校名Sophiaが意味するように、叡智を究極のものとして尊重します。そのため、以下の(1)(2)にしめされるような「アカデミック・オネスティ（academic honesty/学問的誠実性）」の態度の涵養を、皆さんに求めていきたいと考えます。それは、Men and Women for Others, with Others の考え方にに基づき、他者の尊重・他者との協調を重視する本学の取り組みの方向とも関連するものであります。

- (1) 先人や同時代人の研究・情報源に敬意をはらって学習しつつ、自ら新たに深めていく。
- (2) 継続的な努力をつづけることで、自らの基本的な学力の向上に努める。

学問的にオリジナルであろうとするあまり、守るべき研究上のルールが守られないこと（データの偽装や捏造など）、また、他者の研究成果を自らのものであるかのように偽ったり、それに無自覚的であることなどは、共に「アカデミック・オネスティ」に反する態度であるといえます。

自らの学習の成果を確認する場面である定期試験（筆記試験やレポート試験）においても、日ごろの学習と変わらぬ「アカデミック・オネスティ」の態度の遵守が求められます。したがって、カンニングやレポートの盗用など、不正行為は強く戒められるものとなります。上智大学の学生らしい知を愛する姿勢を、皆さんが様々な場面で尊重し、涵養していくことを望みます。

### ◆レポートや論文作成の上で守るべき引用の方法について

各授業科目での成績評価方法の一つとして、レポートや論文の提出を求められることがあります。その作成において、最終的には自身による分析や考えを述べる必要があります。内容がひとりよがりにならないためには、過去や現在において行われている様々な研究成果に学び、それを活用して、その上に研究を積み上げていくことが大事になってきます。レポートや論文の作成に際しては、以下の点を守る必要があります。

- ① レポートや論文で論ずる考え方や発想、図表などが、何らかの文献や資料、Webサイトに載っている場合には、どの文献や資料、Webサイトのどの箇所に載っているかを明らかにしなければなりません。
- ② 文献や資料、Webサイトから直接引用する場合には、それが引用であることを「 」などで明示し、どの文献や資料のどの箇所から引用したかを明らかにしなければなりません。
- ③ 言うまでもなく、レポート・論文は自らが書いたものであり、友人・先輩・家族・知人などが書いたものを自分が書いたかのように提出することは許されません。

もし、あなた自身が書いた文章や論文が遠くの身知らぬ人に、あるいは身近で知っている人に、何の許しも相談もなく勝手に「自分が書いたものだ」として使われたら、あなたは思うでしょうか。引用や参照は著作者の権利保護と共に、学習や研究をする者同士のマナーとして考える必要があります。

上記①②の処理を怠って、引用であることを示さないまま、あるいはアイデアを負っている文献や資料を示さないまま、内容を引き写したり記述を進めたりすることは盗用や剽窃（ひょうせつ）と見なされます。海外では、「プレジャリズム(plagiarism)」とも称され、文献やWebサイトからの安易な切り貼りとして強く非難されています。また、他人の書いたものの提出である③が、虚偽行為にあたることは言うまでもありません。盗用や他人が書いたものの提出が明らかになった場合は、筆記試験での不正行為（カンニング）と同様に厳しい処分と厳重注意の対象となります。したがって、引用や参照にあたっては次の2つの重要なルールについて十分に注意を払い、守ってください。

- ▼ (1) 書籍やWebサイトからの引用や参照にあたっては、レポートや論文において、注記をつけて、資料の出所を明らかにします。引用の記載方法などは、学問分野ごとに多少の相違があるので、詳細は各教員に確認してください。以下のような内容を含んでいることが一般的です。

◇書籍からの引用例：著者名『書名』出版社名，刊行年，引用頁  
 ◇学術誌の論文等の引用例：著者名「論文名」『所収雑誌名』○巻△号，刊行年，引用頁  
 ◇Webサイトからの引用例： 作成者名「サイト名や記事名」〈URL <http://www.○○○.△△△>〉  
 閲覧日-20XX年11月1日（または最終更新日-20XX年6月30日）

- ▼ (2) 必要があり、他人の文章を自分のレポートや論文に直接取り込んで引用する場合は、その部分に「 」をつけ、直接引用した部分と自分が書いている地の文との違いを明瞭にする必要があります。

◇直接引用する箇所の例：  
 “著者の上智太郎はこの点について、「大学の存在というものは3つの観点から・・・ととらえる必要がある」と述べている（上智太郎，20XX，p.215）。”

高校段階までなら文献・資料やWebサイトを調べただけで評価されることもあったでしょうが、大学では誰のどこの研究成果なのかを明らかにし、その上で自分の議論・分析を組み立てていくことが大事になります。レポート・論文の執筆と提出に際しては、上記に記載したように、引用先や参照先の明記ならびに引用文と自分の地の文の明瞭な区別を行って、「アカデミック・オネスティ（学問的誠実性）」を遵守する態度で臨むことを強く求めます。

## ● 公共交通機関運行停止時の取扱い

共通事項の「公共交通機関運行停止時の取扱いについて」（p.20）を参照してください。

## ● 追試験について

以下の事由により、定期試験を受験できなかった学生は、『追試験願』（所定用紙）及び証憑書類を提出することによって追試験受験を認められることがあります。追試験の受験を認められた場合には、追試験料を納める必要があります。

なお、授業内（定期試験期間外）に試験を実施した科目は追試験を申請することができません。

### ① 追試験願を提出できる事由

原則として、『病気』、『三親等以内の忌引き』、『災害』、『交通機関の遅延』、『裁判員制度での選任』とします。申請時には試験当日に当該試験を受験できなかったことが証明できる以下の書類が必要です。上記以外（就職活動や課外活動等）は事由として認められません。

### ② 各事由の証明書および手続きについて

追試験願の提出にあたり、事由毎に必要な証明書とLoyolaの定期試験時間割照会画面を印刷したものがが必要です。定められた期限内に手続きを完了させなければなりません。

『病気』の場合

医師が発行した診断書または感染症治療後登校許可証明書（本学所定様式） ※領収書は不可

診断書は、以下のすべての内容が記載されている必要がある。

- 病名または病状と診察内容、試験当日に試験を受験できる状態になかったことが記載されていること。
- 受験できなかった試験日が受診日または療養期間として明記されていること。

※ 数日にわたって試験を欠席した場合、該当期間が受診日または療養期間として明記されていることが必要。上記a)b)の内容が記載されていない場合、書類記載内容不備により、追試験申請ができないので注意すること。

※ なお、感染症の罹患による追試験申請についても、追試験申請期間中の申請が必要となる。申請期間中に登校できない場合は、期間終了前に学事センターまで問い合わせること。

『三親等以内の忌引き』の場合	会葬御礼のはがき等
----------------	-----------

試験が受験できなかった日付が記載されていること。

※ 移動日は追試験対象とはならない。

『交通機関の遅延』の場合	各交通機関が発行した遅延証明書（乗車日付が当日のもの、および遅延時間が記載されたもの）インターネット上の遅延証明書を印刷したものでも可。
--------------	--

交通機関が20分以上遅延し、試験会場への到着が試験開始定刻から20分を超えたことにより、定期試験を受験できなかった場合、追試験を申請することができる。**交通機関の遅延当日のみ申請が可能。ただし、試験が5・6限の科目に限り、翌営業日11：30まで申請可。**

※ **学生本人の自宅から大学へ通常使用している路線の遅延に限る（自宅外からは申請不可）。**申請の際に、学生証裏面の「通学証明書シール」記載の住所を学事センターにて確認の上、申請を受け付ける。

※ 遅れた時間以上の遅延証明（例えば、試験開始から30分遅れた場合は、30分以上の遅延証明）でなければ認められない。初めから遅刻入室を想定して登校した場合、追試験の申請は不可。

※ 交通遅延が事由の場合、代理申請は不可。

<<交通遅延により試験開始時刻に間に合わなかった場合、遅延の時間により以下の対応を行うこと>>

◎ **試験開始後20分以内に到着した場合**

20分までの遅刻ならば受験可能なため、速やかに試験会場に向かうこと。そのまま受験をする。

◎ **試験開始後20分を超えて到着した場合**

遅延証明書を持って、速やかに2号館1階の学事センター（教務）窓口に来ること。到着時間等を確認し、遅延証明書を提出の上、追試験申請をすることができる。

★判断に迷う場合は、まず試験教室に行き、試験監督の指示に従うこと。

※目白聖母キャンパス開講科目については、目白聖母キャンパス事務センター窓口に来ること。

その他、『災害』、『裁判員制度での選任』の場合は、学事センター追試験担当宛に問い合わせをしてください。手続き等の詳細の指示を行います。

③ **追試験料**

1科目あたり2,000円

④ **追試験関連スケジュール（予定）** ※1Q・3Q科目のスケジュールを含む詳細はLoyola-学事センター（教務）掲示板を確認すること。

	2019年度春学期	2019年度秋学期
追試験申請期間 （追試験願提出期間）	春学期定期試験期間中（7月下旬）	秋学期定期試験期間中（1月下旬）
追試験料納入期間	7月下旬～8月初旬	1月下旬～2月初旬
追試験日程掲示（Loyola）	8月下旬	2月中旬
追試験日	8月下旬～9月初旬 ※追試験日を選択することはできません。	2月中旬～2月下旬 ※追試験日を選択することはできません。

具体的な追試験申請期間および注意事項等は定期試験前にLoyolaの学事センター（教務）掲示板に掲示します。この掲示板を見なかったために生じる不利益は学生本人の責任となります。

## 8. 学力の評価・成績

### ● 評価基準

学力の評価は、担当教員の授業方針・評価方針によって、試験（筆記・口頭・実技など）、レポート、授業参加の状況その他に基づいて行われます。

成績評価と判定基準は次のとおりです。

		評価	評点	QPI	内 容
判 定	合 格	A	100～90点	4.0	特に優れた成績を示したもの
		B	89～80点	3.0	優れた成績を示したもの
		C	79～70点	2.0	妥当と認められる成績を示したもの
		D	69～60点	1.0	合格と認められるための最低限度の成績を示したもの
		P	——	—	合格と認められる成績を示したもの
無 判 定	不 合 格	F	59点以下	0	合格を「A」「B」「C」「D」とする科目において、合格と認められるに足る成績を示さなかったもの
		X	——	—	合格を「P」とする科目において、合格と認められるに足る成績を示さなかったもの
無 判 定	履 修 中 止	W	——	—	所定の期日までに履修中止の手続きをしたもの
	認 定 科 目	N	——	—	修得単位として認定されたもの

各科目の成績評価は成績評価のガイドラインに則って行われます。

#### 【成績評価のガイドライン】

A評価を付与する割合は2割以内を目安とし、最大で3割までとする。

ただし、演習科目、指導科目、30人以下の講義科目等は除く。

各科目の成績は、担当教員がシラバスで明示した成績評価基準に照らして計算された素点に基づき「A」～「F」に評価されますが、本ガイドラインに則り、素点が90点以上となった学生が全体の3割を超えた場合、全体的に調整を行い、上位3割以内のものを「A」評価とし、以下は順次「B」「C」「D」「F」の評価を付すこととなります。

したがって、素点が90点以上となっても、「A」評価とならない場合があります。

### ● G. P. A. (Grade Point Average)

各評価のQuality Point Index (=QPI: 上表参照) と呼ばれる値に各科目の単位数をかけたものがQuality Pointとなり、Quality Pointの総合計を履修登録科目の総単位数 (W, N, P, Xとして表示された科目を除く) で割ったものがGPAとなります。W (履修中止), N (認定科目), P (合格), X (不合格) は計算式に含まれません。

#### 【GPAの計算式】

$$\frac{4.0 \times A \text{の修得単位数} + 3.0 \times B \text{の修得単位数} + 2.0 \times C \text{の修得単位数} + 1.0 \times D \text{の修得単位数}}{\text{履修登録科目の総単位数 (W, N, P, Xとして表示された科目を除く)}}$$

## ● 成績の公開スケジュール

2019年度の成績公開スケジュールは以下のとおりです。

対象科目	学年	公開期間	公開方法
春学期科目を含めた累計の成績	4年次生	8月27日（火）～	Loyolaの「成績－履修成績照会」
	1～3年次生	9月10日（火）～	
秋学期科目を含めた累計の成績	4年次生	2月21日（金）～	
	1～3年次生	3月16日（月）～	

## ● 成績評価確認願について

成績評価について疑問のある場合は、「成績評価確認願」を学事センター（教務）窓口で受取り、下記の提出締切日までに提出してください。期日を過ぎた場合の願い出は一切受け付けられません。

なお、4年次生については、各学期、別途受付期間を設けます。本人の申請のみ受け付けますので、日程についてはp.11～の行事日程表やLoyola（教務）掲示板で確認してください。

対象科目	提出締切
2019年度春学期・1Q・2Q科目	2019年 9月20日（金）15：30まで
2019年度秋学期・3Q・4Q科目	2020年 3月31日（火）15：30まで

提出にあたっては、該当科目に自分が臨んだ状況を充分吟味し、A～Fの成績評価基準を理解したうえで、学事センターで配布される記入上の注意をよく読み提出して下さい。

なお、以下のような理由による成績評価確認願の提出は受け付けることができません。

- ①単に再評価・再検討を願い出るもの。
- ②担当教員に情状を求めること。（卒業や教職員免許等の取得に関わる、等）
- ③他の学生との対比上の不満を訴えるもの。（友人はB評価だが、なぜ自分はC評価になったのか等）
- ④評価に疑問がなく、その評価になった理由のみを問い合わせるもの。（先生からの講評、解説がほしい、試験等の点数の開示を求めるもの等）
- ⑤「出席はしました」「試験は受けました」等具体的な内容の記載がないもの。

## ● 成績不振学生との面談について

上智大学では、学則第40条において、連続する2か年で合計32単位以上を修得できない場合は退学とすることを定めています。(下記「●単位修得不足者の扱い」参照)

そのような事態を防ぐため、GPA0.5未満の学生に対しては、学年末に所属学科から個別に連絡をし、学生生活や勉強計画を振り返り、今後の履修や勉強の進め方などについて相談する機会を設けます。これらの指導や相談を経ても勉強継続の意欲がないケースでは、退学を勧告する場合もあります。

なお、勉強や心身の悩みについては、年間を通して、学科教員だけでなくカウンセラーや職員も相談に乗る体制を整えていますので、希望があればいつでも相談を申し出てください。

\* 申込み先は公式ホームページ「学生生活」→「学生生活サポート」→「学内の学生相談窓口」を参照してください。

## ● 単位修得不足者の扱い

**連続する2か年** (注) において、学部学科が指定する科目を含む**合計32単位**以上修得できない者は退学となります。詳細は、p.304の学則第40条第1項運用細則を参照のこと。

(注) 連続する2か年について

神学部、文学部、総合人間科学部、法学部、 経済学部、外国語学部、総合グローバル学部、 理工学部（英語コース除く）	国際教養学部、理工学部英語コース
在学した連続2か年度をいう。ただし、休学した学生については、休学期間を含む年度は含めず、前後の年度とする。	休学した期間を除く連続した4学期とする。
(例) 前年度の第2クォーターを休学した場合 春学期                      秋学期 1 Q    2 Q    3 Q    4 Q ● 前々年度    在学   在学   在学   在学 前年度        在学   休学   在学   在学 ● 今年度       在学   在学   在学   在学	(例) 前々年度の4Qと今年度の1Qを休学した場合 春学期                      秋学期 1 Q    2 Q    3 Q    4 Q 前々年度    ●在学 ●在学 在学 休学 前年度       ●在学 ●在学 ●在学 ●在学 今年度       休学 在学 ●在学 ●在学
※●印のついた年度が連続する2か年に該当する。	※●印のついた4学期が連続する2か年に該当する。

単位の計算にあたり、以下の点に注意すること。

- ・ 単位の計算は、連続する2か年の修得単位を合算することによって算出される。神学部、文学部、総合人間科学部、法学部、経済学部、外国語学部、総合グローバル学部、理工学部（英語コース除く）の学生は、休学を含む年度に修得した単位は含まない。
- ・ 再入学、学士入学をした者については、再入学、学士入学後の在学年数及び修得単位数を計算する。
- ・ 編入学をした者については、編入学による認定年数を含めた在学年数及び編入学による認定単位を含めた修得単位数を計算する。
- ・ 留学期間が1年を超える場合、超える期間は休学と同様に扱う。
- ・ 連続する2か年に許可を受けた留学等による各種認定単位数は修得単位に含める。

## 9. 卒業要件と自己判定

### ● 卒業要件について

本学に入学した学生が卒業し、学位を取得するためには以下の2つの条件を満たす必要があります。いずれかの条件を満たせない場合は、卒業できず在学継続（留年）となります。

- 1: 修業年限を満たすこと。  
(原則としては4年です。ただし、編入学・再入学・学士入学の場合は修業年限が異なることがあります。)
- 2: 卒業に必要な所定の授業科目および必要単位数を修得すること。  
(卒業に必要な所定の授業科目および必要単位数は所属の学科および入学年次等によって異なります。)

### ● 卒業必要単位の確認は自分自身で

①上記の卒業要件を満たすための科目履修の計画を立てること ②卒業要件を満たしているかを確認すること  
以上の事柄は、学生個人の責任で行われるべきものです。  
学事センターでは履修に関する相談は行っていますが、卒業の可否についての照会や、一人ひとりの単位の確認および計算は行っていません。卒業の可否についての最終確認は、必ず各自の責任において行ってください。

### ● 卒業必要単位の確認方法について

#### ①履修要覧による確認

卒業に必要な科目および単位数については、所属の学科および入学年次等によって異なります。まずは、履修要覧の自分の学科および年次の「卒業に要する科目、単位数の最低基準」「標準配当表」「履修上の注意」を熟読したうえで、単位を修得した科目について、卒業必要単位数のどの区分の単位にあたるかを1つずつ確認してください。

#### ②Loyola『自己判定機能』による確認

上記の①履修要覧による確認とあわせて、Loyolaで公開している「自己判定機能」を使った確認もあわせて行いましょう。「自己判定機能」については下記を参照してください。

##### ■自己判定機能とは

Loyola上で、履修中単位数と修得済単位数を合計した累計単位数から不足単位数を算出し、卒業必要科目および単位数の修得状況について各区分ごとに参照することができます。  
この機能は卒業に必要な単位数の確認を学生自身がスムーズに行えるよう公開しています。あくまでもシステム上で単位計算を行った結果を示しているもので、卒業を保証するものではありません。

##### ■自己判定機能でうまく反映されないケースがあります

学科によってはカリキュラムが複雑なため、正しく計算・表示されないケースがあります。詳細についてはLoyolaに「自己判定の注意点」として掲載されていますので、必ず確認するようにしてください。

##### ■自己判定機能の公開期間について

自己判定機能はいつでも使用できるわけではなく、公開期間が決まっています。2019年度の公開期間スケジュールについてはLoyolaで確認してください。



## 10. 単位換算・単位認定

### ● 単位換算・単位認定とは

本学入学前に他の大学・短期大学等で修得した単位、もしくは入学後に海外の大学等へ留学し修得した単位を本学の修得単位に相当するものとして認定を受けることができます。

なお、単位認定の種類によって条件や認定の上限単位数などが異なります。単位認定を希望する場合は、詳細についてよく確認してから申請してください。

単位認定は、複数の部署や学科等を回覧し決裁されるため、受付後認定の結果が出るまで約1ヶ月かかります。科目の認定状況によって、その後の履修計画も変わってきますので余裕をもって申請しましょう。

なお、留学の単位換算に関しては、「留学期間中に修得した単位の換算および認定に関する取扱要領」(p.297～)も参照してください。

### ● 単位換算・単位認定された科目の成績について

単位換算および単位認定により認められた単位については、「N(認定)」という成績で表記されます。

また、必修科目を除き、基本的にはそれぞれの科目名ではなく科目の区分(選択必修、選択、〇〇群等)単位でまとめて表記されます。

「N(認定)」で表記されている成績については、履修登録の際の各学期および年間の「最高履修限度」の単位数には含まれません。また、GPAの計算にも含まれません。

### ● 単位換算・単位認定の取扱い期間について

単位換算・認定の申請書類の提出時期によって、「春学期」および「秋学期」のいずれの学期での「N」(認定)扱いとなるかが異なります。

2019年1月31日(木)～2019年7月25日(木)学事センター受付分→「2019年度春学期」の単位として認定

2019年7月26日(金)～2020年1月29日(水)学事センター受付分→「2019年度秋学期」の単位として認定

### ● 入学前既修得単位認定について

本学に1年次生として入学した学生(または再入学、学士入学した学生)が、入学以前に他の大学・短期大学・高等専門学校もしくは上智社会福祉専門学校において修得した単位を、30単位を上限として本学の修得単位に相当するものとして認定を受けることができます(入学後3ヶ月以内)。ただし、過去に本学で認定した既修得単位は対象外となります。詳細については、学事センター(教務)窓口にお問い合わせください。また、「入学前既修得単位認定に関する細則」(p.296)も参照してください。

### ● 編入学者の単位認定について

編入学者は、卒業までに修得することが定められている科目のうち、他大学等で既に修得した単位を本学の修得単位に相当するものとして認定を受けることができます。

#### ■ 認定できる単位の上限

① 全学共通科目および語学科目、学科科目のそれぞれにつき、各学科で定める卒業に必要な単位数を超えないものとする。

② 認定できる総単位数の上限は、各学科で定める卒業に必要な単位数の2分の1までの範囲内で学科が定める。あわせて、「編入学者の単位認定に関する細則」(p.295)も参照してください。

## ● 教員免許取得のための単位認定について

本学の修得単位として認定された単位のうち、教員免許取得のための単位として認定できる場合がありますので、単位認定を希望する場合は、課程センターにお問い合わせください。

## ● 大学院入学前科目履修制度について

成績優秀な学部生は、審査を経て、大学4年次に大学院各研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、本学の大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定されます。  
※大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、学部卒業に必要な単位としては認められません。

大学院入学前科目履修制度を実施している研究科・専攻は次のとおりです。  
入学前科目履修の詳細については、各研究科あるいは各専攻事務室にお問い合わせください。

- ・神学研究科
- ・文学研究科フランス文学専攻
- ・総合人間科学研究科社会福祉学専攻
- ・法学研究科（法科大学院のみ）
- ・経済学研究科
- ・地球環境学研究科
- ・理工学研究科
- ・グローバル・スタディーズ研究科国際関係論専攻

詳細については「学部生の大学院入学前科目履修に関する細則」（p.303）も参照してください。

## ● 技能審査（TOEFL・TOEFL ITP・TEAP）による英語の単位認定について

TOEFL, TOEFL ITPもしくはTEAPの試験において、ある一定基準以上のスコアを取得した場合、申請をすることで語学科目「英語」必修科目4単位分として認定を受けることができます。

スコアの基準値および申請方法等の詳細については、「語学科目」（p.191）および「技能審査による単位認定に関する細則」（p.299）を参照してください。

## ● 学生交流協定による単位認定について

在学中に本学と交流協定を締結している国内の他大学において修得した単位を本学の修得単位に相当するものとして認定することができます。

学生交流の形態は、「国内留学期」と「単位互換型」の2種類あります。

本学学生が交流先大学で修得した科目の単位は、「国内留学期」は通算30単位、「単位互換型」は通算10単位を上限として本学の修得単位として認定することができます。

学生交流協定の詳細については、学事センター（教務）窓口にお問い合わせください。あわせて「国内他大学との学生交流に関する細則」（p.302）も参照してください。

種類	交流先大学名	認定単位数の上限	交流の形態
国内留学期	清泉女学院大学 エリザベト音楽大学 長崎純心大学 藤女子大学	30単位	所属大学に学籍を置き（本学の学籍上の身分は「留学」）、交流期間中は受入大学で科目履修及び研究を行う。
単位互換型	東京純心大学 東京音楽大学 聖心女子大学	10単位	本学に籍を置き、当該大学における科目履修と並行して受入大学で科目履修及び研究を行う。

## ● 留学による単位換算について

在学中に交換留学（本学と交換留学協定を結んでいる海外の大学への留学）または一般留学（学位授与権があり、事前に学科長が許可した大学）において修得した単位を、30単位を上限として本学の修得単位に相当するものとして換算することができます（帰国後3ヶ月以内）。

### ■ 単位換算の計算式

(1) アメリカ等大部分の大学

$$1\text{回の授業時間(分換算)} \times \text{週の授業回数} \times \text{科目の開講期間(週数)} \div \text{上智大学の基準時間}$$

(2) スペイン、ブラジル等一部の大学

$$1\text{年間の総授業時間数} \times 60\text{(分換算)} \div \text{上智大学の基準時間}$$

上智大学の基準時間

科目種別	基準授業時間数
講義・演習	675分(1単位)
外国語・演習	1,350分(1単位)
実験・実習	2,025分(1単位)
体育実技	1,350分(1単位)

\* 単位換算の計算式の根拠となるクラススケジュールがないと換算はできないので、注意してください。

**※認定された単位「N」は、年間の最高履修限度には含まれません。またGPAの計算にも含まれません。**

その他の詳細については、グローバル教育センター発行の『留学ハンドブック』を参照してください。

## 11. グローバル教育センター取扱プログラムの単位付与について

海外短期語学講座、海外短期研修、実践型プログラム、インターンシップ科目、国連ユースボランティア実習全てにおいて、海外での現地研修を伴う場合、実費負担がかかること、プログラム参加者が最少催行人数に満たない場合や、やむを得ない事情で現地プログラムが中止となり、プログラムそのものの開講中止や内容変更もありうるので、慎重に履修計画を立てる必要があります。

### ● 海外短期語学講座による単位付与

本学授業休業中に海外の本学協定校等にて実施される語学講座プログラムに参加し、合格した科目については、外国語科目の単位（2単位分）が付与されます。ただし、単位が付与される学期をもって卒業を希望する学生は、プログラムには参加可能ですが単位は付与されません。

語学講座の成績については「P（合格）」もしくは「X（不合格）」のいずれかとなります。

語学講座のプログラム内容や詳細については、「語学科目」（p.227）、グローバル教育センター発行の『留学ハンドブック』および「海外短期語学講座に関する細則」（p.300）を参照してください。

### ● 海外短期研修による単位認定・単位付与

本学授業休業中に海外の本学協定校等にて実施されるプログラムに参加し、外国語による授業で専門科目を学ぶもので、ある程度の語学力がある学生を対象としています。ただし、プログラムが実施される学期をもって卒業を希望する学生は、プログラムには参加可能ですが単位は付与されません。

海外短期研修には2種類あり、それぞれ成績の表記が異なります。

- ① 研修校で修得した単位を単位換算手続きによって認定するもの  
→表記は「N（認定）」となります。
- ② 本学の開講科目として科目登録を行うもの（単位換算手続きは不要）  
→表記は「P（合格）」もしくは「X（不合格）」となります。

海外短期研修の種類や詳細については、p.158の一覧表、グローバル教育センター発行の『留学ハンドブック』および「海外短期研修に関する細則」（p.301）を参照してください。

### ● 実践型プログラムによる単位付与

本学では、学期中・休業中に海外での現地研修を含むさまざまなプログラムを用意しています。

#### 【夏期・春期休業中実践型プログラム】

本学授業休業中に海外での現地研修を含むプログラムに参加し、合格した科目については、全学共通科目の選択科目の単位が付与されます。ただし、単位が付与される学期をもって卒業を希望する学生は、プログラムには参加可能ですが単位は付与されません。

各プログラムの成績については「P（合格）」もしくは「X（不合格）」のいずれかとなります。

実践型プログラムの詳細については、「グローバル教育センター」（p.111）、全学共通科目選択科目のページを参照してください。

## ● インターンシップ科目による単位付与

本学と協定を結んだ国内外の企業、国際機関の日本代表部などでのインターンシップ（2～4年生対象）と事前事後の講義受講や課題提出を行うことで、全学共通科目選択科目の単位が付与されます。ただし、単位が付与される学期をもって卒業を希望する学生は、プログラムには参加可能ですが単位は付与されません。インターンシップ実施期間、派遣先企業・機関等詳細は「グローバル教育センター」（p. 111）を参照するか、グローバル教育センターにお問い合わせください。

また、学期を通じての派遣となる中期・長期のインターンシップについては、派遣が決定した時点で、当該学期及びその後の履修について必ず学事センターに相談すること。

インターンシップ科目の成績については「P（合格）」もしくは「X（不合格）」のいずれかとなります。

## ● 国連ユースボランティア実習による単位付与

学内および学外選抜と事前研修を経て、秋学期中に国連関係機関にて実践型実習を行うものです。派遣学期中は他の科目の履修はできません。派遣が決定した時点で当該学期及びその後の履修について必ず学事センターに相談すること。事前事後の研修を受けた上で、実習終了後に「P（合格）」もしくは「X（不合格）」のいずれかの成績が付与されます。ただし、単位が付与される学期をもって卒業を希望する学生は、プログラムには参加可能ですが単位は付与されません。

\*2019年度は休講となります。

## ● サマーセッション

グローバル教育センター開講のサマーセッション科目を履修することができます。サマーセッション科目は学期および年間の最高履修限度には含まれません。登録方法やプログラムの詳細についてはp. 163を参照してください。

# 学籍（各種届出・証明書など）

## 1. 学籍

…… p.56

学生番号・学生証・在学期間・在学継続・留学  
休学・復学・停学・退学  
個人情報の変更  
在留資格（外国籍の学生のみ）

## 2. 証明書

…… p.62

証明書自動発行機による発行のもの  
窓口申込による発行のもの

## 3. 転部・転科／再入学／学士入学

…… p.63

転部・転科  
再入学・学士入学

## 4. 9月卒業・早期卒業

…… p.64

9月卒業・早期卒業

# 1. 学籍

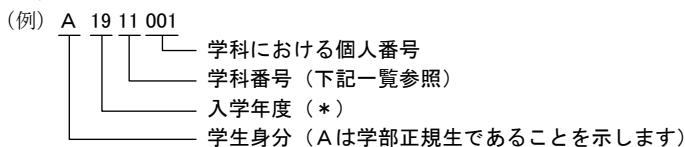
## ● 学籍とは

本学に学生として登録されている者の籍です。大学では、学籍情報として本人氏名、生年月日、国籍、在留資格(外国籍の者)、連絡先、保証人情報等の個人情報や、学生番号、所属、身分(学部生、大学院生等)、学籍異動履歴(入学、休学、留学、卒業)等を管理しています。

ここでは、学生番号や学生証、学籍に関わるルールや手続きについて説明します。

## ● 学生番号

入学すると各人に固有の学生番号が与えられます。学生生活を送る上で大切な番号ですから、正確に記憶して使用しましょう。



\* 編入学者、学士入学者、再入学者は指定された学年にしたがっていませんので、実際に入学した年度と異なる場合があります。

### ■ 学科番号一覧

学部	学科	学科番号
神学部	神学科	91
文学部	哲学科	11
	史学科	14
	国文学科	15
	英文学科	16
	ドイツ文学科	17
	フランス文学科	18
	新聞学科	19
総合人間科学部	教育学科	81
	心理学科	82
	社会学科	83
	社会福祉学科	84
	看護学科	85
法学部	法律学科	31
	国際関係法学科	32
	地球環境法学科	33

学部	学科	学科番号
経済学部	経済学科	41
	経営学科	42
外国語学部	英語学科	51
	ドイツ語学科	52
	フランス語学科	53
	スペイン語学科	54
	ロシア語学科	55
	ポルトガル語学科	56
総合グローバル学部	総合グローバル学科	21
国際教養学部	国際教養学科(春入学)	67
	国際教養学科(秋入学)	68
理工学部	物質生命理工学科	76
	機能創造理工学科	77
	情報理工学科	78

## ● 学生証

学生証は上智大学の学生であることを証明するものです。学生生活を送る上で、学内・学外を問わず提示が必要な場合がありますので、**常に携帯**してください。特に下記にあげたケースで学生証を持参していない場合、サービスを受けられないことがあります。

学生証は、いかなる理由があっても**他人に貸与、譲渡することはできません**。また、退学等により学籍を失った場合は、速やかに本学に返却してください。

### ■ 学生証が必要な場合

- ① 試験を受けるとき
- ② 証明書や学割証を取得するため証明書自動発行機を利用するとき
- ③ 本学図書館に入館するとき、図書の貸し出しを受けるとき

- ④ 通学定期券を購入するとき
- ⑤ 通学定期券や学割で乗車船し、係員の要請があったとき
- ⑥ 学内窓口で各種申請、提出、問い合わせをするとき
- ⑦ 本学教職員から提示を求められたとき

### ■在籍確認シールの貼り替え

学生証は、裏面に在籍確認シールを貼った状態で、はじめて学生証として機能します。在籍確認シールの有効期限は1年間ですので、**年度はじめに必ず貼り替えてください**。住所を変更して通学区間が変更になった場合や、定期券の発行控欄が足りなくなった場合は、学事センター（学籍・証明書）窓口申し出てください。

### ■記載事項に変更がある場合

学生証の記載事項（氏名や生年月日等）に誤りや変更がある場合は、学事センター（学籍・証明書）窓口申し出てください。

### ■磁気データ不良が原因で読取ができなくなった場合

磁気データ不良により図書館入館、証明書自動発行機の利用ができなくなることがあります。本事象が発生した場合は、学事センター（学籍・証明書）窓口申し出てください。

〈お願い〉

スマートフォンケースの金具、バッグの留め具等の磁石等の磁気を帯びたものに学生証を近づけた際、磁気データが破損する場合がありますので、一緒に保管等しないようにしてください。

### ■紛失・汚損・破損してしまった場合

再発行となりますので、「**学生証再発行願**」（所定用紙）に手数料分の証紙（1,000円）を購入・貼付の上、学事センター（学籍・証明書）窓口申し込んでください。

## ● 在学期間

本学に在学可能な期間は8年間です。なお、休学期間はこの在学期間に含まれません（学則第38条）。

本学の教育課程を修了するために必要な期間（修業年限）は、早期卒業の場合を除き、4年です。なお、休学・停学期間および1年を越える留学期間は修業年限に含まれません。（学則第13条、第57条の2）

## ● 在学継続

入学後4年間で卒業の要件を満たさなかった場合は、在学継続となります。

在学を継続することになった場合、有効期限を延長した学生証を、3月下旬に学生本人住所宛、郵送します。

在学継続となった場合に、学費の減額が適用される場合があります。詳細は学事センター（学費）窓口にお問い合わせください。

## ● 留学

本学における「留学」には、「交換留学」と「一般留学」があります。所定の「留学願」を期日までに提出しなくてはなりません。学籍上「留学」の扱いにはありませんが、休学して海外勉学したり、長期休暇中に短期のプログラムに参加するなどの方法もあります。

留学の種類や期間によって、学費、願出書類、修業年限への算入や単位換算の可否などが異なります。留学を希望する学生は、グローバル教育センター発行の『留学ハンドブック』を熟読の上、計画を立てて手続きを行ってください。

### ■留学の資格

交換留学または一般留学の場合、留学を開始する学期までに本学に少なくとも1年以上在学し、32単位以上を修得しておく必要があります。



## ■ 期間

交換留学できる期間は2クォーター（第1・第2クォーター，または第3・第4クォーター）または4クォーター（第1・第2・第3・第4クォーター，または第3・第4・第1・第2クォーター）です。一般留学は，1クォーター単位で可能です。「留学」は最大2年間まで可能ですが，修業年限に含まれるのは，そのうち1年間までです。

## ■ 提出期限

交換留学の場合は，グローバル教育センターの指定した期日までに「留学願」を提出してください。

一般留学の場合は，留学開始の1ヶ月前かつ留学を希望するクォーターの前日までに「留学願」を学事センター（学籍・証明書）窓口へ提出してください。

## ■ 保険の加入

大学が関知するすべての海外渡航プログラムに参加する学生は，大学の指定する保険ならびに危機管理サービスに加入することを義務付けられています。これは，一般留学や休学による海外勉強も含まれます。詳細はグローバル教育センターに問い合わせてください。

## ■ 帰国届

帰国後は1ヶ月以内に「帰国届」を学事センター（学籍・証明書）窓口へ提出してください。交換留学の場合は，交換留学レポートをグローバル教育センターへ提出して確認印を受けてから提出してください。

## ■ 単位換算

留学中に修得した科目の単位は，最高30単位まで本学の単位に換算することができます（ただし休学による海外勉強の場合を除く）。詳しくはp.50「10.単位換算・単位認定」，および『留学ハンドブック』を参照してください。

# ● 休学

病気，その他のやむを得ない理由で休学しようとする場合は，所属学科長またはクラス主任と相談のうえ，所定の「休学願」に必要事項を記入して学事センター（学籍・証明書）窓口へ提出してください。なお，病気の場合は医師の診断書を添付する必要があります。

また，休学して海外留学をする学生は，大学の指定する保険ならびに危機管理サービスに加入することが義務付けられています。保険に関する詳細はグローバル教育センターに問い合わせてください。

なお，休学期間は修業年限に含まれないので，休学期間分は卒業が延期されます。また，卒業要件を満たしていても，休学している学期は卒業することができません。

## ■ 期間

休学できる期間は1クォーター単位です。休学期間は，連続2年，通算4年を超えることはできません。（学則第32条）

## ■ 提出期限

休学期間（クォーター）	提出期限
4月1日～6月6日（第1クォーター）	4月30日（火）
6月7日～9月20日（第2クォーター）	6月30日（日）
9月21日～11月18日（第3クォーター）	10月31日（木）
11月19日～3月31日（第4クォーター）	12月20日（金）

**提出期限を過ぎた場合は，どのような理由であっても受理できません**ので注意してください。郵送による提出の場合，提出期限当日の消印有効になります。連続2年分まで一括して受け付けることができます。なお，前もって休学の計画がある場合は，休学をする年度またはクォーターがはじまる1ヶ月前までに「休学願」を提出してください。

## ■ 学費

休学期間中の授業料等学費は減額されます。詳細は学事センター（学費）窓口にお問い合わせください。

## ● 復学

休学期間が満了した場合は、自動的に復学となるので復学の届出は必要ありません。ただし下記の場合は、復学を希望するクォーターが始まる前日までに、所定の「**復学届**」を提出してください。

- ① 病気により休学した場合（「**医師の診断書**」を添付してください）。
- ② 2クォーター以上の休学・留学について許可が下りている場合で一部のクォーターで休学・留学の事由が終了したため、休学・留学期間を短縮して復学する場合（1クォーター以下に短縮することはできません）。

## ● 停学

試験の際の不正行為等に対しては、学則第60条により停学、退学等厳しい処分が行なわれます。なお停学期間は修業年限に算入されませんので、標準修業年限（4年）内に卒業することはできません。無期停学の場合は、解除日の翌日から、有期停学の場合は期間満了の翌日から復学扱いとなります。

## ● 退学

退学には自主退学と退学を命ぜられるものと2種類あります。

### ■ 期日

退学の期日は学期末日（9月20日または3月31日）に限ります。

### ■ 自主退学

事情により退学しようとする場合は、所属学科長またはクラス主任と相談のうえ、所定の「**退学願**」に必要事項を記入し、原則として希望する退学の期日までに学事センター（学籍・証明書）窓口にて**学生証を添付して**提出してください。

退学を願い出る者はその時期までの授業料等学費を納入済みでなければなりません。

なお、春学期末日を退学日とする「退学願」を春学期末までに提出し、許可された場合のみ、学費は減額されます。詳細は学事センター（学費）窓口にお問い合わせください。

### ■ 退学を命ぜられるもの

下記の者は退学を命じられます。

- ① 在学期間満了  
在学期間（休学期間は含まない）が8年を満了した者。
- ② 学則40条該当者  
連続する2年間において、学部学科が指定する科目を含む合計32単位以上を修得できなかった者。
- ③ 授業料等学費未納  
定められた授業料等学費を期限までに納付しない者。
- ④ その他  
学則第60条、61条に該当する者など。

## ● 個人情報の変更

### ■ 住所・電話番号の変更

本人または保証人の住所や電話番号に変更があった場合は、Loyola の「学生住所変更」メニューから変更してください。国外に居住する保証人の住所変更は Loyola からできないため、学事センター（学籍・証明書）窓口備付けの「住所変更届」を提出してください。

本人の住所変更の場合は、Loyola で変更した後に、学事センター（学籍・証明書）窓口で学生証裏面の「在籍確認シール」を受け取り、貼り替えてください。

### ■ 本人氏名の変更

本人氏名の変更があった場合は、「住民票の写し」（本人氏名・性別・生年月日が記載されたもの。本籍・続柄・マイナンバーは不要。）を添付して、学事センター（学籍・証明書）窓口備付けの「氏名変更届」を提出してください。

### ■ 保証人の変更

保証人を変更する場合は、学事センター（学籍・証明書）窓口備付けの「保証人変更届」を提出してください。

※保証人とは

日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者で、原則として父母です。ただし、外国籍の者については、国外に居住する者も可とします。保証人には、学費請求書類、学事上の重要事項通知、大学の広報紙等の郵送、緊急事態について電話連絡をする場合があります。ただし、国外保証人には郵送されない書類があります。また、休学・留学・退学等の申請には保証人自筆の署名と捺印が必要です。

### ■ 国籍の変更

学生本人の国籍の変更があった場合は、「住民票の写し」（本人氏名・性別・生年月日・国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が記載されたもの）を学事センター（学籍・証明書）に提出してください。

## ● 在留資格（外国籍の学生のみ）

### ■ 在留資格・期間の報告

外国籍の者は全員、在留資格に関わらず在留資格と在留期間について、大学に報告する必要があります。入学時に提出した住民票の写しに書かれた在留期間を更新したり、在留資格を変更したときは、**速やかに在留カードのコピーを学事センター（学籍・証明書）窓口**に提出してください。提出がない場合、Loyola の ID 使用停止、奨学金受給資格の喪失、その他在学する上で不利となる扱いを受けることがあります。

「留学」の在留資格の在籍者については、入学、卒業、退学時および所在不明となった場合に入国管理局に報告します。

### ■ 在留資格「留学」

在留資格とは、外国籍の者が入国・在留して従事することができる活動について明らかにしたものです。在留カードは在留資格を証明するもので、常に携帯しなくてはなりません。

大学で学修するための在留資格が「留学」です。在留資格に該当する活動を行うことなく、日本に 3 ヶ月以上滞在すると在留資格が取消の対象となります。「留学」の場合、休学や退学がこれに該当しますので、休学、退学する場合は速やかに出国するか、在留資格を変更する必要があります。

### ■ 「留学」の在留期間更新

外国籍の者で「留学」の在留期間の更新を希望する場合は、在留期間更新許可申請書の「申請人等作成用 1~3」を記入し、「所属機関 1~2」の作成を学事センター（学籍・証明書）で申し込んでください。手数料は 200 円、所要日数は 3 日程度です。

在留資格の有効期限については、学生自身で意識しなくてはなりません。有効期限の 3 ヶ月前から前日まで、入国管理局で在留資格の延長申請ができますので、延長の必要がある場合は早めに申請の準備を進めてください。在留期間を過ぎて更新の手続きをしていない場合は不法滞在となり、処罰の対象となる可能性がありますので、注意してください。

在留期間更新が許可され、新たな在留カードが発行された時は、**速やかに在留カードのコピーを学事センター（学籍・証明書）窓口**に提出してください。

## ■在留資格変更

外国籍の者で、他の在留資格から「留学」に変更を希望する場合は、在留資格変更許可申請書の「申請人等作成用1～3」を記入し、「所属機関1～2」の作成を学事センター（学籍・証明書）で申し込んでください。手数料は200円、所要日数は3日程度です。在留資格を変更した場合は、14日以内に区役所等に届け出てください。また、新たな在留カードが発行された時は、速やかに在留カードのコピーを学事センター（学籍・証明書）窓口提出してください。

## ■休学・留学等で日本国外に出国し「留学」の在留資格が失効する場合

外国籍の者で、休学・留学等で日本国外に出国し「留学」の在留資格が失効する場合、在留資格認定証明書（COE）の再申請が必要になります。再申請手続の詳細は学事センター（学籍・証明書）窓口にお問い合わせください。申請から在留資格認定証明書（COE）の発行まで、2ヶ月以上かかる場合もあるため、入国を希望する日から3ヶ月前までに問い合わせてください。

## 2. 証明書

各種証明書は、証明書自動発行機によるものと、窓口申込によるものがあります。**証明書の種類を確認のうえ**、申込を行なってください。それぞれの発行手順等は下記のとおりです。

### ● 証明書自動発行機による発行のもの (注1) (注3)

証明書種類	発行手数料	所要日数	備考
在学証明書 (和文・英文)	200円	即日	証明書自動発行機の設置場所 ・2号館4F ・目白聖母キャンパス (事務センター内)  取扱い時間 月～金 9:00～17:00 *行事等で変更する場合は掲示します。
成績証明書 (和文・英文)	200円		
卒業見込証明書 (和文・英文) (注2)	200円		
学割証 (年間10枚) (注4)	無料		
健康診断証明書 (本学所定用紙・和文)	300円		
臨時学生証 (定期試験期間中のみ発行)	500円		

証明書自動発行機のアナウンスに従って操作してください。

- (注1) 学生証がないと発行できません。証明書自動発行機は在学生のみの利用可能です。
- (注2) 卒業見込証明書は、あくまでも学生本人がその必要要件を満たすことにより卒業が可能であることを証明するものであり、大学が卒業の保証をするものではありません。4年次生 (最終学年の授業開始日となる日) 以降に発行します。休学期間中は卒業見込み証明書を発行できません。
- (注3) 暗証番号については学事センター (学籍・証明書) で問い合わせてください。
- (注4) 年間10枚を超えて学割証を発行する場合は、学生センターにお問い合わせください。

### ● 窓口申込による発行のもの

証明書種類	発行手数料	所要日数
教員免許状取得見込証明書	400円	3業務日後発行
在留資格変更及び在留期間更新許可申請に係る証明書	200円	月・火申込→同週の金曜日発行 水・木申込→次週の月曜日発行
授業料等納付金証明書	300円	金 申込→次週の水曜日発行
調査書	500円	事前にご確認ください
学生証再発行	1,000円	即日発行

取扱い窓口：2号館1F学事センター (学籍・証明書)

- ① 窓口へ備付けの申込票に必要事項を記入してください。
- ② 発行手数料分の証紙を証紙販売機で購入し、所定欄に貼付してください。
- ③ 申込票に学生証を添えて窓口へ提出してください。領収票をお渡します。
- ④ 所要日数経過後、窓口へ領収票を提示してください。証明書をお渡します。

## 3. 転部・転科／再入学／学士入学

### ● 転部・転科

所属する学部他学科、もしくは他学部の学科へ移籍を志望する場合、次の条件を満たす者は、転部科を願い出ることができます。出願後、各学科において試験を行います。

#### ■出願資格

- ① 出願時に休学期間を除き、4学期（8クォーター）以上在学の者（4学期目在学中の者を含む）
- ② 出願時まで既に修得済みの語学科目（必修のみ）および全学共通科目のGPA（2013年度以前の入学者は全学共通科目のGPA）が、2.6（小数第2位切り捨て）以上である者。
- ③ 志望先の定める条件を満たしていること。
- ④ 相当の理由があること。

#### ■転部科の制限

- ① 一度転部科をした者は、以後転部科を願い出ることはできません。
- ② 編入学者及び再入学者は、転部科を願い出ることはできません。

### ● 再入学

本学を退学した者が、以前在籍していた学部・学科に再び入学することを再入学といいます。

#### ■出願資格

下記のいずれかに該当すること。

- ① 学則39条適用退学者（自主退学：2020年4月1日再入学の場合、2019年9月20日以前の退学）
- ② 学則64条適用退学者（学費未納退学：2020年4月1日再入学の場合、2019年9月20日以前の退学）
- ③ 学則40条適用退学者（32単位制退学：2020年4月1日再入学の場合、2019年3月31日以前の退学）
- ④ 学則60条適用退学者（本分違反行為処分：2020年4月1日再入学の場合、2019年3月31日以前の退学）
- ⑤ 学則61条適用退学者（在学不適4項目処分：2020年4月1日再入学の場合、2019年3月31日以前の退学）

ただし、以下の者は出願できません。

- ① 学則38条在学期間満了（8年間在籍）で退学した者。
- ② 再入学後再び退学した者。

### ● 学士入学

本学卒業生（卒業見込者を含む）で、卒業学部他学科、あるいは他学部他学科に入学を希望する者を対象に、学士入学の制度があります。出願後、各学科において試験を行います。

出願できる学科は受入先学科に定員の余裕がある場合となり、年度によって異なりますので注意してください。

※2020年4月からの転部・転科、再入学、学士入学は、2019年11月より各要項を配布、12月上旬出願の予定です。  
詳細は学事センター（学籍・証明書）窓口にお問い合わせください。

## 4. 9月卒業・早期卒業

### ● 9月卒業

卒業要件を満たした者は、期日までに申し出ることで9月卒業が可能です。たとえ卒業要件を満たしていたとしても9月卒業は自動的に適用されるわけではありません。2019年9月に卒業を希望する学生は、**2019年6月28日（金）までに**学事センター（教務）窓口へ所定用紙で申し出てください。詳細についてはLoyola（教務）掲示板で確認してください。

なお、授業料等学費は減額されます。詳細は学事センター（学費）窓口にお問い合わせください。

### ● 早期卒業

本学の標準修業年限は4年となっていますが、①本学に3年以上在学し、②卒業に必要な所定の授業科目の単位を優秀な成績をもって修得し、③早期卒業を希望する場合には、当該学部の教授会の議を経て学長が早期卒業を認定することができます。現在、早期卒業を認めている学部は、以下の学部です。

- ① **法学部**  
詳細については各学科のページを参照してください。
- ② **経済学部**  
詳細については各学科のページを参照してください。
- ③ **総合グローバル学部**  
詳細については総合グローバル学部のページを参照してください。
- ④ **国際教養学部**  
詳細は国際教養学部の「Bulletin of Information」を参照してください。
- ⑤ **理工学部**  
詳細については理工学部のページを参照してください。

#### ■学費

- ① 在籍しない学年の学費は徴収しません。
- ② 3.5年卒業の場合、授業料等学費は減額されます。（国際教養学部を除く）  
詳細は学事センター（学費）窓口にお問い合わせください。

# 3 全学共通科目

全学共通科目について

全学共通科目（構成および履修上の規定）

「ウエルネスと身体（必修）」履修上の注意  
 ※含む「ウエルネスの理論と実践（必修）」「保健体育系科目（選択必修）」

「情報リテラシー演習（必修）」履修上の注意

「キリスト教人間学」科目群履修上の注意  
 ※含む「人間学（必修）」「人間学系科目（選択必修）」

「選択科目」履修上の注意

「高学年向け教養科目（選択）」履修上の注意

開講科目一覧表

全学共通科目について

全学共通科目構成および履修上の規定

「ウエルネスと身体（必修）」履修上の注意

「情報リテラシー演習（必修）」履修上の注意

「キリスト教人間学」科目群履修上の注意

「選択科目」履修上の注意

「高学年向け教養科目（選択）」履修上の注意

開講科目一覧表



1	全学共通科目について
---	------------

本学は、すべての学生が共通に学ぶ全学共通教育科目を編成し提供する。  
 全学共通科目においては、本学の教育の根幹となる「キリスト教ヒューマニズム」に基づき、「他者のために、他者とともに生きる人間」(Men and Women for Others, with Others)として、民族・文化・宗教の多様性を認め、「対話」を行いうる教養と「国際性」を兼ね備えた人材の養成を目指し、以下の科目群を配置する。

(CP1) 1年次の必修科目として「ウエルネスと身体」を置き、その履修を通じて、「他者のために、他者とともに生きる人間」の実践に必要な、他者・外界とのコミュニケーションや自己表現に欠くことができない「身体」について、ウエルネスや身体知の理解および体験学習を通して学び、多角的に考える機会を提供する。

(CP2) 選択必修科目として「キリスト教人間学」科目群を置き、哲学・倫理学・宗教学を基盤とした考えに触れつつ、「キリスト教ヒューマニズム」の精神を理解し、現実に生きる人間とその生き方を総合的に考える機会を提供する。

(CP3) 選択科目では、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の4分野にわたり、様々な学問分野に関する学習機会の提供を行い、学際的・国際的な「対話」を通して、世界に主体的に問いかけ、問題を発見し、それを自分の言葉で語る力を養う機会を提供する。

(CP4) 社会に出る前に再び自己を見つめ直す機会として、一定の専門性を身につけた3・4年次生が受講する「高学年向け教養科目」を選択科目の中に置き、個別の専門領域を越えた学問横断的発想や、大学における知と現代社会との関係づけなど、多様な視点や事例を提供する授業を通して、急激に変化するグローバル社会に対応するより深い教養を身につける機会を提供する。

# 全学共通科目の履修について

## 1. 上智大学の全学共通教育

### 上智大学の全学共通教育はキリスト教ヒューマンズを基礎とする教育である

上智大学は、「キリスト教精神を基盤におき、真理と普遍的価値観を求める教育研究により、人間形成につとめることを目的とする共同社会」です。上智大学で行われているさまざまな教育研究のなかでも、全学共通教育は、それらすべての教育の根本である「キリスト教ヒューマンズ」に基づいています。キリスト教ヒューマンズとは、絶対的な価値に思いを至しつつ、人間と社会や自然の諸問題をその根本から考え、真の解決を目指そうとする考え方であり、生き方でもあります。

そうした考え方や生き方によって豊かな人間形成と平和な世界を実現するために、本学の学生諸君は、「他者のために、他者とともに生きる人間」(Men and Women for Others, with Others)として、心身のバランスと深い教養を兼ね備えた人格を自覚的、主体的に育てていくことが求められます。上智大学の全学共通教育は、学生諸君がみずから問題を意識し、問いかけ、解決するためのさまざまな機会を提供します。全学共通教育によって身につけるさまざまな価値観を、みずからの人格形成のために役立ててください。

### 「キリスト教人間学」科目群がキリスト教ヒューマンズ教育の基礎をなす

上智大学の全学共通科目は、「必修科目」、「選択必修科目」と「選択科目」に大別されます。そのなかで、上に述べた教育の根本を示し、「キリスト教ヒューマンズ」教育の基礎を担うのが、本学のユニバーシティ・アイデンティティ科目である「キリスト教人間学」科目群です。

キリスト教人間学とは、キリスト教的な観点から、人間の超越性に開かれた哲学・倫理学・宗教学を基盤に、諸科学などの成果をも援用して、現実生きる人間とその生き方を総合的に考える学問です。そこでは、「思索の基盤を深める」「キリスト教の精神に学ぶ」「人間として生きる」「よりよい世界をつくる」という4つの基本区分に沿って、他者とともに生き、他者に奉仕し、社会をより良く変革する人間、人間性のあらゆる次元を探求し、広く深みのある連帯を追求する人間となることが目標とされます(p.81の「キリスト教人間学科目群の共通講義概要」および「評価基準」を参照)。

本学で学ぶ諸君は、本学の教育のコア科目である「キリスト教人間学」科目群へ参加することを通じて、みずからの成長に真摯に取り組み、他者とのかかわりを大切にし、倫理的思考と判断力を備え、超越的価値にも目を開きつつ、地球的な視野に立ってより人間的な世界を築き上げる人間となるよう努力してください。

### 全学共通の必修科目は現代の人間形成に欠かせない分野である

「ウエルネスと身体」が、全学共通教育の必修科目として課されています。「ウエルネスと身体」は、スポーツや運動に関する科目というだけでなく、人間として生きていく上で不可欠な、身体知と健康の問題を自覚し総合的に実践する科目です。他者とともに生き、他者に奉仕し、社会をより良く変革する人間となるために欠かせない重要な科目です。

### 高学年向け教養科目を履修して、社会に出る前に自分自身を見つめなおす

14年次生からの大きな特徴としては、3・4年次に履修しなくてはならない「高学年向け教養科目」を履修することです。これは、社会の急激な変化に対応し、今後のグローバル社会で活躍するために、学科科目によりある程度専門性を身につけた上で高いレベルの教養科目を学修することを目的としています。

グローバル化の進む社会への対処のしかたを学んだり、社会との実践的なかかわり方を学べる科目、社会と専門分野の関係性、現代社会における学問のあり方、専門分野どうしの関係性を学べる科目、実践・体験を重んじる科目が用意されています。これらの科目を履修することにより、専門教育だけでは身につけることのできない、深く豊かな教養を持つ人間になってください。

### ナンバリングを活用し、履修計画を立ててみる

全ての科目にナンバリングを導入しています。(ガイドページp.26参照) 付されている数字が難易度の目安となります。科目ごとのシラバスやナンバリングを参考にして、必要な教養を身につけることができるよう、履修計画を立ててください。

なお、開講科目担当表に記載されたナンバリングには意味があります。p.67の表を参考にしてください。

### 学際的な科目を受講して広範かつ専門的な視野をもつことができる

上智大学の全学共通科目の顕著な特色は、それらの科目が原則として、本学のいずれかの学部学科に所属している専任教員によって開講されていることです。そのため、各開講科目のテーマと内容には、本学の各研究分野の専門的な特色が反映されています。したがって、漫然と授業を受ければ一般的な教養が習得されるという類のものとは異なり、どの授業でも、学生諸君の積極的な受講態度が求められています。

上智大学の全学共通科目の中には、本学のルーツとアイデンティティ、地球環境問題、人権問題や平和問題など、専門分野の枠を超えた広い視野に触れることができる学際的な科目が多数開講されています。

学際的な総合分野から個別の専門分野までにわたるこれら広範な科目群は、9学部を擁する総合大学としての上智大学が豊富な人材と研究機構をもち、そこに所属する人々が専門性を保持しながら、「キリスト教ヒューマニズム」を基盤として全学的な協力関係をつくることで実現されるものです。本学の全学共通科目にそうした科目群が開講され、すべての学生諸君が利用できるということは、他では得ることのできない貴重な機会です。ぜひともこの教育資源を十分に活用して、自分の中に豊かな人間性を育て、「他者のために、他者とともに生きる人間」(Men and Women for Others, with Others) となってください。

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修の規定

「ウェルネスと身体」  
必修履修の注意

「情報リテラシー」  
履修上の注意

「モリス」  
科目群履修上の注意

「選択科目」  
履修上の注意

「高学向け教養科目」  
履修上の注意

開講科目  
一覧表

# 全学共通科目の全体構成

## 》》》思索の基盤を深める

哲学・倫理学・宗教学を基盤として、人間を知り学問を深めるための基本を学びます。

## 》》》キリスト教の精神に学ぶ

聖書・神学への理解などを通じて、キリスト教ヒューマンズムの神髄に触れます。

## ● キリスト教人間学 ● (選択必修)

キリスト教的な観点に基づき、現実  
に生きる人間とその生き方について  
4つの側面から総合的に学びます。

## 》》》人間として生きる

人間の尊厳を知り、自己を高  
めながら他者のために生きる  
姿勢を身につけます。

## 》》》よりよい世界をつくる

環境保全や人権尊重、平和維  
持など全地球的に取り組むた  
めの態度・考え方を養います。



## ● 必修科目 ●

現代社会で働き生きる人間にとって不可欠  
な心と体、情報、コミュニケーションに関す  
る知識とスキルを学びます。

## 》》》ウエルネスと身体

よりよく生きるための重要なメディアである身体  
(身体知)について学び、トータルな健康を求める  
ウエルネスへの理解を深めます。

## 》》》外国語科目 (13年次生以前)

あらゆる学問に欠かせないグローバルなコミュニ  
ケーション能力と、異なる文化・社会・価値観への  
理解力を高めます。

## ● 選択科目 ●

現代社会を取り巻く複雑な課題に対処でき  
るよう、専門分野の枠を超えた4つの視点  
から学際的にアプローチします。

## 》》》建学の理念

ルーツと伝統／キリスト教精神

本学のアイデンティティを知り、キリスト教ヒュー  
マンズムを体得します。

## 》》》思索の基盤

哲学／倫理／宗教

物事の本質を捉え、より深く考えるための基盤と  
なる叡智を身につけます。

## 》》》人間と文化

言語文学系／歴史文化系／身体文化系／基礎科学系

人類社会の未来を築く人間に欠かせない幅広い  
教養と知見を養います。

## 》》》共生と世界

地球環境系／生命社会系／人権平和系／情報社会系

ひとつの学問領域では解決できない全地球的な  
課題への理解を深めます。

## 2. 全学共通科目の選択必修，選択科目履修方法について

1項の全学共通教育における使命に基づき，本学では多領域にわたって科目群や科目数を整え，充実したかたちで開講している。したがって学生はその一つの領域に偏ることなく，できるだけ幅広く履修し，また，専攻分野との有機的な関連づけを考慮し，学際的な理解を深める機会とするなど，各自が個性的で調和のとれた履修形態を主体的に選択することが強く望まれる。

全学共通科目（選択必修・選択）は，基本的には専攻の学科科目と並行して履修することによってその成果が期待されるものである。したがって学生は，うわべだけの履修に終わりがちな短期間での過密・集中的な履修を避け，また無計画で便宜的かつ安易な履修に堕すことなく，「コース・メニュー」を組み立てるなど，各自の関心に応じてある程度系統だった実のある履修形態を主体的に工夫することが強く期待される。

なお，学生は自分のニーズに合った適正な履修方法を考えるに当たって，所属学科の教員はもとより，全学共通科目担当教員の助言を求めることができる。

## 3. 全学共通科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングについてはp. 26を参照すること。

## 4. 履修登録について

所定の期間に各自で行うこと。クラス指定や必修科目であっても自動的に登録されないのので，十分注意すること。履修登録については，p.30～および各ページの履修上の注意，「Loyola Handbook（Loyolaに掲載）」，「履修登録クイックナビ（新入生のみ配布）」を必ず参照すること。

## 5. 重複履修について

同一科目を2回以上履修しても，卒業に必要な単位として認められない。

同一科目とは，原則として科目コードが同じ科目である。

## 6. 抽選科目について

開講科目担当表の備考欄に〔〇名〕というようにカッコで囲まれた定員数が記載されていて，Loyolaの時間割表上に赤字で表記されている科目が抽選科目である。

抽選科目の履修登録方法についてはp.34～および「Loyola Handbook（Loyolaに掲載）」，「履修登録クイックナビ（新入生のみ配布）」を参照すること。

なお，選択科目は1学期に4科目まで，高学年向け教養科目は1学期に1科目まで（集中講義除く）しか当選しない。

2	<h1>全学共通科目</h1> <h2>(構成および履修上の規定)</h2>
---	--

※国際教養学部，理工英語コースについては全学共通科目の構成が異なる。詳細はそれぞれの「BULLETIN OF INFORMATION2019-2020」を参照すること。

※各自の該当する学部・年次を確認した上で該当するページを参照すること。

# 全学共通科目の構成および履修上の規定

## 14年次生以降

※総合グローバル学部（18年次生以前）はp.75，総合人間科学部看護学科（16年次生以前）はp.76参照

※文学部英文学科，外国語学部英語学科，総合グローバル学部（18年次以前），総合人間科学部看護学科（16年次以前）の学生は全学共通科目の構成や履修上の規定が異なるため，各自の所属学科の構成表・履修上の規定を参照すること。国際教養学部・理工学部英語コースについては，各「Bulletin of Information 2019-2020」を参照すること。

## 1. 全学共通科目の構成

履修度	科 目 群	合計必要単位数
必修科目	ウェルネスと身体（2単位）	2
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目 （20単位）	建学の理念，思索の基盤，人間と文化，共生と世界	18
	高学年向け教養科目（3・4年次に履修）	2
		26

### （文学部英文学科，外国語学部英語学科）

履修度	科 目 群	合計必要単位数
必修科目	ウェルネスと身体（2単位）	2
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目 （16単位）	建学の理念，思索の基盤，人間と文化，共生と世界	14
	高学年向け教養科目（3・4年次に履修）	2
		22

## 2. 全学共通科目履修上の規定

### 1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については，「ウェルネスと身体」（2単位）を修得しなければならない。必修科目を卒業に必要な単位数を超えて履修しても，その超過分の単位を選択必修科目及び選択科目に充当することはできない。

### 2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については，キリスト教人間学科目の中から4単位履修すること。（原則として1年次生で履修すること。）4単位を超えて履修した場合には，選択科目に充当することができる。詳細については，p.85～を参照すること。

### 3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については，高学年向け教養科目（2単位）も含め，合計20単位（文学部英文学科，外国語学部英語学科は16単位）履修すること。

①科目群は，「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の中から履修すること。

・語学科目（p.175～）については，8単位までを全学共通科目の選択科目として充当することができる。

②「高学年向け教養科目」（p.87）（2単位）は3・4年次に履修しなくてはならない。2単位を超えて履修した場合には，選択科目に充当することができる。

・学科が教育上その必要性を認めるときには，必修科目を除く全学共通科目の中から12単位までを学科の指定に従い，学科科目として充当することができる。ただし，学科により取り扱いが異なるので所属学科の「履修上の注意」等の頁を参照すること（特に記載のない場合には認められていない）。

## (総合グローバル学部 (18年次生以前))

### 1. 全学共通科目の構成

履修度	科 目 群	合計必要単位数
必修科目	ウエルネスと身体 (2単位)	2
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目	建学の理念, 思索の基盤, 人間と文化, 共生と世界	20
		26

### 2. 全学共通科目履修上の規定

#### 1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については、「ウエルネスと身体」(2単位)を修得しなければならない。必修科目を卒業に必要な単位数を超えて履修しても、その超過分の単位を選択必修科目及び選択科目に充当することはできない。

#### 2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については、キリスト教人間学科目の中から**4単位**履修すること。(原則として1年次生で履修すること。)4単位を超えて履修した場合には、選択科目に充当することができる。詳細については、p.85～を参照すること。

#### 3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については、**20単位**履修すること。

科目群は、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の中から履修すること。

- ・語学科目 (p.175～) については、8単位までを全学共通科目の選択科目として充当することができる。



## (総合人間科学部看護学科 (16年次生以前))

### 1. 全学共通科目の構成

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	外国語科目 (8単位) ウェルネスと身体 (2単位)	10
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目	建学の理念, 思索の基盤, 人間と文化, 共生と世界, 学全科目	16
		30

### 2. 全学共通科目履修上の規定

#### 1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については、「ウェルネスと身体」(2単位)、「外国語科目」(8単位)(p.194参照)を修得しなければならない。必修科目を卒業に必要な単位数を超えて履修しても、その超過分の単位を選択必修科目及び選択科目に充当することはできない。

#### 2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については、キリスト教人間学科目の中から**4単位**履修すること。(原則として1年次生で履修すること。)4単位を超えて履修した場合には、選択科目に充当することができる。詳細については、p.85～を参照すること。

#### 3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については、**16単位**履修すること。  
科目群は、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の中から履修すること。

## 1. 全学共通科目の構成

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	外国語科目 (8単位) ウエルネスと身体 (2単位)	10
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目	建学の理念, 思索の基盤, 人間と文化, 共生と世界, 学全科目	16
		30

## 2. 全学共通科目履修上の規定

## 1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については、「ウエルネスと身体」(2単位)、「外国語科目」(8単位)(p.260～参照)を修得しなければならない。必修科目を卒業に必要な単位数を超えて履修しても、その超過分の単位を選択必修科目及び選択科目に充当することはできない。

## 2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については、キリスト教人間学科目の中から**4単位**履修すること。(原則として1年次生で履修すること。)4単位を超えて履修した場合には、選択科目に充当することができる。  
詳細については、p.85～を参照すること。

## 3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については、**16単位**履修すること。  
科目群は、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の中から履修すること。

- ・学科が教育上その必要性を認めるときには、必修科目を除く全学共通科目の中から**12単位まで**を学科の指定に従い、学科科目として充当することができる。ただし、学科により取り扱いが異なるので所属学科の「履修上の注意」等の頁を参照すること(特に記載のない場合には認められていない)。

## 1. 全学共通科目の構成

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	外国語科目 (8単位) ウエルネスと身体 (2単位), 情報リテラシー演習 (2単位)	12
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目	建学の理念, 思索の基盤, 人間と文化, 共生と世界, 学全科目	14
		30

## 2. 全学共通科目履修上の規定

### 1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については、「ウエルネスと身体」(2単位)、「情報リテラシー演習」(2単位)、「外国語科目」(8単位) (p.260～参照) を修得しなければならない。必修科目を卒業に必要な単位数を超えて履修しても、その超過分の単位を選択必修科目及び選択科目に充当することはできない。

### 2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については、キリスト教人間学科目の中から**4単位**履修すること。(原則として1年次生で履修すること。) 4単位を超えて履修した場合には、選択科目に充当することができる。  
詳細については、p.85～を参照すること。

### 3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については、**14単位**履修すること。  
科目群は、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の中から履修すること。

- ・学科が教育上その必要性を認めたときには、必修科目を除く全学共通科目の中から**12単位まで**を学科の指定に従い、学科科目として充当することができる。ただし、学科により取り扱いが異なるので所属学科の「履修上の注意」等の頁を参照すること (特に記載のない場合には認められていない)。

## 1. 全学共通科目の構成

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	人間学 (2単位), 外国語科目 (8単位) ウェルネスの理論と実践 (2単位), 情報リテラシー演習 (2単位)	14
選択必修科目	人間学系科目, 保健体育系科目	6
選択科目	建学の理念, 思索の基盤, 人間と文化, 共生と世界, 学全科目	10
		30

## 2. 全学共通科目履修上の規定

### 1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については、「人間学」(2単位)、「ウェルネスの理論と実践」(2単位)、「情報リテラシー演習」(2単位)、「外国語科目」(8単位)(p.260参照)を修得しなければならない。必修科目を卒業に必要な単位数を超えて履修しても、その超過分の単位を選択必修科目及び選択科目に充当することはできない。

※「人間学」の未履修者は、「キリスト教人間学科目」のうち、人間学未履修者指定科目を履修すること。  
(p.86参照)

※「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は「ウェルネスと身体」を履修すること。

※「情報リテラシー演習」の未履修者はp.84を参照すること。

### 2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については、人間学系科目と保健体育系科目の中から6単位履修すること。

ただし、人間学系科目については4単位から6単位、保健体育系科目については2単位までが、卒業に必要な単位として認められる。選択必修科目を卒業に必要な単位数を超えて履修しても、その超過分の単位を選択科目に充当することはできない。

### 3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については、10単位履修すること。

科目群は、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の中から履修すること。

- ・学科が教育上その必要性を認めるときには、必修科目を除く全学共通科目の中から12単位までを学科の指定に従い、学科科目として充当することができる。ただし、学科により取り扱いが異なるので所属学科の「履修上の注意」等の頁を参照すること(特に記載のない場合には認められていない)。

3	全学共通科目 (履修上の注意)
---	--------------------

※以下の対照表を参考にして、各自の該当するページを参照すること。

履修度	科目(群)	14年次生以降	09～13年次生 ※除く理工学部 09～12年次生	理工学部 12年次生	理工学部 09～11年次生
必修	人間学 (p.86)	×	×	×	○
	ウェルネスと身体 (p.82～)	○	○	○	×
	ウェルネスの理論と実践 (p.82～)	×	×	×	○
	情報リテラシー演習 (p.84～)	×	○ ※欄外注1参照	○	○
選択必修	キリスト教人間学科目 (p.85～)	○	○	○	×
	人間学系科目 (p.86)	×	×	×	○
	保健体育系科目 (p.83)	×	×	×	○
選択	高学年向け教養科目 (p.87)	○ ※欄外注2参照	×	×	×

注1：ただし、神学部09～12年次生、それ以外の学部の09・10年次生のみ該当  
 注2：ただし、総合グローバル学部（18年次生以前）および看護学科（16年次生以前）は除く

# 「ウエルネスと身体」(必修) 履修上の注意

## ※含む「ウエルネスの理論と実践」(必修) / 「保健体育系科目」(選択必修)

### 1. 必修科目について

#### 19年次生

授業科目	単位	履修時間
ウエルネスと身体	2	週1コマ, 春学期または秋学期

#### 受講クラスについて

- 1) 「ウエルネスと身体」は学科ごとに指定された曜日・時限で複数のクラスに分けて授業を行う。  
下記日時に、各自が受講するクラスと登録コードをLoyolaにて掲示するので、掲示を確認してから履修登録期間中に各自で登録を行うこと。  
【掲示日時】4月5日(金) 正午 Loyola「学事センター(教務) 掲示板」にて発表  
(春学期に履修する学生を対象としたクラスのみ掲示。秋学期に履修する学生のクラスは9月下旬に同掲示板にて掲示を行うので、各自確認のうえ登録すること。)  
<注意> 指定されたクラスで受講すること。また、クラスの変更は認められないので十分注意すること。
- 2) 特別の事情がない限り、定められた年次(原則として1年次)に履修すること。ただし、ドイツ文・フランス文・ドイツ語・フランス語学科のドイツ語・フランス語既習者及び哲学科等で、必修の学科科目と時間割が重複した場合に限り、受講クラスの変更を認める場合があるので、時間割が重複した場合は、必ず授業開始前に保健体育研究室事務室(7号館2階225号室)まで相談に来ること。
- 3) 「特別クラス」での受講を希望するものは、<19年次生・18年次生以前共通>の2)を参照すること。

#### 18年次生以前

#### 受講クラスについて

18年次生以前で単位を修得していない学生(含む「ウエルネスの理論と実践」(理工学部09~11年次生対象))は、19年次生対象の「ウエルネスと身体」を履修すること。  
春学期開講科目の受講希望者は、4月3日(水) 10:00-12:00、秋学期開講科目の受講希望者は、9月18日(水) 10:00-12:00 7号館2F保健体育会議室(7-220)において受講クラスの決定を行うので必ず来室すること(先着順受付、人数制限あり)。受講クラスが決定した学生は、その場で追加登録の許可用紙を交付するので、下記期限までに学事センターに提出すること。

#### <許可用紙提出期間>

春学期開講クラス 4月12日(金)~18日(木)まで(窓口時間内)

秋学期開講クラス 9月27日(金)~10月3日(木)まで(窓口時間内)

- ※再履修者は、Loyolaで履修登録することができないので、許可用紙提出期間内に必ず許可用紙を提出すること。
- ※提出期間内に許可用紙の提出がない場合は、許可を得ている履修登録できず無効となるので注意すること。また、提出された場合でも既にLoyolaで登録されている科目と曜日・時限が重複する場合や、最高履修限度を超えてしまう場合は登録できないので、履修登録エラーのないように注意すること。
- ※割り当てられた受講クラスの変更は原則として認められない。
- ※「特別クラス」での受講を希望するものは、下記2)を参照すること。

#### 19年次生・18年次生以前共通

#### 1) 初回授業について

- (ア) 指定された時間帯および教室に平服で集合し、ガイダンスに出席すること。
- (イ) ガイダンスには、テキスト、筆記用具、3×3cmの顔写真を持参すること。
- (ウ) テキスト『身体のリベラルアーツ』は、春・秋とも、各学期のはじめに購入し初回の授業に必ず持参すること(秋学期分は秋学期に販売する)。

#### 2) 「特別クラス」について

- (ア) 心身の健康障害その他の理由で、指定された「ウエルネスと身体」クラスを履修することが困難である学生のために、秋学期金曜日2時限に開講する。
- (イ) 受講希望者は、指定されたクラスの授業開始以前に、保健体育研究室事務室(7号館2階225室)まで来室すること。担当教員と相談のうえ、受講可否の決定後、初回授業の翌日から履修登録修正期間内に各自Loyolaで履修登録を行うこと。(登録コードはGSF19000)
- (ウ) 特別クラス初回授業は、9月27日(金)2時限に7号館2階220室でガイダンスを行う。

## 2. 保健体育系科目（選択必修科目）について

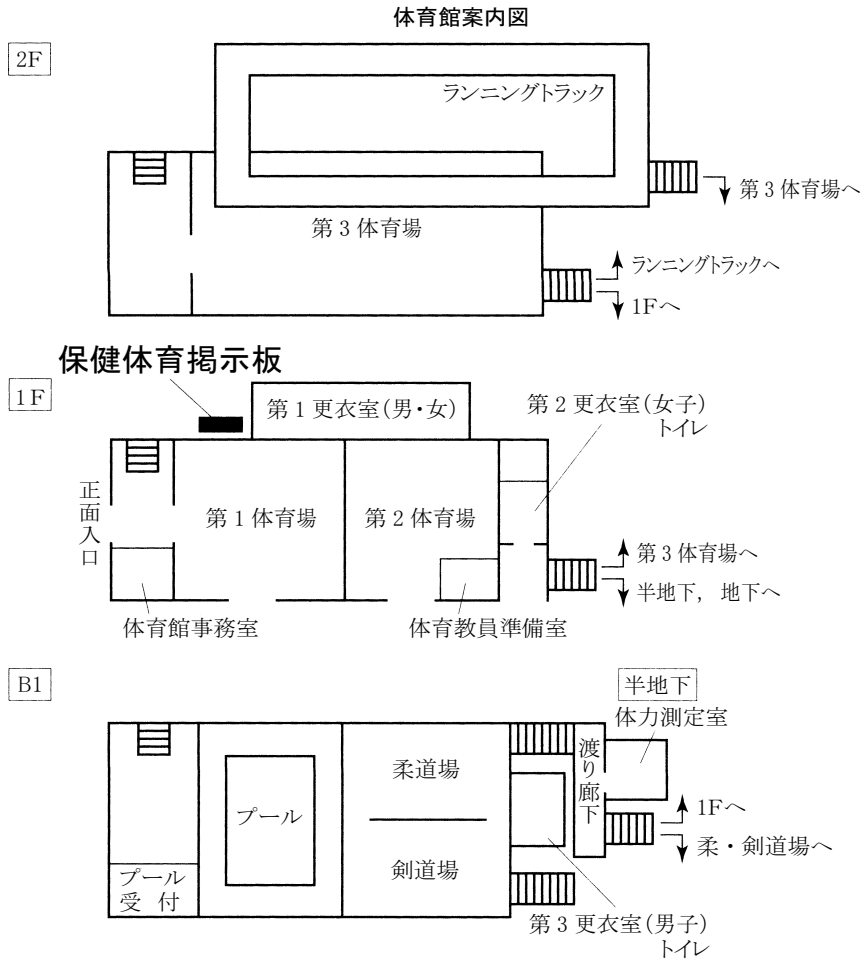
### 理工学部09～11年次生対象

「エアロビクス&トータルフィットネス」以外の全ての科目が選択必修となる。（他の科目を選択科目（スポーツコース）への読替はできない。）したがって、選択必修6単位のうち、2単位までが卒業に必要な単位として認められる。余剰分の単位を選択科目に充当することはできない。

### 〔保健体育に関する掲示について〕

保健体育科目に関する学生への連絡は、Loyola掲示板的「授業掲示板的」「学事センター（教務）掲示板的」および体育館第1更衣室脇掲示板的（保健体育掲示板的）、保健体育研究室事務室前掲示板的に掲示する。

保健体育掲示板的の位置は下図のとおり。



全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修の規定

「ウェルネス」身体  
必修履修上の注意

情報リテラシー演習  
必修履修上の注意

モリスト教人園学  
科目群履修上の注意

「選択科目」  
履修上の注意

「高学年向け教養科目」  
選択履修上の注意

一開講科目  
表目

---

---

## 「情報リテラシー演習」(必修)履修上の注意

---

---

### 09・10年次生(ただし神学部・理工学部は09～12年次生も含む)

※上記の学生で必修科目「情報リテラシー演習」の単位を修得していない場合  
学科によって以下のとおり履修クラスが異なっているので注意すること。

1) 情報理工学科

＝選択科目「情報リテラシー(情報学)」を履修し、「情報リテラシー演習」(必修)の単位に充当すること。  
(p.101参照)

2) 上記以外の学科

＝選択科目「情報リテラシー(一般)」(もしくは「情報リテラシー(一般・英語)」)を履修し、「情報リテラシー演習」(必修)の単位に充当すること。(p.101参照)

なお、「情報リテラシー(一般)」、「情報リテラシー(一般・英語)」、「情報リテラシー(情報学)」はすべて抽選科目となるので、各自、抽選科目登録期間に登録すること。



# 「キリスト教人間学」(選択必修)履修上の注意

※含む「人間学」(必修) / 「人間学系科目」(選択必修)

09～19年次生 (除く理工学部09～11年次生)

## 1. 「キリスト教人間学」科目群の共通講義概要

上智大学は、創立以来、キリスト教ヒューマンズムに基づく人間教育を基本理念としており、Men and Women for Others, with Others, すなわち、他者と共に生き、他者に奉仕し、社会をより良く変革する人間を育成することに努めている。それは、自己の成長に真摯に取り組み、他者とのかかわりを大切に、倫理的思考・判断力を備え、超越的価値にも目を開きつつ、地球的な視野に立って、より人間的な世界を築き上げることのできる人間を育成することである。このような教育目標の具現に必要とされる、固有な学びの視点を培うために、本学ではユニバーシティ・アイデンティティ科目として「キリスト教人間学」科目群を設け、選択必修科目として全学部の学生に履修を課している。

「キリスト教人間学」科目群は、より詳しくは以下のような共通理念に基づいて開設、運営される。

- 「キリスト教人間学」は、「人間性の諸次元をあますところなく見つめ、全人類の連帯を倦むことなく追求する現代のキリスト教ヒューマンズム」を支柱とする、本学の建学精神の発露であり、本学の教育のコア科目である。
- 「キリスト教人間学」は、キリスト教的な観点から、人間の超越性に開かれた哲学・倫理学・宗教学を基盤に、諸科学の成果などをも援用しつつ、人間存在の総合的な理解をめざし、「人間とその生き方」を探求することを旨とする。
- 「キリスト教人間学」は、各自の思想や人間性の発展の基礎であることから、受講者が自ら問い、考え、選び、行動するという自覚的で主体的な営みがとくに重視される。
- 「キリスト教人間学」は、受講者一人ひとりが見合った仕方では「人間とは何か」、「生きる意味とは何か」など、人間性の根本問題に主体的に取り組むため、以下の手段によって履修を支援する。
  - 履修上の目安として、「思索の基盤を深める」「キリスト教の精神に学ぶ」「人間として生きる」「よりよい世界をつくる」の4基本区分を設ける。
  - より高い選択性担保の一環として、「春学期開講」と「秋学期開講」の区別を活かし、原則として、「春」「秋」それぞれ1科目ずつ、計4単位を履修する。
  - さらなる学びの道を開くため、選択必修4単位分を超えて履修した科目は、全学共通科目の選択科目として、「卒業のために必要な単位数」への算定を可能とする。

## 2. 「キリスト教人間学」科目群の共通評価基準

何らかの試験を実施し、出席を毎回確認する。欠席が4回を超えた場合には、原則として成績評価の対象としない。

## 3. 履修ブロック

19年次生は下記の指定されたブロックから履修すること。指定ブロック以外の科目を履修することはできない。原則として1年次生のうちに2科目4単位(春学期1科目2単位, 秋学期1科目2単位)を履修すること。18年次生以前は全てのブロックの科目を履修することができる。

ブロック	学部学科	曜日時限
A	文学部(哲, 史, 国文, 新聞), 理工学部(英語コースを除く)	火曜1時限
B	総合人間科学部, 外国語学部(イスパニア語, ポルトガル語), 総合グローバル学部	火曜4時限
C	神学部, 文学部(英文, ドイツ文, フランス文), 法学部, 外国語学部(ロシア語)	金曜1時限
D	経済学部, 外国語学部(英語, ドイツ語, フランス語,)	金曜4時限
E	国際教養学部, 理工学部英語コース	火曜5時限

#### 4. 履修方法について

キリスト教人間学科目は全て抽選科目である。抽選エントリー期間に各自、登録を行なうこと。第1希望科目の抽選に外れた場合は、第2、第3希望…と順次抽選が行われる。抽選エントリーの際には、指定ブロック内の全ての科目に優先順位をつけないと登録できないので、あらかじめ履修希望する順位を決めておくこと。

### 理工学部09～11年次生

#### 5. 「人間学」(必修)について

「人間学」(必修)の単位を修得していない学生は、「キリスト教人間学科目」の〈人間として生きる〉のカテゴリー内の科目のうち、人間学未履修者用科目欄に◎印がある指定科目を履修し、「人間学」(必修)の単位に充当すること(p.93参照)。  
※キリスト教人間学科目(選択必修科目)は、全て抽選科目となるので、抽選科目登録期間に各自、登録を行うこと。

#### 6. 「人間学系科目」(選択必修)について

「キリスト教人間学科目」を履修することで人間学系科目(選択必修)として読み替えを行う。過去に副題と同じ科目名の人間学系科目を履修している場合は、重複して履修することはできない。

例)「キリスト教人間学(かかわりの人間学)」→昨年まで開講されていた「かかわりの人間学」と同一科目として扱うため、履修できない。

※共通評価基準、履修ブロック(キリスト教人間学科目の開講ブロックであれば全てのブロックを履修可能)、履修方法については、2～4項までを参照すること。なお、抽選の登録方法に関して、「人間学」を未履修の学生は、「人間学未履修者科目」欄に◎印のある科目を上位に、付いていない科目を下位に、指定ブロック内の全ての科目に順位を付けて事前登録を行うこと。

## 「選択科目」履修上の注意

### 1. 履修上の注意

- ・抽選科目の場合は、抽選エントリー期間に各自、登録を行うこと。
- ・抽選のエントリー方法は、学期中毎週行う授業と、集中講義の科目とでカテゴリーが分かれている。エントリーはカテゴリーごとに最大10科目まで可能である。
- ・抽選の段階においては、抽選に当選する上限科目数は各学期4科目となっている。
- ・集中講義は、他の科目と同様、登録は通常の履修登録期間の際に行うこと。詳しい日程・教室は Loyola「学事センター（教務）掲示板」を参照すること。
- ・各科目の履修上の条件等については、開講科目一覧表の備考欄及びシラバスを参照すること。
- ・受講者が多数になり、教室の定員を鑑みて収容できない場合は、抽選科目でなくとも登録を制限する場合がある。
- ・国際教養学部、理工学部英語コースの学生は履修方法が異なる。詳細はそれぞれの「BULLETIN OF INFORMATION 2019-2020」を参照すること。

#### 17年次生以前

- ・「学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）」は2018年度より廃止となりました。

## 「高学年向け教養科目」（選択）履修上の注意

#### 14年次生以降

※看護学科（16年次生以前）、総合グローバル学部（18年次生以前）を除く

### 1. 履修上の注意

- ・卒業に必要な2単位を超えて履修した場合は、選択科目に充当することができる。
- ・抽選科目の場合は、抽選エントリー期間に各自、登録を行うこと。
- ・抽選のエントリー方法は、学期中毎週行う授業と、集中講義の科目とでカテゴリーが分かれている。エントリーはカテゴリーごとに最大10科目まで可能である。
- ・年次に関わらず、どの時間帯の科目も履修可能。
- ・集中講義は、他の科目と同様、登録は通常の履修登録期間の際に行うこと。詳しい日程・教室は Loyola「学事センター（教務）掲示板」を参照すること。
- ・看護学科（16年次生以前）、総合グローバル学部（18年次生以前）の学生は原則として履修できない。履修できる科目に関しては備考に注として示しているが、卒業要件にはならない。
- ・国際教養学部、理工学部英語コースの学生は、それぞれの「BULLETIN OF INFORMATION 2019-2020」も参照すること。

「全学共通科目について」

「全学共通科目構成および履修上の規定」

「ウェルネスと身体必修」履修上の注意

「情報リテラシー演習必修」履修上の注意

「リスト教人文学科」履修上の注意

「選択科目」履修上の注意

「高学年向け教養科目」選択履修上の注意

「開講科目表」

全学共通科目〔必修科目〕 ウエルネスと身体

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	曜 日	時 限	担 当 者	外 国 語	学 科 ・ ク ラ ス	
全学共通科目〔必修科目〕	ウエルネスと身体	GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	月	1	鈴木 守 島崎 崇 庄形 史 島原 仲 篤 原 健 碧		ポルトガル語, 機能創造理工
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	月	3	島崎 崇 史 鈴木 口 守 谷原 木 明 原 仲 碧 庄 形 篤 島 仲 篤 島 健 碧		ドイツ文, 新聞,
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	火	1	庄形 篤 谷原 口 明 島 仲 碧 竹 村 りょうこ 健		イスパニア語, 地球環境法
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	水	1	谷口 広 明 庄形 篤 吉田 美和子 原 仲 碧 島 崎 崇 史		ドイツ語, 史学, 社会福祉
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	水	3	谷口 広 明 原 仲 碧 庄形 篤 *廣瀬 立 朗 竹村 りょうこ 吉 美和子	○	神, 教育, 国際教養 (春入学) ※英語で行うクラス あり
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	木	1	鈴木 守 吉田 美和子 原 仲 碧 竹 村 りょうこ		情報理工, ロシア語
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	金	1	吉田 美和子 庄形 篤 谷原 口 明 竹 村 りょうこ 史 島 崎 崇		フランス語, 物質生命 理工
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	月	1	谷未 明 鈴木 木 守 庄形 形 定 島崎 崇 篤 原 仲 史 碧		英文, 社会
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	月	3	谷口 広 明 庄形 篤 島崎 崇 史 鈴木 木 守 未 定		経営
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	火	1	谷吉 明 庄田 美和子 竹形 篤 原 村 りょうこ 仲 碧		看護, 国際関係法

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	曜 日	時 限	担 当 者	外 国 語	学科・クラス
全学共通科目〔必修科目〕	ウエルネスと身体	GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	水	2	谷口 広 明 原 仲 碧 島 崎 史 未 形 定 庄 村 篤 竹 瀬 りょうこ * 廣 瀬 立 朗	○	総合グローバル, 理工英語コース 国際教養 (秋入学) ※英語で行うクラス あり
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	水	3	* 竹村 りょうこ 廣瀬 立 朗 鈴木 守 篤 庄形 篤 明 谷口 広 明 原 仲 碧	○	哲, 国文, 国際教養 (秋入学) ※英語で行うクラス あり
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	木	1	吉田 美和子 竹村 りょうこ 島崎 崇 史 原 仲 碧 未 形 定		心理, 法律
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	木	3	原 仲 碧 未 形 定 竹村 りょうこ 鈴木 守 篤 島崎 崇 史		経済, フランス文学
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	金	1	吉田 美和子 庄形 りょうこ 竹村 りょうこ 未谷 口 広 明 谷島 崎 崇 史		英語
		GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	金	2	谷口 広 明		特別クラス

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修の規定

「ウエルネスと身体」  
〔必修〕履修上の注意

「情報リテラシー演習」  
〔必修〕履修上の注意

「モットーと教員」  
科目群履修上の注意

「選択科目」  
履修上の注意

「高学向け教養科目」  
「選択」履修上の注意

「開講科目」  
一覧表

全学共通科目〔選択必修科目〕キリスト教人間学科目：09年次生以降（除く理工学部09～11年次生）

全学共通科目〔選択必修科目〕人間学系科目：理工学部09～11年次生

●SCH (Studies in Christian Humanism)/●GS Electives : FLA&FST

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考		
全学共通科目〔選択必修科目〕	キリスト教人間学科目／人間学系科目	<b>&lt;思索の基盤を深める&gt;</b>									
		GSG10300	SCH100-02j00	キリスト教人間学（哲学入門）	2	春	*芝元航平	A		[80名]	
		GSG15400	SCH109-02j00	キリスト教人間学（日本の哲学）	2	春	角田佑一	A		[80名]	
		GSG13400	SCH113-02j00	キリスト教人間学（キリスト教の人間理解）	2	春	Haidar Juan	A		[80名]	
		GSG10500	SCH101-02j00	キリスト教人間学（哲学）	2	春	*中畑邦夫	B		[80名]	
		GSG10900	SCH103-02j00	キリスト教人間学（古代中世の哲学）	2	春	荻野弘之	B		[80名]	
		GSG10600	SCH105-02j00	キリスト教人間学（倫理学入門）	2	春	*石井雅之	C		[80名]	
		GSG15400	SCH109-02j00	キリスト教人間学（日本の哲学）	2	春	角田佑一	C		[80名]	
		GSG11400	SCH112-02j00	キリスト教人間学（東洋の自然観）	2	春	高山貞美	C		[80名]	
		GSG10500	SCH101-02j00	キリスト教人間学（哲学）	2	春	*中畑邦夫	D		[80名]	
		GSG10600	SCH105-02j00	キリスト教人間学（倫理学入門）	2	春	*石井雅之	D		[80名]	
		GSG18710	SCH114-02j00	キリスト教人間学（哲学と宗教）	2	秋	長町裕司	A		[80名]	
		GSG18730	SCH116-02j00	キリスト教人間学（科学の哲学）	2	秋	杉尾一	A		[80名]	
		GSG11000	SCH104-02j00	キリスト教人間学（近現代の哲学）	2	秋	鈴木伸国	B		[80名]	
		GSG10200	SCH111-02j00	キリスト教人間学（宗教学）	2	秋	高山貞美	B		[80名]	
		GSG10200	SCH111-02j00	キリスト教人間学（宗教学）	2	秋	高山貞美	C		[80名]	
		GSG13400	SCH113-02j00	キリスト教人間学（キリスト教の人間理解）	2	秋	Haidar Juan	C		[80名]	
		GSG15500	SCH106-02j00	キリスト教人間学（哲学的人間論）	2	秋	*芝元航平	C		[80名]	
		GSG10400	SCH102-02j00	キリスト教人間学（哲学の根本問題）	2	秋	*中畑邦夫	D		[80名]	
		GSG18900	SCH108-02j00	キリスト教人間学（美の哲学）	2	秋	桑原俊介	D		[80名]	
		GSG10400	SCH102-02j00	キリスト教人間学（哲学の根本問題）	2	休講					
		GSG10600	SCH105-02j00	キリスト教人間学（倫理学入門）	2	休講					
		GSG10600	SCH105-02j00	キリスト教人間学（倫理学入門）	2	休講					
		GSG15400	SCH109-02j00	キリスト教人間学（日本の哲学）	2	休講					
		GSG15400	SCH109-02j00	キリスト教人間学（日本の哲学）	2	休講					
		<b>&lt;キリスト教の精神に学ぶ&gt;</b>									
		GSG14000	SCH120-02j00	キリスト教人間学（旧約聖書入門）	2	春	*石原良明	A		[80名]	
		GSG18680	SCH137-02j00	キリスト教人間学（キリスト教の礼拝とシンボル）	2	春	FIRMANSYAH Antonius	A		[80名]	
		GSG19030	SCH122-02j00	キリスト教人間学（聖書と戦争）	2	春	田中健三	B		[80名]	
		GSG18660	SCH134-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と音楽）	2	春	森裕子	B		[80名]	
		GSG14800	SCH121-02j00	キリスト教人間学（新約聖書入門）	2	春	久保文彦	C		[80名]	
		GSG18690	SCH132-02j00	キリスト教人間学（福音としてのキリスト教）	2	春	酒井陽介	C		[80名]	
		GSG18660	SCH134-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と音楽）	2	春	森裕子	C		[80名]	
		GSG14000	SCH120-02j00	キリスト教人間学（旧約聖書入門）	2	春	*石原良明	D		[80名]	
		GSG18680	SCH137-02j00	キリスト教人間学（キリスト教の礼拝とシンボル）	2	春	FIRMANSYAH Antonius	D		[80名]	
		GSG18690	SCH132-02j00	キリスト教人間学（福音としてのキリスト教）	2	秋	酒井陽介	A		[80名]	
		GSG18660	SCH134-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と音楽）	2	秋	森裕子	A		[80名]	
		GSG18680	SCH137-02j00	キリスト教人間学（キリスト教の礼拝とシンボル）	2	秋	FIRMANSYAH Antonius	A		[80名]	
		GSG14000	SCH120-02j00	キリスト教人間学（旧約聖書入門）	2	秋	*石原良明	B		[80名]	
		GSG19031	SCH122-02j00	キリスト教人間学（聖書と戦争）	2	秋	田中健三	B		[80名]	
		GSG14000	SCH120-02j00	キリスト教人間学（旧約聖書入門）	2	秋	*石原良明	C		[80名]	
		GSG18680	SCH137-02j00	キリスト教人間学（キリスト教の礼拝とシンボル）	2	秋	FIRMANSYAH Antonius	C		[80名]	
		GSG14500	SCH130-02j00	キリスト教人間学（イエスとその神）	2	秋	光延一郎	D		[80名]	
GSG18660	SCH134-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と音楽）	2	秋	森裕子	D		[80名]			
GSG14800	SCH121-02j00	キリスト教人間学（新約聖書入門）	2	休講							
GSG14800	SCH121-02j00	キリスト教人間学（新約聖書入門）	2	休講							
GSG14800	SCH121-02j00	キリスト教人間学（新約聖書入門）	2	休講							
GSG18690	SCH132-02j00	キリスト教人間学（福音としてのキリスト教）	2	休講							
GSG13100	SCH133-02j00	キリスト教人間学（仏教とキリスト教）	2	休講							
GSG13100	SCH133-02j00	キリスト教人間学（仏教とキリスト教）	2	休講							
GSG18651	SCH135-02j00	キリスト教人間学（聖書にみる人間観）	2	休講							
GSG18720	SCH138-02j00	キリスト教人間学（旧約聖書にみられる人間）	2	休講							

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	人間学 未履修者用 科目		
全学共通科目 〔選択必修科目〕	キリスト教人間学 科目／人間学系科目	<b>&lt;人間として生きる&gt;</b>										
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	春	瀬本正之	A		[80名]	◎	
		GSG18500	SCH156-02j00	キリスト教人間学 (祈りの人間学)	2	春	原敬子	A		[80名]		
		GSG12000	SCH157-02j00	キリスト教人間学 (生活の中のジェンダー)	2	春	平尾桂子	A		[80名]		
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	春	瀬本正之	B		[80名]	◎	
		GSG11500	SCH158-02j00	キリスト教人間学 (いのちの倫理: 原点)	2	春	竹内修一	B		[80名]		
		GSG18760	SCH160-02j00	キリスト教人間学 (愛の人間学)	2	春	小山英之	B		[80名]		
		GSG19020	SCH162-02j00	キリスト教人間学 (死生学入門)	2	春	寺尾寿芳	B		[80名]		
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	春	瀬本正之	C		[80名]	◎	
		GSG18750	SCH161-02j00	キリスト教人間学 (ライフサイクルといのちの人間学)	2	春	武田なほみ	C		[80名]		
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	春	*田村和子	D		[80名]	◎	
		GSG18500	SCH156-02j00	キリスト教人間学 (祈りの人間学)	2	春	原敬子	D		[80名]		
		GSG18760	SCH160-02j00	キリスト教人間学 (愛の人間学)	2	春	小山英之	D		[80名]		
		GSG19021	SCH162-02j00	キリスト教人間学 (死生学入門)	2	春	寺尾寿芳	D		[80名]		
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	秋	*芝元航平	A		[80名]	◎	
		GSG13300	SCH151-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教と文学)	2	秋	片山はるひ	A		[80名]		
		GSG18760	SCH160-02j00	キリスト教人間学 (愛の人間学)	2	秋	小山英之	A		[80名]		
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	秋	*中畑邦夫	B		[80名]	◎	
		GSG18500	SCH156-02j00	キリスト教人間学 (祈りの人間学)	2	秋	原敬子	B		[80名]		
		GSG18750	SCH161-02j00	キリスト教人間学 (ライフサイクルといのちの人間学)	2	秋	武田なほみ	B		[80名]		
		GSG19022	SCH162-02j00	キリスト教人間学 (死生学入門)	2	秋	寺尾寿芳	B		[80名]		
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	秋	武田なほみ	C		[80名]	◎	
		GSG13300	SCH151-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教と文学)	2	秋	片山はるひ	C		[80名]		
		GSG18500	SCH156-02j00	キリスト教人間学 (祈りの人間学)	2	秋	原敬子	C		[80名]		
		GSG18000	SCH150-02j00	キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	秋	*田村和子	D		[80名]	◎	
		GSG12000	SCH157-02j00	キリスト教人間学 (生活の中のジェンダー)	2	秋	平尾桂子	D		[80名]		
		GSG18760	SCH160-02j00	キリスト教人間学 (愛の人間学)	2	秋	小山英之	D		[80名]		
		GSG19023	SCH162-02j00	キリスト教人間学 (死生学入門)	2	秋	寺尾寿芳	D		[80名]		
		GSG13300	SCH151-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教と文学)	2	休講						
		GSG13300	SCH151-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教と文学)	2	休講						
		GSG11600	SCH159-02j00	キリスト教人間学 (いのちの倫理: 展望)	2	休講						
		GSG18750	SCH161-02j00	キリスト教人間学 (ライフサイクルといのちの人間学)	2	休講						
		<b>&lt;よりよい世界をつくる&gt;</b>										
		GSG16200	SCH174-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教と人権)	2	春	久保文彦	A		[80名]		
		GSG18110	SCH185-02j00	キリスト教人間学 (環境教育)	2	春	吉川まみ	A		[80名]		
		GSG16200	SCH174-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教と人権)	2	春	久保文彦	B		[80名]		
GSG18110	SCH185-02j00	キリスト教人間学 (環境教育)	2	春	吉川まみ	B		[80名]				
GSG14600	SCH175-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教的人間観と現代社会の諸問題)	2	春	光延一郎	C		[80名]				
GSG18110	SCH185-02j00	キリスト教人間学 (環境教育)	2	春	吉川まみ	C		[80名]				
GSG16200	SCH174-02j00	キリスト教人間学 (キリスト教と人権)	2	春	久保文彦	D		[80名]				
GSG18110	SCH185-02j00	キリスト教人間学 (環境教育)	2	春	吉川まみ	D		[80名]				
GSG17800	SCH170-02j00	キリスト教人間学 (平和学入門)	2	秋	瀬本正之	A		[80名]				
GSG11210	SCH172-02j00	キリスト教人間学 (環境時代と人間の尊厳)	2	秋	吉川まみ	A		[80名]				
GSG17800	SCH170-02j00	キリスト教人間学 (平和学入門)	2	秋	瀬本正之	B		[80名]				
GSG11210	SCH172-02j00	キリスト教人間学 (環境時代と人間の尊厳)	2	秋	吉川まみ	B		[80名]				
GSG10700	SCH115-02j00	キリスト教人間学 (現代倫理の諸問題)	2	秋	*石井雅之	C		[80名]				
GSG11210	SCH172-02j00	キリスト教人間学 (環境時代と人間の尊厳)	2	秋	吉川まみ	C		[80名]				
GSG10700	SCH115-02j00	キリスト教人間学 (現代倫理の諸問題)	2	秋	*石井雅之	D		[80名]				
GSG11210	SCH172-02j00	キリスト教人間学 (環境時代と人間の尊厳)	2	秋	吉川まみ	D		[80名]				
GSG10700	SCH115-02j00	キリスト教人間学 (現代倫理の諸問題)	2	休講								
GSG10700	SCH115-02j00	キリスト教人間学 (現代倫理の諸問題)	2	休講								
GSG10100	SCH179-02j00	キリスト教人間学 (倫理学)	2	休講								

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修上の規定

「ワエルネスと身体  
」必修履修上の注意

「情報リテラシー講習  
」必修履修上の注意

「キリスト教人間学  
」科目群履修上の注意

「選択科目」  
履修上の注意

「高学向け教養科目  
」選択履修上の注意

「開講科目  
」一覧表

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	人間学 未履修者用 科目		
全学共通科目〔選択必修科目〕	キリスト教人間学 科目／人間学系科目	GSG16200	SCH174-02j00	キリスト教人間学(キリスト教と人権)	2	休講						
		GSG12800	SCH177-02j00	キリスト教人間学(暴力と人間)	2	休講						
		GSG12400	SCH180-02j00	キリスト教人間学(グローバルイゼーションの現状と思想)	2	休講						
		<b>&lt;キリスト教人間学&gt; ※注1参照</b>										
		GSG18611	SCH191-02e00	MODERN/CONTEMPORARY PHILOSOPHY	2	春	鈴木伸国	E	○	[5名]		
		GSG19040	SCH193-02e00	GOOD NEWS FOR LIFE	2	春	酒井陽介	E		[5名]		
		GSG19000	SCH196-02e00	FREEDOM AND LEADERSHIP: IGNATIAN SPIRITUALITY FOR LIFE	2	春	POLITO Michael	E	○	[5名]		
		GSG18770	SCH199-02e00	PHILOSOPHY OF RELIGIOUS LANGUAGE	2	春	FIRMANSYAH Antonius	E	○	[5名]		
		GSG19042	SCH193-02e00	GOOD NEWS FOR LIFE	2	秋	酒井陽介	E		[5名]		
		GSG17000	SCH194-02e00	PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	秋	HAIDAR Juan	E	○	[5名]		
		GSG19050	SCH195-02e00	MORAL DILEMMAS AND ETHICAL PERSPECTIVES	2	秋	FIRMANSYAH Antonius	E	○	[5名]		
		GSG19000	SCH196-02e00	FREEDOM AND LEADERSHIP: IGNATIAN SPIRITUALITY FOR LIFE	2	秋	POLITO Michael	E	○	[5名]		
		GSG16800	SCH190-02e00	PHILOSOPHY OF HUMAN RIGHTS AND HUMAN DIGNITY	2	休講						
		GSG17500	SCH192-02e00	PHILOSOPHY OF HUMAN NATURE	2	休講						
		GSG17000	SCH194-02e00	PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	休講						
		<b>&lt;SCH (Studies in Christian Humanism)&gt;</b>										
		<b>(For FLA/FST Students 国際教養学部・理工英語コース生用)</b>										
		GSG18611	SCH191-02e00	MODERN/CONTEMPORARY PHILOSOPHY	2	春	鈴木伸国	E	○	[65名]		
		GSG19041	SCH193-02e00	GOOD NEWS FOR LIFE	2	春	酒井陽介	E		[65名]		
		GSG19000	SCH196-02e00	FREEDOM AND LEADERSHIP: IGNATIAN SPIRITUALITY FOR LIFE	2	春	POLITO Michael	E	○	[65名]		
		GSG18770	SCH199-02e00	PHILOSOPHY OF RELIGIOUS LANGUAGE	2	春	FIRMANSYAH Antonius	E	○	[65名]		
		GSG19043	SCH193-02e00	GOOD NEWS FOR LIFE	2	秋	酒井陽介	E		[65名]		
		GSG17000	SCH194-02e00	PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	秋	HAIDAR Juan	E	○	[65名]		
		GSG19051	SCH195-02e00	MORAL DILEMMAS AND ETHICAL PERSPECTIVES	2	秋	FIRMANSYAH Antonius	E	○	[65名]		
		GSG19000	SCH196-02e00	FREEDOM AND LEADERSHIP: IGNATIAN SPIRITUALITY FOR LIFE	2	秋	POLITO Michael	E	○	[65名]		
		GSG16800	SCH190-02e00	PHILOSOPHY OF HUMAN RIGHTS AND HUMAN DIGNITY	2	休講						
		GSG17500	SCH192-02e00	PHILOSOPHY OF HUMAN NATURE	2	休講						
		GSG17000	SCH194-02e00	PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	休講						

(注1) 履修するためにはTOEFL550点以上(iBT79点以上)を目安とする。

(注2) 下記の科目は同一科目のため、どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。

科目コード	ナンバリング	現在開講している科目名	変更年度	科目コード	過年度開講の同一科目
GSG17800	SCH170-02j00	キリスト教人間学(平和学入門)	2011	GSG12600	キリスト教人間学(平和と人間)
GSG18651	SCH135-02j00	キリスト教人間学(聖書にみる人間観)	2015	GSG18650	キリスト教人間学(聖書における人間観)
GSG18750	SCH161-02j00	キリスト教人間学(生と死の人間学)	2016	GSG11900	キリスト教人間学(死生学)
GSG18720	SCH138-02j00	キリスト教人間学(旧約聖書にみられる人間)		GSG15200	キリスト教人間学(宗教体験としての回心)
GSG18110	SCH185-02j00	キリスト教人間学(環境教育)	2017	GSG18100	キリスト教人間学(持続可能な社会づくりと環境教育)
GSG19010	SCH161-02j00	キリスト教人間学(ライフサイクルといのちの人間学)	2019	GSG18750	キリスト教人間学(生と死の人間学)



全学共通科目〔選択科目〕

◎建学の理念

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目〔選択科目〕	＜ルーツと伝統＞							
	099330	RPH101-02j00	上智大学(ソフィア)のルーツとアイデンティティ	2	秋	コーディネータ 森 裕 子 吉 川 ま		輪講, [100名]

◎思索の基盤

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目〔選択科目〕	＜哲学＞							
	099354	PHL101-02j00	論理の世界	2	秋	浅見昇吾		[200名]
	099511	PHL103-02j00	結婚の哲学	2	秋	長町裕司		[250名]
	＜倫理＞							
	099392	PHL102-02j00	生命倫理の世界	2	春	浅見昇吾		[200名]
	＜宗教＞							
	099349	HUM103-02j00	諸宗教における自然と人間	2	休講			輪講, 隔年開講, [100名], 注1参照
	099490	RES201-02j00	日本の宗教と文学 1	2	春	鎌田東二		[200名]
	099491	RES202-02j00	日本の宗教と文学 2	2	秋	鎌田東二		[200名]

◎人間と文化

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目〔選択科目〕	＜言語文学系＞							
	099210	FLT101-02j00	フランス文学入門 I	2	休講			
	099211	FLT102-02j00	フランス文学入門 II	2	春	永井敦子		[105名]
	099401	GLT101-02j00	ドイツ文学案内	2	秋	高橋明彦		[200名]
	099521	LIT101-02j00	ロシア文学入門	2	秋	原求作		[200名]
	099522	ELT201-02j00	ヨーロッパ文学のアダプテーション	2	秋	コーディネータ 小川公代		輪講, [120名]
	099104	JLT102-02j00	日本古典文学入門 I	2	秋	本廣陽子		[200名], 注3参照
	099105	JLT103-02j00	日本古典文学入門 II	2	秋	*葛西太一		[200名], 注3参照
	099106	JLT104-02j00	日本古典文学入門 III	2	春	瀬間正之		[200名], 隔年開講, 注3参照
	099165	JLT105-02j00	日本近代文学序説 I (小説)	2	春	木村洋		注3参照
	099103	JLT101-02j00	日本近代文学序説 II (詩歌)	2	休講			注3参照
	099099	CLT201-02j00	[漢文 I] 中国古典入門	2	春	長尾直茂		[100名], 注3参照
	099100	CLT202-02j00	[漢文 II] 中国の文学と文章	2	春	福井辰彦		[100名], 注3参照
	099101	CLT203-02j00	[漢文 III] 中国の詩文を読む	2	秋	福井辰彦		[100名], 注3参照
	099240	CLT204-02j00	[漢文 IV] 中国文学と日本文学	2	休講			注3参照
	099153	JAL101-02j00	文章構成法 I	2	秋	瀬間正之		[100名], 注2参照
	099154	JAL102-02j00	文章構成法 II	2	春	*岩澤克		[100名], 注2参照
	099155	JAL103-02j00	文章構成法 III	2	春	*遠藤佳那子		[100名], 注2参照
	099156	JAL104-02j00	文章構成法 IV	2	秋	服部隆		[100名], 注2参照
	099157	JAL105-02j00	文章構成法 V	2	秋	木村洋		隔年開講, [100名], 注2参照

全学共通科目について  
 全学共通科目構成および履修上の規定  
 「ワエルネスと身体」(必修)履修上の注意  
 「情報リテラシー演習」(必修)履修上の注意  
 「モノと人」(教員向け)科目履修上の注意  
 「選択科目」履修上の注意  
 「高学向け教養科目」選択履修上の注意  
 一開講科目表

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目〔選択科目〕	099158	JAL201-02j00	国語表現Ⅰ	2	春	*葛西太一		[100名], 注2参照
	099159	JAL202-02j00	国語表現Ⅱ	2	春	本廣陽子		[100名], 注2参照
	099160	JAL203-02j00	国語表現Ⅲ	2	休講			[100名], 注2参照
	099161	JAL204-02j00	国語表現Ⅳ	2	休講			隔年開講, [100名], 注2参照
	099391	JAL205-02j00	国語表現Ⅴ	2	秋	豊島正之		[100名], 注2参照
	099162	JAL106-02j00	国語の歴史Ⅰ	2	休講			[200名], 注3参照
	099163	JAL107-02j00	国語の歴史Ⅱ	2	春	服部隆		[200名], 注3参照
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋亮介		輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高橋亮介		輪講, [250名]
	099367	ENG201-02e00	実践英語ライティング -PRACTICAL ENGLISH WRITING-	2	秋	MCEVOY Jason	○	[25名]
099439	AEU201-02e00	LANGUAGE POLITICS IN THE EUROPEAN UNION	2	休講		○		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目〔選択科目〕	<b>&lt;歴史文化系&gt;</b>							
	099086	HST102-02j00	歴史学Ⅰ (日本史)	2	春	西岡芳文		[200名]
	099087	HST103-02j00	歴史学Ⅱ (東洋史)	2	休講			
	099088	HST104-02j00	歴史学Ⅲ (西洋史)	2	秋	中川亜希		[200名]
	010701	HST201-02j00	日本史	2	秋	北條勝貴		[200名]
	010850	HST202-02j00	東洋史	2	春	*宮古文尋		[200名]
	010902	HST203-02j00	西洋史	2	春	坂野正則		[250名]
	047003	ANT101-02j00	文化人類学Ⅰ a	2	春	*綾部真雄		[250名]
	047003	ANT101-02j00	文化人類学Ⅰ a	2	春	*大川真由子		[250名]
	047004	ANT102-02j00	文化人類学Ⅰ b	2	秋	*綾部真雄		[250名]
	047004	ANT102-02j00	文化人類学Ⅰ b	2	秋	*大川真由子		[250名]
	099451	ASA102-02j00	東南アジア研究入門	2	春	*桐ヶ谷賢一		[150名]
	010828	ASA101-02j00	南アジア研究入門	2	休講			
	010829	AAF101-02j00	アフリカ研究入門	2	春	眞城百華		[200名]
	099167	HST105-02j00	東南アジア史入門Ⅰ	2	春	根本敬		[120名], 注1参照
	010816	HST101-02j00	東南アジア史入門Ⅱ	2	休講			[200名]
	099449	AME101-02j00	中東イスラーム研究入門Ⅰ	2	休講			[200名], 注1参照
	099450	AME102-02j00	中東イスラーム研究入門Ⅱ	2	秋	澤江史子		[200名]
	099539	AAF102-02e00	AFRICAN POSTCOLONIAL CONSCIOUSNESS	2	春	MAYEMBA Bienvenu	○	イエズス会特別海外招聘 客員教員担当科目
	099518	AAF203-02e00	AFRICAN RELIGION: AFRICAN TRADITIONAL BELIEFS AND RITES FROM ANCIENT EGYPT TO THE PRESENT	2	秋	LUSALA LU NE NKUKA LUKA	○	イエズス会特別海外招聘 客員教員担当科目
099517	AAF202-02e00	THE HISTORIOGRAPHY OF AFRICA	2	秋	LUSALA LU NE NKUKA LUKA	○	イエズス会特別海外招聘 客員教員担当科目	
099547	AAF204-02e00	AFRICAN CULTURE	2	秋	LUSALA LU NE NKUKA LUKA	○	イエズス会特別海外招聘 客員教員担当科目	
099421	ECN102-02e00	INTRODUCTION TO WORLD ECONOMIC HISTORY	2	春	倉田正充	○		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考	
全学共通科目 〔選択科目〕	011115	HUM101-02j00	音楽の歴史 I	2	秋	*北 川 森 央		隔年開講, [100名]	
	099166	HUM102-02j00	音楽の歴史 II	2	休講			隔年開講, [100名], 注9参照	
	011001	ART101-02j00	西洋美術史 I	2	春	*阿 部 真 弓		[200名]	
	011003	ART201-02j00	西洋美術史 II	2	秋	*阿 部 真 弓		[200名]	
	099492	CMF103-02j00	ナショナルリズムと芸術	2	春	コーディネータ 浅 見 昇 吾		輪講, [210名]	
	099549	AEU101-02e00	REGIONAL INTEGRATION: STRENGTHS AND WEAKNESSES OF THE EU	2	秋	RÖVEKAMP Frank	○	海外招聘客員教員担当科 目, [100名]	
	099550	ARE201-02j00	現代中央アジア論	2	春	湯 浅 剛		[200名]	
	099551	ASA103-02j00	東アジア研究入門	2	春	権 香 淑		[200名]	
	GSH33900	ASA105-02j00	世界文化遺産 (アンコール・ ワット遺跡)	2	秋	ニム・ソティープン			
	GSH33800	ASA104-02j00	世界文化遺産 (ナンマトル遺跡)	2	2Q	片 岡 修		夏期集中講義	
実技科目	＜身体文化系＞								
	GSH11500	HPE101-02j00	テニス初級	1	春	竹 村 りょうこ		[16名], 注5・6参照	
	GSH11600	HPE102-02j00	テニス	1	休講			[16名], 注5・6参照	
	GSH11600	HPE102-02j00	テニス	1	秋	竹 村 りょうこ		[16名], 注5・6参照	
	GSH11600	HPE102-02j00	テニス	1	休講			[16名], 注5・6参照	
	GSH11800	HPE104-02j00	水泳	1	春	島 健		[24名], 注5・6参照	
	GSH11900	HPE105-02j00	サッカー	1	秋	原 仲 碧		[30名], 注5・6参照	
	GSH11900	HPE105-02j00	サッカー	1	休講			[40名], 注5・6参照	
	GSH12000	HPE118-02j00	フットサル	1	春	原 仲 碧		[30名], 注5・6参照	
	GSH12000	HPE118-02j00	フットサル	1	休講			[30名], 注5・6参照	
	GSH12100	HPE106-02j00	卓球	1	秋	島 崎 崇 史		[40名], 注5・6参照	
	GSH12200	HPE107-02j00	ソフトボール	1	休講			[40名], 注5・6参照	
	GSH12200	HPE107-02j00	ソフトボール	1	春	島 崎 崇 史		[40名], 注5・6参照	
	GSH12300	HPE108-02j00	バレーボール初級	1	春	竹 内 寿 朗		[42名], 注5・6参照	
	GSH12400	HPE109-02j00	バレーボール	1	春	竹 内 寿 朗		[42名], 注5・6参照	
	GSH12400	HPE109-02j00	バレーボール	1	秋	竹 内 寿 朗		[42名], 注5・6参照	
	GSH12400	HPE109-02j00	バレーボール	1	休講			[42名], 注5・6参照	
	GSH12500	HPE110-02j00	ゴルフ	1	休講			[20名], 注5・6参照	
	GSH12600	HPE111-02j00	フライングディスク入門	1	春	*師 岡 文 男		[40名], 注5・6参照	
	GSH12700	HPE112-02j00	フライングディスク	1	秋	未 定		[40名], 注5・6参照	
	GSH12700	HPE112-02j00	フライングディスク	1	休講			[40名], 注5・6参照	
	GSH12800	HPE113-02j00	バドミントン入門	1	春	庄 形 篤		[36名], 注5・6参照	
	GSH12900	HPE114-02j00	バドミントン	1	休講			[36名], 注5・6参照	
	GSH12900	HPE114-02j00	バドミントン	1	秋	庄 形 篤		[36名], 注5・6参照	
	GSH13000	HPE115-02j00	エアロビクス	1	春	*池 田 美 知 子		[30名], 注5・6参照	
	GSH13000	HPE115-02j00	エアロビクス	1	秋	*池 田 美 知 子		[30名], 注5・6参照	
	GSH13600	HPE123-02j00	エアロビクス&トータルフィットネス	1	春	*池 田 美 知 子		[25名], 注5・6参照	
	GSH10100	HPE116-02j00	レクリエーション・ニュースポーツ	1	春	谷 口 広 明		[40名], 注5・6参照	
	GSH14000	HPE122-02j00	ダンスパフォーマンス	1	春	*國 寶 真 美		[25名], 注5・6参照	
	GSH11700	HPE103-02j00	バスケットボール	1	春	*木 塚 孝 幸		[35名], 注5・6参照	
	GSH11700	HPE103-02j00	バスケットボール	1	秋	*山 崎 紀 春		[40名], 注5・6参照	
	演習科目	GSH13110	HPE124-02j00	日本の身体技法の理論と実践	2	春	*長谷川 智		[20名]
		GSH13120	HPE128-02j00	ヨーガの理論と実践 -ラージャヨーガからヨーガ の日本的展開-	2	秋	*長谷川 智		[20名]
GSH10600		HPE204-02j00	救急法の理論と実践	2	休講			[24名]	
GSH17600		HPE211-02j00	自己変容のための神経生理 学 I	2	春	*藤 本 靖		[24名]	

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修上の規定

「ワエルズ」と身体  
〔必修〕履修上の注意

「情報デザイン」講習  
〔必修〕履修上の注意

「モリス」教員向け  
科目群履修上の注意

「選択科目」  
履修上の注意

「高学向け教員科目」  
選択履修上の注意

「開講科目」  
一覧表

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考		
全学共通科目〔選択科目〕	演習科目	GSH10800	HPE205-02j00	スキースポーツの理論と実践	2	秋	谷 口 広 明 他	輪講, ☆ (30名), 注4参照, 学外実習あり, 初回授業は剣道場		
		GSH11000	HPE206-02j00	スクーバ・ダイビングの理論と実践	2	春	島 健	☆ (20名), 注4参照, 学外実習あり, 初回授業は剣道場		
		GSH13960	HPE209-02j00	身体知演習 ボディーワーク	2	春	吉 田 美和子	[24名]		
		GSH13960	HPE209-02j00	身体知演習 ボディーワーク	2	休講		[24名]		
		GSH13970	HPE210-02j00	身体知演習 ヨガ	2	秋	吉 田 美和子	[24名]		
		GSH17700	HPE212-02j00	自己変容のための神経生理学Ⅱ	2	秋	*藤 本 靖	[30名] 注)「自己変容のための神経生理学Ⅰ」履修者優先		
	講義科目	GSH15000	HPE129-02j00	ソマティック (身心) 教育入門	2	春	吉 田 美和子	[30名]		
		GSH16000	HPE121-02j00	健康づくりの科学	2	春	島 崎 崇 史	[100名]		
		GSH14120	HPE126-02j00	健康と身体運動の科学入門	2	休講				
		002165	HPE201-02j00	現代文化としてのスポーツⅠ	2	春	コーディネータ 竹村 りょうこ	輪講, [70名]		
		002166	HPE202-02j00	現代文化としてのスポーツⅡ	2	休講		輪講, [60名]		
		099366	HPE208-02j00	知としての身体を考える	2	秋	コーディネータ 吉 田 美和子	輪講, [50名]		
		GSH11100	HPE207-02j00	人間と運動・スポーツ	2	春	鈴 木 守	[60名]		
		GSH11300	HPE203-02j00	レジャー・スポーツ・レクリエーション論	2	休講		[100名]		
		GSH15030	HPE213-02j00	食から見た, ウエルネスと身体	2	秋	*河 合 彰 子	[40名]		
		<b>&lt;基礎科学系&gt;</b>								
		099125	SCT101-02j00	宇宙の科学	2	春	吉 田 慎一郎		[150名], 理工学部生履修不可	
		099125	SCT101-02j00	宇宙の科学	2	秋	吉 田 慎一郎		[150名], 理工学部生履修不可	
		099126	SCT102-02j00	身近な物理	2	秋	江 馬 一 弘 桑 原 英 樹 大 概 東 巳 弘 坂 間 弘 彦		輪講, [300名], 理工学部生履修不可	
099288	SCT202-02j00	ナノテクノロジー	2	秋	坂 間 弘 彦 下 村 和 彦		輪講, [120名], 理工学部生履修不可			
099416	SCT205-02j00	技術の歴史	2	秋	長 嶋 利 夫		[150名], 理工学部生履修不可, 注1参照			
099343	MTH103-02j00	数学入門Ⅰ	2	秋	平 田 均		[105名], 理工学部生・経済学科生履修不可			
099344	MTH104-02j00	数学入門Ⅱ	2	春	辻 元		理工学部生・経済学科生履修不可			
099286	MTH101-02j00	現代数学A	2	春	中 島 俊 樹		[180名]			
099287	MTH102-02j00	現代数学B	2	秋	角 皆 宏					
099345	MTH201-02j00	図形の世界	2	春	大 城 佳 奈 子		理工学部生履修不可			
099346	MTH202-02j00	数の世界	2	秋	角 皆 宏		理工学部生履修不可			
099524	PHY101-02j00	現代物理学の世界A (ノーベル賞のインパクト)	2	春	星 野 正 光 黒 江 晴 彦		輪講, [200名]			
099525	PHY102-02j00	現代物理学の世界B (ノーベル賞とテクノロジー)	2	秋	星 野 正 光 黒 江 晴 彦		輪講, [200名]			
099128	CHM101-02j00	化学と生活Ⅰ－物質の理解－	2	春	南 部 伸 孝		[200名], 理工学部生履修不可			
099129	CHM102-02j00	化学と生活Ⅱ－身のまわりの化学－	2	秋	鈴 木 教 之 寛 内 田 寛		輪講, [200名], 理工学部生履修不可			
099526	CHM103-02j00	化学と生活Ⅲ－環境と生命－	2	春	白 杵 豊 展 長 尾 宏 隆 橋 本 剛		輪講, [120名], 理工学部生履修不可			

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目 〔選択科目〕	講義科目	099245	SCT103-02j00	自然科学史 I	2	春	*吉田 幸司	[250名]
		099246	SCT201-02j00	自然科学史 II	2	秋	*山口 まり	[250名]
		099527	SAC201-02j00	留学準備講座	2	休講		[40名]
		099527	SAC201-02j00	留学準備講座	2	休講		[40名]
		099553	SAC202-02j00	留学準備講座	1	1Q	水谷 裕佳	[40名]
		099553	SAC202-02j00	留学準備講座	1	3Q	杉浦 未希子	[40名]
		099553	SAC202-02j00	留学準備講座	1	4Q	東 大作	[40名]
		099556	SAC203-02j00	留学帰国生支援講座	1	2Q	水谷 裕佳	☆ (40名), 注4参照
		099412	SCT203-02j00	つくる I (キャリア形成 I)	2	秋	コーディネータ 黒江 晴彦 高橋 和夫 富樫 理恵 五味 靖	輪講, [200名], 理工学部同窓会連携講座

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修の  
規定

〔ウエルネスと身体  
必修〕履修の注意

〔情報リテラシー演習  
必修〕履修上の注意

〔グローバル教員  
科目群履修上の注意

〔選択科目〕  
履修上の注意

〔高学向け教養科目  
選択〕履修上の注意

開講科目  
一覧表

◎共生と世界

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目 〔選択科目〕	<b>&lt;地球環境系&gt;</b>							
	GSH10300	HPE117-02j00	野外活動と環境	2	休講			[35名], 学外実習あり
	099414	SCT204-02j00	環境問題と科学技術	2	春	コーディネータ 後藤 貴行		輪講, [120名],
	099186	ENV203-02j00	地球環境学 I	2	春	コーディネータ 井上 直己		輪講, [180名], 三菱商事 (株) 連携講座
	099187	ENV204-02j00	地球環境学 II	2	秋	コーディネータ 鈴木 政史		輪講, [180名], 三菱商事 (株) 連携講座
	099114	ENV201-02j00	地球環境と科学技術 I	2	春	コーディネータ 黄 光 偉		輪講, [180名], 三菱商事 (株) 連携講座
	099115	ENV202-02j00	地球環境と科学技術 II	2	秋	コーディネータ 鷺田 豊明		輪講, [180名], 三菱商事 (株) 連携講座
	099714	CMF204-02e00	INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	2	春	コーディネータ 杉浦 未希子	○	輪講, SAIMSプログラム科目, 注10参照
	099714	CMF204-02e00	INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	2	休講		○	輪講, SAIMSプログラム科目, 注10参照
	099710	ENV205-02e00	CONSERVATION	2	2Q	杉浦 未希子	○	[70名], SAIMSプログラム科目
	099710	ENV205-02e00	CONSERVATION	2	4Q	杉浦 未希子	○	[70名], SAIMSプログラム科目
	099716	CMF203-02e00	SUSTAINABLE DEVELOPMENT	2	1Q	杉浦 未希子	○	[70名], SAIMSプログラム科目
	099716	CMF203-02e00	SUSTAINABLE DEVELOPMENT	2	3Q	杉浦 未希子	○	[70名], SAIMSプログラム科目
	<b>&lt;生命社会系&gt;</b>							
	099213	BIO101-02j00	入門毒物学	2	春	笹川 展幸		[120名]
	099289	BIO102-02j00	脳とホルモンの行動学	2	春	千葉 篤彦		[100名]
	099290	BIO103-02j00	生命のしくみ-栄養・酵素・健康-	2	休講			[100名]
	099292	BIO104-02j00	発生生物学入門	2	春	安増 茂樹		[150名]
	099322	BIO105-02j00	環境分子生物学入門	2	春	神澤 信行		[150名], 物質生命理工学科 生履修不可
	065025	PSY101-02j00	心理学 I A	2	春	*平尾 元尚		[200名], 注11参照
	065026	PSY102-02j00	心理学 I B	2	秋	*平尾 元尚		[200名], 注11参照
	099528	PSY104-02j00	心理学入門	2	春	*石井 辰典		[200名], 注11参照
	099528	PSY104-02j00	心理学入門	2	春	*大谷 保和		[200名], 注11参照
	099528	PSY104-02j00	心理学入門	2	春	*石井 辰典		[200名], 注11参照
	099528	PSY104-02j00	心理学入門	2	秋	*大谷 保和		[200名], 注11参照
	099419	PSY201-02e00	INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY	2	秋	*駒井 章治	○	[200名], 注11参照
	099415	HUM202-02j00	国際サービスラーニング論	2	春	伊藤 高章		[60名]
	099415	HUM202-02j00	国際サービスラーニング論	2	秋	伊藤 高章		[60名]
	099493	CMF202-02m00	赤十字と国際活動	2	秋	コーディネータ 吉野 八重		輪講, [105名], 日本赤十字 連携講座
	099460	THP202-02j00	問題解決の認知科学入門 -主体性をもって学ぶとは	2	春	*安西 祐一郎		[100名]
	099712	ENV206-02e00	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	1Q	杉浦 未希子	○	[70名], SAIMSプログラム科目
	099712	ENV206-02e00	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	3Q	杉浦 未希子	○	[70名], SAIMSプログラム科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目 〔選択科目〕	<b>&lt;人権平和系&gt;</b>							
	040001	PBL101-02j00	憲法	2	春	*吉川和宏		[300名], 神・文・総合人間・外国語学部対象, 法学部生履修不可
	040001	PBL101-02j00	憲法	2	秋	*玉巻弘光		経済・理工・国際教養学部対象, 法学部生履修不可
	040001	PBL101-02j00	憲法	2	秋	巻美矢紀		[300名], 法学部生履修不可
	030531	LAW101-02j00	法律学	2	秋	廣見正行		[200名], 法学部生履修不可
	030403	POL101-02j00	政治学	2	秋	加藤浩三		[100名], 法学部生履修不可
	099467	IRS102-02j00	国際政治史入門	2	休講			[200名]
	031554	ICP101-02e00	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	春	丸山英樹	○	[100名]
	031553	IRS101-02e00	INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	秋	植木安弘	○	
	099500	HPE127-02j00	オリンピック・パラリンピック概論	2	春	*師岡文男 他		輪講, [100名]
	099563	HPE125-02j00	パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会	2	春	コーディネータ 谷口広明		輪講, [100名], あいおいニッセイ同和損害保険(株) 連携講座
	099502	HPE120-02j00	共生する社会と身体・スポーツ	2	春	コーディネータ 島健		輪講, [80名]
	099514	SSV101-02j00	共生社会創生論	2	秋	コーディネータ 新藤こざえ		[65名]
	099342	HUM201-02j00	グローバル・コンサーンと平和の促進	2	秋	コーディネータ HAIDAR Juan 田中雅子		輪講, 隔年開講, [150名]
	099461	GST101-02j00	グローバル社会への招待	2	春	水谷裕佳		[120名], 注1参照
	099461	GST101-02j00	グローバル社会への招待	2	休講			[120名], 注1参照
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	1Q	東大作	○	[120名]
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	4Q	東大作	○	[120名]
	099505	PSY103-02j00	立場の心理学1: マジョリティの特権を考える	2	春	出口真紀子		[200名], 注1参照
	099505	PSY103-02j00	立場の心理学1: マジョリティの特権を考える	2	秋	出口真紀子		[200名], 注1参照
	099506	PSY202-02j00	立場の心理学2: 特権の自覚と行動をつなぐ	2	2Q	出口真紀子		夏期集中講義, [50名], 注14参照
	099484	POL201-02j00	現代国際情勢と日本外交	2	休講			[120名]
	099437	IBD202-02j00	アフリカにおける開発援助とビジネス展開	2	秋	コーディネータ 山崎瑛莉		輪講, [80名], 上級生優先, 豊田通商・アフリカ開発銀行連携講座
	099499	AAF201-02m00	アフリカと開発: 2030アジェンダと持続可能な社会づくり	2	秋	山崎瑛莉		[100名]
	099440	THP201-02e00	APPROACHES TO INTERCULTURAL COMPETENCE	2	秋	HAVRANEK Erick	○	
	099443	ICP203-02j00	国際緊急人道支援と強靱な社会づくり	2	秋	コーディネータ 山崎瑛莉		輪講, [100名], 国際協力機構連携講座
	099350	ICP201-02m00	グローバル化と国際貢献	2	秋	コーディネータ 山崎瑛莉		輪講, [150名]
	099368	ICP202-02j00	国際協力概論 -日本による開発援助の潮流と仕組み-	2	春	コーディネータ 山崎瑛莉		輪講, [150名], 国際協力機構連携講座
	099447	GST201-02e00	GLOBALIZATION AND ORGANIZATIONS	2	休講		○	[35名]
	099447	GST201-02e00	GLOBALIZATION AND ORGANIZATIONS	2	秋	POLITO Michael	○	[35名]
099471	GST202-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1	2	2Q	東大作	○	[100名]	
099472	GST203-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 2	2	4Q	東大作	○	[100名]	

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修上の規定

「ワエルホスと身体  
」履修上の注意

「情報リテラシー講習  
」履修上の注意

「モメント教員向け  
」履修上の注意

「選択科目」  
履修上の注意

「高学向け教養科目  
」履修上の注意

「開講科目  
」一覧表

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考	
全学共通科目〔選択科目〕	099444	EDU201-02j00	開発教育：開発をめぐる課題を世界はどのように学ぶのか	2	春	山 崎 瑛 莉		[70名]	
	099474	GST204-02j00	自主研究（グローバル課題研究）：人間の安全保障と平和構築	2	春	東 大 作		[110名]	
	099485	ICP204-02j00	国際開発コンサルティング	2	休講			[120名]	
	099503	IBE207-02j00	国際開発金融機関入門1	2	休講			[30名]，注1参照	
	099504	IBE208-02j00	国際開発金融機関入門2	2	休講			[30名]，注1参照	
	099530	ANA201-02j00	文化復興と民族：北米先住民の現在	2	春	水 谷 裕 佳		[40名]，注1参照	
	099531	ANA202-02e00	CULTURAL REVITALIZATION AND COMMUNITY BUILDING	2	休講	水 谷 裕 佳	○	[40名]	
	099532	GST205-02j00	持続可能な開発目標（SDGs）を学ぶ	2	4Q	東 大 作		輪講，[80名]	
	099546	POL202-02j00	日本外交政策入門	2	秋	未 定		輪講，[100名]	
	099560	EDU203-02e00	‘GOD, MAN AND THE WORLD’：INTERDISCIPLINARY PERSPECTIVES ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT	2	秋	MANZON Maria	○		
	099559	EDU204-02e00	EXPERIENCING THE MIRACLE OF LIFE	2	秋	MANZON Maria	○		
	<b>&lt;情報社会系&gt;</b>								
	099149	CMF101-02j00	メディア・対話・レトリックⅠ	2	春	コーディネータ 浅見昇吾			輪講，[300名]
	099150	CMF102-02j00	メディア・対話・レトリックⅡ	2	秋	コーディネータ 浅見昇吾			輪講，[300名]
	099151	CMF201-02j00	メディア・対話・レトリックⅢ	2	春	コーディネータ 浅見昇吾			輪講，[50名]，演習
	099487	CUL201-02e00	JAPANESE POP CULTURE	2	秋	NEVES Mauro	○		[50名]，LAP科目
	030601	ECN101-02j00	経済学	2	春	青 木 研			[250名]，経済学部生履修不可
	030601	ECN101-02j00	経済学	2	秋	未 定			[200名]，経済学部生履修不可
	099541	ECN106-02j00	資本市場の役割と証券投資	2	休講				輪講，[150名]，野村証券連携講座
	099494	ECN103-02j00	教養としての経済知識	2	秋	南 橋 尚 明			[100名]，経済学部生履修不可
	099495	ECN104-02j00	経済と環境	2	秋	堀 江 哲 也			[100名]，経済学部生履修不可
	099535	ECN105-02e00	INTRODUCTION TO STATISTICS	2	春	本 田 文 子	○		[85名]
	099409	MAN101-02j00	経営学入門	2	春	* 関 承 基			[300名]，経済学部生履修不可
	099548	MRK101-02j00	マーケティング入門	2	春	西 井 真 祐 子			[300名]，経済学部生履修不可
	099409	MAN101-02j00	経営学入門	2	秋	* 関 承 基			[300名]，経済学部生履修不可
	099548	MRK101-02j00	マーケティング入門	2	秋	西 井 真 祐 子			[300名]，経済学部生履修不可
	099121	ACC101-02j00	簿記入門	2	春	西 澤 茂			[200名]，経済学部生履修不可
	099122	ACC102-02j00	会計学入門	2	休講				[300名]，経済学部生履修不可
	032702	MMI101-02j00	企業と社会	2	秋	竹之内 秀行			[150名]，経済学部生履修不可
	099120	MMI102-02j00	経営社会と人間の行動	2	春	* 工 藤 悟 志			[150名]，経済学部生履修不可
	099380	MAN201-02j00	グローバル・ビジネスの現状と課題	2	秋	コーディネータ 小 阪 玄 次 郎 * 長谷川 知子			輪講，選抜あり，経団連連携講座，注8参照
	099545	MAN202-02j00	企業経営論（エアライン）	2	秋	コーディネータ 関 延 媛 * 榎 田 あずみ			輪講，[150名]，ANA総合研究所連携講座
	099189	SOC102-02j00	社会学	2	春	* 金 崎 一 郎			[350名]，神・文・総合人間科学部対象
099189	SOC102-02j00	社会学	2	春	* 石 田 健 太 郎			[200名]	
099189	SOC102-02j00	社会学	2	秋	* 金 崎 一 郎			[350名]，法・経・外・理工学部対象	



履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目 〔選択科目〕	099107	SOC101-02j00	社会学A	2	春	藤 村 正 之		[200名]
	099194	SOC103-02j00	社会学B	2	秋	*玉 置 佑 介		[250名]
	099489	SOC202-02j00	メディアと情報の社会学	2	春	*松 田 美 佐		[100名]
	099512	SOC104-02j00	質問力を磨く	2	春	*松 本 美 奈		[50名]
	099513	SOC105-02j00	質問力で社会と向き合う	2	秋	*松 本 美 奈		[50名]
	099561	SOC106-02e00	SOCIOLOGY OF HAPPINESS	2	秋	HOMMERICH Carola	○	
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	春	林 等		[109名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	春	山 中 高 夫		[65名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	春	澁 谷 智 治		[43名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	春	萬 代 雅 希		[65名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	春	一 柳 満 久		[65名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	春	久 森 紀 之		[85名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	春	山 下 遥		[85名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	秋	小 川 将 克		[85名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	秋	藤 井 麻 美 子		[85名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003310	COM101-02j00	情報リテラシー (一般)	2	秋	一 柳 満 久		[65名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003350	COM104-02e00	情報リテラシー(一般・英語)	2	休講			○ [70名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003350	COM104-02e00	情報リテラシー(一般・英語)	2	秋	荒 井 隆 行		○ [43名], 情報理工学科履修不可, 注7参照
	003378	COM105-02j00	情報リテラシー (情報検索)	2	休講			隔年開講
	003378	COM105-02j00	情報リテラシー (情報検索)	2	秋	田 村 恭 久		隔年開講, [85名]
	099555	COM108-02j00	情報リテラシー (社会調査と社会調査データ分析への入門)	2	秋	田 渕 六 郎		[90名], 理工学部履修不可
	003330	COM102-02j00	情報リテラシー (統計処理)	2	休講			情報理工学科履修不可
	003330	COM102-02j00	情報リテラシー (統計処理)	2	秋	野 村 一 郎		[85名]
	099403	COM106-02j00	情報リテラシー (情報学)	2	春	川 端 亮		[85名]
	099403	COM106-02j00	情報リテラシー (情報学)	2	春	宮 本 裕 一 郎		[85名]
	003340	COM103-02j00	情報リテラシー (データの収集・分析・利用)	2	秋	川 端 亮		[109名]
	003361	COM202-02j00	情報フルエンシー (プログラミング技法)	2	春	川 端 亮		[69名]
	003361	COM202-02j00	情報フルエンシー (プログラミング技法)	2	休講			[70名]
	003360	COM201-02j00	情報フルエンシー (システム情報処理)	2	秋	川 端 亮		[65名]
	003364	COM203-02j00	情報フルエンシー (システムコンサルティング)	2	秋	田 村 恭 久		[109名]
	003369	COM204-02j00	情報フルエンシー (情報科学と人間)	2	休講			[86名]
	003371	COM205-02j00	情報フルエンシー (マルチメディア表現方法)	2	春	荒 井 隆 行		[43名]
	003373	COM206-02j00	情報フルエンシー (情報とネットワーク社会)	2	秋	萬 代 雅 希		[65名]
099507	COM212-02j00	情報フルエンシー (システム開発ハッカソン)	2	春	田 村 恭 久		[109名]	
099508	COM213-02j00	情報フルエンシー (教育工学)	2	秋	田 村 恭 久		[109名]	
099396	COM209-02j00	情報フルエンシー (Cプログラミング)	2	秋	伊 呂 原 隆		[65名], 理工学部履修不可	
003379	COM207-02j00	情報フルエンシー (ゲームプログラミング)	2	秋	田 村 恭 久		[85名]	

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修上の規定

「ウェルネスと身体  
」履修上の注意

「情報リテラシー」履修上の注意

「モットーと教員  
」履修上の注意

「選  
」履修上の注意

「高学  
」履修上の注意

「開講  
」表

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目〔選択科目〕	099477	COM210-02j00	情報フルエンシー (Pythonによるアルゴリズムと問題解決の技法)	2	春	宮 本 裕一郎		[109名]
	099478	COM211-02j00	情報フルエンシー (ウェブ開発のためのJavaScriptプログラミング)	2	春	ゴンサルベス タッド		[85名], 情報理工学科履修不可
	099395	COM208-02j00	情報フルエンシー (HTMLとCSSを用いたWebページ作成技法)	2	秋	菊 池 昭 彦		[65名]
	099536	COM214-02j00	情報フルエンシー (電気回路・電子回路)	2	春	林 等		[85名]
	099536	COM214-02j00	情報フルエンシー (電気回路・電子回路)	2	秋	林 等		[85名]
	099554	COM215-02j00	情報フルエンシー (予測分析)	2	秋	林 等		[85名]
	099124	INF201-02j00	マルチメディア情報社会論	2	春	コーディネータ 音 好 宏 矢 入 郁 子		輪講, [300名]
	099284	INF203-02j00	情報化社会と情報倫理	2	春	*前 野 譲 二		[250名]
	099195	INF202-02j00	情報と職業	2	秋	*坂 本 明 子		[130名]
	099190	JRN101-02j00	マス・コミュニケーション論 I	2	春	*沈 本 霄 虹		[110名]
	099191	JRN201-02j00	マス・コミュニケーション論 II	2	秋	国 枝 智 樹		[60名]
	099348	JRN202-02j00	教養としてのインテリジェンス -国際情報リテラシーの課題と方法-	2	秋	コーディネータ 音 好 宏 阿 部 る		輪講, [150名], 教育イノベーション・プログラム
	099369	SOC201-02j00	社会統計学 -国際的な統計データの解釈-	2	秋	*藤 本 隆 史		[25名]
	099514	IBE210-02j00	ビジネスデータ分析理論 (データサイエンス基礎)	2	秋	*大 原 佳 子		[100名], MRI連携講座, 注1参照, データサイエンスプログラム基礎科目
	099425	IBE203-02j00	データ活用と経営戦略 (データサイエンス基礎)	2	秋	*百 瀬 公 朗		[100名], MRI連携講座, データサイエンスプログラム基礎科目
	099480	IBE204-02j00	アナリティクスによる事業戦略 (データサイエンス応用)	2	春	*百 瀬 公 朗		[100名], MRI連携講座, 注12参照, データサイエンスプログラム応用科目
	099558	IBE216-02j00	プロセスマイニング実践講座	2	春	*百 瀬 公 朗		[10名], MRI連携講座, 注13・15参照, データサイエンスプログラム応用科目
	099422	IBE202-02j00	グローバル・ベンチャー	2	秋	*高 橋 透		[50名], 上級生優先
	099426	IBD201-02j00	グローバル企業のビジネス展開 -THE DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	2	秋	コーディネータ 鈴 木 隆		輪講, [100名], 上級生優先, ボルボ・グループ連携講座
	099552	IBE212-02j00	AI 革命後の社会と仕事原理	2	春	金 野 索 一		[100名]
	099557	IBE213-02j00	グローバルリスクの時代 -目標達成のためのリスク管理と意思決定	2	秋	長 澤 和 哉		[40名], 2年生以上での受講を推奨
	099483	IBE206-02j00	グローバル金融証券市場分析	2	春	*引 間 雅 史		[105名], 注1参照
	099481	IBE205-02j00	グローバル共生社会における金融と投資	2	秋	*引 間 雅 史		[105名]
	099319	IBE201-02j00	現代の証券市場と上場会社	2	春	*杉 山 佳 子		[200名], 東証連携講座
	099510	IBE209-02j00	企業のグローバル人材とリーダーシップ	2	秋	コーディネータ 浦 元 義 照		輪講, [70名], ソフィア経済人倶楽部連携講座
	099370	SEP101-02j00	キャリアディベロップメント	2	春	*松 本 久 美 子		[42名], 1年次生優先
	099370	SEP101-02j00	キャリアディベロップメント	2	春	*村 上 洋		[42名], 1年次生優先
	099370	SEP101-02j00	キャリアディベロップメント	2	春	*荒 木 勉		[50名], 1年次生優先

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目 〔選択科目〕	099537	SEP201-02j00	キャリアディベロップメント (スキルアップ編)	2	秋	*松本 久美子		[42名], 低学年優先
	099515	IBE211-02j00	大転換期の日本企業 -持続可能な社会に向けて-	2	秋	日比谷 武		[60名]
	099538	SEP202-02j00	社会的価値創出のためのプロジェクト形成論	2	春	コーディネータ 山崎 瑛 莉		輪講, [30名]
	099540	GST206-02m00	グローバル企業のリスクと その対応	2	秋	コーディネータ 杉浦 未希子		輪講, [100名], AON連携講座

(注1) 下記の科目は同一科目のため、どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。

科目コード	現在開講している科目名	変更年度	科目コード	変更年度以前の科目名
099349	諸宗教における自然と人間	2011	099109	環境と人間
099416	技術の歴史	2014	063002	技術史・技術論
099451	東南アジア研究入門	2016	010821	東南アジア研究入門 I
099483	グローバル金融証券市場分析		467964	証券投資論 I
099461	グローバル社会への招待		099429	グローバルゼーション入門 1
			099430	グローバルゼーション入門 2
099503	国際開発金融機関入門1	2017	099441	国際開発金融機関の基礎
099504	国際開発金融機関入門2		099468	国際開発金融機関の応用
099505	立場の心理学I:マジョリティの特権を考える		099438	立場の心理学:マジョリティの特権を考える
099514	ビジネスデータ分析理論 (データサイエンス基礎)		099424	ビジネスデータ分析入門 (データサイエンス基礎)
099530	文化復興と民族: 北米先住民の現在	2018	099462	先住民研究 1
			099463	先住民研究 2
099516	共生社会創生論	2019	099516	共生社会創生論 —障がい者スポーツ・芸術を通じた 共生社会の実現に向けて—
099563	パラアスリートと考える障がい者 スポーツと共生社会	2019	099529	パラリンピアンと考える障がい者 スポーツと共生社会

(注2) 「文章構成法 I～V」「国語表現 I～V」については、それぞれ2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。

ただし、国文学科の学生は、「文章構成法 I～V」「国語表現 I～V」については合計2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。

(注3) 国文学科の学生は履修不可。ただし、交換留学生の履修については認める。

(注4) ☆印の科目は初回授業(第1回目)で受講者を決定するための抽選を行う。したがって、初回授業で抽選結果を確認してから履修登録を行うこと。

授業内抽選で当選した場合には、初回授業の翌日から修正登録期間内に各自 Loyola で科目の登録を行うこと。落選した場合には登録ができない。当選した場合でも自動的に科目の登録は行われない。

(注5) 初回授業はガイダンスを実施するので第3体育場(体育館2F)に平服で集合すること。

(注6) 同一種目(科目コードが同じ科目)の授業は、2科目以上履修しても1科目しか卒業に必要な単位として認められない。

(注7) 「情報リテラシー演習」、「情報リテラシー(一般)※含む英語」は同一科目であるため、重複履修不可。

(注8) 受講にあたっては語学力と事前レポートで受講者選抜を行う。詳細は Loyola 「グローバル教育センター掲示板」に掲載するので確認すること。

(注9) 「音楽の歴史 I」を修得済みであることが望ましい。

(注10) SAIMS プログラムを通じて ASEAN に留学を予定している学生は、留学前後のいずれかに履修することが推奨される。

(注11) 「心理学入門」、「心理学概論(2017年度まで開講)」、「心理学 IA(科目コード:065005, 065015, 065025)」、「心理学 IB(科目コード:065006, 065016, 065026)」、「INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY」、「心理学(2014年度まで開講)」については名称の異なる2科目(合計4単位)までしか卒業に必要な単位として認められない。

(注12) この科目は、「データ活用と経営戦略」、「ビジネスデータ分析入門(2016年度まで開講)」または「ビジネスデータ分析理論」を履修済みの学生が優先的に履修可能。

(注13) この科目の履修にあたっては、「ビジネスデータ分析入門(2016年度まで開講)」もしくは「ビジネスデータ分析理論」を履修済みで、成績が B 以上であることが条件となる。

(注14) この科目の履修にあたっては、「立場の心理学:マジョリティの特権を考える(2016年度まで開講)」もしくは「立場の心理学 I:マジョリティの特権を考える」を履修済みであること。

(注15) 履修登録は春学期科目の履修登録期間に行う。詳しい日程・教室は Loyola 「学事センター(教務)掲示板」を参照すること。

●実践型プログラム科目 ※事前選抜あり（一部通常の履修登録の方法による）。詳細は、p.147～を参照すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目 〔選択科目〕	N99308	SEP206-02m00	アフリカに学ぶ	2	春	山崎 瑛 莉		夏期集中講義
	N99308	SEP206-02m00	アフリカに学ぶ	2	秋	山崎 瑛 莉		春期集中講義
	N99334	SEP102-02m00	ミクロネシア・エクスポートツアー	2	春	*佐藤 昭 治		夏期集中講義
	N99314	SEP209-02m00	AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	2	休講			
	N99309	SEP207-02m00	AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	4	春	POLITO Michael		夏期集中講義
	N99302	SEP203-02m00	GLP グローバルリーダーシップ・プログラム	2	春	POLITO Michael		夏期集中講義
	N99333	SEP216-02m00	カンボジア・サービスラーニング・プログラム	2	休講			夏期集中講義，注1参照
	N99335	SEP217-02m00	エストニア・スタディツアー： 持続可能な社会構築に向けた教育の可能性	2	春	丸山 英 樹		夏期集中講義
	N99336	SEP218-02m00	インドの社会経済・人間開発に学ぶ： 南インドのケララ州を実例に	2	春	アテンカム ジョソジョセフ		夏期集中講義
	N99337	SEP219-02m00	国際公務員をめざして (実務型国連集中研修)	2	春	植木 安 弘		夏期集中講義
	N99305	SEP204-02m00	国連の役割と機能 (国連集中研修プログラム)	2	秋	植木 安 弘		春期集中講義
	N99307	SEP205-02m00	インド・サービスラーニング・プログラム	4	秋	伊藤 高 章		春期集中講義
	N99319	SEP211-02m00	国連ユースボランティア実習	6	休講			秋学期派遣，注2参照
	N99320	SEP212-02m00	ペルー・スタディツアー 「往還する南米日系人」	2	秋	未 定		春期集中講義，LAP科目
	N99331	SEP214-02m00	ワシントンD.C.・国際政治の現場を学ぶ	2	秋	*春原 剛		春期集中講義
	N99332	SEP215-02m00	メコン経済回廊スタディツアー： 肌で感じるASEAN共同体	2	春	廣里 恭 史		夏期集中講義
	N99343	SEP221-02m00	北部タイ・サービスラーニング ・プログラム	2	春	廣里 恭 史		夏期集中講義
	N99342	SEP222-02m00	バンコク国際機関実地研修 プログラム	2	秋	廣里 恭 史		夏期集中講義
	N99341	SEP223-02e00	LEARNING FROM THE INSIDERS:A FIELD STUDY COURSE ON THE SUSTAINABILITY OF RURAL SOCIETY	2	秋	王 川 菲		春期集中講義
	N99332	SEP215-02m00	メコン経済回廊スタディツアー： 肌で感じるASEAN共同体	2	秋	廣里 恭 史		春期集中講義
N99338	SEP220-02m00	東アジアの諸問題とイェズス会教育 (上智・西江共同開講科目)	2	秋	AUGUSTINE Sali 具 正 謨		一部海外実習あり	
N99339	SEP103-02m00	ジュネーブ国際機関集中研修プロ グラム	2	春	植木 安 弘		夏期集中講義	

(注1) 「カンボジア・エクスポートツアー（科目コード：N99303）」と同一科目のため，どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。

(注2) 学期通じての派遣になるため，派遣される学期内の科目の履修は原則として不可。派遣が決定した時点で必ず学事センターに相談に来ること。

●インターンシップ科目 ※選抜あり。p.108～を参照すること。

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目〔選択科目〕	N99317	SEP210-02m00	グローバルインターンシップ (短期)	2	春	コーディネータ 浦 元 義 照		夏期集中講義, 2年生以上対象
	N99317	SEP210-02m00	グローバルインターンシップ (短期)	2	秋	コーディネータ 浦 元 義 照		春期集中講義, 2年生以上対象
	N99340	SEP104-02m00	グローバルインターンシップ (中期)	6	2Q	コーディネータ 小 松 太 郎		2Qと夏期休業中派遣
	N99313	SEP208-02m00	ボルボ・グループインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	2	春	コーディネータ 鈴 木 隆		夏期集中講義, ボルボ・グルー プ連携講座, 2年生以上対象
	N99313	SEP208-02m00	ボルボ・グループインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	2	休講			春期集中講義, ボルボ・グルー プ連携講座
	N99330	SEP213-02j00	経済同友会連携インターンシップ	2	春	日比谷 武		夏期集中講義, 2年生以上対象
	N99330	SEP213-02j00	経済同友会連携インターンシップ	2	秋	日比谷 武		春期集中講義, 2年生以上対象

全学共通科目について

全学共通科目構成および履修の規定

「ウェルネスと身体」必修履修の注意

「情報テック」履修の注意

「モットー」教員向け履修上の注意

「選択科目」履修上の注意

「高学向け教員向け」履修上の注意

「開講科目」一覧表

## 全学共通科目〔選択科目〕高学年向け教養科目（14年次生以降）

※3・4年次で履修すること。（3年次で履修した方が望ましい。）

※総合人間科学部看護学科（16年次生以前）、総合グローバル学部（18年次生以前）の学生は原則として履修できない。（履修できる科目については備考を参照すること。）

### ◎建学の理念

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	
全学共通科目〔選択科目〕	高学年向け教養科目	＜ルーツと伝統＞							
		099724	RPH301-02j00	カトリック社会教説とキリスト教ヒューマニズム	2	3Q	コーディネータ 瀬本正之		輪講，[90名]
		＜キリスト教精神＞							
		099723	RPH302-02j00	全人的和解への招きとしてのキリスト教ヒューマニズム	2	4Q	コーディネータ 瀬本正之		輪講，[90名]
		099759	RES303-02e00	CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	2	春	POLITO Michael	○	[60名]
		099759	RES303-02e00	CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	2	秋	POLITO Michael	○	[60名]

### ◎思索の基盤

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	
全学共通科目〔選択科目〕	高学年向け教養科目	＜哲学＞							
		099768	PHL308-02j00	科学技術の哲学	2	春	杉尾 一		[90名]
		＜倫理＞							
		077902	PHL301-02j00	グローバリゼーションの倫理学	2	休講			[90名]
		099701	PHL302-02j00	ケアの臨床哲学	2	休講			輪講，[90名]
		099729	PHL306-02j00	生命倫理の諸問題と現代社会	2	休講			
		099743	SCT302-02j00	科学技術の倫理	2	春	*小出 泰士		夏期集中講座，[120名]
		＜宗教＞							
		099746	RES301-02j00	宗教思想の構造	2	春	鎌田 東二		[90名]
		099749	RES302-02j00	聖地の比較宗教学	2	秋	鎌田 東二		[90名]
		099727	PHL304-02j00	東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	2	春	コーディネータ 長町 裕司		輪講，[90名]
		099726	PHL303-02j00	宗教思想の伝統と現代	2	秋	コーディネータ 長町 裕司		輪講，[90名]
		099728	PHL305-02j00	宗教的人間論	2	休講			[90名]
		099795	RES305-02j00	比較宗教史	2	春	寺尾 寿芳		[90名]
		099796	RES306-02j00	宗教的共生論	2	秋	寺尾 寿芳		[90名]

◎人間と文化

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目〔選択科目〕 高学年向け教養科目	<b>&lt;言語文化系&gt;</b>							
	099770	ELT301-02m00	アメリカ小説と村上春樹	2	秋	山口和彦		[90名]
	099786	ELT302-02e00	UNDERSTANDING PICTUREBOOKS	2	春	CHEETHAM Dominic	○	[90名]
	099787	ELT303-02j00	シェイクスピアのソネット	2	秋	東郷公德		[50名]
	<b>&lt;歴史文化系&gt;</b>							
	099761	ARS301-02j00	4大陸に広がるポルトガル語圏社会で生きる・働く	2	4Q	コーディネータ 子安昭子		輪講, [90名]
	099762	ANA301-02j00	環境史ケーススタディ:北米地域	2	春	小塩和人		[80名]
	099771	ARS302-02j00	イスパニア語圏で暮らす・働く・活動する	2	秋	コーディネータ 谷洋之		輪講, [90名]
	<b>&lt;基礎科学系&gt;</b>							
	099785	SCT304-02j00	持続可能な社会に向けたものづくり:自動車技術	2	秋	高井健一 柳満久 曹文静		輪講, [90名]
	099760	IBE301-02j00	ものづくり企業論 -グローバル企業の実例に学ぶ-	2	春	*村上洋		[90名]
	099760	IBE301-02j00	ものづくり企業論 -グローバル企業の実例に学ぶ-	2	秋	*村上洋		[90名]
	099748	SEP301-02j00	キャリア形成論	2	春	コーディネータ 高尾智明		輪講, [90名]
	099748	SEP301-02j00	キャリア形成論	2	秋	コーディネータ 高尾智明		輪講, [90名]
	099703	SCT301-02j00	つくるⅡ (キャリア形成Ⅱ)	2	秋	竹原昭一郎 星野正光 曹文静		[90名], 同時担当, 理工学部同窓会連携講座
	099763	THP301-02j00	キャリアワークショップ 「問題解決のための思考法」	2	春	*宇野・岡野・鈴木・堀内		輪講, [30名], 大和総研連携講座, 注4参照, Aグループ
	099763	THP301-02j00	キャリアワークショップ 「問題解決のための思考法」	2	春	*宇野・岡野・鈴木・堀内		輪講, [30名], 大和総研連携講座, 注4参照, Bグループ
	099763	THP301-02j00	キャリアワークショップ 「問題解決のための思考法」	2	秋	*宇野・岡野・鈴木・堀内		輪講, [30名], 大和総研連携講座, 注4参照, Aグループ
	099763	THP301-02j00	キャリアワークショップ 「問題解決のための思考法」	2	秋	*宇野・岡野・鈴木・堀内		輪講, [30名], 大和総研連携講座, 注4参照, Bグループ
	099730	CHM301-02j00	先端工業化学と地球環境科学	2	秋	コーディネータ 木川田喜一		輪講, [90名], 理工学部生履修不可
	099772	MTH301-02j00	社会の中の数学	2	秋	コーディネータ 平田均		輪講, [90名], 理工学部生履修不可

全学共通科目  
について

全学共通科目構成  
および履修上の規定

「ウェルネスと身体  
(必修)履修上の注意

「情報リテラシー演習  
(必修)履修上の注意

「モノづくり教養科目  
科目群履修上の注意

「選択科目」  
履修上の注意

「高学年向け教養科目  
選択)履修上の注意

「開講科目  
一覧表

◎共生と世界

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
全学共通科目〔選択科目〕 高学年向け教養科目	<b>&lt;生命社会系&gt;</b>							
	099789	PSY302-02j00	心理学の最前線 I	2	春	毛利 伊吹 他		輪講, 春学期集中, 隔年開講, [100名]
	099773	CMF301-02j00	出産と子育てに関する情報と意思決定	2	秋	島田 真理恵 磯山 あけみ		輪講, [90名]
	099774	SCT303-02j00	ヒューマンケアサイエンス	2	春	コーディネータ 笹川 展 幸子 新倉 貴 紀		輪講, [120名]
	099781	SSV301-02j00	現代社会と福祉的課題	2	春	コーディネータ 伊藤 富士江 新藤 こずえ		輪講, [90名], 注3参照
	099782	PSY301-02j00	医療における対人関係	1	春	久田 満		春学期集中講義, 目白聖母キャンパスで実施, 注2・3参照
	<b>&lt;人権平和系&gt;</b>							
	099722	LAW301-02j00	ジェンダーと法	2	春	コーディネータ 三浦 まり		輪講, [90名]
	099797	INL301-02j00	国際社会と法	2	秋	兼原 敦子		[100名], 法学部生履修不可
	099798	SCL301-02j00	経済法・社会法の現代的課題	2	秋	コーディネータ *富永 晃 一		[100名]
	099799	PIL301-02j00	交渉学入門	2	春	森下 哲朗		[60名]
	099732	IRS301-02j00	現代日本の国際関係	2	春	樋渡 由美		[90名]
	099734	IRS302-02j00	現代日本の安全保障	2	秋	樋渡 由美		[90名]
	099775	EDU301-02j00	多文化共生社会におけるESD・市民教育	2	秋	コーディネータ 奈須 正 裕		輪講, [90名]
	099788	POL302-02j00	国家と主権: 歴史, 現代, 未来	2	秋	湯 浅 剛		[90名]
	099707	GST301-02j00	マイノリティとグローバル社会	2	休講			[90名]
	099776	ARS303-02j00	地理的境界と人々の暮らし	2	春	水谷 裕佳		[90名]
	099741	GST303-02e00	MIGRATION AND CO-EXISTENCE 1: TRADE AND INEQUALITY	2	休講	伊藤 毅	○	[100名], 注2参照, LAP科目
	099742	GST304-02e00	MIGRATION AND CO-EXISTENCE 2: MIGRATION AND DEVELOPMENT	2	秋	コーディネータ 浦元 義 照	○	輪講, [100名], 注2参照, LAP科目
	099800	EDU302-02j00	国際教育開発・協力論: 理論, 課題と実態	2	4Q	廣里 恭史		[120名]
	099486	POL301-02j00	国際関係と日本の政治外交	2	春	*佐藤 昭治		[40名]
	099486	POL301-02j00	国際関係と日本の政治外交	2	秋	*佐藤 昭治		[40名]
	099735	GST302-02j00	平和構築とメディア	2	1Q	東 大作		[100名]
	099735	GST302-02j00	平和構築とメディア	2	2Q	東 大作		[100名]
	<b>&lt;情報社会系&gt;</b>							
	099765	JRN301-02j00	総合的戦略論の展開	2	秋	コーディネータ 音好 宏 阿部 順		輪講, [90名], 教育イノベーション・プログラム
	099750	SOC301-02j00	社会学のフロンティア	2	秋	今井 順 植田 今日子		輪講, [90名]
	099783	SOC302-02j00	現代日本の生活変容	1	秋	藤村 正之		秋学期集中講義, 目白聖母キャンパスで実施, 注2・3参照
	099803	SOC303-02e00	QUALITATIVE METHODS IN SOCIOLOGY	2	秋	HOMMERICH Carola	○	
	099777	IBE302-02m00	グローバル経済と地域	2	春	コーディネータ MONFORT Brieuc		輪講, [90名]
	099704	ECN301-02j00	開発経済学	2	春	高橋 和志		[90名]



履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	
全学共通科目〔選択科目〕	高学年向け教養科目	099804	ECN302-02j00	新たな価値創出のために： 情報化社会における日本企業の取り組み	2	春	コーディネータ 来島愛子		輪講，[150名]，(一財)経済広報センター連携講座，注1参照
		099736	MAN301-02j00	グローバル・ビジネスの フロンティア	2	春	コーディネータ 竹之内秀行 *長谷川知子		輪講，春学期集中講義，経団連連携講座，注2・3・5参照
		099784	MAN302-02e00	HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA	2	秋	*WANG Denis	○	秋学期集中講義，注2・3参照
		099757	MMI301-02j00	大学マネジメント	2	秋	コーディネータ 杉本徹雄		輪講，[90名]，注2参照
		099752	INF301-02j00	現代社会における情報	2	春	コーディネータ 川端亮		輪講，[90名]，理工学部生履修不可
		099801	EOU303-02e00	CLASS ACTIVITY DESIGN	2	春	AUGERI John	○	海外招聘客員教員担当科目
		099802	EOU304-02e00	DIGITAL TOOLS AND CONCEPTS FOR TEACHING AND LEARNING	2	秋	AUGERI John	○	海外招聘客員教員担当科目
		099778	SEP302-02j00	キャリアデザイン演習	2	春	*鈴木美伸		[30名]
		099778	SEP302-02j00	キャリアデザイン演習	2	春	*松本久美子		[30名]
		099778	SEP302-02j00	キャリアデザイン演習	2	秋	*鈴木美伸		[30名]
		099778	SEP302-02j00	キャリアデザイン演習	2	秋	*松本久美子		[30名]
		099779	SEP303-02j00	キャリアデザイン演習1 (外国人留学生対象)	2	春	久保田学		[90名]
		099780	SEP304-02j00	キャリアデザイン演習2 (外国人留学生対象)	2	秋	久保田学		[90名]

(注1) 下記の科目は同一科目のため，どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。

科目コード	現在開講している科目名	変更年度	科目コード	変更年度以前の科目名
099804	新たな価値創出のために： 情報化社会における日本企業の取り組み	2019	099756	新たな価値創出のために： 日本企業のイノベーションの取り組み

- (注2) 総合グローバル学部(18年次生以前)・看護学科(16年次生以前)および13年次以前の学生も履修できるが，卒業要件とはならない。
- (注3) 履修登録は通常の春学期および秋学期科目の履修登録期間に行う。講義の詳しい日程・教室はLoyola「学事センター(教務)掲示板」を参照すること。
- (注4) 「キャリアワークショップ「問題解決のための思考法」と「ケースディスカッション「キャリアと組織」」(総合グローバル学部開講)は同一内容科目のため，どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。
- (注5) 募集時期・選抜方法等の詳細はLoyola「グローバル教育センター掲示板」に掲載するので確認すること。

### ●インターンシップ科目 ※選抜あり。p.108～を参照すること。

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	
全学共通科目〔選択科目〕	高学年向け教養科目	N99318	SEP307-02m00	グローバルインターンシップ (短期・高学年)	2	春	コーディネータ 浦元義照		夏期集中講義
		N99318	SEP307-02m00	グローバルインターンシップ (短期・高学年)	2	秋	コーディネータ 浦元義照		春期集中講義
		N99344	SEP308-02m00	グローバルインターンシップ (中期・高学年)	6	2Q	コーディネータ 小松太郎		2Qと夏期休業中派遣， 注1・2参照
		N99315	SEP305-02m00	グローバルインターンシップ (長期)	6	春	コーディネータ 小松太郎		春学期派遣，注1・2参照
		N99315	SEP305-02m00	グローバルインターンシップ (長期)	6	秋	コーディネータ 小松太郎		秋学期派遣，注1・2参照
		N99316	SEP306-02m00	ボルボ・グループインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-(高学年)	2	春	コーディネータ 鈴木隆		夏期集中講義，ボルボ・グループ連携講座
		N99316	SEP306-02m00	ボルボ・グループインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-(高学年)	2	休講			春期集中講義，ボルボ・グループ連携講座

- (注1) クォーターまたは学期通じての派遣になるため，他の科目の履修に関しては派遣先により異なる。詳細は必ずインターンシップの説明会に参加すること。なお，インターンシップの参加のために授業を欠席することは認められないので，履修計画とインターンシップの日程が重ならないよう注意すること。
- (注2) 総合グローバル学部生(18年次生)・看護学科生(16年次生以前)および13年次以前の学生は参加できるが，卒業要件とはならない。

全学共通科目

全学共通科目構成および履修上の規定

「ウェルネスと身体(必修)履修上の注意

「情報リテラシー(必修)履修上の注意

「キャリア教育(必修)履修上の注意

「選択科目」

「高学年向け教養科目」

「開講科目表

# 4 グローバル教育センター

グローバル教育センターについて

インターンシップ科目

グローバル・コンピテンシー・プログラム

データサイエンスプログラム

海外短期研修

実践型プログラム

SUMMER SESSION IN EAST ASIAN STUDIES AND JAPANESE LANGUAGE

グローバル教育  
センターについて

インターンシップ  
科目

グローバル・コンピテンシー  
プログラム

データサイエンス  
プログラム

海外短期  
研修

実践型  
プログラム

GLOBAL EDUCATION  
CENTER

---

# グローバル教育センターについて

---

グローバル教育センターは、全学生を対象に、グローバル社会に対応する多様な科目や海外勉学の機会を提供しています。グローバル社会で活躍するためには、高度な専門性、外国語運用能力だけでなく、幅広く高度な教養の修得が欠かせません。

グローバル教育センターが実施する科目やプログラムは、主に以下のように分類されます。これからグローバル化が加速する社会に生きていく皆さんには、これらの機会を大いに活用してほしいと願っています。

## ① 講義科目（全学共通科目）

国際関係、国際協力、教育、ビジネス、メディア、環境など、幅広い分野で講義科目を開講しています。高度な教養を身に付けるだけでなく、自分の専門分野の学習をさらに深めるため、あるいは学際的な学びへと発展させるために、積極的な履修を期待しています。2019年度、当センターは約100科目の全学共通科目を開講しますが、そのうち約20科目が英語による科目です。履修に際し必要となる英語力のレベルは、科目によって異なりますが、英語力向上や留学準備、留学後や卒業後のキャリア検討のため、英語科目にもチャレンジしてみてください。

## ② インターンシップ科目（全学共通科目）

本学と協定を結んだ企業、国際機関、団体などでインターンシップ（就業体験）をすることで全学共通科目の単位が付与されます。インターンシップは、夏期・春期休業中に2～6週間実施する短期型と、学期中に2～5ヵ月間で実施をする中期型・長期型があります。【p.114～を参照】

## ③ グローバル・コンピテンシー・プログラム（13年次生以降対象・学部横断型プログラム）

「国際協力」、「グローバル・ビジネス」、「グローバル・メディア」、「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」の4コースがあり、グローバル化対応能力を養うための実践的で高度な教養教育プログラムです。【p.116～を参照】

## ④ データサイエンスプログラム（全学共通科目）

グローバル社会に必要な素養であるデータ分析力や情報活用力を身に付けることを目指すプログラムです。【p.157～を参照】

## ⑤ 海外短期語学講座

夏期・春期休業中の3～5週間、本学の交換留学協定校等が主催する語学プログラムに参加します。所定の成果を修めた者には、当該言語科目の単位が付与されます。言語教育研究センター開講科目ですが、グローバル教育センターがプログラムを運営しています。【p.227～を参照】※

## ⑥ 海外短期研修

夏期・春期休業中の2～6週間、本学の交換留学協定校等で実施される短期プログラムに参加し、外国語で専門科目を学びます。認定・単位数はプログラムにより異なります。本研修参加のためには一定の語学能力が求められており、語学能力を活用しながら集中的に専門科目を学びたい学生に向けています。【p.158～を参照】※

## ⑦ 実践型プログラム

主に夏期・春期休業中に、海外でのボランティア、体験学習などの現地研修を含むプログラムに参加し、単位を取得するプログラムです。【p.159～を参照】※

**⑧ Sophia AIMS (SAIMS) プログラム**

本学の提携大学である ASEAN 諸国 4 カ国の 7 大学との交換留学プログラムで、各大学が提供する様々な分野を 1 学期間、英語で学ぶことができます。また、ASEAN からの留学生と共に、SAIMS プログラム科目を履修します。【p.162 を参照】※

**⑨ Sophia-Nanzan Latin America Program (LAP)**

本学が南山大学及び上智大学短期大学部と連携して実施する中南米 6 カ国 13 大学への交換留学プログラムです。相手国の言語や文化の修得のみならず、インターンシップやサービスラーニング、短期プログラムなどによる多層的な学生交流プログラムです。【p.162 を参照】※

**⑩ 交換留学**

本学が協定を結んでいる交換留学協定校（55 カ国 278 校：2018 年 3 月現在）へ 1 学期～1 年間留学するプログラムです。※

**⑪ Summer Session in East Asian Studies and Japanese Language**

6 月と 7 月に海外の大学生等を対象に日本およびアジアの社会、政治、経済、芸術、言語に関わる講義を英語で提供するサマーセッションを開講しています。留学生向けのプログラムですが、本学の学生も履修可能です。【p. 163 を参照】

※⑤～⑩のプログラム詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」も参照してください。

# インターンシップ科目

本学と協定を結んだ実習先（グローバル企業、国際機関の日本代表部、国際協力団体、報道機関など）でインターンシップ（就業体験）をし、事前・事後の講義受講や課題提出を行うことで全学共通科目（選択科目）の単位が付与されます。就業・実務経験を通じて、大学で学んだ専門知識や技能をグローバル社会の中でどのように活かすのか、あるいは自分が残りの大学生活で何を学ぶべきか、といった気づきを得るため、主体的に学ぶ姿勢が求められる科目です。

インターンシップ科目の履修にあたっては、別途説明会・選抜を行います。説明会・募集情報は、Loyolaの「グローバル教育センター（インターンシップ科目）」掲示板で発表します。最新の情報はグローバル教育センター窓口（2号館1階）で確認してください。

## 1. 科目の種類と実習先一覧

科目名（単位数）	学期（実習期間）	予定実習先（年度・学期により募集がない場合あり）※は海外での実習	
経済同友会連携 インターンシップ （2単位） 【対象学年：2年生】	春学期 （8・9月 2～4週間） 秋学期 （2・3月 2～4週間）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三井住友銀行</li> <li>・全日本空輸</li> <li>・損保ジャパン日本興亜</li> <li>・第一生命保険</li> <li>・日本航空</li> <li>・コマツ</li> <li>・三井不動産</li> <li>・KDDI</li> <li>・住友林業</li> </ul>	
グローバル インターンシップ （短期） （2単位）	春学期 （8・9月 2～6週間） 秋学期 （2・3月 2～6週間） 【対象学年：2年生以上】	グローバルビジネス 分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン</li> <li>・エーオンホールディングスジャパン</li> <li>・SBIホールディングス （上海／北京／シンガポール）※</li> <li>・オンワード樫山</li> <li>・ニチレイ</li> <li>・日本アイ・ピー・エム</li> <li>・富士ゼロックス上海 / シンガポール※</li> <li>・三菱商事</li> </ul>
		国際協力分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アフリカ開発銀行（AFDB）</li> <li>・国際協力機構（JICA）</li> <li>・国際協力推進協会（APIC）</li> <li>・国際通貨研究所</li> <li>・国連開発計画（UNDP）</li> <li>・国連食糧農業機関（FAO）</li> <li>・国連人口基金（UNFPA）</li> <li>・国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）</li> <li>・南洋貿易</li> <li>・三菱商事 ※カンボジア</li> <li>・Rehabilitation International N.Y.※</li> </ul>
		グローバル・メディア 分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同通信社 ニューヨーク支局 / ワシントン支局※</li> <li>・トムソンロイター ニューヨーク※</li> <li>・日本経済新聞社</li> <li>・フォーリン・プレスセンター</li> <li>・読売新聞社 アジア総局※</li> </ul>
		グローバル・ポリティクス 分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在日ブルキナファソ大使館</li> <li>・日米研究インスティテュート ワシントン D.C.本部※</li> </ul>
ボルボ・グループ インターンシップ （2単位） -A Door to a World Leader in Sustainable Transport Solutions-	春学期 （8・9月 3～4週間） 【対象学年：2年生以上】	ボルボ・グループ UDトラックス	
グローバル インターンシップ （長期） （6単位）	春学期・秋学期 （3～5ヶ月） 【対象学年：3年生以上】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・智利三菱商事※</li> <li>・ボルボグループ（スウェーデン、米国、フランス、インド等）※</li> <li>・日本国際ボランティアセンター</li> <li>・日本貿易振興機構（JETRO）</li> <li>・日本ユネスコ協会連盟</li> </ul>	
グローバル インターンシップ （中期） （6単位）	2Q （6～9月 2～4ヶ月） 【対象学年：3年生以上】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン</li> <li>・国際協力推進協会（APIC）</li> <li>・赤十字国際委員会（ICRC）</li> </ul>	

## 2. 履修にあたっての注意事項

- ・実習先により、実施時期、対象学年、申込要件が異なります。詳細は、Loyolaの「グローバル教育センター（インターンシップ科目）」掲示板に掲載される「履修申込要項」を十分に確認してください。
- ・インターンシップ科目は選抜によって履修者を決定し、通常の履修登録期間とは異なる時期に履修登録を行います。派遣が決定した時点で、該当学期及びその後の履修について、必ず学事センターに相談してください。
- ・実習先によっては、前年度、もしくは前の学期に募集・選抜を実施します。募集情報は、Loyolaの「グローバル教育センター（インターンシップ科目）」掲示板に掲載しますので、早めに確認するようにしてください。
- ・成績評価は、“P”（合格）もしくは“X”（不合格）のいずれかとなります。“P”、“X”で表記される成績については、GPAの計算に含まれません。
- ・「インターンシップ科目」は、履修登録の際の各学期および年間の「最高履修限度」の単位数には含まれません。
- ・「インターンシップ科目」履修学期をもって卒業見込の学生は、参加は可能ですが単位は付与されません。
- ・国際教養学部の学生は参加するインターンシップ科目の単位数分の学費がかかります。学費の請求は履修登録の処理が終わってからになります。

# グローバル・コンピテンシー・プログラム

## 1. グローバル・コンピテンシー・プログラムとは

本プログラムは、自身の利益のためではなく、地球的な視野に立ち、世界の平和、人権擁護など、弱者への想いを常に心がける「他者のために、他者とともに」という本学の教育理念を体現する社会のリーダーを数多く輩出することを目的としている。高度な外国語能力とコミュニケーション能力を備え、幅広い人間性と高い倫理感に裏打ちされたグローバル・コンピテンシー＝グローバル化対応能力を発揮するための実践的、実務的な教養教育プログラムである。学科科目で専門性を身につけながら、さらに高度な教養教育プログラムを求める者を対象とする。

## 2. 4つの開設コース

「国際協力」、「グローバル・ビジネス」、「グローバル・メディア」、「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」の4コース。

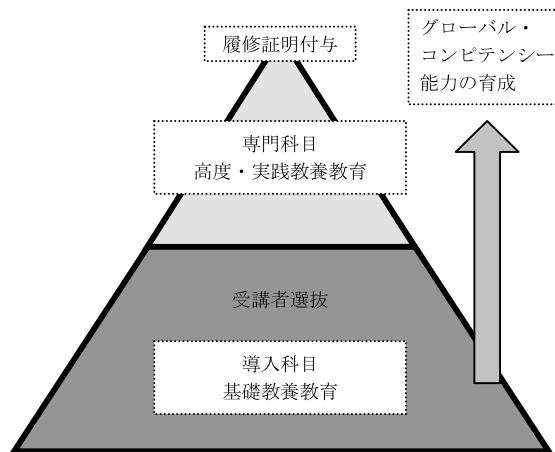
全学共通科目、学科科目から各プログラムで指定された科目を履修し、所定の単位を修得することで、そのコースの履修証明書が付与される。

## 3. 受講対象者

2013年度以降に1年次として入学した学生が対象。

\*本プログラム参加希望者は、原則として申込時まで導入科目を履修し、修得することが必要である。

## 4. プログラム履修イメージ



## 5. 受講者申込・選抜

### (1) 申込条件

- ①各コースが定める指定の導入科目を履修済（もしくは履修中）であること \*注1
- ②申込時に全科目のGPAが、各コースが定める基準値以上であること \*注2
- ③申込時に各コースが定める必要な外国語要件を満たしていること

\*注1 導入科目未履修の場合でも、申込後に必ず履修することを条件として申込を認める。

\*注2 プログラムの具体的な基準値、語学要件については各コースの概要参照。

### (2) 申込時期（11月以降を予定）

1年次秋学期

### (3) 申込に必要な書類

- ① プログラム履修願（所定フォーム）
- ② 各コースの志望動機エッセイ（字数制限あり）
- ③ 最新の成績通知書（GPA が記載されたもの）
- ④ 語学能力を証明する書類（スコアについてはコピーでも可）

### (4) 選抜方法

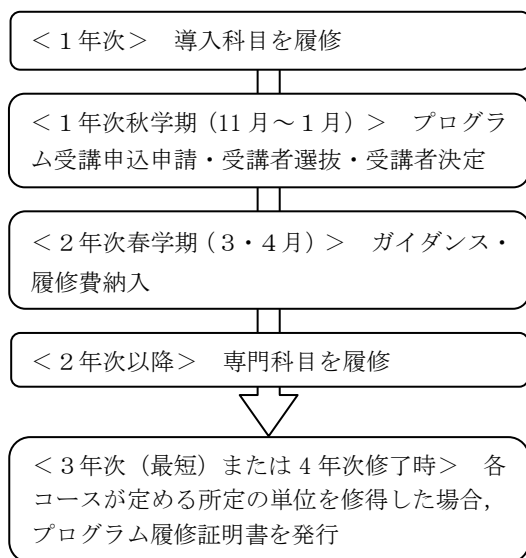
- ① 書類審査（エッセイ含む）
- ② 面接（各コースコーディネーター教員などによる面接を行う場合もある）

### (5) 受講手続きについて

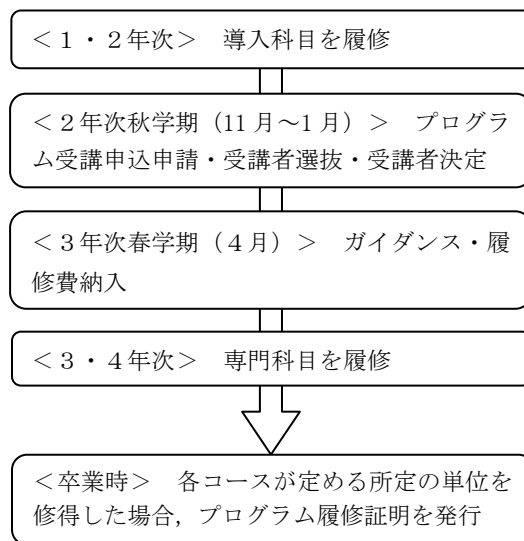
正式にプログラム受講が確定した後、プログラム履修費として、24,000 円を納入すること。

## 6. プログラム履修の流れ

### 17年次生以降



### 16年次生以前



## 7. プログラム受講・履修上の注意

- ・専門科目のうち、オリジナル科目（GCP生のみが履修可能な科目）については卒業に必要な単位とはならないので注意すること。各コースのオリジナル科目については各コース概要参照。
- ・専門科目のうちオリジナル科目については、プログラム受講者全員の学科必修科目等との時間割重複を避けるため、6限や土曜日、休業中の集中講義などの時間帯で実施する場合があるので注意すること。
- ・導入科目の中には抽選科目も含まれるが、プログラム受講希望者が優先的に当選するわけではないので、この点も注意して履修計画を立てること。
- ・国際教養学部開講科目を履修するためには、別途語学要件が定められている。詳細はp.32を参照のこと。
- ・1人で複数のコースの受講はできない。
- ・各コースの実践活動（インターシッピング、ボランティア等）に伴う各種経費（交通費、遠方・国外の場合に発生する期間中滞在費など）については、すべて自己負担となる。
- ・プログラムの履修中に所属学科の卒業要件を満たした場合は、卒業となる。プログラム履修のために在学継続することはできないので、特に途中で留学を検討している場合は履修計画を綿密にたてること。
- ・いったん納入したプログラム履修費は、いかなる理由があっても返金しないので注意すること。
- ・国際教養学部生は、オリジナル科目のみ付与単位分の授業料が免除される。
- ・秋入学の学生は3セメスター目に申込可能。（プログラム修了は最短で7セメスター終了時）

## 8. プログラム最新情報

履修願フォーム、プログラムの最新情報などについては、Loyola「グローバル教育センター（グローバル・コンピテンシー・プログラム）掲示板」で通知するので、受講を考えている学生はこまめに確認すること。



# 「国際協力」コース

## 17 年次生以降

### 1. コースの目的

今日の国際社会には、開発、人権、環境をはじめとする地球規模課題（Global Agenda）が山積している。こうした諸課題を解決するためには国境を越えた国際協力が不可欠であり、各国の政府機関・援助機関に加えて国際機関や国際NGOなどが果たす役割の重要性は、今後ますます高まっていく。そこで、これらの国際協力関連機関でのキャリアを目指す学生たちに対して、これからの時代の国際協力の専門家に求められる基礎的な知識・技能・経験を身につける機会を提供することが、本コースの目的である。

### 2. コースコーディネーター

総合人間科学部教育学科教授 小松 太郎

### 3. コース概要

「国際協力」コース修了に必要な合計科目・単位数は10科目・20単位以上です。

#### ◆ 導入科目（1年次）

	科目内容
2科目：4単位	<p>* 選択必修：2科目 (特に◆の科目を履修すること)</p> <p>国際協力について、その基本的仕組みや課題について学ぶ。</p>

		科目名	単 位	開講元
導入科目	選択必修	◆グローバル化と国際貢献	2	全学共通科目
		◆国際協力概論-日本による開発援助の潮流と仕組み-	2	全学共通科目
		◆教養としてのインテリジェンス-国際情報リテラシーの課題と方法-	2	全学共通科目
		INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	4	国際教養学部
		国際政治史入門	2	全学共通科目
		国際政治学	4	法学部
		INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	全学共通科目
		INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	全学共通科目
		平和学	2	神学部
		南アジア研究入門	2	全学共通科目
		中東イスラーム研究入門 I	2	全学共通科目
		東南アジア研究入門	2	全学共通科目
		アフリカ研究入門	2	全学共通科目
	ロシア・ユーラシアの国際関係 B（2019 年度休講）	2	外国語学部 (ロシア語学科)	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

◆ 専門科目（2年次以降）

	科目内容
(1) 基礎理論科目 (講義による知識・ 方法論の習得) 2科目：4単位	* 必修科目：1科目 * 選択科目：1科目  国際協力に携わるうえで必要となる基礎的知識（政治，経済，法律，国際関係等）および国際協力の分析方法を身につける。
(2) 実践科目 (ケーススタディ) 3科目：6単位	* 必修科目：1科目 * 選択科目：2科目  国際協力に関するケーススタディを通じ，国際協力活動の具体的な実践課程と課題を複眼的な視点から分析する力を養う。
(3) 実務スキル科目 (基礎的技能の習得と 向上) 3科目：6単位	* 必修科目：1科目 * 選択科目：2科目  国際協力の実践活動に必要な基礎的スキルを習得する。
(4) 国際協力業務・ フィールド体験	* インターンシップ，ボランティア，スタディーツアー等  実践活動を通じて，国際協力の業務や途上国フィールド体験することが推奨される。
*国際キャリアセミナー	* 1年春休みに実施予定。必ず参加すること。  将来的に国際協力に従事することを念頭に，国際協力を仕事とすることの意味や課題，ならびにキャリアパスを考える。

グローバル教育  
センターについて

インターンシップ  
目録

グローバル  
プログラム

グローバル  
プログラム

研海外  
短期  
修期

実践  
プログラム  
型

グローバル  
プログラム  
型

		科目名	単位	開講元	
専門科目	基礎理論科目	必修	国際協力基礎理論	2	グローバル教育センター
		選択	保健統計学	2	看護学科
			教育学特殊講義Ⅲ -SOCIOLOGICAL PERSPECTIVES ON EDUCATION AND INTERNATIONAL DEVELOPMENT-	2	教育学科
			アジア開発経済論	2	経済学科
			国際経済学 1	2	総合グローバル学部
			国際経済学 2	2	総合グローバル学部
			国連研究 1	2	総合グローバル学部
			国連研究 2	2	総合グローバル学部
			特講（国際機構）A	2	総合グローバル学部
			国連の役割と機能（国連集中研修）	2	全学共通科目
			国際法各論	2	法学部
			国際紛争処理法	2	法学部
			地理的境界と人々の暮らし	2	全学共通科目
	実践科目	必修	国際協力事例研究	2	グローバル教育センター
		選択	市民が関わる国際協力	2	外国語学部
			市民社会・国際協力論概説	2	外国語学部
			国際看護学概論	2	看護学科
			国際教育開発論 1	2	総合グローバル学部
			国際教育開発論 2	2	総合グローバル学部
			異文化理解と医療保健活動	2	看護学科
			アジアの環境と開発	2	総合グローバル学部
			ブラジル社会開発協力	2	外国語学部 (ポルトガル語学科)
			実務スキル科目	必修	国際協力プロジェクト・マネジメント
	選択	統計学 1		2	総合グローバル学部
		統計学 2		2	総合グローバル学部
		社会統計学-国際的な統計データの解釈-		2	全学共通科目
		実践英語ライティング-PRACTICAL ENGLISH WRITING-		2	全学共通科目
		教育調査研究法演習 -教育情報処理-		2	教育学科
		INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ		2	言語教育研究センター (語学科目)
		INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ		2	言語教育研究センター (語学科目)
		ENGLISH FOR NEGOTIATIONS ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ		1	言語教育研究センター (語学科目)
		ACADEMIC WRITING ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ		1	言語教育研究センター (語学科目)

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「国際協力」コース オリジナル科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
自由科目	GCP20030	ICP205-02j00	国際協力基礎理論	2	春	コーディネータ 小松太郎		GCP (国際協力) 履修者のみ受講可, 輪講
	GCP30010	ICP301-02e00	国際協力事例研究	2	秋	小松太郎	○	GCP (国際協力) 履修者のみ受講可
	GCP30020	ICP302-02j00	国際協力プロジェクト・マネジメント	2	2Q	*杉山竜一 *笠井千賀子		GCP (国際協力) 履修者のみ受講可, 夏期集中講義

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

#### 5. コース受講にあたって求められるスキルや前提条件 (必要な知識等)

- 国際協力に携わるうえで必要な語学力。英語はもとより、特に国際機関での勤務を志望する者は早い段階からの国連公用語を中心とする他の外国語の習得が望ましい。
- 複眼的思考力や課題解決力に基づいた時事問題に対する分析手法。
- 現在の国際問題を考えるうえで前提となる世界史の基礎知識。

#### 6. 申込条件

- 指定の導入科目を履修済 (もしくは履修中) であること。ただし、申込までに異なる2科目以上に抽選エントリーしたが落選し、1科目もしくはすべて未履修の場合は、1年次秋学期に当該科目がある場合には必ず抽選エントリー、履修したうえで申し込むこと。(単位が修得できなかった場合はプログラム受講資格取消となる。)
- 直近の春学期までの全科目のGPAが2.8以上であること
- 下記のいずれかの外国語要件を満たしていること

	条件	証明書類
TOEFL	iBT 61 (PBT 500)点以上	公式スコア* テスト実施日より2年以内のもののみ有効
TOEIC	660点以上	
TEAP	110点以上 (ReadingとListening の合計点)	
実用英語検定 (英検)	準1級以上	合格証明または証明書*
語学科目 (英語)	ACADEMIC COMMUNICATION1・2のINTERMEDIATE I レベル以上を受講中、またはELEMENTARYを修得済であること	不要

\*いずれもコピー可。

# 「国際協力」コース

## 16 年次生以前

### 1. コースの目的

今日の国際社会には、開発、人権、環境をはじめとする地球規模課題（Global Agenda）が山積している。こうした諸課題を解決するためには国境を越えた国際協力が不可欠であり、各国の政府機関・援助機関に加えて国際機関や国際NGOなどが果たす役割の重要性は、今後ますます高まっていく。そこで、これらの国際協力関連機関でのキャリアを目指す学生たちに対して、これからの時代の国際協力の専門家に求められる基礎的な知識・技能・経験を身につける機会を提供することが、本コースの目的である。

### 2. コースコーディネーター

総合人間科学部教育学科教授 小松 太郎

### 3. コース概要

「国際協力」コース修了に必要な合計科目・単位数は12科目・24単位以上です。

#### ◆ 導入科目（1～2年次）

科目・単位数	内容
4 科目：8～12 単位	国際協力について、その基本的仕組みや課題について学ぶ。 ＊選択必修科目：2 科目 「グローバル化と国際貢献」、「国際協力概論」、「教養としてのインテリジェンス」 ＊選択科目：2 科目 指定科目は「国際関係」「国際協力」「地域研究」にカテゴリー分けされている。 異なるカテゴリーから1科目ずつ修得すること。

		科目名	単 位	開講元	
導入科目	選択必修	グローバル化と国際貢献	2	全学共通科目	
		国際協力概論 -日本による開発援助の潮流と仕組み-	2	全学共通科目	
		教養としてのインテリジェンス -国際情報リテラシーの課題と方法-	2	全学共通科目	
	選択	国際関係	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	4	国際教養学部
			INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	国際教養学部
			国際政治史入門	2	全学共通科目
			国際政治学	4	法学部
		国際協力	グローバル・コンサーンと平和の促進	2	全学共通科目
			INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	全学共通科目
			INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	全学共通科目
			国際サービスラーニング論	2	全学共通科目
			ボランティア論	2	神学部
			平和学	2	神学部
			国際法総論	4	法学部
			開発経済学	4	総合グローバル学部
グローバル化と発展途上国	4	総合グローバル学部			
CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	4	国際教養学部			

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

			科目名	単位	開講元
導入科目	選択	地域研究	南アジア研究入門	2	全学共通科目
			民族関係論	2	神学部
			中東イスラーム研究入門 I	2	全学共通科目
			中東イスラーム研究入門 II	2	全学共通科目
			東南アジア研究入門	2	全学共通科目
			アフリカ研究入門	2	全学共通科目
			アフリカと開発：2030アジェンダと持続可能な社会づくり	2	全学共通科目
			ロシア・ユーラシアの国際関係 B (2019年度休講)	2	外国語学部 (ロシア語学科)

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

### ◆ 専門科目（3～4年次）

科目・単位数	内容
(1)基礎理論科目 (講義による知識・ 方法論の習得) <b>2科目：4単位</b>	*必修科目：1科目，選択科目：1科目  国際協力に携わるうえで必要となる基礎的知識（政治，経済，法律，国際関係等）および国際協力の分析方法を身につける。
(2)実践科目 (ケーススタディ) <b>3科目：6単位</b>	*必修科目：1科目，選択科目：2科目  国際協力に関するケーススタディを通じ，国際協力活動の具体的な実践課程と課題を複眼的な視点から分析する力を養う。
(3)実務スキル科目 (基礎的技能の習得と向上) <b>3科目：6単位</b>	*必修科目：1科目，選択科目：2科目  国際協力の実践活動に必要な基礎的技能を習得する。
(4)国際協力業務・ フィールド体験	*インターンシップ，ボランティア，スタディーツアー等を通じて国際協力の業務や途上国フィールド体験することが推奨される。
国際キャリアセミナー	*将来的に国際協力に従事することを念頭に，国際協力を仕事とすることの意味や課題，ならびにキャリアパスを考える。 (2年春休みに実施予定。国際協力コース参加者は必ず参加すること)

グローバル教育  
センターについて

インターンシップ  
目録

グローバル教育  
プログラム

デジタルサイエンス  
プログラム

研海外短期  
修期

実践  
プログラム型

国際キャリアセンター  
国際協力コース

		科目名	単 位	開講元	
専門科目	基礎理論科目	必修	国際協力基礎理論	2	グローバル教育センター
		選択	保健統計学	2	看護学科
			教育学特殊講義Ⅲ －SOCIOLOGICAL PERSPECTIVES ON EDUCATION AND INTERNATIONAL DEVELOPMENT－	2	教育学科
			アジア開発経済論	2	経済学科
			国際経済学 1	2	総合グローバル学部
			国際経済学 2	2	総合グローバル学部
			国連研究 1	2	総合グローバル学部
			国連研究 2	2	総合グローバル学部
			特講（国際機構）A	2	総合グローバル学部
			国連の役割と機能（国連集中研修）	2	グローバル教育センター
			国際法各論	2	法学部
			国際紛争処理法	2	法学部
			地理的境界と人々の暮らし	2	全学共通科目
			実践科目	必修	国際協力事例研究
	選択	市民が関わる国際協力		2	外国語学部
		市民社会・国際協力論概説		2	外国語学部
		国際看護学概論		2	看護学科
		国際教育開発論 1		2	総合グローバル学部
		国際教育開発論 2		2	総合グローバル学部
		異文化理解と医療保健活動		2	看護学科
		アジアの環境と開発		2	総合グローバル学部
		ブラジル社会開発協力		2	外国語学部 (ポルトガル語学科)
		実務スキル科目		必修	国際協力プロジェクト・マネジメント
	選択		統計学 1	2	総合グローバル学部
			統計学 2	2	総合グローバル学部
			社会統計学-国際的な統計データの解釈-	2	全学共通科目
			実践英語ライティング-PRACTICAL ENGLISH WRITING-	2	全学共通科目
			教育調査研究法演習 -教育情報処理-	2	教育学科
			INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ	2	言語教育研究センター (語学科目)
			INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ	2	言語教育研究センター (語学科目)
			ENGLISH FOR NEGOTIATIONS ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ	1	言語教育研究センター (語学科目)
			ACADEMIC WRITING ※科目ナンバリング「ENG200 番台」の科目のみ	1	言語教育研究センター (語学科目)

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「国際協力」コース オリジナル科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
自由科目	GCP20030	ICP205-02j00	国際協力基礎理論	2	春	コーディネータ 小松 太郎		GCP（国際協力）履修者のみ受講可，輪講
	GCP30010	ICP301-02e00	国際協力事例研究	2	秋	小松 太郎	○	GCP（国際協力）履修者のみ受講可
	GCP30020	ICP302-02j00	国際協力プロジェクト・マネジメント	2	2Q	*杉山 竜一 *笠井 千賀子		GCP（国際協力）履修者のみ受講可，夏期集中講義

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

グローバル教育  
センターについて

インターシッピング  
目録

グローバル  
プログラム

プログラム  
目録

海外  
短期  
修習

実践  
プログラム  
型

Global  
Education  
Center  
GEC



# 「グローバル・ビジネス」コース

## 17 年次生以降

本コースの募集は2019年度にて終了します。

### 1. コースの目的

近年、ビジネスを取り巻く環境はグローバル化の程度を高めており、もはや一国のみに閉じた経済・経営活動は成立が困難になってきている。グローバル化によって、ビジネスの多様性と不確実性は一層高まっている。異なった価値観をもつ顧客やビジネス・パートナーを理解し、変化の早い流動的な状況で重要な決断を迫られる局面が今後ますます増加していく。本コースでは、多様性・不確実性が高いグローバルなビジネス環境において重要な役割を果たし、社会に貢献していくための基盤となる能力を養うために、多様なグローバル・ビジネスの現状に触れ、問題解決のガイドとなる経済・経営の諸理論・コンセプトを学習・習得する機会を提供することを目的としている。

### 2. コースコーディネーター

経済学部経営学科准教授 関 延媛

### 3. コース概要

「グローバル・ビジネス」コース修了に必要な合計科目・単位数は10科目・20単位以上です。

#### ◆導入科目（1年次）

	科目内容
2科目：4～6単位	<経済学部生以外> * 必修科目：1科目 * 選択科目：1科目  全学共通科目および全学科目として指定されている国際教養学部開講のIBE科目から選択する。
	<経済学部生> * 必修科目：1科目 * 選択科目：1科目  全学共通科目および経済学科・経営学科のB群指定科目から選択する。

#### <経済学部生以外>

		科目名	単 位	開講元	
導入 科目	必修	経営学入門	2	全学共通科目	
		選択	経営学系	グローバル・ビジネスの現状と課題	2
	企業と社会			2	全学共通科目
	経営社会と人間の行動			2	全学共通科目
	マーケティング入門			2	全学共通科目
	簿記入門			2	全学共通科目
	会計学入門			2	全学共通科目
	経済学系			INTRODUCTION TO WORLD ECONOMIC HISTORY	2
		教養としての経済知識	2	全学共通科目	
		経済と環境	2	全学共通科目	
	IBE科目	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	国際教養学部	
		PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	国際教養学部	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

<経済学部生>

		科目名	単位	開講元		
導入科目	必修	経営学概論Ⅱ	2	経営学科		
		経営学総論	2	経済学科		
	選択	経営学系	グローバル・ビジネスの現状と課題	2	全学共通科目	
			経営戦略論Ⅰ	2	経営学科	
			経営戦略論Ⅱ	2	経営学科	
			経営組織論Ⅰ	2	経営学科	
			経営組織論Ⅱ	2	経営学科	
			マーケティング戦略論Ⅰ	2	経営学科	
			マーケティング戦略論Ⅱ	2	経営学科	
			簿記Ⅰ	2	経営学科	
			簿記Ⅱ	2	経営学科	
			原価計算論Ⅰ	2	経営学科	
			原価計算論Ⅱ	2	経営学科	
			経済学系	マイクロ経済学B	2	経済学科
				マイクロ経済学C	2	経済学科
				経済発展論	2	経済学科
				CONTEMPORARY ISSUES IN INTERNATIONAL DEVELOPMENT	2	経済学科
				TALES OF ECONOMIC GLOBALIZATION	2	経済学科
				GLOBAL DEVELOPMENT GOALS	2	経済学科
				企業経済論Ⅰ	2	経営学科
	企業経済論Ⅱ	2		経営学科		
	消費者行動論	2		経営学科		
	財務諸表論Ⅰ	2		経営学科		
	財務諸表論Ⅱ	2	経営学科			
	管理会計論Ⅰ	2	経営学科			
	管理会計論Ⅱ	2	経営学科			

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

◆専門科目（2年次以降）

科目・単位数	科目内容<経済学部生以外・経済学部生で指定科目が異なる>
(1)応用科目（講義） 4科目：8単位	*必修科目：1科目 *選択科目：3科目  経済学・経営学のうちグローバル・ビジネスに関連する学科学目
(2)実践科目（演習） 4科目：8単位	*選択必修科目：2科目 *選択科目：2科目  ビジネス実務に関する実践的能力・スキルを養う科目
(3)グローバル・ビジネス実践	*インターンシップ等を通じて、グローバルビジネスの現場を体験することが推奨される。

グローバル教育  
センターについて

インターンシップ  
目録

各小科目  
・プログラム

デモ  
プログラム

海外  
短期  
研修

実践  
プログラム  
型

各小科目  
・プログラム

<経済学部生以外>

		科目名	単位	開講元	
専門科目	応用(講義)	必修	グローバルビジネス基礎セミナー	2	グローバル教育センター
		選択	国際経済史	2	経済学科
			GLOBAL ECONOMIC HISTORY	2	経済学科
			TALES OF ECONOMIC GLOBALIZATION	2	経済学科
			GLOBAL DEVELOPMENT GOALS	2	経済学科
			国際経営論 I	2	経営学科
			国際経営論 II	2	経営学科
			国際経営論 III	2	経営学科
			人的資源管理論 I	2	経営学科
			人的資源管理論 II	2	経営学科
			英文会計	2	経営学科
			国際貿易論 I	2	経済学科
			国際貿易論 II	2	経済学科
			国際マクロ経済学	4	経済学科
			アジア開発経済論	2	経済学科
			アジア経済成長論	2	経済学科
			特別講義 (開発援助論)	2	経済学科
			INTERNATIONAL TRADE	4	国際教養学部
			INTERNATIONAL FINANCE	4	国際教養学部
			INTERNATIONAL BUSINESS	4	国際教養学部
		グローバル化と経済学 1	2	総合グローバル学部	
		グローバル化と経済学 2	2	総合グローバル学部	
		国際経済学 1	2	総合グローバル学部	
		国際経済学 2	2	総合グローバル学部	
		開発経済学	4	総合グローバル学部	
		グローバル化と発展途上国	4	総合グローバル学部	
		アジアとグローバル企業	2	総合グローバル学部	
	実践(演習)	選択必修	グローバルビジネス応用セミナーⅠ：事例分析	2	グローバル教育センター
			グローバルビジネス応用セミナーⅡ：データ分析	2	グローバル教育センター
			グローバルビジネス応用セミナーⅢ：英語で学ぶ経営学	2	グローバル教育センター
		選択	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	経営学科
			経営英語 I	2	経営学科
			経営英語 II	2	経営学科
		経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	経営学科	
		グローバル・ビジネスのフロンティア	2	全学共通科目	
		HOSPITAL BUSINESS IN ASIA	2	全学共通科目	
		CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS	2	経営学科	
		経済英語 I (INTERMEDIATE)	2	経済学科	
		経済英語 II (INTERMEDIATE)	2	経済学科	
		経済英語 I (SPECIALIZED)	2	経済学科	
	経済英語 II (SPECIALIZED)	2	経済学科		

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

<経済学部生>

		科目名	単位	開講元	
専門科目	応用(講義)	必修	グローバルビジネス基礎セミナー	2	グローバル教育センター
		選択	GLOBAL ECONOMIC HISTORY	2	経済学科
			国際経済史	2	経済学科
			国際経営論Ⅰ	2	経営学科
			国際経営論Ⅱ	2	経営学科
			国際経営論Ⅲ	2	経営学科
			人的資源管理論Ⅰ	2	経営学科
			人的資源管理論Ⅱ	2	経営学科
			英文会計	2	経営学科
			国際貿易論Ⅰ	2	経済学科
			国際貿易論Ⅱ	2	経済学科
			国際マクロ経済学	4	経済学科
			アジア開発経済論	2	経済学科
			アジア経済成長論	2	経済学科
			特別講義(開発援助論)	2	経済学科
			INTERNATIONAL TRADE	4	国際教養学部
			INTERNATIONAL FINANCE	4	国際教養学部
			INTERNATIONAL BUSINESS	4	国際教養学部
			グローバル化と経済学 1	2	総合グローバル学部
			グローバル化と経済学 2	2	総合グローバル学部
	国際経済学 1		2	総合グローバル学部	
	国際経済学 2	2	総合グローバル学部		
	開発経済学	4	総合グローバル学部		
	グローバル化と発展途上国	4	総合グローバル学部		
	アジアとグローバル企業	2	総合グローバル学部		
	実践(演習)	選択必修	グローバルビジネス応用セミナーⅠ:事例分析	2	グローバル教育センター
			グローバルビジネス応用セミナーⅡ:データ分析	2	グローバル教育センター
			グローバルビジネス応用セミナーⅢ:英語で学ぶ経営学	2	グローバル教育センター
		選択	経営英語(BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	経営学科
			経営英語Ⅰ	2	経営学科
			経営英語Ⅱ	2	経営学科
			経営英語(INTERNATIONAL BUSINESS)	2	経営学科
			グローバル・ビジネスのフロンティア	2	全学共通科目
HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA			2	全学共通科目	
CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS			2	経営学科	
経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)			2	経済学科	
経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)			2	経済学科	
経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)			2	経済学科	
経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2	経済学科			

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

グローバル教育センターについて  
インターシッピング  
グローバルセミナー  
デモセミナー  
海外短期研修  
実践型  
グローバル教育センター

#### 4. 「グローバル・ビジネス」コース オリジナル科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
自由科目	GCP20020	MAN203-02j00	グローバルビジネス基礎セミナー	2	春	関 廷 媛		GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可
	GCP30030	MAN303-02j00	グローバルビジネス応用セミナーⅠ：事例分析	2	春	*田 口 力		GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可
	GCP30040	MAN304-02j00	グローバルビジネス応用セミナーⅡ：データ分析	2	秋	*西 原文 乃		GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可
	GCP30050	MAN305-02e00	グローバルビジネス応用セミナーⅢ：英語で学ぶ経営学	2	秋	*GASPARI Paul	○	GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

#### 5. コース受講にあたって求められるスキルや前提条件（必要な知識等）

- ・不確実で複雑な環境下で高い成果を達成しようとする気概。
- ・未知の状況を解明しようとする，知的好奇心。
- ・多様な人々の，異なった価値観や考え方を受け入れ，チームとして仕事を進めていける柔軟性。
- ・言語や文化を異にする人々とも共感し，理解し合えるコミュニケーション能力。

#### 6. 申込条件

- ・指定の導入科目を修得済（もしくは履修中）であること。ただし，経済学部以外の学生で必修科目「経営学入門」について，英語の学科指定ブロックと重なっていたために履修ができなかった場合，1年次秋学期に当該科目がある場合には必ず履修登録すること。（単位が修得できなかった場合にはプログラム受講資格は取り消しとなる。）
- ・直近の春学期の全科目のGPAが2.8以上であること
- ・下記のいずれかの外国語要件を満たしていること

	条件	証明書類
TOEFL	iBT 61 (PBT 500)点以上	公式スコア*
TOEIC	660点以上	テスト実施日より2年以内のもののみ有効
TEAP	110点以上 (ReadingとListening の合計点)	
実用英語検定 (英検)	準1級以上	合格証明または証明書*
語学科目 (英語)	ACADEMIC COMMUNICATION1・2のINTERMEDIATE I レベル以上を受講中，またはELEMENTARYを修得済であること	不要

\*いずれもコピー可。

# 「グローバル・ビジネス」コース

## 16 年次生以前

### 1. コースの目的

近年、ビジネスを取り巻く環境はグローバル化の程度を高めており、もはや一国のみに閉じた経済・経営活動は成立が困難になってきている。グローバル化によって、ビジネスの多様性と不確実性は一層高まっている。異なった価値観をもつ顧客やビジネス・パートナーを理解し、変化の早い流動的な状況で重要な決断を迫られる局面が今後ますます増加していく。本コースでは、多様性・不確実性が高いグローバルなビジネス環境において重要な役割を果たし、社会に貢献していくための基盤となる能力を養うために、多様なグローバル・ビジネスの現状に触れ、問題解決のガイドとなる経済・経営の諸理論・コンセプトを学習・習得する機会を提供することを目的としている。

### 2. コースコーディネーター

経済学部経営学科准教授 関 延媛

### 3. コース概要

「グローバル・ビジネス」コース修了に必要な合計科目・単位数は11～13科目・26単位以上です。

#### ◆導入科目（1～2年次）

科目・単位数	内容<経済学部生以外・経済学部生で指定科目が異なる>
3～5科目：10単位	<b>&lt;経済学部生以外&gt;</b> *必修科目：1科目 *選択科目：3～4科目 全学共通科目（経団連開講の基礎科目含む）および全学共通科目として指定されているFLA開講のIBE科目から選択する。
	<b>&lt;経済学部生&gt;</b> *必修科目：1科目 *選択科目：3～4科目 全学共通科目（経団連開講の基礎科目）および経済学科・経営学科のB群指定科目から選択する。

#### <経済学部生以外>

		科目名	単位	開講元	
導入科目	必修	経営学入門	2	全学共通科目	
		選択	経営学系	グローバル・ビジネスの現状と課題	2
	企業と社会			2	全学共通科目
	経営社会と人間の行動			2	全学共通科目
	マーケティング入門			2	全学共通科目
	簿記入門			2	全学共通科目
	会計学入門			2	全学共通科目
	経済学系	INTRODUCTION TO WORLD ECONOMIC HISTORY	2	全学共通科目	
		教養としての経済知識	2	全学共通科目	
		経済と環境	2	全学共通科目	
		経済学	2	全学共通科目	
	IBE科目	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	国際教養学部	
		PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	国際教養学部	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

<経済学部生>

		科目名	単位	開講元	
導入科目	必修	経営学概論Ⅱ	2	経営学科	
		経営学総論	2	経済学科	
	選択	経営学系	グローバル・ビジネスの現状と課題	2	全学共通科目
			経営戦略論Ⅰ	2	経営学科
			経営戦略論Ⅱ	2	経営学科
			経営組織論Ⅰ	2	経営学科
			経営組織論Ⅱ	2	経営学科
			マーケティング戦略論Ⅰ	2	経営学科
			マーケティング戦略論Ⅱ	2	経営学科
			簿記Ⅰ	2	経営学科
			簿記Ⅱ	2	経営学科
			原価計算論Ⅰ	2	経営学科
			原価計算論Ⅱ	2	経営学科
		経済学系	ミクロ経済学B	2	経済学科
			ミクロ経済学C	2	経済学科
			経済発展論	2	経済学科
			CONTEMPORARY ISSUES IN INTERNATIONAL DEVELOPMENT	2	経済学科
			TALES OF ECONOMIC GLOBALIZATION	2	経済学科
			GLOBAL DEVELOPMENT GOALS	2	経済学科
			企業経済論Ⅰ	2	経営学科
			企業経済論Ⅱ	2	経営学科
	消費者行動論	2	経営学科		
	財務諸表論Ⅰ	2	経営学科		
財務諸表論Ⅱ	2	経営学科			
管理会計論Ⅰ	2	経営学科			

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

◆専門科目（3～4年次）

科目・単位数	科目内容<経済学部生以外・経済学部生で指定科目が異なる>
(1)応用科目（講義） 4科目：8単位	*必修科目：1科目，選択科目：3科目 経済学・経営学のうちグローバル・ビジネスに関連する学科科目
(2)実践科目（演習） 4科目：8単位	*選択必修科目：2科目，選択2科目 ビジネス実務に関する実践的能力・スキルを養う科目
(3)グローバル・ビジネス実践	*インターンシップ等を通じて，グローバルビジネスの現場を体験することが推奨される。

<経済学部生以外>

		科目名	単位	開講元	
専門科目	応用(講義)	必修	グローバルビジネス基礎セミナー	2	グローバル教育センター
		選択	国際経済史	2	経済学科
			GLOBAL ECONOMIC HISTORY	2	経済学科
			TALES OF ECONOMIC GLOBALIZATION	2	経済学科
			GLOBAL DEVELOPMENT GOALS	2	経済学科
			国際経営論Ⅰ	2	経営学科
			国際経営論Ⅱ	2	経営学科
			国際経営論Ⅲ	2	経営学科
			人的資源管理論Ⅰ	2	経営学科
			人的資源管理論Ⅱ	2	経営学科
			英文会計	2	経営学科
			国際貿易論Ⅰ	2	経済学科
			国際貿易論Ⅱ	2	経済学科
			国際マクロ経済学	4	経済学科
			アジア開発経済論	2	経済学科
			アジア経済成長論	2	経済学科
			特別講義(開発援助論)	2	経済学科
			INTERNATIONAL TRADE	4	国際教養学部
			INTERNATIONAL FINANCE	4	国際教養学部
			INTERNATIONAL BUSINESS	4	国際教養学部
	グローバル化と経済学 1		2	総合グローバル学部	
	グローバル化と経済学 2	2	総合グローバル学部		
	国際経済学 1	2	総合グローバル学部		
	国際経済学 2	2	総合グローバル学部		
	開発経済学	4	総合グローバル学部		
	グローバル化と発展途上国	4	総合グローバル学部		
	アジアとグローバル企業	2	総合グローバル学部		
	実践(演習)	選択必修	グローバルビジネス応用セミナーⅠ:事例分析	2	グローバル教育センター
			グローバルビジネス応用セミナーⅡ:データ分析	2	グローバル教育センター
			グローバルビジネス応用セミナーⅢ:英語で学ぶ経営学	2	グローバル教育センター
		選択	経営英語(BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	経営学科
			経営英語Ⅰ	2	経営学科
			経営英語Ⅱ	2	経営学科
経営英語(INTERNATIONAL BUSINESS)			2	経営学科	
グローバル・ビジネスのフロンティア			2	全学共通科目	
HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA			2	全学共通科目	
CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS			2	経営学科	
経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)			2	経済学科	
経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)			2	経済学科	
経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)			2	経済学科	
経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2	経済学科			

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

グローバル教育センターについて  
イターニシップ  
グローバルセミナー・プログラム  
デモサイエンスプログラム  
海外短期研修  
実践プログラム型  
GLOBAL BUSINESS  
GLOBAL BUSINESS  
GLOBAL BUSINESS



<経済学部生>

		科目名	単位	開講元		
専門科目	応用(講義)	必修	グローバルビジネス基礎セミナー	2	グローバル教育センター	
		選択	GLOBAL ECONOMIC HISTORY	2	経済学科	
			国際経済史	2	経済学科	
			国際経営論Ⅰ	2	経営学科	
			国際経営論Ⅱ	2	経営学科	
			国際経営論Ⅲ	2	経営学科	
			人的資源管理論Ⅰ	2	経営学科	
			人的資源管理論Ⅱ	2	経営学科	
			英文会計	2	経営学科	
			国際貿易論Ⅰ	2	経済学科	
			国際貿易論Ⅱ	2	経済学科	
			国際マクロ経済学	4	経済学科	
			アジア開発経済論	2	経済学科	
			アジア経済成長論	2	経済学科	
			特別講義(開発援助論)	2	経済学科	
			INTERNATIONAL TRADE	4	国際教養学部	
			INTERNATIONAL FINANCE	4	国際教養学部	
			INTERNATIONAL BUSINESS	4	国際教養学部	
			グローバル化と経済学 1	2	総合グローバル学部	
			グローバル化と経済学 2	2	総合グローバル学部	
		国際経済学 1	2	総合グローバル学部		
		国際経済学 2	2	総合グローバル学部		
		開発経済学	4	総合グローバル学部		
		グローバル化と発展途上国	4	総合グローバル学部		
		アジアとグローバル企業	2	総合グローバル学部		
		実践(演習)	選択必修	グローバルビジネス応用セミナーⅠ:事例分析	2	グローバル教育センター
				グローバルビジネス応用セミナーⅡ:データ分析	2	グローバル教育センター
				グローバルビジネス応用セミナーⅢ:英語で学ぶ経営学	2	グローバル教育センター
			選択	経営英語(BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	経営学科
				経営英語Ⅰ	2	経営学科
				経営英語Ⅱ	2	経営学科
				経営英語(INTERNATIONAL BUSINESS)	2	経営学科
				グローバル・ビジネスのフロンティア	2	全学共通科目
			HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA	2	全学共通科目	
			CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS	2	経営学科	
			経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)	2	経済学科	
			経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)	2	経済学科	
			経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)	2	経済学科	
			経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2	経済学科	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「グローバル・ビジネス」コース オリジナル科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
自由 科目	GCP20020	MAN203-02j00	グローバルビジネス基礎セミナー	2	春	関 延 媛		GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可
	GCP30030	MAN303-02j00	グローバルビジネス応用セミナーⅠ： 事例分析	2	春	* 田 口 力		GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可
	GCP30040	MAN304-02j00	グローバルビジネス応用セミナーⅡ： データ分析	2	秋	* 西 原 文 乃		GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可
	GCP30050	MAN305-02e00	グローバルビジネス応用セミナーⅢ： 英語で学ぶ経営学	2	秋	* GASPARI Paul	○	GCP (グローバル・ビジネス) 履修者のみ受講可

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

グローバル教育  
センターについて

インターシッ  
プ

グローバル  
プログラム

デュアル  
プログラム

研海  
外  
短  
修  
期

プ  
実  
ロ  
グ  
践  
ラ  
ム  
型

Global  
Business  
School  
Globe  
Business  
School

# 「グローバル・メディア」コース

## 17年次生以降

### 1. コースの目的

人類が直面する地球規模の諸課題を直視し、解決に導いていくためには、国際社会の理解・支持と協調が肝要となる。健全なジャーナリズムの存在が民主主義の発展に不可欠であることは言うまでもないが、他方において、現代社会における国際政治経済のアクターは、戦略的な情報発信力、国際世論への喚起力なくしては、そのプレゼンスを示し得ない。特に情報通信ネットワークの発達などによる世界規模での情報化の進展により、報道現場やメディア・ビジネスの現場で国際的に活躍できるジャーナリスト、コーディネーター、国際機関やNGOなどの広報担当者など、メディア・コミュニケーションの理論と実践を理解し、的確に発信できる人材が強く求められている。本コースでは、グローバル・メディア・コミュニケーションの基礎的な知識、技能を身につけ、国際理解の促進に寄与することの意義を考える機会を提供することを目的としている。

### 2. コースコーディネーター

文学部新聞学科教授 音 好宏

### 3. コース概要

「グローバル・メディア」コース修了に必要な合計科目・単位数は10科目・20単位以上です。

#### ◆導入科目（1年次）

科目・単位数	内容<新聞学科生とそれ以外で一部指定科目が異なる>
2科目：4単位	<p>* 選択必修科目：2科目 (新聞学科生とそれ以外で一部指定科目が異なる)。</p> <p>* 推奨科目 必修ではないが、履修を推奨する。</p>

			科目名	単位	開講元
導入科目	選択必修	全学部共通	マルチメディア情報社会論	2	全学共通科目
			グローバル化と国際貢献	2	全学共通科目
			教養としてのインテリジェンス-国際情報リテラシーの課題と方法-	2	全学共通科目
		以外新聞学科生	マス・コミュニケーション論Ⅰ	2	全学共通科目
			マス・コミュニケーション論Ⅱ	2	全学共通科目
	推奨	新聞学科生	コミュニケーション論Ⅰ	2	新聞学科
			憲法	2	全学共通科目
			INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	全学共通科目
			INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	全学共通科目
			グローバル・コンサーンと平和の促進	2	全学共通科目
情報化社会と情報倫理	2	全学共通科目			

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

◆専門科目（2年次以降）

科目・単位数	内容
(1) 応用科目 (講義による知識・方法論の習得)  5科目：10単位	*必修科目：1科目 *選択必修科目：3科目以上  グローバル・メディア、グローバル・コミュニケーション、グローバル・ジャーナリズムに関する専門的知識、理論、および、その現状と課題について学ぶ。
(2) 実務科目/ グローバル・メディア実践 (基礎的スキルの修得と向上)  3科目：6単位	*必修科目：1科目 *選択科目：2科目 (オリジナル科目「グローバル・メディア実践プログラム」は必修ではないが、履修を推奨する。)  グローバル・メディア、グローバル・コミュニケーションの現場での実践的知識、技能を習得する。  *社会实践活动（インターンシップ等）を通じてグローバル・メディア、グローバル・コミュニケーションの実務を経験する、もしくは、専門科目で得た知識、技能を生かしコンテンツ制作を行うことが推奨される。

		科目名	単位	開講元	
専門科目	応用科目	必修	グローバル・メディア実践入門	2	グローバル教育センター
		選択必修	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	新聞学科
	国際コミュニケーション論Ⅱ		2	新聞学科	
	マス・メディア論Ⅰ		2	新聞学科	
	人間行動とマス・メディアⅠ		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅠa		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅠb		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅡa		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅡb		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅢa		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅢb		2	新聞学科	
	選択		ライフスタイルの社会学	2	社会学科
			ライフコースの社会学	2	社会学科
			計画と政策の社会学	2	社会学科
		格差と不平等の社会学	2	社会学科	
		経済と文化（2019年度休講）	2	社会学科	
		経済とネットワーク（2019年度休講）	2	社会学科	
		メディアと情報の社会学	2	全学共通科目	
		外交政策1	2	総合グローバル学部	
		外交政策2	2	総合グローバル学部	
		国際政治史1	2	総合グローバル学部	
		国際政治史2	2	総合グローバル学部	
		グローバリゼーションと市民社会1	2	総合グローバル学部	
		グローバリゼーションと市民社会2	2	総合グローバル学部	
		フィールドワークの技法と実践	2	総合グローバル学部	
		国際政治経済論（経済学的アプローチ）1	2	総合グローバル学部	
		国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2	総合グローバル学部	
		国際教育開発論1	2	総合グローバル学部	
		国際教育開発論2	2	総合グローバル学部	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

グローバル教育センターについて

インターンシップ

グローバルメディア実践プログラム

デジタルサイエンス

海外短期研修

実践型プログラム

総合グローバル学部

			科目名	単位	開講元
専門科目	実務科目／グローバル・メディア実践	必修	実践メディア英語	2	グローバル教育センター
		選択	グローバル・メディア実践プログラム	2	グローバル教育センター
			時事問題研究 I	2	新聞学科
			時事問題研究 II	2	新聞学科
			時事問題研究特殊 I a (国内)	2	新聞学科
			時事問題研究特殊 I b (国内)	2	新聞学科
			時事問題研究特殊 II a (国際)	2	新聞学科
			時事問題研究特殊 II b (国際)	2	新聞学科
			ジャーナリズムの現在 I	2	新聞学科
			ジャーナリズムの現在 II	2	新聞学科
			メディア実践 I	2	新聞学科
			メディア実践 II	2	新聞学科
			視聴覚教育	2	課程センター

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「グローバル・メディア」コース オリジナル科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
自由科目	GCP30060	JRN302-02m00	グローバル・メディア実践入門	2	春	*黄 盛 彬		GCP (グローバル・メディア) 履修者のみ受講可
	GCP30070	JRN303-02e00	実践メディア英語	2	秋	国 枝 智 樹	○	GCP (グローバル・メディア) 履修者のみ受講可
	GCP30080	JRN304-02m00	グローバル・メディア実践プログラム (※)	2	秋	コーディネータ 音 好 宏		GCP (グローバル・メディア) 履修者のみ受講可, 輪講

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

(※) の科目はテレビセンターで実施するため、別途実習費が必要となる。

#### 5. コース受講にあたって求められるスキルや前提条件 (必要な知識等)

- ・ 人類が直面する地球規模の課題や国際社会で発生する時事問題への強い関心。
- ・ 複眼的な思考力や課題発見・解決力、情報発信力、表現力を高めようとする意欲があること。
- ・ グローバルなメディア・コミュニケーション、ジャーナリズムに携わる上で必要な語学力。
- ・ グローバル化、情報化が進む現代社会の諸問題を考える上で前提となる近現代史の基礎知識。
- ・ アーカイブス、ウェブ等から積極的に情報探索を行える情報リテラシー。

#### 6. 申込条件

- ・ 指定の導入科目を履修済 (もしくは履修中) であること。ただし、申込までに異なる2科目以上に抽選エントリーしたが落選し、1科目もしくはすべて未履修の場合は、1年次秋学期に当該科目がある場合には、必ず抽選エントリー、履修すること。(単位が修得できなかった場合にはプログラム受講資格は取り消しとなる。)
- ・ 直近の春学期の全科目のGPAが2.8以上であること
- ・ 下記のいずれかの外国語要件を満たしていること

	条件	証明書類
TOEFL	iBT 61 (PBT 500)点以上	公式スコア*
TOEIC	660点以上	テスト実施日より2年以内のもの
TEAP	110点以上 (ReadingとListening の合計点)	のみ有効
実用英語検定 (英検)	準1級以上	合格証明または証明書*
語学科目 (英語)	ACADEMIC COMMUNICATION1・2のINTERMEDIATE I レベル以上を受講中、またはELEMENTARYを修得済であること	不要

\*いずれもコピー可。

「グローバル・メディア」コース

1. コースの目的

人類が直面する地球規模の諸課題を直視し、解決に導いていくためには、国際社会の理解・支持と協調が肝要となる。健全なジャーナリズムの存在が民主主義の発展に不可欠であることは言うまでもないが、他方において、現代社会における国際政治経済のアクターは、戦略的な情報発信力、国際世論への喚起力なくしては、そのプレゼンスを示し得ない。特に情報通信ネットワークの発達などによる世界規模での情報化の進展により、報道現場やメディア・ビジネスの現場で国際的に活躍できるジャーナリスト、コーディネーター、国際機関やNGOなどの広報担当者など、メディア・コミュニケーションの理論と実践を理解し、的確に発信できる人材が強く求められている。本コースでは、グローバル・メディア・コミュニケーションの基礎的な知識、技能を身につけ、国際理解の促進に寄与することの意義を考える機会を提供することを目的としている。

2. コースコーディネーター

文学部新聞学科教授 音 好宏

3. コース概要

「グローバル・メディア」コース修了に必要な合計科目・単位数は12科目・24単位以上です。

◆導入科目（1～2年次）

科目・単位数	内容<新聞学科生とそれ以外で一部指定科目が異なる>
4科目：8～10単位	<p>*選択必修科目：2科目 指定の全学共通科目および学科科目の中から2科目を履修する</p> <p>*選択科目：2科目 指定の全学共通科目・学科科目から選択し履修する。</p>

			科目名	単位	開講元
導入科目	選択必修	全学 部 共 通	マルチメディア情報社会論	2	全学共通科目
			グローバル化と国際貢献	2	全学共通科目
			教養としてのインテリジェンス-国際情報リテラシーの課題と方法-	2	全学共通科目
	以外 新聞 学科 生	新聞 学科 生	マス・コミュニケーション論Ⅰ	2	全学共通科目
			マス・コミュニケーション論Ⅱ	2	全学共通科目
	選択	新聞 学科 生	コミュニケーション論Ⅰ	2	新聞学科
			憲法	2	全学共通科目
			INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	全学共通科目
			INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	全学共通科目
			グローバル・コンサーンと平和の促進	2	全学共通科目
			情報化社会と情報倫理	2	全学共通科目
			国際社会学1	2	総合グローバル学部
			国際社会学2	2	総合グローバル学部
	CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	4	国際教養学部		

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

◆専門科目（3～4年次）

科目・単位数	内容
(1)応用科目 (講義による知識・方法論の習得) 5科目：10単位	*指定科目：5科目 (うち選択必修から3科目以上履修すること)  グローバル・メディア、グローバル・コミュニケーション、グローバル・ジャーナリズムに関する専門的知識、理論、および、その現状と課題について学ぶ。
(2)実務科目 (基礎的スキルの修得と向上) 3科目：6単位	*グローバル・メディア、グローバル・コミュニケーションの現場での実践的知識、技能を習得する。
(3)グローバル・メディア実践	*社会実践活動（インターンシップ等）を通じてグローバル・メディア、グローバル・コミュニケーションの実務を経験する、もしくは、専門科目で得た知識、技能を生かしコンテンツ制作を行うことが推奨される。（インターンシップ、実践活動等の参加は任意とする。） *オリジナル科目「グローバル・メディア実践プログラム」は必修ではないが、履修を推奨する。

		科目名	単 位	開講元	
専門 科目	応用 科目	必修	グローバル・メディア実践入門	2	グローバル教育センター
		選 択 必 修	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	新聞学科
	国際コミュニケーション論Ⅱ		2	新聞学科	
	マス・メディア論Ⅰ		2	新聞学科	
	人間行動とマス・メディアⅠ		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅠa		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅠb		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅡa		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅡb		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅢa		2	新聞学科	
	外国ジャーナリズムⅢb		2	新聞学科	
	選 択	ライフスタイルの社会学	2	社会学科	
		ライフコースの社会学	2	社会学科	
		計画と政策の社会学	2	社会学科	
		格差と不平等の社会学	2	社会学科	
		経済と文化（2019年度休講）	2	社会学科	
		経済とネットワーク（2019年度休講）	2	社会学科	
		メディアと情報の社会学	2	全学共通科目	
		外交政策1	2	総合グローバル学部	
		外交政策2	2	総合グローバル学部	
		国際政治史1	2	総合グローバル学部	
		国際政治史2	2	総合グローバル学部	
		グローバリゼーションと市民社会1	2	総合グローバル学部	
		グローバリゼーションと市民社会2	2	総合グローバル学部	
		国際政治経済論（経済学的アプローチ）1	2	総合グローバル学部	
		国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2	総合グローバル学部	
		フィールドワークの技法と実践	2	総合グローバル学部	
		国際教育開発論1	2	総合グローバル学部	
		国際教育開発論2	2	総合グローバル学部	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

			科目名	単位	開講元
専門科目	実務科目	必修	実践メディア英語	2	グローバル教育センター
		選択	時事問題研究Ⅰ	2	新聞学科
			時事問題研究Ⅱ	2	新聞学科
			時事問題研究特殊Ⅰa(国内)	2	新聞学科
			時事問題研究特殊Ⅰb(国内)	2	新聞学科
			時事問題研究特殊Ⅱa(国際)	2	新聞学科
			時事問題研究特殊Ⅱb(国際)	2	新聞学科
			ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	新聞学科
			ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	新聞学科
			視聴覚教育	2	課程センター
	グローバルメディア実践		選択	グローバル・メディア実践プログラム	2
		メディア実践Ⅰ	2	新聞学科	
		メディア実践Ⅱ	2	新聞学科	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「グローバル・メディア」コース オリジナル科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
自由科目	GCP30060	JRN302-02m00	グローバル・メディア実践入門	2	春	*黄 盛 彬		GCP(グローバル・メディア)履修者のみ受講可
	GCP30070	JRN303-02e00	実践メディア英語	2	秋	国 枝 智 樹	○	GCP(グローバル・メディア)履修者のみ受講可
	GCP30080	JRN304-02m00	グローバル・メディア実践プログラム(※)	2	秋	コーディネーター 音 好 宏		GCP(グローバル・メディア)履修者のみ受講可、輪講

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

(※)の科目はテレビセンターで実施するため、別途実習費が必要となる。

グローバル教育センターについて

インターシッピング

グローバルメディアプログラム

デジタルサイエンスプログラム

研海外短期修期

実践プログラム型

2023年度入学生  
2024年度入学生



## 18年次生以降

### 「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース

#### 1. コースの目的

現代世界には、貧困、教育、環境、正義に関わる諸問題が渦巻いている。本コースの目的は、これらの問題に私達がどのように関わっているか、また私達のアクションが世界にどのような影響を与えるかを理解することである（“Think globally”）。そして、様々なボランティア、サービス・ラーニング、フィールドワークなどを通して、NGO/NPO、市民活動に学び、さらなる実践へと結びつける方途を見出してゆくことである（“Act locally”）。草の根運動を検証することで、社会的正義や市民社会といった理念が人々の生活にどう関係しているかを学び、世界の問題を解決へと導く方法を模索する。なお、このコースは日・英両言語を用いて科目を履修するバイリンガル・コースである。

#### 2. コースコーディネーター

実践宗教学研究科 伊藤 高章

#### 3. コース概要

「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース修了に必要な科目・単位数は10科目（うち英語によるもの最低2科目）・20単位以上です。

#### ◆導入科目（1年次）

科目・単位数	内容	備考
2科目：4単位～	<p><b>*選択必修：2科目</b></p> <p>科目は「Global Politics」, 「Society &amp; Culture」, 「Environment &amp; Development」の3クラスターに分けられている。3つのクラスターのうち、異なる2つのクラスターから履修すること。</p>	1科目は英語による科目を履修することを推奨する。

		科目名	単位	開講元
導入科目	Global Politics	INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	全学共通科目
		THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	国際教養学部
		INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	国際教養学部
		CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	4	国際教養学部
	Society & Culture	ジェンダーの社会学	2	社会学科
		グローバル・コンサーンと平和の促進	2	全学共通科目
		生命倫理の世界	2	全学共通科目
		INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	国際教養学部
		ANTHROPOLOGY OF JAPAN	4	国際教養学部
		NATURE AND CULTURE	4	国際教養学部
		FUNDAMENTALS OF RELIGION	4	国際教養学部
		INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	国際教養学部
	INTRODUCTION TO JAPANESE SOCIETY	4	国際教養学部	
	Environment & Development	地球環境と科学技術 I	2	全学共通科目
		地球環境と科学技術 II	2	全学共通科目
		グローバル化と国際貢献	2	全学共通科目
		国際協力概論 -日本による開発援助の潮流と仕組み-	2	全学共通科目
		地球環境学 I	2	全学共通科目
		地球環境学 II	2	全学共通科目
環境問題と科学技術		2	全学共通科目	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

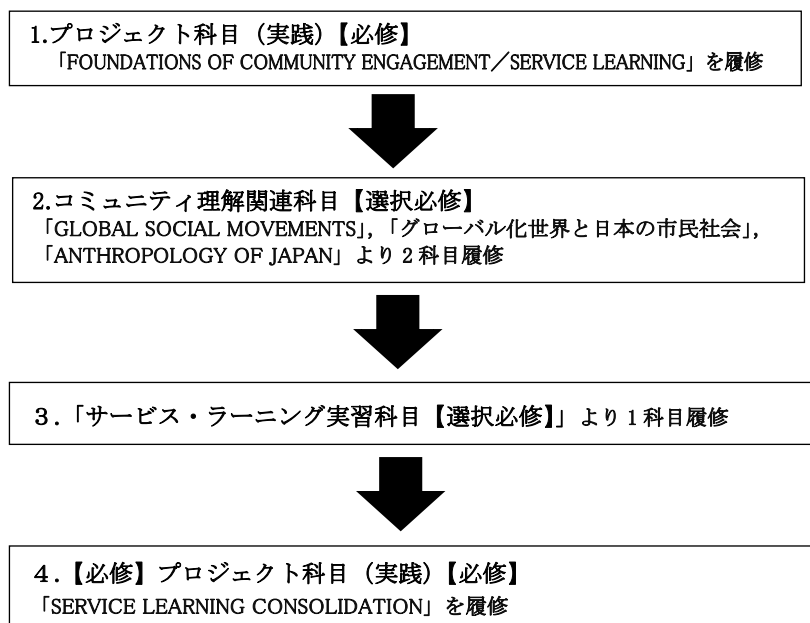
		科目名	単位	開講元
導入科目	Environment & Development	環境法入門	2	法学部
		INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	全学共通科目
		CONSERVATION	2	全学共通科目
		ENVIRONMENTAL ISSUES 1	4	国際教養学部
		HUMAN GEOGRAPHY	4	国際教養学部

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

### ◆専門科目（2年次以降）

科目・単位数	内容	備考
(1)コミュニティ理解関連科目 5科目：10単位～	<p>* 選択必修科目：2科目 * 選択科目：3科目</p> <p>グローバル化した世界の多様な問題に対して、人びとがどのような方法を用いて市民活動を実践し、世界に貢献してきたかを学ぶ</p>	6科目中、英語による科目を最低2科目必修とする。
(2)サービス・ラーニング実習科目 1科目：2単位～	<p>* 選択必修科目：1科目</p> <p>当該科目の履修を通じて、社会貢献活動を実践する。</p>	
(3)プロジェクト科目（実践） 2科目：4単位	<p>* 必修科目：2科目</p> <p>「FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING」で作成した計画書に基づき、(2)「サービス・ラーニング実習科目」を通じて社会貢献活動を実践し、「SERVICE LEARNING CONSOLIDATION」において振り返り、活動についてまとめる。</p>	

【専門科目履修順序】下記の順に履修すること。（「コミュニティ理解関連科目」の「選択科目」については、履修時期・順序を問わない。）



			科目名	単位	開講元
専門科目	コミュニケーション理解関連科目	選択必修	GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2	グローバル教育センター
			グローバル化世界と日本の市民社会	2	グローバル教育センター
			ANTHROPOLOGY OF JAPAN: RACE, CLASS AND GENDER	4	国際教養学部
	選択	社会哲学Ⅰ	2	哲学科	
		社会哲学Ⅱ	2	哲学科	
		政治哲学Ⅰ	2	哲学科	
		政治哲学Ⅱ	2	哲学科	
		教育学特殊講義Ⅱ-教育の思想-	2	教育学科	
		教育学特殊講義Ⅲ -SOCIOLOGICAL PERSPECTIVES ON EDUCATION AND INTERNATIONAL DEVELOPMENT-	2	教育学科	
		異文化理解と医療保健活動	2	看護学科	
		環境法総論	2	法学部	
		環境法各論	2	法学部	
		環境社会学	2	法学部	
		LEGAL WRITING	2	法学部	
		LAW AND SOCIETY	2	法学部	
		環境経済学	2	経済学科	
ENVIRONMENTAL AND NATURAL RESOURCE ECONOMICS	2	経済学科			
環境マネジメント論	2	経営学科			

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。



			科目名	単位	開講元
専門科目	理解関連科目	選択	INDIGENOUS RELIGION	4	国際教養学部
			国際サービスラーニング論	2	全学共通科目
			ボランティア論	2	神学部
	「サー・ブ・ス・ラ・ン・グ」実習科目	選択必修	AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	4	全学共通科目
			インド・サービスラーニング・プログラム	4	全学共通科目
			カンボジア・サービスラーニング・プログラム (2019年度休講)	2	全学共通科目
			北部タイ・サービスラーニング・プログラム	2	全学共通科目
			国連ユースボランティア (2019年度休講)	6	全学共通科目
			HUMAN ECOLOGY: RIVERS 1 (2019年度休講)	2	国際教養学部
			HUMAN ECOLOGY: RIVERS 2 (2019年度休講)	2	国際教養学部
			ANTHROPOLOGY PRACTICUM 2	4	国際教養学部
			DIGITAL ORAL NARRATIVES 1	4	国際教養学部
			INDEPENDENT ACTION: HANDS ON TOKYO	2	グローバル教育センター
	(実践)	必修	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	グローバル教育センター
SERVICE LEARNING CONSOLIDATION			2	グローバル教育センター	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース オリジナル科目

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
自由科目	GCP30090	CMF303-02m00	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	春	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30090	CMF303-02m00	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30100	CMF304-02m00	GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30110	CMF302-02m00	グローバル化世界と日本の市民社会	2	春	伊藤高章		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30120	CMF306-02m00	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	春	* ROSSITTO Sarajejan		春学期集中, GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30120	CMF306-02m00	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		秋学期集中, GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

## 5. コース受講にあたって求められるスキルや前提条件（必要な知識等）

- ・「弱者」に対する強い関心があり，自ら進んで社会に貢献しようとする気持ちがあること。
- ・人びとの多様性を認める姿勢があること。
- ・大きな地球の問題に立ち向かおうとする意識があること。
- ・英語を自分の武器にする，という気持ちがあること。

## 6. 申込条件

- ・指定の導入科目を修得済（もしくは履修中）であること。ただし，学科必修科目との時間割重複など，申込までに導入科目の履修が難しい場合は，1年次秋学期に当該科目がある場合には，必ず履修登録のうえで申し込むこと。（単位が修得できなかった場合にはプログラム受講資格は取り消しとなる。）
- ・直近の春学期の全科目のGPAが2.8以上であること
- ・下記のいずれかの外国語要件を満たしていること

	条件	証明書類
TOEFL	iBT 61 (PBT 500)点以上	公式スコア*
TOEIC	660点以上	テスト実施日より2年以内のもの
TEAP	110点以上 (ReadingとListening の合計点)	のみ有効
実用英語検定 (英検)	準1級以上	合格証明または証明書*
語学科目 (英語)	ACADEMIC COMMUNICATION1・2のINTERMEDIATE I レベル以上を受講中，またはELEMENTARY を修得済であること	不要

\*いずれもコピー可。

## 17年次生

### 「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース

#### 1. コースの目的

現代世界には、貧困、教育、環境、正義に関わる諸問題が渦巻いている。本コースの目的は、これらの問題に私達がどのように関わっているか、また私達のアクションが世界にどのような影響を与えるかを理解することである（“Think globally”）。そして、様々なボランティア、サービス・ラーニング、フィールドワークなどを通して、NGO/NPO、市民活動に学び、さらなる実践へと結びつける方途を見出してゆくことである（“Act locally”）。草の根運動を検証することで、社会的正義や市民社会といった理念が人々の生活にどう関係しているかを学び、世界の問題を解決へと導く方法を模索する。なお、このコースは日・英両言語を用いて科目を履修するバイリンガル・コースである。

#### 2. コースコーディネーター

実践宗教学研究科 伊藤 高章

#### 3. コース概要

「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース修了に必要な科目・単位数は10科目（うち英語によるもの最低2科目）・20単位以上です。

#### ◆導入科目（1年次）

科目・単位数	内容	備考
2科目：4単位～	<p>*選択必修：2科目</p> <p>科目は「Global Politics」, 「Society &amp; Culture」, 「Environment &amp; Development」の3クラスターに分けられている。3つのクラスターのうち、異なる2つのクラスターから履修すること。</p>	1科目は英語による科目を履修することを推奨する。

		科目名	単位	開講元
導入科目	Global Politics	INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	全学共通科目
		THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	国際教養学部
		INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	国際教養学部
		CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	4	国際教養学部
	Society & Culture	ジェンダーの社会学	2	社会学科
		グローバル・コンサーンと平和の促進	2	全学共通科目
		生命倫理の世界	2	全学共通科目
		INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	国際教養学部
		ANTHROPOLOGY OF JAPAN	4	国際教養学部
		NATURE AND CULTURE	4	国際教養学部
		FUNDAMENTALS OF RELIGION	4	国際教養学部
		INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	国際教養学部
	INTRODUCTION TO JAPANESE SOCIETY	4	国際教養学部	
	Environment & Development	地球環境と科学技術 I	2	全学共通科目
		地球環境と科学技術 II	2	全学共通科目
		グローバル化と国際貢献	2	全学共通科目
国際協力概論 -日本による開発援助の潮流と仕組み-		2	全学共通科目	
地球環境学 I		2	全学共通科目	
地球環境学 II		2	全学共通科目	
環境問題と科学技術		2	全学共通科目	

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

		科目名	単位	開講元
導入科目	Environment & Development	環境法入門	2	法学部
		INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	全学共通科目
		CONSERVATION	2	全学共通科目
		ENVIRONMENTAL ISSUES 1	4	国際教養学部
		HUMAN GEOGRAPHY	4	国際教養学部

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### ◆専門科目（2年次以降）

科目・単位数	内容	備考
(1)リテラシー科目 (知識習得) / サービス・ラーニング関連科目  6科目：12単位～	<b>* 選択必修科目：2科目</b> <b>* 選択科目：4科目</b>  グローバル化した世界の多様な問題に対して、人びとがどのような方法を用いて市民活動を実践し、世界に貢献してきたかを学ぶ	6科目中、英語による科目を最低2科目必修とする。
(2)プロジェクト科目（実践） 2科目：4単位	<b>* 必修科目：2科目</b>  「プロジェクト・プランニング」で作成した計画書に基づき、「PRAXIS IN CIVIL SOCIETY」を通じて社会貢献プロジェクトを実践する	

		科目名	単位	開講元	
専門科目	リテラシー科目（知識習得） / サービス・ラーニング関連科目	選択必修	ANTHROPOLOGY OF JAPAN: RACE, CLASS AND GENDER	4	国際教養学部
			GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2	グローバル教育センター
			グローバル化世界と日本の市民社会	2	グローバル教育センター
		選択	社会哲学Ⅰ	2	哲学科
			社会哲学Ⅱ	2	哲学科
			政治哲学Ⅰ	2	哲学科
			政治哲学Ⅱ	2	哲学科
			教育学特殊講義Ⅱ-教育の思想-	2	教育学科
			教育学特殊講義Ⅲ -SOCIOLOGICAL PERSPECTIVES ON EDUCATION AND INTERNATIONAL DEVELOPMENT-	2	教育学科
			異文化理解と医療保健活動	2	看護学科
			環境法総論	2	法学部
			環境法各論	2	法学部
			環境社会学	2	法学部
			LEGAL WRITING	2	法学部
			LAW AND SOCIETY	2	法学部
			環境経済学	2	経済学科
			ENVIRONMENTAL AND NATURAL RESOURCE ECONOMICS	2	経済学科
			環境マネジメント論	2	経営学科

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

グローバル教育センターについて

インターシッブ

グローバル教育センター

グローバル教育センター

海外短期研修

実践型

実践型



			科目名	単 位	開講元
専門科目	リテラシー科目（知識習得）／サービス・ラーニング関連科目	選択	HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	外国語学部 （英語学科）
			HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	外国語学部 （英語学科）
			PSYCHOLOGY OF DISCRIMINATION	2	外国語学部 （英語学科）
			INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	外国語学部 （英語学科）
			INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	外国語学部 （英語学科）
			ヨーロッパ政治経済論（2019年度休講）	2	外国語学部 （ドイツ語学科）
			ヨーロッパ政治経済入門（2019年度休講）	2	外国語学部 （ドイツ語学科）
			ロシア・ユーラシア経済概論	2	外国語学部 （ロシア語学科）
			ロシア・ユーラシア経済特論	2	外国語学部 （ロシア語学科）
			ラ米現代史概論	2	外国語学部 （イスパニア語学科）
			ラ米政治社会特論 A	2	外国語学部 （イスパニア語学科）
			ラ米政治社会特論 B（2019年度休講）	2	外国語学部 （イスパニア語学科）
			NGO と社会運動の人類学	2	総合グローバル学部
			アジアの環境と開発	2	総合グローバル学部
			アフリカ社会経済論	2	総合グローバル学部
			民衆イスラーム論	2	総合グローバル学部
			イスラームとジェンダー	2	総合グローバル学部
			特講(国際機構)A	2	総合グローバル学部
			特講(国際機構)B	2	総合グローバル学部
			グローバル化と文化 1	2	総合グローバル学部
			グローバル化と文化 2	2	総合グローバル学部
			WOMEN AND MEN IN THE LABOR MARKET	4	国際教養学部
			RELIGION, CONFLICT AND VIOLENCE	4	国際教養学部
			NONPROFIT NGOS IN COMPARATIVE CONTEXTS	4	国際教養学部
			JAPANESE GOVERNMENT AND POLITICS	4	国際教養学部
			POLITICAL ECOLOGY	2	国際教養学部
			ENVIRONMENTAL POLITICS OF AGRICULTURE	4	国際教養学部
			SEMINAR IN POLITICAL SCIENCE	4	国際教養学部
			AGRARIAN SOCIETIES	4	国際教養学部
			NATIONALISM, CITIZENSHIP AND DEMOCRACY IN JAPAN	4	国際教養学部
			COMPARATIVE POLITICS OF ADVANCED INDUSTRIAL DEMOCRACIES	4	国際教養学部
			NATURE AND SOCIETY	4	国際教養学部
			ADVANCED READINGS IN ANTHROPOLOGY	4	国際教養学部
			POLITICAL LEADERSHIP	4	国際教養学部
	POLITICAL ECONOMY OF DEVELOPMENT	4	国際教養学部		
	SOCIETY AND POLITICS	4	国際教養学部		
	ANTHROPOLOGY PRACTICUM 2	4	国際教養学部		

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

			科目名	単位	開講元
専門科目	リテラシー科目 ニング関連科目 (知識習得) / サービス・ラー	選択	INDIGENOUS RELIGION	4	国際教養学部
			DIGITAL ORAL NARRATIVES 1	4	国際教養学部
			HUMAN ECOLOGY: RIVERS 1 (2019 年度休講)	2	国際教養学部
			HUMAN ECOLOGY: RIVERS 2 (2019 年度休講)	2	国際教養学部
			国際サービスラーニング論	2	全学共通科目
			ボランティア論	2	神学部
			AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	4	全学共通科目
			インド・サービスラーニング・プログラム	4	全学共通科目
			カンボジア・サービスラーニング・プログラム (2019 年度休講)	2	全学共通科目
			北部タイ・サービスラーニング・プログラム	2	全学共通科目
			国連ユースボランティア (2019 年度休講)	6	全学共通科目
専門科目	(実践)	必修	INDEPENDENT ACTION: HANDS ON TOKYO	2	グローバル教育センター
			FUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT/ SERVICE LEARNING	2	グローバル教育センター
			SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	グローバル教育センター

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース オリジナル科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
自由科目	GCP30090	CMF303-02m00	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	春	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30090	CMF303-02m00	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30100	CMF304-02m00	GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30110	CMF302-02m00	グローバル化世界と日本の市民社会	2	春	伊藤 高章		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30120	CMF306-02m00	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	春	* ROSSITTO Sarajejan		春学期集中, GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30120	CMF306-02m00	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		秋学期集中, GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

※下記科目は同一科目のため、どちらか一方しか本コース修了に必要な単位として認められない。

科目コード	現在開講している科目名	変更年度	科目コード	変更年度以前の科目名
GCP30090	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2019	GCP30090	プロジェクト・プランニング
GCP30100	GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2019	GCP30100	CIVIL SOCIETY, NPO AND CITIZEN POWER
GCP30120	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2019	GCP30120	PRAXIS IN CIVIL SOCIETY

グローバル教育センターについて

インターシッピング

グローバル教育センター

プロジェクト・ラーニング

海外短期研修

実践型

実践型

## 16年次生以前

### 「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース

#### 1. コースの目的

現代世界には、貧困、教育、環境、正義に関わる諸問題が渦巻いている。本コースの目的は、これらの問題に私達がどのように関わっているか、また私達のアクションが世界にどのような影響を与えるかを理解することである（“Think globally”）。そして、様々なボランティア、サービス・ラーニング、フィールドワークなどを通して、NGO/NPO、市民活動に学び、さらなる実践へと結びつける方途を見出してゆくことである（“Act locally”）。草の根運動を検証することで、社会的正義や市民社会といった理念が人々の生活にどう関係しているかを学び、世界の問題を解決へと導く方法を模索する。なお、このコースは日・英両言語を用いて科目を履修するバイリンガル・コースである。

#### 2. コースコーディネーター

実践宗教学研究科 伊藤 高章

#### 3. コース概要

「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース修了に必要な科目・単位数は11～12科目（うち英語によるもの最低3科目）・24単位以上です。

#### ◆導入科目（1年次～）

科目・単位数	内容	備考
4科目：8単位～	<p>*選択科目：4科目</p> <p>・科目は「Global Politics」, 「Society &amp; Culture」, 「Environment &amp; Development」の3クラスターに分けられている。プログラム修了までに各クラスターから最低1科目は履修すること。</p>	2年次秋学期の受講申込までに3科目は履修すること。 うち1科目以上は英語による科目を必修とする。

		科目名	単位	開講元
導入科目	Global Politics	INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	全学共通科目
		THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	国際教養学部
		INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	国際教養学部
		CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	4	国際教養学部
	Society & Culture	愛とケアの思想史	2	神学部
		ジェンダーの社会学	2	社会学科
		国際社会学1	2	総合グローバル学部
		グローバル・コンサーンと平和の促進	2	全学共通科目
		民族関係論	2	神学部
		平和学	2	神学部
		生命倫理の世界	2	全学共通科目
		社会心理学I	2	心理学科
		INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	国際教養学部
		ANTHROPOLOGY OF JAPAN	4	国際教養学部
		NATURE AND CULTURE	4	国際教養学部
		FUNDAMENTALS OF RELIGION	4	国際教養学部
		INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	国際教養学部
		INTRODUCTION TO JAPANESE SOCIETY	4	国際教養学部

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

		科目名	単位	開講元
導入科目	Environment & Development	地球環境と科学技術 I	2	全学共通科目
		地球環境と科学技術 II	2	全学共通科目
		グローバル化と国際貢献	2	全学共通科目
		アフリカと開発：2030 アジェンダと持続可能な社会づくり	2	全学共通科目
		開発経済学	4	総合グローバル学部
		開発の社会学（2019 年度休講）	2	社会学科
		地球環境学 I	2	全学共通科目
		地球環境学 II	2	全学共通科目
		環境問題と科学技術	2	全学共通科目
		環境法入門	2	法学部
		INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	全学共通科目
		CONSERVATION	2	全学共通科目
		ENVIRONMENTAL ISSUES 1	4	国際教養学部
		HUMAN GEOGRAPHY	4	国際教養学部

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

### ◆専門科目（3～4年次）

科目・単位数	内容	備考
(1)リテラシー科目 (知識習得) 5科目：10単位～	<p>*必修科目：1科目 選択必修科目：2～3科目 選択科目：1～2科目</p> <p>グローバル化した世界の多様な問題に対して、人びとがどのような方法を用いて市民活動を実践し、世界に貢献してきたかを学ぶ。</p>	5科目中、英語による科目を最低2科目必修とする。
(2)サービス・ラーニング関連科目 1～2科目：4単位～	<p>指定のサービス・ラーニング関連科目から4単位以上履修。</p> <p>なお、1・2年次ですでに履修している場合はそれもととする。原則として、実践型プログラムを最低1科目履修する。</p>	指定プログラムは7.を参照
(3)プロジェクト科目（実践） 1科目：2単位	<p>*必修科目：1科目</p> <p>プランニングに基づき社会貢献プロジェクトを実践する</p>	

		科目名	単位	開講元	
専門科目	リテラシー科目 (知識習得)	必修	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	グローバル教育センター
		選択必修	ANTHROPOLOGY OF JAPAN: RACE, CLASS AND GENDER	4	全学共通科目
			GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2	グローバル教育センター
			グローバル化世界と日本の市民社会	2	グローバル教育センター
		選択	社会哲学 I	2	哲学科
			社会哲学 II	2	哲学科
			政治哲学 I	2	哲学科
			政治哲学 II	2	哲学科
			教育学特殊講義 II-教育の思想-	2	教育学科

グローバル教育センターについて

イニシアティブ

グローバル教育センター

グローバル教育センター

海外短期研修

実践型プログラム

グローバル教育センター

		科目名	単 位	開講元
専門科目	リテラシー科目(知識習得)	選択		
		教育学特殊講義 III -SOCIOLOGICAL PERSPECTIVES ON EDUCATION AND INTERNATIONAL DEVELOPMENT-	2	教育学科
		異文化理解と医療保健活動	2	看護学科
		環境法総論	2	法学部
		環境法各論	2	法学部
		環境社会学	2	法学部
		LEGAL WRITING	2	法学部
		LAW AND SOCIETY	2	法学部
		環境経済学	2	経済学科
		ENVIRONMENTAL AND NATURAL RESOURCE ECONOMICS	2	経済学科
		環境マネジメント論	2	経営学科
		HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	外国語学部 (英語学科)
		HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	外国語学部 (英語学科)
		PSYCHOLOGY OF DISCRIMINATION	2	外国語学部 (英語学科)
		INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	外国語学部 (英語学科)
		INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	外国語学部 (英語学科)
		ヨーロッパ政治経済論 (2019年度休講)	2	外国語学部 (ドイツ語学科)
		ヨーロッパ政治経済入門 (2019年度休講)	2	外国語学部 (ドイツ語学科)
		ロシア・ユーラシア経済概論	2	外国語学部 (ロシア語学科)
		ロシア・ユーラシア経済特論	2	外国語学部 (ロシア語学科)
		ラ米現代史概論	2	外国語学部 (スペイン語学科)
		ラ米政治社会特論 A	2	外国語学部 (スペイン語学科)
		ラ米政治社会特論 B (2019年度休講)	2	外国語学部 (スペイン語学科)
		NGO と社会運動の人類学	2	総合グローバル学部
		アジアの環境と開発	2	総合グローバル学部
		アフリカ社会経済論	2	総合グローバル学部
		民衆イスラーム論	2	総合グローバル学部
		イスラームとジェンダー	2	総合グローバル学部
		特講(国際機構)A	2	総合グローバル学部
		特講(国際機構)B	2	総合グローバル学部
		グローバル化と文化 1	2	総合グローバル学部
		グローバル化と文化 2	2	総合グローバル学部
		WOMEN AND MEN IN THE LABOR MARKET	4	国際教養学部
		RELIGION, CONFLICT AND VIOLENCE	4	国際教養学部
		NONPROFIT NGOS IN COMPARATIVE CONTEXTS	4	国際教養学部
		JAPANESE GOVERNMENT AND POLITICS	4	国際教養学部
		POLITICAL ECOLOGY	2	国際教養学部
		ENVIRONMENTAL POLITICS OF AGRICULTURE	4	国際教養学部
		SEMINAR IN POLITICAL SCIENCE	4	国際教養学部

			科目名	単 位	開講元
専門科目	リテラシー科目 (知識習得)	選択	AGRARIAN SOCIETIES	4	国際教養学部
		NATIONALISM, CITIZENSHIP AND DEMOCRACY IN JAPAN	4	国際教養学部	
		COMPARATIVE POLITICS OF ADVANCED INDUSTRIAL DEMOCRACIES	4	国際教養学部	
		NATURE AND SOCIETY	4	国際教養学部	
		ADVANCED READINGS IN ANTHROPOLOGY	4	国際教養学部	
		POLITICAL LEADERSHIP	4	国際教養学部	
		POLITICAL ECONOMY OF DEVELOPMENT	4	国際教養学部	
		SOCIETY AND POLITICS	4	国際教養学部	
		ANTHROPOLOGY PRACTICUM 2	4	国際教養学部	
	INDIGENOUS RELIGION	4	国際教養学部		
	必修		SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	グローバル教育センター

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。

#### 4. 「コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング」コース オリジナル科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目名	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
自由科目	GCP30090	CMF303-02m00	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	春	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30090	CMF303-02m00	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30100	CMF304-02m00	GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30110	CMF302-02m00	グローバル化世界と日本の市民社会	2	春	伊藤 高章		GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30120	CMF306-02m00	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	春	* ROSSITTO Sarajejan		春学期集中, GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可
	GCP30120	CMF306-02m00	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2	秋	* ROSSITTO Sarajejan		秋学期集中, GCP (コミュニティ・エンゲージメント：サービス・ラーニング) 履修者のみ受講可

※オリジナル科目は卒業に必要な単位とはならない

※下記科目は同一科目のため、どちらか一方しか本コース修了に必要な単位として認められない。

科目コード	現在開講している科目名	変更年度	科目コード	変更年度以前の科目名
GCP30090	FOUNDATIONS OF COMMUNITY ENGAGEMENT / SERVICE LEARNING	2019	GCP30090	プロジェクト・プランニング
GCP30100	GLOBAL SOCIAL MOVEMENTS	2019	GCP30100	CIVIL SOCIETY, NPO AND CITIZEN POWER
GCP30120	SERVICE LEARNING CONSOLIDATION	2019	GCP30120	PRAXIS IN CIVIL SOCIETY

グローバル教育センターについて

インターシッピング

グローバル教育センター  
プロジェクト・ラーニング

プロジェクト・ラーニング

海外短期研修

実践型

実践型

## 5. サービス・ラーニング関連科目（科目詳細は各開講元のページを参照）

・下記の科目から4単位以上履修する。原則として、実践型プログラムを最低1科目履修する。

			科目名	単位	開講元
専門科目	サービス・ラーニング関連科目	選択	ボランティア論	2	神学部
			国連ユースボランティア（2019年度休講）	6	全学共通科目
			HUMAN ECOLOGY: RIVERS 1（2019年度休講）	2	国際教養学部
			HUMAN ECOLOGY: RIVERS 2（2019年度休講）	2	国際教養学部
			AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	4	全学共通科目
			インド・サービスラーニング・プログラム	4	全学共通科目
			カンボジア・サービスラーニング・プログラム（2019年度休講）	2	全学共通科目
			北部タイ・サービスラーニング・プログラム	2	全学共通科目
			INDEPENDENT ACTION : HANDS ON TOKYO	2	グローバル教育センター
			国際サービスラーニング論	2	全学共通科目

※科目の名称、内容については変わる可能性がある。

# データサイエンスプログラム

グローバル社会で必要な素養であるデータ分析や情報を活用できる力を養うため、株式会社三菱総合研究所（MRI）との連携により開講するプログラム（科目群）です。全学共通科目（選択科目）として開講されます。

このプログラムは、基礎科目・応用科目からなり、経営の視点に立ったデータ活用法を体系的に学ぶことができます。所定の科目を履修した場合、プログラム履修証明を発行します。

応用科目は社会人とともに学ぶ講座です。なお、基礎科目だけの履修も可能です。

## <プログラムの概要>

### ●基礎科目

#### ①「データ活用と経営戦略（データサイエンス基礎）」2単位（秋学期開講）

内容：企業が直面するさまざまな経営課題を時間的・空間的に俯瞰し、課題の本質と経営戦略との関係理解を深めながら、データ活用がどのように進化し、経営に貢献しているかについて学ぶ。

#### ②「ビジネスデータ分析理論（データサイエンス基礎）」2単位（秋学期開講）（旧「ビジネスデータ分析入門」）

内容：ビジネスデータ分析の活用事例の理解から始め、データ分析を行う上で必要となる基礎事項の理解を深めるとともに、データ分析において必要となる分析手法の基礎理論の理解を目指す。

※なお、本講義では和記号、積分記号、指数関数などある程度の数学的知識を有することを前提とするため、特に微積分（数Ⅱ）、データの分析（数Ⅰ）を履修し理解していること。統計学に関する入門レベルの科目を履修していることが望ましい。

### ●応用科目

#### ③「ビジネスデータ分析実践（データサイエンス応用）」2単位（夏期集中講義）[2018年度にて終了]

内容：実際のビジネスにおけるデータ活用について、「ビジネスデータ分析入門」で学んだ内容を踏まえて実習形式で体得することを目指す。

#### ④「プロセスマイニング実践講座」2単位（2Q開講 [夏期集中講義]

内容：IoTやAIなどのデジタル化に必要な最先端なデータ活用技術であるプロセスマイニングを、Celonis社のアカデミッククラウド及び教材を用いて、実習方式で最先端なデータ活用を体得することを目指す。

開講時期：夏期集中講義として、2019年9月に開講予定です。

履修条件：下記1. または2. を満たすこと。

1. 2015年度または2016年度に「ビジネスデータ分析入門」もしくは2017年度または2018年度に「ビジネスデータ分析理論（2017年度から開講）」を履修し、成績評価がB以上であること。
2. 2019年度以降に「データ活用と経営戦略」を履修し、その成績評価がB以上であること。

#### ⑤「アナリティクスによる事業戦略（データサイエンス応用）」2単位（春学期開講）

内容：ビッグデータを活用している最先端の業界の実務担当者を講師とする、ケーススタディ型の講義科目。取扱う業界の分野例：流通・広告・アパレル・コールセンター業など（予定）

履修条件：「データ活用と経営戦略」、「ビジネスデータ分析入門（2016年度まで開講）」または「ビジネスデータ分析理論（2017年度から開講）」を履修済の学生が、優先的に履修可能。

上記①②③④⑤（③、④についてはいずれかの1科目）の4科目の履修・単位修得をもってプログラム修了とし、履修証明書を発行します。証明書発行希望者はグローバル教育センター（2号館1F）に申し出ること。



# 海外短期研修

※下記内容は変更、中止される可能性があります。また下記以外にも、追加で新たに実施が決定されることもあります。最新の情報についてはグローバル教育センター（2号館1階）に確認してください。

## ① 本学の修得単位として認定するもの

大学名	講義での使用言語	実施国名	授業期間	付与単位数	対象学科	成績・単位の取り扱い
カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA)	英語	アメリカ	夏期休業中	参加者の履修科目による	全学部生可	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 全学共通科目（選択科目）または学科科目として認定可。語学科目としての認定不可。</li> <li>* 事前に所属学科長と面談・相談のうえ参加し、学生が帰国後単位換算願を提出する必要あり。</li> <li>* 2019年度秋学期分単位として認定し、修了した者の成績は“N”（認定）となる。</li> </ul>
アンジェ高等商業科学大学 (ESSCA)	英語	ハンガリー	春期休業中	参加者の履修科目による	全学部生可	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 全学共通科目（選択科目）または学科科目として認定可。語学科目としての認定不可。</li> <li>* 事前に所属学科長と面談・相談のうえ参加し、学生が帰国後単位換算願を提出する必要あり。</li> <li>* 2020年度春学期分単位として認定し、修了した者の成績は“N”（認定）となる。</li> <li>* 本学の交換協定に基づき実施されるため、授業料は免除となる（航空運賃、宿舍費等は自己負担）。</li> </ul>

※両プログラムとも国際教養学部生が単位認定された場合は認定単位数分の授業料が発生する。

## ② 本学の開講科目として取り扱うもの

大学名	講義での使用言語	実施国名	授業期間	付与単位数	対象学科	成績・単位の取り扱い	開講学部・学科
カリフォルニア大学デービス校	英語	アメリカ	夏期休業中	2	理工学部のみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 理工共通科目 I 群の自由科目として算入可。ただし卒業に必要な単位には充当できない。</li> <li>* 2019年度春学期分単位として付与され、修了した者の成績は“P”となる。</li> </ul>	理工学部共通
オックスフォード大学	英語	イギリス	夏期休業中	2	全学部生可	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。語学科目としての算入不可。</li> <li>* 2019年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。</li> </ul>	外国語学部
ロンドン大学 SOAS	英語	イギリス	夏期休業中	4	全学部生可	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。語学科目としての算入不可。</li> <li>* 2019年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。</li> </ul>	外国語学部
トリア大学	ドイツ語	ドイツ	夏期休業中	2	ドイツ語学科のみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 外国語学部ドイツ語学科選択科目「ドイツ語 III」として算入可。</li> <li>* 2019年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。</li> <li>* 問合せ先：ドイツ語学科事務室</li> </ul>	外国語学部
教皇立ハベリアナ大学	イスパニア語	コロンビア	夏期休業中	2	全学部生可（ただし、定員を超えた場合はイスパニア語学科生優先）	<ul style="list-style-type: none"> <li>* イスパニア語学科生は学科科目として算入可。ただし、専攻外国語としてのイスパニア語科目として算入する場合は学科の指導に従うこと。</li> <li>* イスパニア語学科生以外は全学共通科目（選択科目）または学科科目として導入可。</li> <li>* 2019年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。</li> </ul>	外国語学部
ノースカロライナ大学シャーロット校	英語	アメリカ	春期休業中	2	理工学部のみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 理工共通科目 I 群の自由科目として算入可。ただし卒業に必要な単位には充当できない。</li> <li>* 2019年度秋学期分単位として付与され、修了した者の成績は“P”となる。</li> </ul>	理工学部共通
パリ政治学院	英語	フランス	春期休業中	4	全学部生可	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。語学科目としての算入不可。</li> <li>* 2019年度秋学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。</li> </ul>	外国語学部
西オーストラリア大学	英語	オーストラリア	春期休業中	4	全学部生可（ただし、定員を超えた場合は法学部生優先）	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 法学部生は学科科目として算入可。</li> <li>* 法学部生以外は全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。</li> <li>* 語学科目としては算入不可。</li> <li>* 2019年度秋学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。</li> </ul>	法学部

※詳細は各開講元のページを参照すること。

# 実践型プログラム

※下記内容は変更、中止される可能性があります。最新の情報についてはグローバル教育センター（2号館1階）に確認してください。

プログラム名	授業期間	付与単位数	成績・単位の取り扱い	プログラム概要
AJCU-AP サービ斯拉ーニング・プログラム	夏期 休業中	4	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	イエズス会の教育の精神“Men and Women for others, with others”に基づいた人間的な成長を目指し、環境保全・地域開発をテーマに、アジア諸国の学生と共に社会貢献について考え、現地にて実践するプログラム。(2019年度はアテネオ・デ・ダバオ大学にて実施予定)
イエズス会・東アジア5大学 グローバルリーダーシップ・プログラム	夏期 休業中	2	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	イエズス会5大学（上智、西江大学（韓国）、輔仁大学（台湾）、アテネオ・デ・マニラ大学（フィリピン）、サナタ・ダルマ大学（インドネシア））から学生が集い、テーマに沿って学内での事前・事後指導、現地での討論等を通じてキリスト教の人間教育を理解し、グローバル社会で活躍するリーダーの育成を目指すプログラム。(2019年度はアテネオ・デ・マニラ大学にて実施予定)
カンボジア・ サービ斯拉ーニング・ プログラム	休講	2	—	カンボジアに赴き、現地の人々と時間を共有し、異国の文化や歴史に触れることにより、他者を思いやる気持ち、異文化を理解する気持ちを育むのみならず、学生が日々生活している恵まれた環境や生きることを意味を省みる機会を通じて、本学の教育精神“Men and Women for Others, with Others”を実体験として学ぶプログラム。
メコン経済回廊スタディツアー： 肌で感じるASEAN共同体	夏期・ 春期 休業中	2	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 * [夏期休業中実施]2019年度春学期分単位として認定。 * [春期休業中実施]2019年度秋学期分単位として認定。 * 合格した者の成績は“P”（合格）となる。	メコン地域内を繋ぐ「メコン経済回廊」のうち、東西経済回廊（夏期）あるいは南部・東部経済回廊（春期）を巡って移動し、経済特区・工業団地やインフラ視察、国際機関訪問、文化遺産訪問、国境地帯の人や物の移動の観察、大学での学生交流等を通じて同地域の経済社会発展のダイナミズムを体験的に学ぶプログラム。
北部タイ・サービ斯拉ーニング・ プログラム	夏期 休業中	2	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	北部タイにおいて、イエズス会が設置した教育機関等に滞在し、少数民族の村での対話やホームステイ、小学校での英語教育支援、農作業体験を通じて北部タイの課題と民族や宗教の多様性について学ぶプログラム。
ミクロネシア・ エクスポージャーツアー	夏期 休業中	2	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	ミクロネシア連邦にて、現地の人々との交流やユネスコ文化遺産でもあるナンマル遺跡の見学等を通じて文化・社会・環境について学ぶプログラム。
インドの社会経済・ 人間開発に学ぶ:南インドの ケララを実例として	夏期 休業中	2	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	南インドのケララ州の経済開発、労働問題、人間開発などの特徴や課題について、現地の状況に直接触れながら学ぶプログラム。

グローバル教育センターについて  
インターシッピング  
グローバル教育センター  
プログラム  
実践型プログラム  
海外短期研修  
実践型プログラム  
グローバル教育センター

プログラム名	授業期間	付与単位数	成績・単位の取り扱い	プログラム概要
国際公務員をめざして (実務型国連集中研修)	夏期 休業中	2	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	ニューヨーク国連本部にて、国際公務員制度や採用プロセスの説明に加え、履歴書の書き方やコンピテンシー面接などの実践的演習を行う。国連本部で研修することにより、実際の現場を身近に感じ、より現実的、効果的に学ぶことを目的とする。
アフリカに学ぶ	夏期 ・春期 休業中	2	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	アフリカ諸国に渡航し、歴史と現状について理論的・実践的に学ぶプログラム。現地の教育機関で講義を受けるほか、日本大使館・JICA事務所・国際機関への訪問・プロジェクト見学や、地域の市民活動・民間企業・芸術文化施設等での実習を予定。
エストニア・スタディツアー	夏期 休業中	2	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	エストニアの教育機関・団体などの活動を見学し、現地の学生とのディスカッションを通して、持続可能な社会の構築について理解を深める。特に、自然環境、言語と文化、多様な教育形態を日本と比較しながら把握する。
ジュネーブ国際機関 集中研修プログラム	夏期 休業中	2	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度春学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	国際機関本部が集中しているスイス・ジュネーブに滞在し、関係機関の職員から直接受ける講義や質疑応答を通して各国際機関の役割や活動を学ぶとともに、世界が直面する様々な課題について理解を深める。
Learning from the insiders: a field study course on the sustainability of rural society	春期 休業中	2	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度秋学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	This course focuses on the issue of the sustainability of rural society. Through the example of wine tourism, we discuss and consider how culinary and agricultural tourism can be a viable strategy and contributor to a rural community's revitalization.
インド・サービスマーケティング・プログラム	春期 休業中	4	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度秋学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	インドのデリー・アグラ・バラナシ・コルカタに滞在し、インドの歴史や文化、宗教を学ぶとともに、マザーテレサが設立した「神の愛の宣教師会」諸施設で、ボランティア活動を行う国際サービスマーケティング・プログラム。
国連の役割と機能 (国連集中研修プログラム)	春期 休業中	2	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度秋学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	国連の役割と機能に関する理解を深めるために、実際に国連の活動に従事している職員達からニューヨーク国連本部で講義を受ける。その講義を通じて国連の理論と実践をより深く研究する。
ワシントンD.C.・ 国際政治の現場を学ぶ	春期 休業中	2	* 全学共通科目(選択科目)としてのみ 認定可。 * 2019年度秋学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”(合格)となる。	21世紀の国際政治の中心地、アメリカ首都ワシントンD.C.に滞在し、国際政治が実際どのような人物、組織、政策によって動いているのかを学ぶ。

プログラム名	授業 期間	付与 単位数	成績・単位の取り扱い	プログラム概要
バンコク国際機関実地研修	春期 休業中	2	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ 認定可。 * 2019年度秋学期分単位として認定し、 合格した者の成績は“P”（合格）とな る。	多くの国際機関が集中するバンコクにて、それら のアジア太平洋地域統括本部を訪問し、国際機関 の活動に関する現地職員による講義やフィールド 研修を通じて、アジア太平洋地域が直面する「持 続可能な開発目標（SDGs）」に関わる様々な課題 について理解を深める。
ペルー・スタディツアー 「往還する南米日系人」	春期 休業中	2	* 全学共通科目（選択科目）としてのみ 認定可。 * 2019年度秋学期分単位として認定し、合 格した者の成績は“P”（合格）となる。	教皇立ペルー・カトリック大学をホスト校とし、 上智大学、南山大学、上智大学短期大学部の学生 が合同参加するプログラム。ペルーの文化や歴史 に関する講義を受講するとともに、博物館や史跡 等でのフィールドワーク、現地の日系人コミュニ ティや現地小学校での教育文化交流等を行う。
国連ユースボランティア 実習	休講	6	—	国連ボランティア計画（UNV）と日本の大学が連 携して、学生を開発途上国へボランティアとして 派遣するプログラム。派遣学生は、約5ヶ月間、開 発途上国で国連や政府機関、NGOスタッフ、そし て現地の人々とともに開発支援活動に従事し単位 を修得する。

※国際教養学部の学生が参加する際には、付与単位数分の授業料がかかる。

グローバル教育  
センターについて

インターシッピング

グローバルイニシアティブ

グローバルサイエンス

海外短期  
研修

実践  
プログラム型

国際教養学部  
国際教養学  
国際教養学  
国際教養学

## <Sophia AIMS(SAIMS)プログラム科目>

「ヒューマン・エコロジー：社会と自然の多様性と連結性」を中心テーマとし、ASEANの学生と協働して既存の人文・社会および自然科学の枠組みを超えて「人間開発」に取り組むことを目指す学融合型プログラムです。自らASEAN諸国へ留学すること、ASEANから本学で受け入れている学生との交流を通じて、国際的な視野を持った人材育成を目指しています。

※下記の科目はプログラムに参加しない学生でも受講は可能で、授業言語はすべて英語で行う。(語学スコア等の提出は求めないがTOEFL79 (iBT) 相当の英語力が必要。ただし、「HUMAN ECOLOGY: RIVERS 1」「HUMAN ECOLOGY: RIVERS 2」はスコアの提出が必要。)

※担当教員等の詳細は各開講元のページを、単位の取り扱いについては所属学科のページを参照すること。「HUMAN ECOLOGY: RIVERS 1」「HUMAN ECOLOGY: RIVERS 2」の詳細については、国際教養学部の「BULLETIN OF INFORMATION」を参照すること。また、SAIMSプログラム自体の問い合わせに関してはグローバル教育センター(2号館1F)に問い合わせること。

科目名	開講学期	開講元
INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	春	全学共通科目
CONSERVATION	2Q・4Q	全学共通科目
ENVIRONMENTAL SCIENCE	1Q・3Q	全学共通科目
HUMAN ECOLOGY: RIVERS 1 ※2019年度は休講	春(夏期実習あり)	国際教養学部
HUMAN ECOLOGY: RIVERS 2 ※2019年度は休講	春(夏期実習あり)	国際教養学部
SUSTAINABLE DEVELOPMENT	1Q・3Q	全学共通科目

## <Sophia-Nanzan Latin America Program (LAP) 科目>

本科目は本学が、南山大学及び上智大学短期大学部と連携して実施する「大学の世界展開力強化事業(中南米)」を構成する主要な科目です。自らの学問分野に立脚しながらも、多角的な視野で問題の解決に向けて協働できる人材の養成を目標としています。LAPで開講する以下の科目は中南米をはじめとする海外からの留学生と共に学ぶことや、国内外での多文化体験を通じてこの目標に沿った学修成果を目指します。

※「MIGRATION AND CO-EXISTENCE 1: TRADE AND INEQUALITY」および「MIGRATION AND CO-EXISTENCE 2: MIGRATION AND DEVELOPMENT」はLAPを利用して留学する予定のない学生でも受講は可能。授業はすべて英語で行う。(語学スコア等の提出は求めないがTOEFL79 (iBT) 相当の英語力が必要。)

※ペルー・スタディーツアーは主に日本語と英語で授業を行う。英語力は現地での授業の受講やコミュニティでの交流に必要となる中級レベル以上が必要。

※担当者等の詳細は( )内の各開講元のページを、単位の取り扱いについては所属学科のページを参照すること。またLAP自体の問い合わせに関してはグローバル教育センター(2号館1F)に問い合わせること。

科目名	開講学期
MIGRATION AND CO-EXISTENCE 1: TRADE AND INEQUALITY (全学共通科目) ※2019年度は休講	春
MIGRATION AND CO-EXISTENCE 2: MIGRATION AND DEVELOPMENT (全学共通科目)	秋
ペルー・スタディーツアー「往還する南米日系人」(全学共通科目)	秋(春期休業中)
教皇立ハバリアナ大学 短期研修(外国語学部)	春(夏期休業中)
JAPANESE POP CULTURE (全学共通科目)	秋

(注) 以下の5演習の履修年次は3・4年次となっているが、LAP枠で3年次春に留学を開始する者は、2年次に受講することが可能である。

科目名	開講学期(開講元)
「日本・ラテンアメリカ比較演習(比較文学)」 ※2019年度は休講	春(イスパニア語学科)
「日本・ラテンアメリカ比較演習(日本とブラジルの経済)」	春(ポルトガル語学科)
(隔)「日本・ラテンアメリカ比較演習(経済発展)」 ※2019年度は休講	秋(イスパニア語学科)
(隔)「日本・ラテンアメリカ比較演習(社会開発と社会運動)」	春(イスパニア語学科)
「日本・ラテンアメリカ比較演習(在日ブラジル人教育事情)」	秋(ポルトガル語学科)

## <東アジアの諸問題とイエズス会教育(上智・西江共同開講科目)>

本科目(全学共通科目)は、西江大学の学生との交流を含む科目です。TV会議システム等を利用した合同授業を実施するほか、週末(2泊3日)を利用して学期期間中に双方の国を行き来します。隣国理解を軸とし、2019年度は「東アジアにおける移民・難民」の課題研究を目的とする科目となります。

なお韓国への渡航に関する費用は自己負担となります。また履修にあたっては、別途説明会および事前選抜を行います。説明会・募集情報は、Loyolaの「グローバル教育センター」掲示板で発表します。

# SUMMER SESSION IN EAST ASIAN STUDIES AND JAPANESE LANGUAGE

1961年に始まり50年以上の歴史を持つ上智大学のSummer Session in East Asian Studies and Japanese Languageは、海外の大学生等を対象とした3週間の短期プログラムです。日本及びアジアの社会、政治、経済、芸術、言語に関わる講義や日本語を学ぶコースを英語で開講することにより、受講者に日本及びアジアの視点から今日の世界を考察してもらうことを目的としています。これまでに世界中の国々から累積で10,000人以上が参加している歴史あるプログラムです。

本学の学生も履修が可能ですが、通常の学期中に毎日授業が行われるプログラムのため、他の科目の履修と重複しないよう十分注意が必要です。

## 1. 開講期間と科目

開講期間はSession 1（6月）とSession 2（7月）があり、開講される科目は異なります。（一部共通科目あり）

Session 1 2019年6月10日から6月28日まで

科目コード	科目名	単位
ARZ331	JAPANESE ART A : PREHISTORIC TO 12TH CENTURY (FOCUS ON BUDDHIST ART)	2
HSZ331	HISTORY OF MODERN JAPAN: FROM EDO TO TOKYO	2
IBZ200	JAPANESE BUSINESS AND ECONOMY	2
LIZ300	EAST ASIAN CINEMA	2
LIZ334	JAPANESE LITERATURE AND THE CITY	2
POZ311	CONTEMPORARY EAST ASIAN POLITICS	2

Session 2 2019年7月8日から7月26日まで

科目コード	科目名	単位
ARZ341	JAPANESE ART B : 13TH CENTURY TO MID-19TH CENTURY ( FOCUS ON SECULAR PAINTING)	2
HSZ313	NATIONALISM IN POSTWAR EAST ASIAN HISTORY	2
IBZ416	CONTEMPORARY JAPANESE ECONOMY	2
IBZ436	DEVELOPMENT ISSUES: ASIA AND THE WORLD	2
IBZ447	JAPANESE BUSINESS & MANAGEMENT	2
LIZ450	JAPANESE THEATER	2
RPZ340	SURVEY OF JAPANESE RELIGIONS	2
SOZ330	JAPANESE POPULAR CULTURE	2
SOZ440	CONTEMPORARY CHINESE SOCIETY	2
SOZ480	CONTEMPORARY JAPANESE SOCIETY	2
MAZ410	MANAGEMENT IN EAST ASIA	2

## 2. 履修時の注意点

- ・履修登録期間は5月27日～5月31日です。通常の履修登録期間と異なります。
- ・4月中旬、上記科目のうち、履修登録ができる科目を掲示します。詳細はLoyolaの「グローバル教育センター」掲示板に掲載される「履修申込要項」を確認してください。
- ・各科目には受入定員があります。希望者が多い場合は抽選となります。
- ・講義は全て英語で行われるため、下記いずれかの外国語要件を満たす必要があります。  
TOEFL/PBT: 550, TOEFL/iBT: 79, IELTS: 6.0

# 5 履修プログラム

---

死生学履修プログラムについて

死生学履修プログラム科目一覧

インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラムについて

インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム科目一覧

死生学履修プログラムについて

科目一覧

インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラムについて

科目一覧

# 死生学履修プログラムについて

## 1) 死生学履修プログラムとは

本プログラムは、本学の教育精神「他者のために、他者とともに」を具現化する一つの形として、本学において多数開講されている宗教や倫理に関わる科目、人間ケア関係の科目、および現代世界の諸相や地球的課題に対処する科目等を抽出・体系化し、現代社会における「宗教の公共性」、「死生観・生命倫理」、「臨床スピリチュアルケア」という3つのテーマについて体系的な学びの機会を提供することを目的としている。また同時に、大学院実践宗教学研究科死生学専攻への入学を希望する本学の学部学生のための導入教育として位置づけられる。

## 2) 開設コースについて

大学院実践宗教学研究科死生学専攻に合わせて、「第一群（宗教の公共性）」、「第二群（死生観・生命倫理）」、「第三群（臨床スピリチュアルケア）」の3つのコースを置く。

全学共通、学科科目から各コースで指定された科目を履修し、所定の単位を修得すれば、そのコースの履修証明を取得することができる。

## 3) 履修要件

在学中に、全学共通科目と学科科目を合わせて22単位修得する必要があるが、学科科目は5つの領域（宗教領域、哲学・倫理領域、心理領域、社会・社会福祉領域、スピリチュアルケア領域）に区分され、コースごとに領域で履修すべき単位数が定められている。

コース	領域						計
	全学共通※	宗教	哲学・倫理	心理	社会・社会福祉	スピリチュアルケア	
第一群 (宗教の公共性)	8	6	4	0	2	2	22
第二群 (死生学・生命倫理)	8	4	6	0	2	2	22
第三群 (臨床スピリチュアルケア)	8	2	2	2	2	6	22

※「キリスト教人間学」含む

(単位)

## 4) 受講対象者・人数

2015年度以降に1年次として入学した学生が対象

1 学年10～15名程度（コースごとの定員は無し）

## 5) 受講者申込・選抜

### (1) 申込条件

①2年次春学期までに、「キリスト教人間学」を2科目4単位以上取得済であること

②2年次春学期までの全科目のGPAが2.5以上であること

### (2) 申込時期

2年次秋学期

### (3) 申込に必要な書類

①プログラム履修願（所定フォーム）

②志望理由を記したレポートの提出（A4サイズ1枚程度、書式自由）

③最新の成績通知書（2年次春学期までの成績・GPAが記載されたもの）

※Loyolaから出力可

### (4) 選抜方法

①書類審査（レポート含む）

②面接（死生学専攻教員などによる面接）



5) 申込から選抜までの流れ

申込期間 2019年9月17日(火)～25日(水) (予定)  
書類提出先 実践宗教学研究科事務室 (10号館3階)  
※取扱時間9時～17時 ただし昼休み(11時半～12時半)及び土日祭日除く  
面接期間 2019年9月25日(水)～26日(木) (予定)  
※面接時間は、書類提出時に確定  
結果通知 2019年9月27日(金) Loyola掲示板(呼出し掲示)にて通知

6) プログラム受講・履修上の注意

- ・プログラム選抜結果が通知されるのは、秋学期の抽選科目エントリー終了後となる。そのため、プログラムの受講を予定している学生は、プログラムに選抜されることを前提とした履修計画を行うこと。
- ・ただし、抽選科目に落選した場合や、プログラムに選抜されなかった場合における履修手続き等において特別な措置はないので、留意すること。
- ・履修登録の際の条件や、科目を受講する際の留意点等については、開講元の学科ならびに担当教員の意向に従うこととし、本プログラム受講者ということでの特別な措置はないので、留意すること。
- ・プログラムの履修要件を満たした者には、「プログラム履修証明(仮)」を発行する。
- ・学生1名につき1コースのみの申請となるため、他のコースの条件を満たしたとしても、証明書の発行は申請時の1コースのみとなる。

7) 問合せ

プログラムの詳細については、以下に問い合わせること  
実践宗教学研究科事務室 (10号館3階) (内線4699)

なお、プログラム履修願フォーム、プログラムの情報などについては、Loyola「学科・専攻別掲示板」で通知するので、確認すること。

8) 「死生学履修プログラム」科目一覧

※2019年度の開講状況や科目の履修条件等については、履修要覧の該当部分を参照すること

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
キリスト教人間学	各2	○	○	○	—	全学共通科目	
諸宗教における自然と人間	2	○	○		—	全学共通科目	
生命倫理の世界	2		○	○	—	全学共通科目	
宗教思想の伝統と現代	2	○			—	全学共通科目	
東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	2	○			—	全学共通科目	
ケアの臨床哲学	2			○	—	全学共通科目	
心理学 I A	2			○	—	全学共通科目	
心理学 I B	2			○	—	全学共通科目	
心理学入門	2			○	—	全学共通科目	
社会学	2			○	—	全学共通科目	
生命倫理の諸問題と現代社会	2		○		—	全学共通科目	
インド・サービスラーニング・プログラム	4			○	—	全学共通科目	
宗教思想の構造	2	○		○	—	全学共通科目	
聖地の比較宗教学	2	○		○	—	全学共通科目	
比較宗教史	2	○	○	○	—	全学共通科目	
宗教的共生論	2	○	○	○	—	全学共通科目	
日本の宗教と文学 1	2	○	○	○	—	全学共通科目	

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
日本の宗教と文学 2	2	○	○	○	—	全学共通科目	
心理学概論	2			○	—	全学共通科目	2017年度まで開講
アートと心理学	2			○	—	全学共通科目	2018年度まで開講
応用倫理の世界	2		○		—	全学共通科目	2018年度まで開講
キリスト教の歴史 I	2	○		○	宗教	神学部	
キリスト教の歴史 II	2	○		○	宗教	神学部	
イエス・キリスト I	2	○			宗教	神学部	
イエス・キリスト II	2	○			宗教	神学部	
靈性の歴史	2	○	○	○	宗教	神学部	
宗教学	2	○	○	○	宗教	神学部	
宗教史	2	○	○	○	宗教	神学部	
聖書と倫理	2	○	○	○	宗教	神学部	
宗教哲学	2	○		○	宗教	哲学科	
日本美術史	2	○		○	宗教	史学科	
東洋美術史	2	○		○	宗教	史学科	
西洋美術史	2	○		○	宗教	史学科	
古典文学史 A	2	○	○		宗教	国文学科	
古典文学史 B	2	○	○		宗教	国文学科	
古典文学史 C	2	○	○		宗教	国文学科	
古典文学史 D	2	○	○		宗教	国文学科	
フランス語圏宗教研究特論	2	○	○		宗教	フランス語学科	
ヨーロッパの宗教と社会	2	○	○		宗教	フランス語学科	
科学と宗教	2	○	○		宗教	哲学科	2016年度まで開講
フランス語圏研究 B (政治と宗教)	2	○	○		宗教	フランス語学科	2018年度まで組入れ
フランス語圏宗教研究概論	2	○	○		宗教	フランス語学科	2018年度まで開講
キリスト教倫理 I	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
キリスト教倫理 II	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
キリスト教と哲学 I	2	○		○	哲学・倫理	神学部	
キリスト教と哲学 II	2	○		○	哲学・倫理	神学部	
生圏の倫理	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
道徳哲学	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
悪の思想史	2	○	○		哲学・倫理	神学部	
倫理神学の諸問題	2	○	○		哲学・倫理	神学部	
カトリック社会思想	2	○	○	○	哲学・倫理	神学部	
日本思想	2	○	○		哲学・倫理	文学部	

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
キリスト教思想史	2	○			哲学・倫理	哲学科	
人間論Ⅰ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
人間論Ⅱ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
社会哲学Ⅰ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
社会哲学Ⅱ	2	○	○	○	哲学・倫理	哲学科	
応用倫理学Ⅰ	2		○	○	哲学・倫理	哲学科	
応用倫理学Ⅱ	2		○	○	哲学・倫理	哲学科	
仏教思想	2	○		○	哲学・倫理	哲学科	
東洋思想	2	○		○	哲学・倫理	哲学科	
ヨーロッパ思想	2	○	○		哲学・倫理	外国語学部	
心理学基礎論	2			○	心理	心理学科	
認知行動療法概論	2			○	心理	心理学科	
心理学的支援法	2			○	心理	心理学科	
老年心理学	2			○	心理	心理学科	
リハビリテーション心理学 (障害者・障害児心理学)	2			○	心理	心理学科	
コミュニティ心理学	2			○	心理	心理学科	
健康・医療心理学	2			○	心理	心理学科	
臨床心理学概論	2			○	心理	心理学科	
臨床心理学	2			○	心理	心理学科	
社会心理学Ⅰ	2			○	心理	心理学科	
社会心理学Ⅱ (社会・集団・家族心理学)	2			○	心理	心理学科	
心理学基礎論Ⅰ (思想と歴史)	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
カウンセリング概論Ⅰ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
カウンセリング概論Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
老年心理学Ⅰ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
老年心理学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
コミュニティ心理学Ⅰ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
コミュニティ心理学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
心理臨床学Ⅰ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
心理臨床学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
深層心理学Ⅰ (深層心理学史)	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
深層心理学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
社会心理学Ⅱ	2			○	心理	心理学科	2017年度まで開講
社会心理学	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
家族社会学Ⅰa		○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
家族社会学 I b		○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
家族社会学 II	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
ライフコースの社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
エイジングと世代の社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
ライフスタイルの社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
宗教社会学 I a	1	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
宗教社会学 I b	1	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
宗教社会学 II	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
文化社会学	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	
災害の社会学	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	
ソーシャルワーク論 I	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
ソーシャルワーク論 II	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
ソーシャルワーク論 III	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
ソーシャルワーク論 IV	2	○		○	社会・社会福祉	社会福祉学科	
家族社会学 I	2	○	○	○	社会・社会福祉	社会学科	2018年度まで開講
宗教社会学 I	2	○	○		社会・社会福祉	社会学科	2018年度まで開講
社会老年学	2		○	○	社会・社会福祉	社会福祉学科	2016年度まで開講
スピリチュアリティとケア実践	2	○	○	○	スピリチュアルケア	神学部	
パストラル・ケア	2		○	○	スピリチュアルケア	神学部	
倫理と霊性	2	○	○	○	スピリチュアルケア	神学部	
ボランティア論	2		○	○	スピリチュアルケア	神学部	
愛とケアの思想史	2	○	○	○	スピリチュアルケア	神学部	
身体知演習 ボディーワーク	2	○	○	○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	
ソマティック（身心）教育入門	2	○	○	○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	
身体知演習 ヨガ	2	○	○	○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	
日本の身体技法の理論と実践	2	○	○	○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	
ヨーガの理論と実践－ラージャ ヨーガからヨーガの日本的展開－	2	○		○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	
自己調整のための神経生理学 I	2		○	○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	
自己調整のための神経生理学 II	2		○	○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	
社会福祉原論	2	○	○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
社会福祉倫理学	2	○	○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
コミュニティソーシャルワーク論	2	○		○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
ケアマネジメント論	2		○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
医学一般	2		○	○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	
相談援助の基盤と専門職	2			○	スピリチュアルケア	社会福祉学科	

科目名	単位数	第一群 (宗教の 公共性)	第二群 (死生観・ 生命倫理)	第三群 (スピリチュアルケア)	領域区分	開講元 所属	備考
看護学概論	2		○	○	スピリチュアルケア	看護学科	
生と死のケアリング・コロキウム	2		○	○	スピリチュアルケア	看護学科	
宗教体験と人間性	2	○	○	○	スピリチュアルケア	神学部	2017年度まで開講
ボランティア演習	2		○	○	スピリチュアルケア	神学部	2017年度まで開講
身体知演習 身体技法	2	○	○	○	スピリチュアルケア	保健体育研究室	2018年度まで開講
生と死/痛みのケアリング・コロキウム	2		○	○	スピリチュアルケア	看護学科	2016年度まで開講

死生学履修プログラムについて

科目一覧

イニシャルプログラムに  
ついて

科目一覧

---

# インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム ～オリンピック・パラリンピック東京 2020 大会を契機として～ について

---

## 1) インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラムとは

本学では、2016年度から、ソフィア・オリンピック・パラリンピック・プロジェクトを立ち上げ、活動を行っている。その取り組みの一つに、「オリンピック・パラリンピックを機として、共生社会を展望する教養科目群のマッピングと体系化」を掲げており、本プログラムを通して、次のとおり、体系的な学びの機会を提供する。

- (1) オリンピック・パラリンピックの東京開催を機に開設された科目を個別に受講するだけでなく、指定する科目を履修するプログラムを設置することにより、系統的にインクルーシブな社会を理解するためのプログラムとする。
- (2) 必要な単位数を修得した学生に履修証明を発行する。これが動機付けとなり、学生が積極的に受講することを期待する。
- (3) オリンピック・パラリンピック東京2020大会をゴールとするのではなく、その先の共生社会の構築に向けた人材育成を到達目標とする。

## 2) 受講対象者

2016年度以降に1年次として入学した学部生を対象とする。

## 3) プログラムの概要および修了要件

全学共通科目、学科科目から指定された科目を履修し、所定の単位を修得すれば、プログラムの履修証明を取得することができる。事前の申し込みは不要であり、選抜も行わない。

プログラムの概要および修了要件は、次のとおり。

- (1) プログラムに必要な科目・単位数は、5科目以上（10単位以上）とする。
- (2) これら科目の履修・単位修得に加えて、修了レポートを課す。
- (3) 科目・単位数の内訳は、①導入科目（選択必修）から1科目以上（2単位以上）、②応用科目（選択）から4科目以上（8単位以上）、とする。
- (4) 導入科目および応用科目は、「インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム～オリンピック・パラリンピック東京2020大会を契機として～」科目一覧を参照のこと。

## 4) 履修から修了までの手続き

- (1) 「インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム～オリンピック・パラリンピック東京2020大会を契機として～」科目一覧を確認し、導入科目および応用科目それぞれに、通常の履修登録を行う。
- (2) プログラム修了者への履修証明発行手続きは、毎年1月に、Loyola掲示板にて案内する。
- (3) 履修証明発行希望者は、Loyola掲示板の案内に従い、卒業年度に所定の申請書に必要書類（成績証明書および修了レポート）を添付して事務局に提出すること。

## 5) プログラム受講・履修上の注意

- (1) 抽選科目について、本プログラム履修希望者への優先登録などの特別な措置は行わない。
- (2) 履修登録の際の条件や、科目を受講する際の留意点等については、開講元の学科ならびに担当教員の意向に従うこととし、本プログラム履修希望者への特別な措置は行わない。
- (3) プログラム修了者への履修証明は申請に基づき発行することとし、プログラム修了要件を満たしていても申請を行わない場合は発行しない。

インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム	
受講申し込み・選抜	なし
修了に必要な科目・単位等	5科目以上（10単位以上）の単位修得および修了レポート
単位数の内訳	導入科目（選択必修）から、1科目以上（2単位以上） 応用科目（選択）から、4科目以上（8単位以上）
受講手続き	開始時は特になし プログラム修了者で履修証明発行を希望する者は、卒業年度に履修証明発行申請を行うこと。

## 6) 問い合わせ

本プログラムの詳細については、以下に問い合わせること。

文学部保健体育研究室事務室（7号館2階）（内線3381）

## 7) 「インクルーシブ社会を目指すための教育推進プログラム ～オリンピック・パラリンピック東京2020大会を契機として～」科目一覧

科目名	単位	導入科目	応用科目		開講所属
			知る・理解する	生きる	
オリンピック・パラリンピック概論	2	○			全学共通科目
共生する社会と身体・スポーツ	2	○			全学共通科目
共生社会創生論－障がい者スポーツ・芸術を通じた共生社会の実現に向けて－	2	○			全学共通科目 2018年度まで開講
共生社会創生論	2	○			全学共通科目
国際サービスラーニング論	2			○	全学共通科目
ケアの臨床哲学	2		○		全学共通科目
現代文化としてのスポーツⅠ	2			○	全学共通科目
現代文化としてのスポーツⅡ	2			○	全学共通科目
知としての身体を考える	2			○	全学共通科目
人間と運動・スポーツ	2			○	全学共通科目
パラリンピアンと考える障がい者スポーツと共生社会	2			○	全学共通科目 2018年度まで開講
パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会	2			○	全学共通科目
赤十字と国際活動	2			○	全学共通科目
ジェンダーと法	2		○		全学共通科目
言語と人間Ⅰ	2		○		全学共通科目
言語と人間Ⅱ	2		○		全学共通科目
立場の心理学1:マジョリティの特権を考える	2			○	全学共通科目
立場の心理学2:特権の自覚と行動をつなぐ	2			○	全学共通科目
マイノリティとグローバル社会	2		○		全学共通科目
スピリチュアリティとケア実践	2			○	神学部
ボランティア論	2			○	神学部
愛とケアの思想史	2		○		神学部
世界のスポーツ・身体文化論	2		○		文学部
身体・スポーツ・社会Ⅰ	2			○	文学部
身体・スポーツ・社会Ⅱ	2			○	文学部
東洋身体文化論	2			○	文学部
国際教育学Ⅰ	2		○		教育学科
国際教育開発学Ⅰ	2		○		教育学科
国際教育学Ⅱ	2		○		教育学科
国際教育開発学Ⅱ	2		○		教育学科
生涯学習とスポーツ	2			○	教育学科
エイジングと世代の社会学	2		○		社会学科
ライフスタイルの社会学	2			○	社会学科
ライフコースの社会学	2			○	社会学科

科目名	単位	導入科目	応用科目		開講所属
			知る・理解する	生きる	
ジェンダーの社会学	2		○		社会学科
SOCIOLOGY OF GLOBALIZATION	2		○		社会学科
開発の社会学	2		○		社会学科
社会福祉原論	2		○		社会福祉学科
ケアマネジメント論	2			○	社会福祉学科
当事者福祉論	2			○	社会福祉学科
ソーシャルワーク入門	2			○	社会福祉学科
公的扶助論	2		○		社会福祉学科
社会福祉の歴史と社会福祉思想	2		○		社会福祉学科
介護概論	2			○	社会福祉学科
介護技術	2			○	社会福祉学科
社会福祉倫理学	2		○		社会福祉学科
障害の理解と支援	2		○		社会福祉学科
生と死のケアリング・コロキウム	2		○		看護学科
社会保障法Ⅰ	2		○		法学部
社会保障法Ⅱ	2		○		法学部
特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅰ）	2		○		経済学科
特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅱ）	2		○		経済学科
難民とアメリカ	2		○		外国語学部
市民が関わる国際協力	2			○	外国語学部
グローバル社会学	2		○		総合グローバル学科
東南アジア社会とジェンダー	2		○		総合グローバル学科
イスラームとジェンダー	2		○		総合グローバル学科
CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	4		○		国際教養学部
THE ENCOUNTER OF RELIGIONS IN THE MODERN WORLD	4		○		国際教養学部
RELIGION, CONFLICT AND VIOLENCE	4		○		国際教養学部
福祉・人間工学	2		○		機能創造理工学科
福祉情報学	2		○		情報理工学科
ヒューマンコミュニケーション	2		○		情報理工学科

※科目の詳細内容については、各開講元のページ・シラバスを参照すること。



# 6 語学科目 (14年次生以降対象)

語学科目について

学科別履修指定言語

英語

初習言語 (全般)

ドイツ語

フランス語

イスパニア語

イタリア語

中国語

ロシア語

ロシア語, (ブラジル) ポルトガル語, ラテン語

アジア・アフリカ諸語

履修科目対応表

日本語・翻訳科目

海外短期語学講座

交換留学海外英語集中講座

開講科目担当表

語学科目  
について

学科別履修  
指定言語

英  
語

初習言語  
(全般)

ドイツ語

フランス語

イスパニア語

イタリア語

中国語

ロシア語

ロシア語,  
ポルトガル語,  
ラテン語

アジア・アフリカ  
諸語

履修科目  
対応表

日本語・  
翻訳科目

海外短期  
語学講座

交換留学  
海外英語  
集中講座

開講科目  
担当表

# 語 学 科 目 に つ い て

## 〔言語教育研究センターカリキュラム・ポリシー〕

独仏英と日本のイエズス会員によって設立された上智大学は創設当初から強い国際性をもった大学であり、外国語教育を重視してきました。世界がグローバル化し、複数言語や文化を尊重し、社会で共存していく多言語・多文化主義が当然となった現在でも、その伝統を受け継いでいます。言語教育研究センターでは、一人一人が複数の言語を使う複言語主義の考えに則りつつ、英語、日本語、ヨーロッパ諸語、アジア・アフリカ諸語など多数の外国語科目を開講することで大学のグローバル化を推進し、全学の学生が以下に掲げる3つの能力や知識を身につけることを目指しています。

- 1) グローバル化、多様化の進む世界の中で活躍していくために必要な外国語の運用能力
- 2) 外国語を使って自らの考えを論理的に構成し、発表し、更に議論できる素地
- 3) 複言語主義に基づいたさまざまな言語と文化に対する理解

この目標を実現するために英語、初習言語、日本語のそれぞれで以下のようなカリキュラムを設定しています。

【英語】1年次の必修科目 ACADEMIC COMMUNICATION (AC) 1&2 では、内容言語統合型学習 (CLIL) の手法を取り入れています。AC1 では英語で学び考えるための運用能力 (EAP = English for Academic Purposes) を高め、AC2 では、AC1 で身につけたスキルをもとに学術的な内容を英語で学ぶことで、批判的思考力や協働力を伸ばします。AC1 の修得者を対象として、各自の専門性や必要性、興味関心に応じて自由に履修できる選択科目を配置し、機能的英語能力を身につかせます。

【初習言語】ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、中国語、韓国語では、「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく身につけることを目的とした週2回の総合科目を軸に、初級から上級までを5つのレベルにわけて段階的に学べるように編成しています。さらに、各自の目的と興味に応じて履修できる選択科目を置き、発展的・応用的な力を身につける機会を提供しています。上記6言語以外については、各言語の特性に応じた運用能力を高めることを目的とし、初学者から段階的に学べる科目編成としています。

【日本語】欧米やアジア諸国などからの留学生を対象としたノンネイティブ向けのクラスから、帰国生やインターナショナルスクール出身者などの日本語ネイティブ向けのクラスまで、多様化している学習背景や必要度を考慮した幅広い科目編成を行い、学生が各自の必要度に合った科目を履修し、段階的に日本語の運用能力を高める機会を提供しています。

# 英語の到達目標について

上智大学では英語の到達目標として、卒業までにCEFR(\*)のB2レベル以上を獲得することを奨励しています。入学時に受けるプレイズメント・テストで必修科目のレベル分けがありますが、プレイズされたレベルによる到達目標は下記のとおりです。1年次の秋学期後半にはTEAP4技能試験を使用して、語学力の到達度を確認します。自分の英語力の弱み強みを確認して、4年間で目標のB2レベル以上を達成できることを目指してください。言語教育研究センターでは、英語の授業のほかにLanguage Learning Commons(LLC・6号館1階)で語学力向上をサポートする様々なサービスを行っています。授業と組み合わせて積極的に利用してください。

\*CEFRとは、Common European Framework of Reference for Languages(ヨーロッパ言語共通参照枠)の略称です。語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格として、広く活用されています。たとえばCEFRのB2は、自分の専門分野の技術的な議論や社会生活での幅広い話題について自然に会話ができ、明確かつ詳細に自分の意見を表現できるレベルとされています。

## ●ACADEMIC COMMUNICATIONのレベル分けによる達成目標

B2以下の目標レベルになっている場合も、最終的にはB2レベルを目指すことを奨励する。

INTRODUCTORY	B1
ELEMENTARY	B1
INTERMEDIATE I	B2
INTERMEDIATE II	B2
ADVANCED I	B2
ADVANCED II	C1

## ●各試験団体のデータによるCEFRとの対照表

CEFR	プレイズメント テスト	TEAP (4技能)	TEAP (CBT)	TOEFL iBT	TOEFL ITP	TOEIC (L&R)	IELTS	英検 (CSEスコア)
C2							8.5-9.0	
C1		375-400	800	95-120	627-677	945-	7.0-8.0	1級 (2600-3299)
B2	179	309-374	600-795	72-94	543-626	785-	5.5-6.5	準1級 (2300-2599)
B1	138	225-308	420-595	42-71	460-542	550-	4.0-5.0	2級 (1950-2299)
A2	105	135-224	235-415		337-459	225-	3.0	準2級 (1700-1949)
A1						120-	2.0	3級 (1400-1699)

※文部科学省作成資料及び各検定試験の公開情報を元に言語教育研究センターが作成したものです。  
CEFRの基準の目安として参考にしてください。

# 語学科目履修上の注意（14年次生以降対象）

## 1. 共通重要事項

### 1) 言語の選び方について

- ①必修科目は、各学科で卒業単位として必要な言語を原則として1年次に履修すること。
- ②初習言語、日本語の必修科目・選択必修科目が定められている学科は、卒業単位として認められる言語を選び（自言自语登録）、必要単位数を履修すること。自言自语登録の方法については「履修登録クイックナビ」を参照すること。
- ③必修科目、選択必修科目以外に語学科目を履修した場合、全学共通科目の選択科目に8単位まで算入できる（国際教養学部、看護学科（16年次生以前）を除く）。
- ④学科によっては、③に加え、学科科目の選択に語学科目を算入できる場合がある。学科により言語の種類・単位数は異なるので、「4. 学科別履修指定言語（選択）」(p.182)を参照すること。

### 2) 語学レベルと履修順序について（詳細は、英語p.194～、初習言語p.196～参照）

- ・各言語とも、自身の語学レベルによって履修できる科目が限られている。
- ・原則として、はじめに指定された語学レベルを変更することはできない。ただし、これまでの学習歴によってレベルを変更できる場合がある。この場合は所定のレベルアップの手続きをとること。
- ・言語ごとに指定された履修順序に従って履修すること。

### 3) 履修できる単位数について

- ・1言語につき、各学期2単位を上限とする。ただし英語の選択科目・初習言語の上級科目・初習言語のオプション科目・海外短期語学講座・交換留学海外英語集中講座および日本語はこの限りではない。
- ・初習言語については、各言語とも、コア科目の初級・中級科目は原則として履修できる単位数はそれぞれ4単位までである。ただし一部のアジア・アフリカ諸語はこの限りではない。
- ・同学期中に複数の言語を同時に履修することができる。
- ＊コア科目・オプション科目の定義はp.196「2) 科目の種類について」を参照すること。

### 4) 出席回数について

- ・単位修得の最低条件として、定められた出席回数を守ること。（→p.180「2) 出席回数について」参照）

### 5) 重複履修について

**原則、同一科目を2回以上履修しても卒業要件に算入されない。**同一科目とは、原則として科目コードが同じ科目である。ただし、言語やレベルによっては一部重複履修が認められているため、各言語のページで確認すること。

### 6) 語学科目の履修中止について

- ・「必修」および「選択必修」として履修している科目を履修中止することはできない。ただし、自言自语登録をした言語を変更する場合は履修中止できる（自言自语登録の変更については学事センターに問い合わせること）。
- ・「選択」もしくは卒業要件に算入されない科目として履修している科目は、Loyolaで履修中止することができる。
- ・手続きの詳細はガイドページ「p.38 履修中止」を参照すること。

語学科目について
学科別履修指定言語
英語
初習言語（全般）
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ブラジル語
アジア・アフリカ諸語
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外集中講義
開講科目担当表

## 2. 概要

### 1) 語学科目の種類

語学科目は、次の22言語である。

- ・英語
- ・日本語
- ・初習言語（ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、中国語、韓国語、ロシア語、(ブラジル)ポルトガル語、ラテン語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、タイ語、ペルシア語、カンボジア語、ビルマ語、トルコ語、ベトナム語、ヒンディー語、スワヒリ語)

### 2) 出席回数について

語学科目の出席回数を以下のように定める。単位修得の最低条件として、定められた出席回数を守ること。ただし、出席回数を満たせば必ず単位が付与されるというわけではない。出席回数を満たしたうえで、各科目の評価基準に従い成績が付与される。①～⑤いずれも、初回の授業から出席をカウントする。

なお、言語教育研究センターの科目では、下記に示す特別措置以外の事由（就職活動、ゼミ・部活などの公式な行事、交通遅延、忌引き等）は一切認めていない。出席しなければならない日数は、成績評価の最低限の条件であり、欠席や遅刻の回数が評価に影響を及ぼさないということではない。急な病気や、特別措置が適用されないような事情が生じたときのために、普段からできるだけ欠席しないように心掛けること。

#### ①週1回の科目（全14回）

11回以上の出席を必須とする。

#### ②週2回の科目（全28回）

23回以上の出席を必須とする。

#### ③週4回の科目（全56回）

46回以上の出席を必須とする。

#### ④週5回の科目（全70回）

59回以上の出席を必須とする。

#### ⑤週10回の科目（全140回）

119回以上の出席を必須とする。

### <特別措置>

次の内容に当てはまるものは、出席にも欠席にも扱わない。ただし、いずれも授業に出席できない期間が3週間を超える場合は、超えた期間についてはいかなる理由であっても特別措置の対象としない。また2つ以上の事由の合計が3週間を超える場合、超えた期間については特別措置の対象外とする。特別措置が認められた場合の出席回数については、担当教員に確認すること。特別措置の対象者で、出席に替わって課題を課されたものは、その提出が特別措置を受ける条件となる。

- ・病気や怪我のうち、登校できない期間が明記された診断書を提出できる場合（\*1）
- ・上南戦に参加する者のうち、大学からの証明を提出できる場合
- ・裁判員選任等に伴う欠席（p.24に記載された手続きを踏むこと）
- ・教育実習、養護実習、介護等体験、館務実習のうち、証明書を提出できる場合
- ・看護学科の実習で、証明書を提出できる場合

#### （\*1）慢性的な疾患について

期間が明記できない疾患の場合は事前に言語教育研究センター（6号館5階）に相談すること。相談できる期間は、春学期科目の場合4月26日（金）まで、秋学期科目の場合10月18日（金）までとする。

### <遅刻の取扱いについて>

授業開始時間（定刻）より、30分経過しても入室しなかった場合は、その後遅れて入室し授業を受けたとしても、欠席扱いとする。（0時限開講の科目については、定刻より15分経過とする。）

### 3) ナンバリングについて

語学科目のナンバリング（分野名）は以下の通りである。

なお、ナンバリングで表記されている分野名の後の数字3桁はレベルを示しており、その内容は言語によって異なる。

ナンバリング (分野名)	言語
ENG	英語
GMN	ドイツ語
FRN	フランス語
HSP	イスパニア語
ITL	イタリア語
CHN	中国語
KOR	韓国語
RUS	ロシア語
POR	(ブラジル)ポルトガル語
LAT	ラテン語
IND	インドネシア語
TGL	フィリピン語
ARA	アラビア語
THA	タイ語
PER	ペルシア語
CAM	カンボジア語
BUR	ビルマ語
TUR	トルコ語
VIE	ベトナム語
HIN	ヒンディー語
SWA	スワヒリ語
JPN	日本語

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語
(初習言語 全般)
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
イタリア語
中国語
韓国語
ロシア語・ ポルトガル語・ ラテン語
アジアナ ンカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 海外英語 集中講座
開講科目 担当表

### 3. 学科別履修指定言語（必修・選択必修）

以下の表は、各学科で卒業要件としている言語を一覧表にしたものである。各自で以下の表と所属学科の頁を参照の上、履修すること。

\*必修科目は原則として1年次に履修すること。

\*選択必修科目は、すべて同一言語で履修すること。異なる言語を組み合わせることはできない。

\*日本語は、日本語を母語としない学生、および所属学科の指導により、その履修の必要性が認められた者を対象とする。対象外の者が履修しても卒業要件に算入されない。

学部	学科	必修科目		選択必修科目																備考						
		英語	必要単位数	ドイツ語	フランス語	イスパニア語	イタリア語	中国語	ロシア語	ポルトガル語	ラテン語	インドネシア語	フィリピン語	アラビア語	タイ語	ペルシア語	カンボジア語	ビルマ語	トルコ語		ベトナム語	ヒンディー語	スワヒリ語	日本語	必要単位数	
神	神	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	4	
文	哲(英語選択)	※1	4	○	○						○														4	
	哲(ドイツ語選択)	※1	4																						0	
	哲(フランス語選択 14~16年次)	※1	4	○							○														4	
	哲(フランス語選択 17~19年次)	※1	4		○																				4	
	哲(ラテン語選択 14~16年次)	※1	4	○	○																				4	
	史	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	8	※4
	国文	※1	4																						0	
	英文	※2	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	0	
	ドイツ文	※1	4																						0	
	フランス文	※1	4																						0	
総合人間	新聞	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	8		
	教育	※1	4																						0	
	心理	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	4	
	社会	※1	4																						0	
	社会福祉	※1	4																						0	
	看護 (14~16年次)	※3	8																						0	
法	看護 (17~19年次)	※1	4																						0	
	法律	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	8	
	国際関係法	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	8	
	地球環境法	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	8	
経	経済	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	4	
	経営	※1	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	4	
外	英語	※2	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	0	
	ドイツ語	※1	4																						0	
	フランス語	※1	4																						0	
	イスパニア語	※1	4																						0	
	ロシア語	※1	4																						0	
	ポルトガル語	※1	4																						0	
国際教養	国際教養	※2	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	0		
	※5	5																							0	
総合グローバル	総合グローバル	※1	4																					0		
理工	理工学部 英語コース	* Bulletin of Information (Faculty of Science and Technology) を参照すること																								
	物質生命理工	※1	4																						0	
	機能創造理工	※1	4																						0	
	情報理工	※1	4																						0	

※1: ACADEMIC COMMUNICATION 1・2 (4単位) を履修

※2: 必修科目として、英語にかわり選択必修科目の中から1言語を選び8単位を履修すること。

※3: 看護英語 (1年次) および (2年次) を履修。詳細はp. 194参照。

※4: 日本史専攻者は学科のページを参照すること。

※5: 詳細はBulletin of Information (Faculty of Liberal Arts) を参照すること。

#### 4. 学科別履修指定言語（選択）

必修科目、選択必修科目以外に語学科目を履修した場合、全学共通科目の選択科目に8単位まで算入できる（国際教養学部、看護学部（16年次生以前）を除く）。

また、学科によっては、これに加えて学科の選択科目に語学科目を算入できる場合がある。以下の表は、各学科で学科の選択科目に算入できる言語とその上限単位数を一覧表にしたものである。各自で以下の表と所属学科の頁を参照の上、履修すること。

- \* 選択科目を履修する学生は、全学共通科目（選択）とするのか学科科目（選択）とするのか、履修登録時に区分を指定して登録すること。
- \* 学科の指定言語以外の言語を学科の選択科目の区分に登録し履修することはできるが、その場合は卒業要件に算入されないので注意すること。
- \* 上記に関わらず、文学部および外国語学部の学生で、自学科の専門として学んでいる言語は、履修することはできない。英文学科、英語学科の学生は、英語（選択科目）に限り履修することができるが卒業要件に算入されない。また、当該言語を母語とする者も履修できない。
- \* 海外短期語学講座および交換留学英語集中講座の履修については上記の限りではない。詳細はp.227を確認すること。
- \* 日本語は、日本語を母語としない学生、及び所属学科の指導により、その履修の必要性が認められたものを対象とする。対象外の者が履修しても卒業要件に算入されない。なお、翻訳科目については日本語を母語とする学生も履修できるが、詳細はp.223を参照すること。

学部	学科	上限単位数	学科選択科目																備考					
			英語 選択科目	ドイツ語	フランス語	イスパニア語	イタリア語	中国語	ロシア語	ポルトガル語	ラテン語	インドネシア語	フィリピン語	アラビア語	タイ語	ペルシア語	カンボジア語	ビルマ語		トルコ語	ベトナム語	ヒンディー語	スワヒリ語	日本語
神	神	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	算入にあたっての条件他
文	哲(英語選択)	0																						
	哲(ドイツ語選択)	0																						
	哲(フランス語選択)	0																						
	哲(ラテン語選択)	0																						
	史	4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	英語および選択必修で選択した以外の同一言語を4単位以上修得した場合のみ
	国文	0																						
	英文	0																						
	ドイツ文	0																						
フランス文	0																							
新聞	0																							
総合人間	教育	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	心理	0																						
	社会	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	社会福祉	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同一言語を4単位以上修得した場合のみ
看護	0																							
法	法律	0																						
	国際関係法	0																						
経	地球環境法	0																						
	経済	0																						
外	経営	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	英語	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修で履修した言語以外
	ドイツ語	8	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	フランス語	8	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イスパニア語	8	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国際教養	ロシア語	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ポルトガル語	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国際教養	国際教養	※		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※上限単位数についてはBulletin of Information (Faculty of Liberal Arts)を参照すること	
総合グローバル	総合グローバル	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※上限単位数については、学科のページを参照すること	
理工	理工学部英語コース		* Bulletin of Information (Faculty of Science and Technology)を参照すること																					
	物質生命理工	0																						
	機能創造理工	0																						
	情報理工	0																						

語学科目について
学科別履修指定言語
英 語
(初習言語) 全般
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語
ロシア語・ラテン語
アジア・アフリカ諸語
履修科目 対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学 集中講義
開講科目 担当表



## 英語

(看護学科 (15・16年次生) はp.194参照)

### 1) プレイメント・テストについて

英語科目(言語教育研究センター開講)を履修するためには、プレイメント・テストを受けなければならない(国際教養学部・理工学部英語コースの学生を除く)。また、英語科目の履修者以外も、下記に該当する学生はプレイメント・テストを同日に受験すること。

- ・英文学科、英語学科の学生(学科の必修科目のクラス分けの参考とする)。
- ・英文学科の学生で「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING」の履修を希望しているが、学科の定める英語力基準に達していない者。
- ・教職課程履修者のうち、自学科で定められた教科以外に他教科として、「英語」の免許取得を希望する学生が、課程科目の「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING」又は「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING」(旧:英語科教育法)を履修する場合。

#### 【19年次生】

日 時	2019年4月2日(火) 午前9時30分集合 〔試験時間〕10:00~12:30(予定)
場 所	当日、掲示板にて指示する。
結果発表	2019年4月5日(金) 15:00 〔掲示場所〕Loyola 掲示板(学事センター〔教務])

- ・10:15を過ぎた場合、テストは受験できない。やむを得ない事情で4月2日(火)に受験できなかった学生は、4月5日(金)15:30までに言語教育研究センター(6号館5階)へ申し出て、追試を受験すること。
- ・学生証、筆記用具(マークシートのためHBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)を持参すること。
- ・時計を持参すること。携帯電話を時計代わりに使用することはできないので注意すること。

#### 【4月2日に受験できなかった学生】

#### 【14~18年次生で、まだプレイメント・テストを受けたことがない学生】

追試日時	2019年4月8日(月) 午前9時30分集合 〔試験時間〕10:00~12:30(予定)
場 所	当日、掲示板にて指示する。
結果発表	2019年4月9日(火) 11:00 〔掲示場所〕Loyola 掲示板(学事センター〔教務])

- ・14~18年次生で追試の受験を希望する者は、4月5日(金)15:30までに言語教育研究センター(6号館5階)にて手続きをすること。詳細はLoyola掲示板(学事センター〔教務])を確認すること。
- ・10:15を過ぎた場合、テストは受験できない(追試も受験できなかった場合は、当該年度は英語科目を履修できない)。
- ・学生証、筆記用具(マークシートのためHBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)を持参すること。
- ・時計を持参すること。携帯電話を時計代わりに使用することはできないので注意すること。

### 2) ACADEMIC COMMUNICATIONについて

ACADEMIC COMMUNICATIONは、英文学科、英語学科、国際教養学部、理工学部英語コースを除く全ての学科の必修科目である。

#### ●科目の目的

- ・ACADEMIC COMMUNICATION 1 (AC1) 春学期2単位  
学術的英語運用能力と学習スキルの習得を目指す。
- ・ACADEMIC COMMUNICATION 2 (AC2) 秋学期2単位  
CLIL(内容言語統合型学習)による英語での内容学習と批判的思考の育成を目指す。

#### ●履修の順序

- ・春学期にAC1を履修した後、秋学期にAC2を履修すること。AC1を履修せずにAC2を履修することはできない。詳細についてはp.186を参照すること。
- ・AC1とAC2はそれぞれ学期ごとに独立した科目であり、それぞれ履修登録が必要となる。また成績もそれぞれに付与される。
- ・秋学期(AC2)は、抽選科目となっている。同一ブロック内の同一レベルの科目であれば、自由に選択できる(春学期と同じ教員でも別の教員でもよい)。ただし、同一ブロック内に同一レベルの科目がひとつしかない場合は、春学期と同じ教員の科目を履修登録すること。

●ACADEMIC COMMUNICATION の履修時間帯

ACは週2回の授業があり、学部によってこの科目を履修する時間帯は下表のとおり決められている。また、AC1に関しては各自の履修するクラスについても指定されるので、プレイスメント・テストの結果を確認すること。

【ブロック表】

時限／曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
0		INTRODUCTORY	INTRODUCTORY	INTRODUCTORY	INTRODUCTORY
1	A	E		A	E
2	B	F		B	F
3	C	G		C	G
4	D			D	
5					

ブロック	学部分類
A	総合グローバル学部
B	法学部
C	神学部、総合人間科学部
D	文学部
E	経済学部
F	理工学部
G	外国語学部

※INTRODUCTORYにレベル分けされた学生はブロックに関係なく、週4回開講、火・水・木・金曜日の0時限(8:00~8:50)のクラスを受講すること。

●レベルと到達目標

プレイスメント・テストの結果に基づき、学生は以下の6レベルに分けられる。

【各レベルの定義】

INTRODUCTORY	初歩的な内容を、読んだり聞いたりして理解し、書いたり話したりして表現することを、これから習得する。最低限の意思疎通をこれから身につける。
ELEMENTARY	基礎的な内容を読んだり聞いたりして、意味を理解できる。自己紹介レベルの内容を書いたり話したりできる。相手がゆっくりと話し、手助けをしてくれるならば、何とか意思疎通ができる。
INTERMEDIATE I	平易な内容を読んだり聞いたりして、全体を理解できる。簡単で日常的な事柄や自分自身のことについては、単純な文章で書いたり話したりできる。日常的で具体的な事柄ならば、その場での必要な意思疎通ができる。
INTERMEDIATE II	標準的レベルの内容を読んだり聞いたりして、主要な点を理解できる。知識や興味がある内容については、一定の長さで話したり書いたりできる。ぎこちなさはあるものの、その場での意思疎通ができる。
ADVANCED I	やや高度な内容を読んだり聞いたりして、主旨を理解できる。ある程度の複雑さを伴う事柄について、明確で詳細な内容を書いたり話したりできる。ある程度の流暢さでその場での意思疎通ができる。
ADVANCED II	高度で長い内容を読んだり聞いたりして、含意まで理解できる。複雑な事柄について、明確かつ詳細で、よく構成された内容を書いたり話したりできる。流暢にその場での意思疎通ができる。社交、勉学、仕事のような目的に応じた使い分けができる。

【各レベルの到達目標】

INTRODUCTORY	簡単な教科書や解説を大筋で読むことができ、トピックに関する説明を大体は聞き取れる。段落構成法に基づくパラグラフを書くことができ、初歩的な質疑応答や口頭発表を行える。
ELEMENTARY	簡単な教科書や解説を読むことができ、トピックに関する説明を聞き取れる。段落構成法に基づく複数のパラグラフを書くことができ、簡単な質疑応答や口頭発表を行える。
INTERMEDIATE I	平易な学術論文や入門書を大意で読むことができ、入門的内容の講義の主要な点を聞き取れる。論文作法に基づく初歩的なエッセイを書くことができ、簡単な議論や口頭発表を行える。

語学科目について	語学科目
指定言語	英
英語	英語
(全般)	初習言語
ドイツ語	ドイツ語
フランス語	フランス語
イスパナ語	イスパナ語
イタリア語	イタリア語
中国語	中国語
コリア語	コリア語
ポリアラビア語	ポリアラビア語
アジアナフ	アジアナフ
履修科目	履修科目
対応表	対応表
翻訳科目	翻訳科目
海外短期	海外短期
交換留学	交換留学
担当表	担当表

INTERMEDIATE II	平易な学術論文や入門書を読むことができ、入門的内容の講義を聞き取れる。論文作法に基づく基礎的なエッセイを書くことができ、基本的な議論や口頭発表を行える。
ADVANCED I	標準的な学術論文や専門書を大筋で読むことができ、専門的内容の講義を大体は聞き取れる。論文作法に基づく本格的なエッセイを一定の正確さで書くことができ、議論や口頭発表をある程度の流暢さで行える。
ADVANCED II	標準的な学術論文や専門書を細部まで読むことができ、専門的内容の講義を問題なく聞き取れる。論文作法に基づく本格的なエッセイを正確に書くことができ、議論や口頭発表を流暢に行える。

### 3) AC-TEAP (TEAP4技能試験)の受験について

AC2では、1年間の英語力の伸長を測るために、履修期間中に「AC-TEAP (TEAP4技能試験)」の受験を全員に義務付けている。AC2はこの「AC-TEAP (TEAP4技能試験)」の結果も含めて評価されるため、履修者は必ず受験すること。

なお、受験日は2日あり、個人ごとに指定される。受験日等の詳細は5月末までにLoyola掲示板(学事センター〔教務])に掲載するので確認すること。また、授業内においても教員から案内する。

英文学科の4年次生は受験が義務付けられている。詳細は学科集会および学科掲示板で説明する。

英語学科の2年次生は受験が義務付けられている。詳細は必修科目の授業で説明する。

#### 【受験日】2019年12月8日(日)、12月15日(日)のいずれか

\*12月21日(土)を予備日とする。

【場所】 上智大学四谷キャンパス

【時間】 9:00~17:00(予定) (開始・終了時間は個人により前後する場合がある)

※持ち物、注意事項は受験票配布時に指示する。

#### 【受験について】

- ・会場は当日指定する。
- ・検定料は、大学負担とする。
- ・個人ごとに指定された日に受験しなければならない。
- ・やむを得ない事情\*により、指定された日に受験できないことがあらかじめ判明している場合は、指定の期間内にLoyolaアンケート/各種申込から手続きの上、予備日(12月21日)に受験すること。指定された日とは別の受験日に受験することはできない。

\*ここでは原則「病気」「三親等内の忌引き」「災害」「交通機関の遅延」「裁判員制度での選任」をさし、予備日受験者には申請後にこれらの証明書の提出を求めることがある。

### 4) ACADEMIC COMMUNICATION 1・2の再履修について

14~18年次生のうち、AC1, 2の単位を修得していない学生の履修パターンは以下のとおりである。

#### ◆通常履修パターン

1年次春学期	1年次秋学期
AC1 (クラス指定)	AC2 (抽選)

#### ◆ACADEMIC COMMUNICATION 1(2単位)の単位を修得できなかった場合、A-①~③のパターンで履修する

##### A-①

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期
AC1 不合格	履修なし	AC1 (クラス指定)	AC2 (抽選)

##### A-②

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期
AC1 不合格	AC1 (再履修者用・抽選)	AC2 (再履修者用・抽選)	

## A-③

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期
AC1 不合格	AC1 (再履修者用・抽選)	履修なし	AC2 (抽選)

◆ACADEMIC COMMUNICATION 2(2単位)の単位を修得できなかった場合、B-①または②のパターンで履修する

## B-①

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期
AC1	AC2 不合格	履修なし	AC2 (抽選)

## B-②

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期
AC1	AC2 不合格	AC2 (再履修者用・抽選)	

## 【重要】

履修するクラスの指定ブロックはp.185のとおりである。このブロックと他の抽選科目等が重複しないよう履修計画を立てること。原則として指定ブロックの時間割から履修をすること。ただし、新聞学科・ドイツ語学科・フランス語学科・イスパニア語学科・ロシア語学科・ポルトガル語学科の再履修の学生で、必修の学科科目と時間割重複した場合に限り、指定ブロックの変更を認める場合があるので、時間割が重複した場合は、必ず下記期日までに学事センター教務窓口まで相談に来ること。

春学期：4月9日（火）迄 秋学期：9月24日（火）迄

## 【パターンA-①】

AC1の単位未修得者については、所属学部とレベルに応じたクラスを指定し、2019年4月5日（金）15:00にLoyola掲示板（学事センター〔教務〕）に掲示される新入生プレイスメント・テスト結果一覧に併せて掲示する。各自で確認の上、履修登録期間内に指定のクラスを登録すること。

## 【パターンB-①】

秋学期のAC2は抽選科目であるため、AC2の単位を未修得の学生については、p.185のブロックを確認の上、履修登録期間内にレベルに見合った科目を各自で登録すること。

## 【パターンA-②、A-③およびB-②】

再履修・未履修者用科目として、秋学期のAC1、春学期のAC2を少数ながら開講する（ただしINTRODUCTORYを除く）。

2019年度は以下のレベル・時間割で開講するので、学生は時間割上の都合がつけば、これらの科目を登録してよいこととする（但し、抽選科目である）。

開講レベル	対象となるレベル	時間割
ELEMENTARY	ELEMENTARY	・火曜5限および金曜5限（春秋開講） ・月曜5限および木曜5限（春のAC2のみ開講）
INTERMEDIATE	INTERMEDIATE I INTERMEDIATE II	・月曜5限および木曜5限（春秋開講） ・火曜5限および金曜5限（春のAC2のみ開講） ・水曜3限および水曜4限（春秋開講）
ADVANCED	ADVANCED I ADVANCED II	・火曜5限および金曜5限（春秋開講）

なお、春学期にAC2を履修した場合、AC-TEAP（TEAP4 技能試験）は7月に受験する。詳細は5月末までにLoyola掲示板（学事センター〔教務〕）に掲載するので確認すること。

語学科目について
指定言語
英語
（初習言語）
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ロシア語・トルコ語
アジア諸語
履修科目表
日本語
海外短期
交換留学
開講科目表

## 5) 選択科目について

AC1の単位を修得し終えた学生は、各自の興味・必要に応じて1年次秋学期以降に選択科目を履修できる。

### ●科目の種類

- Academic English :  
アカデミックな科目を体系的に英語で学ぶ。内容言語統合型学習 (CLIL) の手法を用い、科目の基本的な内容やその分野で使用される専門用語、学問分野を英語で身につける方法について学ぶ。
- Professional English :  
専門的な職業分野で使用される英語を学び、仕事を円滑に行うための英語スキルを身につけていく。
- Practical English  
-Skills courses : 日常業務や生活場面で使用される英語を実践的に活用できるよう学習していく。  
-Exam Preparation courses : 英語の資格・能力試験を受験するために必要なスキルを身につける。

### ●レベル

選択科目はレベルが目安のものと、指定されているものがあり、ナンバリングがそれを表している。

#### 【レベル目安】

ENG100 番台: Introductory, Elementary, Intermediate I のレベルの学生を対象

ENG200 番台: Intermediate II, Advanced I, Advanced II のレベルの学生を対象

※あくまでもレベルは目安であるため、Intermediate I の学生が ENG200 番台の科目を履修することも可能。

#### 【レベル指定】以下の科目のみ、レベルが指定されている。

##### TOEIC Preparation

ENG130: Elementary のレベルの学生のみ履修可

ENG230: Intermediate I, Intermediate II のレベルの学生のみ履修可

##### TOEFL Preparation

ENG129: Intermediate I, Intermediate II, Advanced I のレベルの学生のみ履修可

ENG229: Advanced I, Advanced II のレベルの学生のみ履修可

### ●履修上の注意

- 英語必修科目4単位分の単位認定を受けた場合は、1年次春学期からの履修も可とする。
- 教員が異なれば (もしくは科目コードが異なれば)、同じ科目名のことを重複して履修することができる。
- レベル指定されているものについては、AC1,2のレベルに応じて履修すること。指定されていないものは、レベルの目安を表示しているので、自身の判断で履修すること。
- Practical EnglishのExam Preparation coursesは18年次生以降は、卒業要件に算入できる。17年次生以前が履修しても卒業要件には算入されない。
- 英文学科、英語学科の学生は履修可能だが、卒業要件に算入されないので注意すること。英文学科、英語学科の学生は「Advanced II / 上級 II」のレベルとして扱う (Loyola上の語学レベルでは便宜上「Advanced II / 上級 II」と表記される)。
- 国際教養学部、理工学部英語コースの学生は履修できない。
- 看護学科の17年次生以降は全学共通科目の選択科目に8単位まで算入できるが、16年次生以前は卒業要件に算入されない。

●クロスリスト（学科が定める卒業要件に区分を指定することができる科目）

詳細は履修要覧（学科学目編）の所属学科のページを参照すること。

学部・学科	科目名	組み入れ先の学科学目の要件
哲学科	PHILOSOPHY IN ENGLISH A/B ACADEMIC WRITING	学科選択科目
史学科	HISTORY IN ENGLISH A/B INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A/B CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A/B CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A/B JAPANOLOGY (HISTORY) A/B ENGLISH FOR TRANSLATORS ENGLISH FOR PRESENTATIONS ACADEMIC WRITING ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION ACADEMIC READING AND DISCUSSION	学科選択科目
国文学科	LITERATURE IN ENGLISH A/B JAPANOLOGY (HISTORY) A/B JAPANOLOGY (LITERATURE) A/B	学科選択科目（その他）
ドイツ文学科	PHILOSOPHY IN ENGLISH A/B CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A/B CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A/B ENGLISH FOR INTERPRETERS ENGLISH FOR TRANSLATORS	学科選択科目（C群）
フランス文学科	LITERATURE IN ENGLISH A/B HISTORY IN ENGLISH A/B PSYCHOLOGY IN ENGLISH A/B PHILOSOPHY IN ENGLISH A/B INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A/B CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A/B CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A/B JAPANOLOGY (HISTORY) A/B JAPANOLOGY (LITERATURE) A/B JAPANOLOGY (TOURISM) A/B ENGLISH FOR INTERPRETERS ENGLISH FOR TRANSLATORS ENGLISH FOR TOURISM ENGLISH FOR JOURNALISM GENERAL BUSINESS ENGLISH ENGLISH FOR PRESENTATIONS WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION ENGLISH FOR NEGOTIATIONS ENGLISH FOR SOCIALIZING ACADEMIC WRITING ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION ACADEMIC READING AND DISCUSSION SPEAKING FOUNDATIONS ACADEMIC SPEAKING	学科選択科目（その他）
新聞学科	ENGLISH FOR JOURNALISM	学科選択科目
教育学科	HISTORY IN ENGLISH A/B PSYCHOLOGY IN ENGLISH A/B PHILOSOPHY IN ENGLISH A/B INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A/B CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A/B CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A/B ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A/B JAPANOLOGY (HISTORY) A/B	学科選択科目 （学科選択科目に算入できる 語学科目8単位分とは別に計上する）

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語
初習言語 （全般）
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ ラテン語ル語
アジアナフ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 集中講義英語
開講科目 担当表

学部・学科	科目名	組み入れ先の学科科目の要件
教育学科	JAPANOLOGY (LITERATURE) A/B JAPANOLOGY (TOURISM) A/B ENGLISH FOR PRESENTATIONS ENGLISH FOR NEGOTIATIONS ACADEMIC WRITING ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION ACADEMIC READING AND DISCUSSION SPEAKING FOUNDATIONS ACADEMIC SPEAKING	
心理学科	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A/B ENGLISH FOR PRESENTATIONS ACADEMIC WRITING	学科選択科目
社会学科	LITERATURE IN ENGLISH A/B HISTORY IN ENGLISH A/B PSYCHOLOGY IN ENGLISH A/B PHILOSOPHY IN ENGLISH A/B ECONOMICS IN ENGLISH A/B LAW IN ENGLISH A/B INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A/B CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A/B CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A/B ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A/B JAPANOLOGY (HISTORY) A/B JAPANOLOGY (LITERATURE) A/B JAPANOLOGY (TOURISM) A/B ENGLISH FOR INTERPRETERS ENGLISH FOR TRANSLATORS ENGLISH FOR TOURISM ENGLISH FOR JOURNALISM ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE GENERAL BUSINESS ENGLISH ENGLISH FOR PRESENTATIONS WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION ENGLISH FOR NEGOTIATIONS ENGLISH FOR SOCIALIZING ACADEMIC WRITING ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION ACADEMIC READING AND DISCUSSION SPEAKING FOUNDATIONS ACADEMIC SPEAKING	学科選択科目 (学科選択科目に算入できる 語学科目8単位分とは別に計上する)
社会福祉学科	ENGLISH FOR PRESENTATIONS ACADEMIC WRITING	学科選択科目 (他学部・学科講義科目群 (H群))
看護学科	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A/B ENGLISH FOR PRESENTATIONS ENGLISH FOR NEGOTIATIONS ENGLISH FOR SOCIALIZING ACADEMIC WRITING	学科選択科目
法学部	LAW IN ENGLISH A/B INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A/B ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A/B ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE GENERAL BUSINESS ENGLISH WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	学科科目選択C群 (左記科目のうち8単位まで)

学部・学科	科目名	組み入れ先の学科科目の要件
経済学科	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A/B GENERAL BUSINESS ENGLISH	学科科目選択・分野1 (C-1群)
	ENGLISH FOR PRESENTATIONS WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	学科科目選択・分野2 (C-2群)
	ECONOMICS IN ENGLISH A/B ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A/B ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	学科科目選択必修 (B群) なお「経済学部・経済学英語特修プログラム」科目としても組み入れる
経営学科	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A/B ECONOMICS IN ENGLISH A/B INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A/B CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A/B CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A/B ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A/B JAPANOLOGY (TOURISM) A/B ENGLISH FOR TOURISM ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE GENERAL BUSINESS ENGLISH ENGLISH FOR PRESENTATIONS WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION ENGLISH FOR NEGOTIATIONS ACADEMIC WRITING	学科科目C群
理工学部	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A/B	学科科目理工共通科目I群選択必修 科学技術英語 (2017年次生以降対象)

## 6) 単位認定制度について (英文学科, 英語学科, 国際教養学部, 理工学部英語コースを除く)

申請年度からさかのぼり2年以内に以下の試験を受験し, 以下の認定基準を満たすスコアを取得している場合は, 所定の手続きを行うことにより, **英語必修科目4単位分**として認定される。また, 1年次の春学期の履修登録修正期間終了までに決裁を受けた場合, 1年次春学期から選択科目を履修することができる。

### [認定基準]

試験の種類	認定基準	本学における認定単位数
TOEFL iBT	88点	英語必修科目 (AC1・AC2) 4単位分
TOEFL ITP (本学主催に限る)	570点	
TEAP (2技能) ※プレイズメント・テスト含む	164点	
TEAP (4技能) ※AC-TEAP含む	334点	
TEAP CBT	600点	

\*「TEAP (4技能)」試験の結果については, Reading/Listeningのスコア合計が「TEAP (2技能)」試験の認定基準を満たしていたとしても, Reading/Listening/Writing/Speakingの合計スコアで基準を満たしていない限り申請できない。

### [申請期間]

- 認定された4単位をもって卒業を希望する場合は, 以下の期日までに申請手続きを行うこと。なお, 期日を過ぎての受付は一切行わないので, 認定を考える者はスコア到着日も含め受験日をよく確認のうえ早めに受験すること。  
9月卒業希望者: 2019年8月2日 (金) 15:30迄  
3月卒業希望者: 2020年2月21日 (金) 15:30迄
- その他の場合, 申請は随時受付するが, 単位認定には1ヶ月程度期間を要するため, 認定された4単位を理由に履修中止を考えている者は, 春学期は4月26日(金), 秋学期は10月25日(金)までに申請すること。それ以降の申請の場合, 履修中止までに間に合わない可能性もあるので十分注意すること。

語学科目について
指定言語
英語
初習言語 (全般)
ドイツ語
フランス語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポロニア語, ラテン語, ルーマニア語
アジアナフ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 海外英語 講座
開講科目 担当表



## 〔申請方法〕

学事センター窓口にて、所定用紙「単位認定願（英語）」に記入し、各種試験のオフィシャルスコアのコピーを添えて提出すること。ただし、プレイスメント・テストで164点以上、またはAC-TEAPで334点以上の学生が単位認定を申請する場合、手続きにはオフィシャルスコアに代えて、Loyolaの外国語検定試験の画面を印刷したものの提出も可とする。

※14年次生以降のプレイスメント・テストの結果および2015年度以降に実施したAC-TEAPは、Loyolaの外国語検定試験の画面で確認できる。

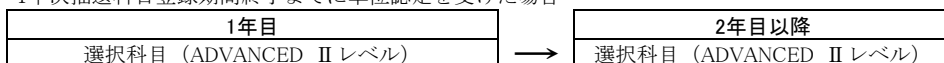
2019年度申請の有効スコア：2017年4月以降受験のもの

## 〔その他〕

- 1) 認定された場合は、Loyola掲示板で呼出するので、必ず、学事センター窓口にて結果を確認すること。
- 2) 認定を受けた学生は、その時点でレベルが「ADVANCED II」になる。提出後にレベルを下げることはできない。
- 3) 英語必修科目の単位修得後の単位認定申請は受付しない。

## 〔単位認定を受けた場合の履修順序について〕

- ・1年次抽選科目登録期間終了までに単位認定を受けた場合



\* AC1・2は履修免除とする（履修登録はできない）。

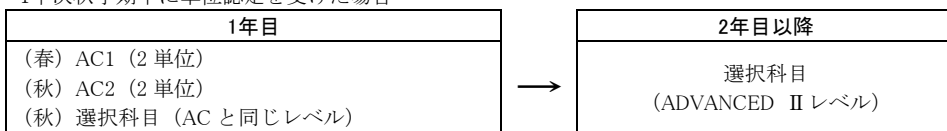
- ・1年次春学期中に単位認定を受けた場合



\* (秋) AC2は履修免除とする。

AC1は所定の期間内であれば履修中止も可。

- ・1年次秋学期中に単位認定を受けた場合



\* (秋) AC2は所定の期間内であれば履修中止も可。

## 7) レベルアップについて

1年次春学期にAC1の単位を修得し終えた学生は、1年次秋学期以降に選択科目を履修できる。レベル指定のある選択科目を履修する場合、学生のレベルはAC1と同じレベルとなるが、2年次以降に現レベルより上のレベルの選択科目を履修したい場合は、以下に示すスコアのいずれかを提出し、レベルアップの手続きをすること。なお、具体的な手続きについては、Loyola掲示板（学事センター〔教務〕）で確認すること。また、AC1,2のレベルアップは受付しないので注意すること。

各レベルのスコア基準 ※1

レベル	TEAP 2 技能 ※2	TEAP 4 技能 ※3, 4	TEAP CBT	IELTS	TOEFL ITP ※5	TOEFL iBT	TOEIC	英検
ADVANCED II	150	300	540	5.5	523	69	750	準1級
ADVANCED I	135	270	490	5.0	503	62	700	
INTERMEDIATE II	125	250	460	4.5	487	57	650	
INTERMEDIATE I	115	230	430	4.0	467	51	590	2級
ELEMENTARY	90	180	305	3.5	430	39	485	準2級

- ※1：英検以外のスコアの有効期限は、いずれも提出時より2年以内に取得したものとする。
- ※2：プレイスメント・テストについても TEAP2 技能とみなす。
- ※3：TEAP4技能は本学で実施したAC-TEAPのスコアも使用可。
- ※4：TEAP4技能の結果については、Reading/Listeningのスコア合計がTEAP2技能の認定基準を満たしていたとしても、Reading/Listening/Writing/Speakingの合計スコアで基準を満たしていない限り申請できない。
- ※5：TOEFL ITP は本学主催の試験以外のスコアでも可。

(例) 現在は ELEMENTARY のレベルだが、来年度は INTERMEDIATE I のレベル指定がある科目を履修したい場合  
 →TEAP2 技能 115, TEAP4 技能 230, TEAP CBT 430, IELTS 4.0, TOEFL ITP 467, TOEFL iBT 51, TOEIC 590, 英検 2 級以上のいずれかのスコアを取得し、スコアコピーを提出する。

**【注意】**

- ・レベルダウンのためのスコア提出は受付しない。
- ・一度レベルアップした後にその結果を取り消すことはできない。
- ・6) の単位認定を受けた学生は、認定された時点でレベルが ADVANCED II となるので、レベルアップの手続きをする必要はない。
- ・レベル指定のない科目を履修する場合は、レベルアップの手続きは不要。
- ・16 年次生以前の看護学科の学生が、初級から中級へのレベルアップを希望する場合は、上記の「INTERMEDIATE II」のレベルを満たすスコアを提出すること。

語学科目について
指定言語
英
語
(初習言語全般)
ドイツ語
フランス語
イスパナ語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ブラジル語
アジア・アフリカ諸語
履修科目
翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外英語講座
開講科目
担当表

## 英語（看護学科 15・16 年次生）

（17 年次生以降は p. 184 を参照）

従来、16年次生以前の学生は看護英語（1年次・2年次）を履修することになっていたが、2018年度より看護英語は全て廃止となった。このため、卒業に必要な単位を修得し終えていない学生は、自身のレベルに見合ったACADEMIC COMMUNICATION (AC)1, 2（17年次生以降の必修科目）を3)の履修順序に従って履修すること。

### 1) 履修方法について

これらの科目を履修する必要のある学生は、2)の履修時間帯にあるブロックのうち、学科の必修時間割等と重複のない（英語科目を登録可能な）ブロックをすべて所定のフォームに記入の上、各学期の授業期間開始日の前日までに言語教育研究センター（6号館5階）に提出し、クラスの指定を受けること。ただし、登録できるのは各学期1科目(2単位)、年間2科目(4単位)までである。

### 2) 履修時間帯

時限／曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
0		INTRODUCTORY	INTRODUCTORY	INTRODUCTORY	INTRODUCTORY
1	A	E		A	E
2	B	F		B	F
3	C	G		C	G
4	D			D	
5					

・INTRODUCTORYのレベルを履修する学生は、「AC (INTRODUCTORY) 1, 2」（火～金、0時限（8:00-8:50）2単位/学期）を履修すること。

・再履修、未履修者用科目として、秋学期のAC1、春学期のAC2を少数ながら開講する（ただしINTRODUCTORYを除く）。学生は時間割上の都合がつかば、これらの科目を登録してよいこととする（但し、抽選科目である）。レベルと時間割はp.187を参照すること。

### 3) 履修順序について

看護英語（1年次）の単位を未修得の場合は、AC1を修得後にAC2を履修すること。看護英語（2年次）の単位を未修得の場合、履修の順序は問わない。ただし同科目名の場合、同一教員の科目は不可とする。

#### 通常パターン

1年目	→	2年目
看護英語（1年次）を4単位		看護英語（2年次）（1年次と同一レベル）を4単位

#### 看護英語(1年次・2年次)の再履修が必要な場合

1年目	→	2年目
AC1(2単位)を修得後、AC2(2単位)を履修		AC1またはAC 2で4単位

AC2を履修した場合は、AC-TEAP（TEAP4技能試験）を必ず受験すること。

受験日等の詳細は5月末までにLoyola掲示板（学事センター [教務]）に掲載するので確認すること。また、授業内においても教員から案内する。

### 4) レベルについて

プレイスメント・テストの結果に基づき、学生は「初級」「中級」いずれかのレベルに分けられているが、ACを看護英語の読替科目として履修する場合は、プレイスメント・テストの結果に基づき、「INTRODUCTORY」から「ADVANCED II」の6レベルのうち、該当するレベルを言語教育研究センターが指定する。

初 級（1年次）	ゆっくり話された英語を理解し、簡単な質問をしたり、答えたりすることができる。自分や家族、身の回りのことについて簡単な英語で話すことができる。また、やさしい英文を読んだり、簡単な文を書いたりすることができる。
初 級（2年次）	一般的な日常場面で、英語を聞いて理解したり、話したりすることがなんとかできる。
中 級（1年次・2年次）	いろいろな場面で英語を聞いて理解したり話したりことができ、英語で授業を受けたり学習することもそれほど苦ではない。

## 5) 単位認定制度について

- ・申請方法，申請期間，申請基準はp.191を参照すること。
- ・認定を受けた場合，看護英語（4単位分）として認定される。
- ・既に4単位以上を修得済の学生が，残りの4単位分の読替科目としてACを履修中に認定を受けた場合，これを履修中止することができる。

ただしその場合，下記の申請期限を守ること。

春学期：4月26日(金)迄 秋学期：10月25日(金)迄

## 6) 選択科目について

看護学科生（13～16年次生）が選択科目を履修した場合，成績評価はつくが，卒業要件に算入されない。

語学 科目 について
学 科 別 履 修 指 定 言 語
英 語
初 習 言 語 ( 全 般 )
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ャ 語
イ タ リ ア 語
中 国 語
コ リ ア 語
ポ ラ ト ニ ャ 語 ・ ラ ト ニ ャ 語 ・ ロ シ ア 語
ア ジ ア ナ ン タ 諸 語
履 修 科 目 対 応 表
日 本 語 ・ 翻 訳 科 目
海 外 短 期 語 学 講 座
交 換 留 学 ・ 海 外 講 座 ・ 集 中 英 語 学
開 講 科 目 担 当 表

## 初習言語（全般）

初習言語とは、英語・日本語以外の、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、中国語、韓国語、ロシア語、（ブラジル）ポルトガル語、ラテン語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、タイ語、ペルシア語、カンボジア語、ビルマ語、トルコ語、ベトナム語、ヒンディー語、スワヒリ語の20言語を指す。

卒業要件となる言語は学科によって異なる（詳細は p.182～183）。なお、文学部および外国語学部の学生で、自学科の専攻として学んでいる言語は履修できない。

### 【重要】

初習言語とは、文字通り大学で初めて学習する言語のことである。よって、大学入学以前にその言語の使用経験や学習経験があるものの中で、本学で開講する初習言語のレベルの範囲や成果目標に合致しない場合は、その言語を履修することはできない。許可なく不適切なレベルで登録を行った場合は、学期途中であっても履修登録を削除する。

下記に該当するもので、当該言語の履修を希望する場合は、必ず各学期初めに行うレベルアップ面接にて適切なレベル判定を受けること。レベルアップ面接に出席できなかった場合、その学期の履修登録はできない。

- ・大学入学以前に当該言語を学習したことがあるもの。
- ・家族に話者がおり、日常的に当該言語に接しているもの。または使用しているもの。
- ・当該言語が使用されている地域での生活経験や留学経験があるもの。
- ・その他の理由で当該言語を使用することが初めてではないもの。

なお、上記に該当するもののうち、p.199の検定試験の合格証明書を提出することができるものは、レベルアップ面接を免除することができる。

### 1) 履修登録の前に

語学科目の「必修」科目もしくは「選択必修」科目として初習言語を履修する場合、履修する言語を1つ決め「自言自语登録」する必要がある。自言自语登録を行わない場合、抽選科目へのエントリーはできない。

なお、選択科目としてコア科目（上級科目を除く）を登録する場合は、「必修」「選択必修」科目の抽選エントリー期間の終了後、先着順登録のときにしか登録できない。（抽選科目登録の流れについては、p.30参照）

### 2) 科目の種類について

初習言語は大きく2つの科目群に分けられている。

#### ●コア科目

- ・科目名に「初級」、「中級」、「上級」、「ADVANCED」と記載されている科目。
- ・「必修」「選択必修」科目としても、「選択」科目としても履修できる。

#### ●オプション科目

- ・演習科目と検定対策科目がある。
- ・「選択」科目としてのみ履修できる。
- ・演習科目・検定対策科目とも全学共通科目の選択科目もしくは学科学科科目（当該言語を学科選択科目として認めている学科のみ）に算入できる。ただし14年次から17年次生が検定対策科目を履修した場合、初習言語で開講している全ての検定対策科目をあわせて2単位まで、全学共通科目の選択科目として算入可能な8単位にのみ含めることができる。

### 3) 科目のレベルについて

#### ●ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・韓国語

ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語は2016年度まで、イタリア語は2018年度まで、初級・中級・上級の3つのレベルに分けられていたが、上記6言語については、1～5までの5つのレベルに分けられた。原則として、レベル1から履修を始め、所定の科目を修得した場合、次学期から次のレベルに進む。履修順序については、p.198「6) 履修順序について」を参照すること。

●その他の言語

初級・中級・上級の3つのレベルに分けられている（中級・上級のない言語もある）。原則として、初級から履修を始め、所定の科目を4単位（タイ語・ペルシア語・カンボジア語・スワヒリ語は2単位）修得した場合、次学期から次のレベルに進む。履修順序については、p.198「6）履修順序について」を参照すること。

4) 履修できる単位数について

1言語につき、各学期2単位を上限とする。ただし、上級科目（必修科目・選択必修科目として1学期2単位を超えて履修する場合は手続が必要。履修登録期間内に学事センターで手続をすること）・オプション科目・海外短期語学講座はこれに含まない。また、同学期中に複数の言語を同時に履修することができる。

5) ドイツ語・フランス語・イスパニア語・イタリア語・中国語・ロシア語の総合科目（初級・中級）の履修登録について

ドイツ語・フランス語・イスパニア語・イタリア語・中国語・ロシア語の総合科目（初級・中級）は週2回授業を行う。「総合1（初級）」「総合2（初級）」「総合3（中級）」「総合4（中級）」の科目（セメスター対応科目を除く）は、2019年度より学部によって履修する時間帯を下記ブロック表のとおり定めることとする。学年や履修度によって登録できる期間やブロックが異なるので、下記「履修登録手順」について確認の上、所定の期間内に履修登録を行うこと。

●履修登録手順

下表のとおり、学年や履修度によって登録できる期間やブロックが異なるので、注意すること。抽選科目は当選後に履修登録を削除することはできないので、あらかじめ履修計画をしっかりと立て、学科科目との時間割重複を避けること。

[履修登録手順]		1・2年次生		3・4年次生	
		「必修」「選択必修」科目として履修する言語※2	「選択」科目として履修する言語	「必修」「選択必修」科目として履修する言語※2	「選択」科目として履修する言語
①	抽選エントリー期間※1	下表で指定されたブロック内の科目をエントリーできる	エントリーできない	すべてのブロック内の科目をエントリーできる	エントリーできない
②	抽選科目登録期間（先着順）	下表で指定されたブロック内の残席のある科目※3		すべてのブロック内で残席のある科目※3	
③	履修登録修正期間	すべてのブロック内で残席のある科目※3			

- ※1 エントリーの前に、「必修」「選択必修」科目として履修する初習言語を1つ決め、「自言自语登録」する必要がある。
- ※2 「必修」「選択必修」科目として必要な単位を履修し終えた言語をさらに履修する場合は、【「選択」科目として履修する言語】を参照すること。
- ※3 希望する言語の抽選に外れた場合や空席がなかった場合で、「必修」「選択必修」科目としての初習言語を変更する際、「自言自语」の変更を行うこと。

[ブロック表]

時限／曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1					
2	B	F		B	F
3	C	G		C	G
4		H			H
5					

ブロック	学部分類
B	経済学部・理工学部※
C	外国語学部
F	文学部
G	神学部・総合人間科学部・総合グローバル学部
H	法学部

※Bブロックは、イタリア語の中級科目を開講しないため、履修希望者はC・F・G・Hブロックから選ぶこと。

語学科目について
指定言語
英
語
初習言語（全般）
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ブラジル語
アジア・アフリカ諸語
履修対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外短期講座
担当表

## 6) 履修順序について（初学者の場合）

- ドイツ語・フランス語・イスパニア語・イタリア語・中国語・ロシア語
- ・レベル1から始める。レベル5の中での履修順序は問わない。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間（＝1年間）の履修が必要。8単位の場合は、4学期間（＝2年間）の履修が必要。
- ・「必修」「選択必修」科目として初習言語を履修する場合、1学期目を1年次生の春学期とすることを推奨する。秋学期から始めることもできるが、開講数が少ないため時間割の調整がつかない可能性がある。

1学期目	2学期目	3学期目	4学期目
総合1(初級) (2単位)	総合2(初級) (2単位)	総合3(中級) (2単位)	総合4(中級) (2単位)

- ロシア語・ポルトガル語・ラテン語
- ・初級から始める。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間（＝1年間）の履修が必要。8単位の場合は、4学期間（＝2年間）の履修が必要。
- ・開講科目が少ないため、時間割の都合で1年間または2年間で履修できない可能性もある。

1年目	2年目
初級科目を4単位履修	中級科目を4単位履修

- アジア・アフリカ諸語
- ・初級から始める。
- ・履修順序に関しては、p.216を参照すること。
- ・開講科目が少ないため、時間割の都合で1年間または2年間で履修できない可能性もある。

## 7) 履修順序について（既習者の場合）

入学以前に学んだことがあるもの（既習者）や、その言語を使用したことのあるものは下記の手続きを必ずとること。長期休暇中に海外短期語学講座を履修する等して、指定されたレベルより上のレベルの履修を希望するものも、下記の手続きをとること。

- ドイツ語・フランス語・イスパニア語・イタリア語・中国語・ロシア語
- <レベルアップ面接>
- ・各学期の初めに開催されるレベルアップ面接を受け、指定されたレベルから履修を開始すること。
- ・レベルアップ面接の日程は、各学期履修登録前にLoyola掲示板（言語教育研究センター）に掲示する。
- ・一度受けた面接の結果を取り消すことはできない。また、レベルダウンを目的とした面接は受け付けない。
- ・「レベル5」から履修を始める場合、時間割の都合上必要な単位数が揃わないこともあるので、卒業に必要な単位数に問題がないか、各言語のページで確認すること。

<検定試験でのレベルアップ>

以下に示す検定試験のいずれかの合格証明書の写し（コピー）を所定の期間中に提出し、レベルアップの手続きをとること。なお、具体的な手続きについては、各学期履修登録前に Loyola 掲示板（言語教育研究センター）で確認すること。

履修可能なレベル	ドイツ語	フランス語	スペイン語	イタリア語
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドイツ語技能検定試験 3 級</li> <li>ゲーテ・インstitウットの検定試験 Goethe-Zertifikat A2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実用フランス語技能検定試験 3 級</li> <li>DELF A2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DELE A2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実用イタリア語検定試験 3 級</li> <li>CILS イタリア語検定試験 A2</li> <li>PLIDA イタリア語検定試験 A2</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドイツ語技能検定試験 4 級</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実用フランス語技能検定試験 4 級</li> <li>DELF A1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DELE A1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実用イタリア語検定試験 4 級</li> <li>CILS イタリア語検定試験 A1</li> <li>PLIDA イタリア語検定試験 A1</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドイツ語技能検定試験 5 級</li> </ul>			

【注意】

- ・レベルダウンのための検定試験の提出は受け付けない。
- ・一度レベルアップした後にその結果を取り消すことはできない。
- ・「レベル 5」から履修を始める場合、時間割の都合上必要な単位数が揃わないこともあるので、卒業に必要な単位数に問題がないか、各言語のページで確認すること。

●その他の言語

入学以前に学んだことがあるもの（既習者）で、中級以上のレベルからの履修を希望し、授業担当教員が妥当と認めた場合は、中級以上から履修を始めることができる。その場合、言語によっては必要な単位数が揃わないことがあるので、卒業に必要な単位数に問題がないか、各言語のページで確認すること。中級以上のレベルからの履修を希望する場合は、学事センターにて手続きをすること。

8) 単位を修得できなかった場合

卒業に必要な科目（自言語登録している科目）で単位を修得できなかった場合、履修順序は下記のとおりとなる。

●ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・ロシア語

不合格だった場合、次の学期に前学期と同じ科目を履修することができる。教員は前学期と同じでも、異なってもよい。

例) 1学期目の総合1(初級)が不合格だった場合、①または②のパターンで履修する。

①

1学期目	2学期目	3学期目	4学期目	5学期目
総合1(初級) (2単位) <b>不合格</b>	総合1(初級) (2単位)	総合2(初級) (2単位)	総合3(中級) (2単位)	総合4(中級) (2単位)

②

1学期目	2学期目	3学期目	4学期目	5学期目	6学期目
総合1(初級) (2単位) <b>不合格</b>	履修せず	総合1(初級) (2単位)	総合2(初級) (2単位)	総合3(中級) (2単位)	総合4(中級) (2単位)

\*①の方が早く修得し終わるが、2学期目が秋学期の場合、「総合1(初級)」の開講数が少ないため、時間割の都合上履修できない場合がある。その場合は②のパターンで履修すること。

語学科目について
学科別履修
英語
初習言語(全般)
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポロニア語・ラテン語・ル語
アジアナフ
リカ諸語
履修科目対応表
翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外集講・英語
開講科目担当表



●その他の言語

不合格だった場合、同じ科目が開講される学期まで履修できない。また、中級を履修するためには、初級を4単位（タイ語・ペルシア語・カンボジア語・スワヒリ語は2単位）履修し終えなければならない。

例1) 1学期目の初級が片方不合格だった場合

1年目春学期	1年目秋学期	2年目春学期	2年目秋学期	3年目春学期	3年目秋学期
初級 I-1	初級 I-2	履修できない	履修できない	中級 I-1	中級 I-2
初級 II-1 <b>不合格</b>	履修できない	初級 II-1	初級 II-2	中級 II-1	中級 II-2

例2) 1学期目の初級が両方とも不合格だった場合

1年目春学期	1年目秋学期	2年目春学期	2年目秋学期	3年目春学期	3年目秋学期
初級 I-1 <b>不合格</b>	履修できない	初級 I-1	初級 I-2	中級 I-1	中級 I-2
初級 II-1 <b>不合格</b>	履修できない	初級 II-1	初級 II-2	中級 II-1	中級 II-2

例3) 2学期目の初級が片方不合格だった場合

1年目春学期	1年目秋学期	2年目春学期	2年目秋学期	3年目春学期	3年目秋学期
初級 I-1	初級 I-2	履修できない	履修できない	中級 I-1	中級 I-2
初級 II-1	初級 II-2 <b>不合格</b>	履修できない	初級 II-2	中級 II-1	中級 II-2

例4) 2学期目の初級が両方とも不合格だった場合

1年目春学期	1年目秋学期	2年目春学期	2年目秋学期	3年目春学期	3年目秋学期
初級 I-1	初級 I-2 <b>不合格</b>	履修できない	初級 I-2	中級 I-1	中級 I-2
初級 II-1	初級 II-2 <b>不合格</b>	履修できない	初級 II-2	中級 II-1	中級 II-2

9) 履修モデル

初習言語は、各学生の目標や学習スタイルに合わせて履修計画を組めるよう設計されている。各自、目標を設定し効率よく学べるよう履修計画をたてて学習すること。

なお、言語別／目的別の履修モデルについては言語教育研究センターのウェブサイトで紹介している。

(<http://www.sophia-cler.jp/>)

10) 2015年度以前に入学した学生へ

- 2016年度に、ドイツ語・フランス語・イスパニア語・中国語・コリア語の初級・中級においてカリキュラム変更を行っており、旧科目の履修者（再履修者）用の科目は、2016年度をもって廃止となった。従って、2015年度以前に履修を開始した上記語学科目において、順当に単位を修めていない場合、2019年度には指定された科目を履修しなければならない。詳細は、各言語のページを参照するとともに、p.217以降の「履修科目対応表」を確認すること。
- 過去に1単位科目（〇〇語中級A-1やB-1）で中級科目4単位を修得し終わった14～15年次生は、ドイツ語、フランス語、イスパニア語については新しい総合科目（中級）も選択科目として履修できる。登録希望の学生は、履修登録期間中に言語教育研究センター窓口申し出ること。

### 11) 2018年度以前に入学した学生へ

- ・2019年度に、イタリア語の初級・中級においてカリキュラム変更を行った。  
従って、2018年度以前に履修を開始したイタリア語科目において、順当に単位を修めていない場合、2019年度には指定された科目を履修しなければならない。詳細は、イタリア語のページを参照するとともに、p.220の「履修科目対応表」を確認すること。

語学科目について
学科別履修指定言語
英語 (初習言語全般)
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ラテン語
アジア・アフリカ諸語
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外英語講座
開講科目担当表

## ドイツ語

### 1) 自言語（必修・選択必修）としてレベル1から履修する場合

- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合1・2・3・4は同一教員でも、それぞれ異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名のものは重複履修できない。

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	1	ドイツ語総合1（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	2	ドイツ語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	3	ドイツ語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	4	ドイツ語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目

### 2) 自言語（必修・選択必修）としてレベル2以上から履修する場合

- ・レベルアップ面接で許可を受けたものだけが、レベル2以上から履修を始めることができる（p.198参照）。
- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合2・3・4は同一教員でも、異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名のものは重複履修できない。ただし上級科目については、担当教員が異なれば同じ科目名のものを履修できる。
- ・春学期開講の「総合2（初級）」・「総合4（中級）」および秋学期開講の「総合1（初級）」・「総合3（中級）」は、開講数が少ないため時間割の調整がつかない可能性があるので注意すること。

#### ●レベル2から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	2	ドイツ語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	3	ドイツ語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	4	ドイツ語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル3から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	3	ドイツ語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	4	ドイツ語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル4から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	4	ドイツ語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル5から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
2学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	ドイツ語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

### 3) 選択科目としてドイツ語を履修する場合

- ・選択科目としてドイツ語を履修する場合は、下記の科目のうち、自分のレベルに該当する必要単位数を履修する。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる（p.183参照）。
- ・ただし、17年次生以前の学生が「(検定対策) オプション科目」を履修する場合は、全ての検定対策科目をあわせて2単位まで、全学共通科目の選択科目として算入可能な8単位にのみ含めることができる（p.196参照）。
- ・ドイツ語を初めて履修するものは、レベル1対象の科目から選択すること。ただしオプション科目を履修する場合、「ドイツ語総合1（初級）」を同時履修するか、もしくは修得済みであることが望ましい。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただし上級科目およびオプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・選択科目として履修するものは、春学期のみもしくは秋学期のみの履修可。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
ドイツ語総合1（初級）	週2回/2単位	コア科目	1
ドイツ語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目	2
ドイツ語演習ⅠA	週1回/1単位	オプション科目	1～4
ドイツ語演習ⅠB	週1回/1単位	オプション科目	
ドイツ語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目	3
ドイツ語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目	4
ドイツ語演習ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	3～5
ドイツ語演習ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	
ドイツ語検定対策ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	
ドイツ語検定対策ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	
ドイツ語上級A～H	週1回/1単位	コア科目	
			5

### 4) さらにドイツ語を勉強したい学生へ

- ・自言語としてドイツ語を勉強しているものは、コア科目に加え、下記のオプション科目を同時に履修することができる。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる（p.183参照）。
- ・ただし、17年次生以前の学生が「(検定対策) オプション科目」を履修する場合は、全ての検定対策科目をあわせて2単位まで、全学共通科目の選択科目として算入可能な8単位にのみ含めることができる（p.196参照）。
- ・オプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
ドイツ語演習ⅠA	週1回/1単位	オプション科目	1～4
ドイツ語演習ⅠB	週1回/1単位	オプション科目	
ドイツ語演習ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	3～5
ドイツ語演習ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	
ドイツ語検定対策ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	
ドイツ語検定対策ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	

### 5) 2015年度以前にドイツ語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていない学生へ

2016年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は、「履修科目対応表」（p.217）を参照すること。

語学科目について
指定言語
英
語
(初習言語(全般))
ドイツ語
フランス語
イスパナ語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポリアン語
アジア諸語
履修科目
日本語・翻訳科目
海外短期講座
交換留学
集中講座
英語
担当表
開講科目表

## フランス語

### 1) 自言語（必修・選択必修）としてレベル1から履修する場合

- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合1・2・3・4は同一教員でも、それぞれ異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	1	フランス語総合1（初級）	週2回/ 2単位	コア科目
2学期目	2	フランス語総合2（初級）	週2回/ 2単位	コア科目
3学期目	3	フランス語総合3（中級）	週2回/ 2単位	コア科目
4学期目	4	フランス語総合4（中級）	週2回/ 2単位	コア科目

### 2) 自言語（必修・選択必修）としてレベル2以上から履修する場合

- ・レベルアップ面接で許可を受けたものだけが、レベル2以上から履修を始めることができる（p.198参照）。
- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合2・3・4は同一教員でも、異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただしADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）を除く上級科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・春学期開講の「総合2（初級）」・「総合4（中級）」および秋学期開講の「総合1（初級）」・「総合3（中級）」は、開講数が少ないため時間割の調整がつかない可能性があるので注意すること。

#### ●レベル2から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	2	フランス語総合2（初級）	週2回/ 2単位	コア科目
2学期目	3	フランス語総合3（中級）	週2回/ 2単位	コア科目
3学期目	4	フランス語総合4（中級）	週2回/ 2単位	コア科目
4学期目	5	①フランス語上級A～P、②ADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/ 1単位 ②週2回/ 2単位	コア科目

#### ●レベル3から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	3	フランス語総合3（中級）	週2回/ 2単位	コア科目
2学期目	4	フランス語総合4（中級）	週2回/ 2単位	コア科目
3学期目	5	①フランス語上級A～P、②ADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/ 1単位 ②週2回/ 2単位	コア科目
4学期目	5	①フランス語上級A～P、②ADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/ 1単位 ②週2回/ 2単位	コア科目

#### ●レベル4から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	4	フランス語総合4（中級）	週2回/ 2単位	コア科目
2学期目	5	①フランス語上級A～P、②ADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/ 1単位 ②週2回/ 2単位	コア科目
3学期目	5	①フランス語上級A～P、②ADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/ 1単位 ②週2回/ 2単位	コア科目
4学期目	5	①フランス語上級A～P、②ADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/ 1単位 ②週2回/ 2単位	コア科目

●レベル5から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	5	①フランス語上級A～P, ②ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
2学期目	5	①フランス語上級A～P, ②ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	①フランス語上級A～P, ②ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	①フランス語上級A～P, ②ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目

3) 選択科目としてフランス語を履修する場合

- ・選択科目としてフランス語を履修する場合は、下記の科目のうち、自分のレベルに該当する必要単位数分を履修する。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる (p.183参照)。
- ・ただし17年次生以前の学生が「(検定対策) オプション科目」を履修する場合は、全ての検定対策科目をあわせて2単位まで、全学共通科目の選択科目として算入可能な8単位にのみ含めることができる (p.196参照)。
- ・フランス語を初めて履修するものは、レベル1対象の科目から選択すること。ただしオプション科目を履修する場合、「フランス語総合1 (初級)」を同時履修するか、もしくは修得済みであることが望ましい。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただしADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) を除く上級科目およびオプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・選択科目として履修するものは、春学期のみもしくは秋学期のみの履修も可。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
フランス語総合1 (初級)	週2回/2単位	コア科目	1
フランス語総合2 (初級)	週2回/2単位	コア科目	2
フランス語演習 I A	週1回/1単位	オプション科目	1～4
フランス語演習 I B	週1回/1単位	オプション科目	
フランス語総合3 (中級)	週2回/2単位	コア科目	3
フランス語総合4 (中級)	週2回/2単位	コア科目	4
フランス語演習 II A	週1回/1単位	オプション科目	3～5
フランス語演習 II B	週1回/1単位	オプション科目	
フランス語検定対策 II A	週1回/1単位	オプション科目	
フランス語検定対策 II B	週1回/1単位	オプション科目	
フランス語上級A～P	週1回/1単位	コア科目	
ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) A～D	週2回/2単位	コア科目	5

4) さらにフランス語を勉強したい学生へ

- ・自言語としてフランス語を勉強しているものは、コア科目に加え、下記のオプション科目を同時に履修することができる。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる (p.183参照)。
- ・ただし17年次生以前の学生が「(検定対策) オプション科目」を履修する場合は、全ての検定対策科目をあわせて2単位まで、全学共通科目の選択科目として算入可能な8単位にのみ含めることができる (p.196参照)。
- ・オプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
フランス語演習 I A	週1回/1単位	オプション科目	1～4
フランス語演習 I B	週1回/1単位	オプション科目	
フランス語演習 II A	週1回/1単位	オプション科目	3～5
フランス語演習 II B	週1回/1単位	オプション科目	
フランス語検定対策 II A	週1回/1単位	オプション科目	
フランス語検定対策 II B	週1回/1単位	オプション科目	

5) 2015年度以前にフランス語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていない学生へ

2016年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は「履修科目対応表」(p.218)を参照すること。

語学科目について
指定言語
英
語
(初習言語(全般))
ドイツ語
フランス語
イタリヤ語
中国語
ロシア語
ポロニア語・ラテン語・ル語
アジアナフ
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期講座
交換留学・海外実習・語学講座
担当表

## イスパニア語

### 1) 自言語（必修・選択必修）としてレベル1から履修する場合

- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合1・2・3・4は同一教員でも、それぞれ異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	1	イスパニア語総合1（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	2	イスパニア語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	3	イスパニア語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	4	イスパニア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目

### 2) 自言語（必修・選択必修）としてレベル2以上から履修する場合

- ・レベルアップ面接で許可を受けたものだけが、レベル2以上から履修を始めることができる（p.198参照）。
- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合2・3・4は同一教員でも、異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただしADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）を除く上級科目については、担当教員が異なれば同じ科目名のものを履修できる。
- ・春学期開講の「総合2（初級）」・「総合4（中級）」および秋学期開講の「総合1（初級）」・「総合3（中級）」は、開講数が少ないため時間割の調整がつかない可能性があるので注意すること。

#### ●レベル2から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	2	イスパニア語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	3	イスパニア語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	4	イスパニア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	①イスパニア語上級A～H、②ADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目

#### ●レベル3から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	3	イスパニア語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	4	イスパニア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	①イスパニア語上級A～H、②ADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	①イスパニア語上級A～H、②ADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目

#### ●レベル4から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	4	イスパニア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	5	①イスパニア語上級A～H、②ADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	①イスパニア語上級A～H、②ADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	①イスパニア語上級A～H、②ADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目

●レベル5から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	5	①イスパニア語上級A～H, ②ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
2学期目	5	①イスパニア語上級A～H, ②ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	①イスパニア語上級A～H, ②ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	①イスパニア語上級A～H, ②ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) A～D	①週1回/1単位 ②週2回/2単位	コア科目

3) 選択科目としてイスパニア語を履修する場合

- ・選択科目としてイスパニア語を履修する場合は、下記の科目のうち、自分のレベルに該当する必要単位数分を履修する。
- ・イスパニア語を初めて履修するものは、レベル1対象の科目から選択すること。ただしオプション科目を履修する場合、「イスパニア語総合1(初級)」を同時履修するか、もしくは修得済みであることが望ましい。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただしADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) を除く上級科目およびオプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・選択科目として履修するものは、春学期のみもしくは秋学期のみの履修可。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
イスパニア語総合1(初級)	週2回/2単位	コア科目	1
イスパニア語総合2(初級)	週2回/2単位	コア科目	2
イスパニア語演習 I A	週1回/1単位	オプション科目	1～4
イスパニア語演習 I B	週1回/1単位	オプション科目	
イスパニア語総合3(中級)	週2回/2単位	コア科目	3
イスパニア語総合4(中級)	週2回/2単位	コア科目	4
イスパニア語演習 II A	週1回/1単位	オプション科目	3～5
イスパニア語演習 II B	週1回/1単位	オプション科目	
イスパニア語上級A～H	週1回/1単位	コア科目	5
ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) A～D	週2回/2単位	コア科目	5

4) さらにイスパニア語を勉強したい学生へ

- ・自言語としてイスパニア語を勉強しているものは、コア科目に加え、下記のオプション科目を同時に履修することができる。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる (p.183参照)。
- ・オプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
イスパニア語演習 I A	週1回/1単位	オプション科目	1～4
イスパニア語演習 I B	週1回/1単位	オプション科目	
イスパニア語演習 II A	週1回/1単位	オプション科目	3～5
イスパニア語演習 II B	週1回/1単位	オプション科目	

5) 2015年度以前にイスパニア語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていない学生へ

2016年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は、「履修科目対応表」(p.219)を参照すること。

語学科目について
指定言語
英
語
(初習言語全般)
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ブラジル語
アジア諸語
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外英語講座
開講科目担当表



## イタリア語

### 1) 自言語（必修・選択必修）としてレベル1から履修する場合

- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合1・2・3・4は同一教員でも、それぞれ異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	1	イタリア語総合1（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	2	イタリア語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	3	イタリア語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	4	イタリア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目

### 2) 自言語（必修・選択必修）としてレベル2以上から履修する場合

- ・レベルアップ面接で許可を受けたものだけが、レベル2以上から履修を始めることができる（p.198参照）。
- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合2・3・4は同一教員でも、異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただし上級科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・春学期開講の「総合2（初級）」・「総合4（中級）」および秋学期開講の「総合1（初級）」・「総合3（中級）」は、開講数が少ないため時間割の調整がつかない可能性があるので注意すること。

#### ●レベル2から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	2	イタリア語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	3	イタリア語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	4	イタリア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル3から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	3	イタリア語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	4	イタリア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル4から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	4	イタリア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル5から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
2学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	イタリア語上級A～H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

### 3) 選択科目としてイタリア語を履修する場合

- ・選択科目としてイタリア語を履修する場合は、下記の科目のうち、自分のレベルに該当する必要単位数を履修する。
- ・イタリア語を初めて履修するものは、「イタリア語総合1（初級）」から履修すること。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただし上級科目およびオプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・選択科目として履修するものは、春学期のみもしくは秋学期のみの履修も可。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
イタリア語総合1（初級）	週2回/2単位	コア科目	1
イタリア語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目	2
イタリア語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目	3
イタリア語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目	4
イタリア語演習ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	3～5
イタリア語演習ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	
イタリア語上級A～H	週1回/1単位	コア科目	5

### 4) さらにイタリア語を勉強したい学生へ

- ・自言語としてイタリア語を勉強しているものは、コア科目に加え、下記のオプション科目を同時に履修することができる。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる（p.183参照）。
- ・オプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
イタリア語演習ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	3～5
イタリア語演習ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	

### 5) 2018年度以前にイタリア語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていない学生へ

2019年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は、「履修科目対応表」（p.220）を参照すること。

語学科目について
学科別履修指定言語
英語
（初習言語） （全般）
ドイツ語
フランス語
イスパラ語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポロニア語・ラトヴィア語
アジア諸語
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外集英座講座
開講科目担当表

## 中国語

### 1) 自言語（必修・選択必修）としてレベル1から履修する場合

- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合1・2・3・4は同一教員でも、それぞれ異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名のものは重複履修できない。

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	1	中国語総合1（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	2	中国語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	3	中国語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	4	中国語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目

### 2) 自言語（必修・選択必修）としてレベル2以上から履修する場合

- ・レベルアップ面接で許可を受けたものだけが、レベル2以上から履修を始めることができる（p.198参照）。
- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合2・3・4は同一教員でも、異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名のものは重複履修できない。ただし上級科目については、担当教員が異なれば同じ科目名のものを履修できる。
- ・春学期開講の「総合2（初級）」・「総合4（中級）」および秋学期開講の「総合1（初級）」・「総合3（中級）」は、開講数が少ないため時間割の調整がつかない可能性があるので注意すること。

#### ●レベル2から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	2	中国語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	3	中国語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	4	中国語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル3から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	3	中国語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	4	中国語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル4から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	4	中国語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目
2学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル5から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
2学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	中国語上級A～H（のうちいずれか2科目）	週1回/1単位×2科目	コア科目

### 3) 選択科目として中国語を履修する場合

- ・選択科目として中国語を履修する場合は、下記の科目のうち、自分のレベルに該当する必要単位数を履修する。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる (p.183参照)。
- ・ただし、17年次生以前の学生が「(検定対策) オプション科目」を履修する場合は、全ての検定対策科目をあわせて2単位まで、全学共通科目の選択科目として算入可能な8単位にのみ含めることができる (p.196参照)。
- ・中国語を初めて履修するものは、「中国語総合1 (初級)」から履修すること。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただし上級科目およびオプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・選択科目として履修するものは、春学期のみもしくは秋学期のみの履修も可。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
中国語総合1 (初級)	週2回/2単位	コア科目	1
中国語総合2 (初級)	週2回/2単位	コア科目	2
中国語総合3 (中級)	週2回/2単位	コア科目	3
中国語総合4 (中級)	週2回/2単位	コア科目	4
中国語演習ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	3~5
中国語演習ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	
中国語検定対策ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	
中国語検定対策ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	
中国語上級A~H	週1回/1単位	コア科目	5

### 4) さらに中国語を勉強したい学生へ

- ・自言語として中国語を勉強しているものは、コア科目に加え、下記のオプション科目を同時に履修することができる。
- ・オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる (p.183参照)。
- ・ただし、17年次生以前の学生が「(検定対策) オプション科目」を履修する場合は、全ての検定対策科目をあわせて2単位まで、全学共通科目の選択科目として算入可能な8単位にのみ含めることができる (p.196参照)。
- ・オプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
中国語演習ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	3~5
中国語演習ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	
中国語検定対策ⅡA	週1回/1単位	オプション科目	
中国語検定対策ⅡB	週1回/1単位	オプション科目	

### 5) 2015年度以前に中国語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていない学生へ

2016年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は、「履修科目対応表」(p.222)を参照すること。

語学科目について
指定言語
英
語
(初習言語(全般))
ドイツ語
フランス語
イスパナ語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語、ブラジル語
アジア・アフリカ諸語
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外集講講座
開講科目担当表

## 코리아語

### 1) 自言語(必修・選択必修)としてレベル1から履修する場合

- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合1・2・3・4は同一教員でも、それぞれ異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	1	코리아語総合1(初級)	週2回/2単位	コア科目
2学期目	2	코리아語総合2(初級)	週2回/2単位	コア科目
3学期目	3	코리아語総合3(中級)	週2回/2単位	コア科目
4学期目	4	코리아語総合4(中級)	週2回/2単位	コア科目

### 2) 自言語(必修・選択必修)としてレベル2以上から履修する場合

- ・レベルアップ面接で許可を受けたものだけが、レベル2以上から履修を始めることができる (p.198参照)。
- ・下記の履修順序で履修すること。
- ・卒業に必要な単位が4単位の場合は、2学期間の履修が必要。8単位の場合は、4学期間の履修が必要。
- ・総合2・3・4は同一教員でも、異なる教員でも履修できる。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。ただし上級科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・春学期開講の「総合2(初級)」・「総合4(中級)」および秋学期開講の「総合1(初級)」・「総合3(中級)」は、開講数が少ないため時間割の調整がつかない可能性があるので注意すること。

#### ●レベル2から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	2	코리아語総合2(初級)	週2回/2単位	コア科目
2学期目	3	코리아語総合3(中級)	週2回/2単位	コア科目
3学期目	4	코리아語総合4(中級)	週2回/2単位	コア科目
4学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル3から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	3	코리아語総合3(中級)	週2回/2単位	コア科目
2学期目	4	코리아語総合4(中級)	週2回/2単位	コア科目
3学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル4から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	4	코리아語総合4(中級)	週2回/2単位	コア科目
2学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

#### ●レベル5から履修する場合

履修時期	レベル	科目	修得単位	備考
1学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
2学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
3学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目
4学期目	5	코리아語上級A~H(のうちいずれか2科目)	週1回/1単位×2科目	コア科目

### 3) 選択科目として韓国語を履修する場合

- ・ 選択科目として韓国語を履修する場合は、下記の科目のうち、自分のレベルに該当する必要単位数分を履修する。
- ・ 韓国語を初めて履修するものは、「韓国語総合1（初級）」から履修すること。
- ・ 同じ科目名ものは重複履修できない。ただし上級科目およびオプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。
- ・ 選択科目として履修するものは、春学期のみもしくは秋学期のみの履修も可。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
韓国語総合1（初級）	週2回/2単位	コア科目	1
韓国語総合2（初級）	週2回/2単位	コア科目	2
韓国語総合3（中級）	週2回/2単位	コア科目	3
韓国語総合4（中級）	週2回/2単位	コア科目	4
韓国語演習IIA	週1回/1単位	オプション科目	3~5
韓国語演習IIB	週1回/1単位	オプション科目	
韓国語上級A~H	週1回/1単位	コア科目	5

### 4) さらに韓国語を勉強したい学生へ

- ・ 自言語として韓国語を勉強しているものは、コア科目に加え、下記のオプション科目を同時に履修することができる。
- ・ オプション科目を履修した場合、選択科目の扱いとなる。全学共通科目の選択科目として8単位まで算入することができる。また、学科によっては、学科科目の選択科目にも算入できる（p.183参照）。
- ・ オプション科目については、担当教員が異なれば同じ科目名ものを履修できる。

科目	修得単位	備考	履修可能なレベル
韓国語演習IIA	週1回/1単位	オプション科目	3~5
韓国語演習IIB	週1回/1単位	オプション科目	

### 5) 2015年度以前に韓国語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていない学生へ

2016年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は、「履修科目対応表」（p.222）を参照すること。

語学科目について
学科別履修指定言語
英語
初習言語（全般）
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
イタリア語
中国語
韓国語
ポロニア語、ラテン語、ル語
アジアナフリカ諸語
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学・海外英語講座
開講科目担当表

## ロシア語・(ブラジル)ポルトガル語

### 1) 自言語（必修・選択必修）として履修する場合

- ・秋学期は、春学期で履修した科目の「-1」の続きの科目「-2」を履修しなければならない。
- ・同じ科目名ものは重複履修できない。
- ・初級科目4単位を修得した場合、次年度に中級科目に進むことができる。初級・中級科目は4単位を超えて履修することはできない。

履修時期	科目	修得単位
春学期	初級Ⅰ-1	週1回/1単位
春学期	初級Ⅱ-1	週1回/1単位
秋学期	初級Ⅰ-2	週1回/1単位
秋学期	初級Ⅱ-2	週1回/1単位

履修時期	科目	修得単位
春学期	中級Ⅰ-1	週1回/1単位
春学期	中級Ⅱ-1	週1回/1単位
秋学期	中級Ⅰ-2	週1回/1単位
秋学期	中級Ⅱ-2	週1回/1単位

### 2) 選択科目として履修する場合

選択科目として履修する場合は、上記の1)の科目のうち、自分のレベルに該当する必要単位数を履修する。

### 3) さらに勉強したい学生のために

中級科目を4単位修得したものは、外国語学部（ロシア語学科）の開講科目、ポルトガル語学科の学科科目のうち、以下に記載された科目を語学科目として履修することができる。

履修を希望するものは、履修登録期間中に学事センター語学科目担当へ成績証明書と願書（自由書式）を提出すること。願書を提出しない場合、語学科目として履修することができない。履修登録期間終了後は語学科目への変更手続き等は一切できないので注意すること。

科目コード	授業科目	単位	備考
690135	ロシア語文法研究1	2	外国語学部開講科目
690136	ロシア語文法研究2	2	外国語学部開講科目
690126	ロシア語文献研究A-1	2	外国語学部開講科目
690127	ロシア語文献研究A-2	2	外国語学部開講科目
690125	ロシア語通訳法入門	2	外国語学部開講科目
690137	ロシア語アクティブ・コミュニケーション1	2	外国語学部開講科目
690138	ロシア語アクティブ・コミュニケーション2	2	外国語学部開講科目
690129	ロシア語原書講読1	2	外国語学部開講科目
690130	ロシア語原書講読2	2	外国語学部開講科目
690171	現代ロシア語研究 1-1Q	1	外国語学部開講科目
690172	現代ロシア語研究 1-2Q	1	外国語学部開講科目
690173	現代ロシア語研究 2-3Q	1	外国語学部開講科目
690174	現代ロシア語研究 2-4Q	1	外国語学部開講科目
690175	ロシア語文献研究 B1-1Q	1	外国語学部開講科目
690176	ロシア語文献研究 B1-2Q	1	外国語学部開講科目
580511	総合ポルトガル語A-1	1	ポルトガル語学科開講科目
580516	総合ポルトガル語C-2	1	ポルトガル語学科開講科目
580521	総合ポルトガル語F-1	1	ポルトガル語学科開講科目
580522	総合ポルトガル語F-2	1	ポルトガル語学科開講科目

## ラテン語

ラテン語を履修する場合は下記に定められた履修順序を守ること。

### 1) 科目の種類および履修順序…全科目，週2回・2単位

1年目	2年目
ラテン語 I A	ラテン語 II A
ラテン語 I B	ラテン語 II B

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語
(全般) 初習言語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ ラテン語 ル語
アジア アフリカ 諸語
履修科目 対応表
翻訳科目 日本語・
海外短期 語学講座
交換留学 海外英語 集中講座
開講科目 担当表



## アジア・アフリカ諸語

アジア・アフリカ諸語を必修・選択必修として履修する場合は下記に定められた履修順序を守ること。秋学期は、春学期で履修した科目の「-1」の続きの科目「-2」を履修しなければならない。

選択科目として履修する場合は、自分のレベルに該当する必要単位数分を履修すること。

### 1) 科目の種類および履修順序…全科目、週1回・1単位

言語名	1年目(春学期)	1年目(秋学期)	2年目(春学期)	2年目(秋学期)	3年目(春学期)	3年目(秋学期)
レベル	初級		中級		上級	
インドネシア語	初級A-1 初級B-1 } ※ 初級C-1 }	初級A-2 初級B-2 } ※ 初級C-2 }	中級1	中級2	上級1	上級2
フィリピン語	初級文法1 初級読本1	初級文法2 初級読本2	中級1	中級2	上級1	上級2
アラビア語	初級A-1 初級B-1 } ※ 初級C-1 }	初級A-2 初級B-2 } ※ 初級C-2 }	中級1	中級2	上級1	上級2
タイ語	初級1	初級2	中級1	中級2		
ペルシア語	初級1	初級2	中級1	中級2		
カンボジア語	初級1	初級2	中級1	中級2		
ビルマ語	初級1	初級2				
トルコ語	初級1	初級2				
ベトナム語	初級1	初級2				
ヒンディー語	初級1	初級2				
スワヒリ語	初級1	初級2	中級1	中級2		

#### <注意事項>

- ※の科目を必修・選択必修として履修する場合、インドネシア語とアラビア語の初級科目は、原則として初級A,B,Cの3科目のうち2科目を選び、秋学期はその続きを履修すること(計4単位)。必修・選択必修または選択のどちらかで履修する場合でも、初級科目は4単位を超えて履修することができない。
- 原則として、「2」の科目を履修するためには、「1」の単位を修得するか、それと同等の学力があることを前提とする。
- 中級科目を履修するためには、初級科目を4単位(タイ語・ペルシア語・カンボジア語・スワヒリ語は2単位)修得するか、それと同等の学力があることを前提とする。
- 上級科目を履修するためには、中級科目の単位をすべて修得するか、それと同等の学力があることを前提とする。
- 同じ科目名ものは重複履修できない。

#### <2016年度までにインドネシア語またはアラビア語の単位をとり終わっていない学生へ>

2017年度より、インドネシア語とアラビア語の初級科目が2科目から3科目に変更になり、「初級文法」と「初級読本」科目は、それぞれ「初級A」、「初級B」という名称に変更した(以下の科目対応表を確認すること)。

旧科目を修得済みの学生は、それに相当する新科目は履修できない。また旧科目の続き(「-2」)を未修得の学生は、新科目の「-2」を履修すること。

#### 科目対応表

新科目名称	旧科目名称	新科目名称	旧科目名称
インドネシア語初級A-1	旧「インドネシア語初級文法1」	アラビア語初級A-1	旧「アラビア語初級文法1」
インドネシア語初級A-2	旧「インドネシア語初級文法2」	アラビア語初級A-2	旧「アラビア語初級文法2」
インドネシア語初級B-1	旧「インドネシア語初級読本1」	アラビア語初級B-1	旧「アラビア語初級読本1」
インドネシア語初級B-2	旧「インドネシア語初級読本2」	アラビア語初級B-2	旧「アラビア語初級読本2」
インドネシア語初級C-1	※新設科目	アラビア語初級C-1	※新設科目
インドネシア語初級C-2	※新設科目	アラビア語初級C-2	※新設科目

## 履修科目対応表（14・15年次生対象）（ドイツ語）

■2018年度までに、ドイツ語の単位を取り終わっていない学生は、下記の表を参照し、必要な科目を履修すること。

- ・必修科目との時間制重複により、以下の表通りに履修できない場合は、履修登録期間中に言語教育研究センター窓口にお問い合わせのこと。
- ・春学期に「総合2（初級）」を履修し終えた学生が、引き続き中級科目を履修したい場合、秋学期開講の「総合3（中級）」を履修できる。ただし、秋学期開講の「総合3（中級）」は開講数が少ないため、時間割の調整がつかない可能性があるため注意すること。

### ●初級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
初級 A-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級 B-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級総合（コミ）-1				2	総合2（初級）		2	0	※2
初級総合（読解）-1				2	総合2（初級）		2	0	※2
初級 A-1	初級 A-2			2	総合2（初級）		2	0	※1
初級 B-1	初級 B-2			2	総合2（初級）		2	0	※1
初級 A-1	初級 B-1			2	総合2（初級）		2	0	※2
初級 A-1	初級 A-2	初級 B-1		3	総合2（初級）		2	1	※1
初級 B-1	初級 B-2	初級 A-1		3	総合2（初級）		2	1	※1
初級総合（コミ）-1	初級総合（コミ）-2			4					
初級総合（読解）-1	初級総合（読解）-2			4	総合3（中級）	総合4（中級）	4	0	※2
初級 A-1	初級 A-2	初級 B-1	初級 B-2	4					

### ●中級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
中級 A-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級 B-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級総合（コミ）-1				2	総合4（中級）		2	0	※2
中級 A-1	中級 A-2			2	総合4（中級）		2	0	※1
中級 B-1	中級 B-2			2	総合4（中級）		2	0	※1
中級 A-1	中級 B-1			2	総合4（中級）		2	0	※2
中級 A-1	中級 A-2	中級 B-1		3	総合4（中級）		2	1	※1
中級 B-1	中級 B-2	中級 A-1		3	総合4（中級）		2	1	※1
中級総合（コミ）-1	中級総合（コミ）-2			4	中級から履修を始め、8単位 必要な学生は、上級科目を4 単位分履修すること		4	0	※2
中級 A/B/C-1 & 中級 A/B/C-2				4					

※1 履修希望の学生は、所定の期間中に言語教育研究センター窓口にて申し出ること。希望に応じて超過単位の区分を全学共通の選択（学科のカリキュラムによっては学科選択のいずれか）へ付け替える。なお、詳細は Loyola 掲示板（学事センター〔教務〕）で確認すること。

※2 履修希望の学生は、履修登録期間中に Loyola にて各自登録すること。

### ●上級

- ・必要単位数分を、上級（A～H）の中から履修すること。
- ・旧カリキュラムと新カリキュラムは科目の内容が異なるため、同じアルファベットがついた科目を履修してもよい。  
例）「ドイツ語上級B（コミュニケーション総合）-1,-2」（2015年度科目）と「ドイツ語上級B」（2016年度以降の科目）は重複履修可。ただし、「ドイツ語上級B」は隔年開講のため、2019年度は開講しない（2020年度は開講予定）。

語学科目  
について  
指定言語  
英  
語  
（初習言語  
全般）  
ドイツ語  
フランス語  
イスパナ語  
イタリア語  
中国語  
ロシア語  
ポルトガル語  
アジア  
リカ  
履修科目  
対応表  
日本語・  
翻訳科目  
海外短期  
語学講座  
交換  
集外  
講英  
留學  
語学  
担当  
開講  
科目  
目

## 履修科目対応表（14・15年次生対象）（フランス語）

- 2018年度までに、フランス語の単位を取り終わっていない学生は、下記の表を参照し、必要な科目を履修すること。
- ・必修科目との時間割重複により、以下の表通りに履修できない場合は、履修登録期間中に言語教育研究センター窓口にお問い合わせのこと。
  - ・春学期に「総合2（初級）」を履修し終えた学生が、引き続き中級科目を履修したい場合、秋学期開講の「総合3（中級）」を履修できる。ただし、秋学期開講の「総合3（中級）」は開講数が少ないため、時間割の調整がつかない可能性があるため注意すること。

### ●初級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
初級 A-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級 B-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級総合-1				2	総合2（初級）		2	0	※2
初級 A-1	初級 A-2			2	総合2（初級）		2	0	※1
初級 B-1	初級 B-2			2	総合2（初級）		2	0	※1
初級 A-1	初級 B-1			2	総合2（初級）		2	0	※2
初級 A-1	初級 A-2	初級 B-1		3	総合2（初級）		2	1	※1
初級 B-1	初級 B-2	初級 A-1		3	総合2（初級）		2	1	※1
初級総合-1	初級総合-2			4	総合3（中級）	総合4（中級）	4	0	※2
初級 A-1	初級 A-2	初級 B-1	初級 B-2	4					

### ●中級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
中級 A-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級 B-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級総合-1				2	総合4（中級）		2	0	※2
中級 A-1	中級 A-2			2	総合4（中級）		2	0	※1
中級 B-1	中級 B-2			2	総合4（中級）		2	0	※1
中級 A-1	中級 B-1			2	総合4（中級）		2	0	※2
中級 A-1	中級 A-2	中級 B-1		3	総合4（中級）		2	1	※1
中級 B-1	中級 B-2	中級 A-1		3	総合4（中級）		2	1	※1
中級総合-1	中級総合-2			4	中級から履修を始め、8単位 必要な学生は、上級科目を4 単位分履修すること		4	0	※2
中級 A/B/C/D-1 & 中級 A/B/C/D-2				4					

※1 履修希望の学生は、所定の期間中に言語教育研究センター窓口にて申し出ること。希望に応じて超過単位の区分を全学共通の選択（学科のカリキュラムによっては学科選択のいずれか）へ付け替える。なお、詳細は Loyola 掲示板（学事センター [教務]）で確認すること。

※2 履修希望の学生は、履修登録期間中に Loyola にて各自登録すること。

### ●上級

- ・必要単位数分を、上級（A～P）、ADVANCED FRENCH（INTEGRATED SKILLS）A～Dの中から履修すること。
- ・旧カリキュラムと新カリキュラムは科目の内容が異なるため、同じアルファベットがついた科目を履修してもよい。  
例）「フランス語上級C（コミュニケーション）-1,-2」（2015年度科目）と「フランス語上級C」（2016年度以降の科目）は重複履修可。ただし、「フランス語上級C」は2019年度は開講しない。

## 履修科目対応表（14・15年次生対象）（イスパニア語）

- 2018年度までに、イスパニア語の単位を取り終わっていない学生は、下記の表を参照し、必要な科目を履修すること。
- ・必修科目との時間制重複により、以下の表通りに履修できない場合は、履修登録期間中に言語教育研究センター窓口にお問い合わせすること。
- ・春学期に「総合2（初級）」を履修し終えた学生が、引き続き中級科目を履修したい場合、秋学期開講の「総合3（中級）」を履修できる。ただし、秋学期開講の「総合3（中級）」は開講数が少ないため、時間割の調整がつかない可能性があるため注意すること。

### ●初級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
初級 A-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級 B-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級総合-1				2	総合2（初級）		2	0	※2
初級 A-1	初級 A-2			2	総合2（初級）		2	0	※1
初級 B-1	初級 B-2			2	総合2（初級）		2	0	※1
初級 A-1	初級 B-1			2	総合2（初級）		2	0	※2
初級 A-1	初級 A-2	初級 B-1		3	総合2（初級）		2	1	※1
初級 B-1	初級 B-2	初級 A-1		3	総合2（初級）		2	1	※1
初級総合-1	初級総合-2			4					
初級 A-1	初級 A-2	初級 B-1	初級 B-2	4	総合3（中級）	総合4（中級）	4	0	※2

### ●中級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
中級 A-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級 B-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級総合-1				2	総合4（中級）		2	0	※2
中級 A-1	中級 A-2			2	総合4（中級）		2	0	※1
中級 B-1	中級 B-2			2	総合4（中級）		2	0	※1
中級 A-1	中級 B-1			2	総合4（中級）		2	0	※2
中級 A-1	中級 A-2	中級 B-1		3	総合4（中級）		2	1	※1
中級 B-1	中級 B-2	中級 A-1		3	総合4（中級）		2	1	※1
中級総合-1	中級総合-2			4					
中級 A/B/C-1 & 中級 A/B/C-2				4	中級から履修を始め、8単位 必要な学生は、上級科目を4 単位分履修すること		4	0	※2

※1 履修希望の学生は、所定の期間中に言語教育研究センター窓口にて申し出ること。希望に応じて超過単位の区分を全学共通の選択（学科のカリキュラムによっては学科選択のいずれか）へ付け替える。なお、詳細は Loyola 掲示板（学事センター〔教務〕）で確認すること。

※2 履修希望の学生は、履修登録期間中に Loyola にて各自登録すること。

### ●上級

- ・必要単位数分を、上級（A～H）、ADVANCED SPANISH（INTEGRATED SKILLS）A～Dの中から履修すること。
- ・旧カリキュラムと新カリキュラムは科目の内容が異なるため、同じアルファベットがついた科目を履修してもよい。  
例）「イスパニア語上級B（コミュニケーション）-1,-2」（2015年度科目）と「イスパニア語上級B」（2016年度以降の科目）は重複履修可。ただし、「イスパニア語上級B」は隔年開講のため、2019年度は開講しない（2020年度は開講予定）。

語学科目 について
学科別履修
英
語
（初習言語 全般）
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ ブラジル語
アジアナフ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 集中講義 英語
開講科目 担当表

## 履修科目対応表（14・15・16・17・18年次生対象）（イタリア語）

- 2018年度までに、イタリア語の単位を取り終わっていない学生は、下記の表を参照し、必要な科目を履修すること。
- ・必修科目との時間割重複により、以下の表通りに履修できない場合は、履修登録期間中に言語教育研究センター窓口にお問い合わせのこと。
  - ・春学期の「総合2（初級）」「総合4（中級）」、秋学期の「総合1（初級）」「総合3（中級）」は開講数が少ないため、時間割の調整がつかない可能性があるため注意すること。

### ●初級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
初級Ⅱa-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級Ⅱb-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級Ⅱa-1	初級Ⅱa-2			2	総合1（初級）	総合2（初級）	2 or 4	0	※1※4
初級Ⅱb-1	初級Ⅱb-2			2	総合1（初級）	総合2（初級）	2 or 4	0	※1※4
初級Ⅱa-1	初級Ⅱb-1			2	総合2（初級）	（総合3）※3	2 or 4	0	※2
初級Ⅱa-1	初級Ⅱa-2	初級Ⅱb-1		3	総合2（初級）	（総合3）※3	2 or 4	1	※1※5
初級Ⅱb-1	初級Ⅱb-2	初級Ⅱa-1		3	総合2（初級）	（総合3）※3	2 or 4	1	※1※5
初級Ⅱa-1	初級Ⅱa-2	初級Ⅱb-1	初級Ⅱb-2	4	総合3（中級）	総合4（中級）	4	0	※2

- ※1 履修希望の学生は、所定の期間中に言語教育研究センター窓口にて申し出ること。希望に応じて超過単位の区分を全学共通の選択（学科のカリキュラムによっては学科選択のいずれか）へ付け替える。なお、詳細は Loyola 掲示板（学事センター〔教務〕）で確認すること。
- ※2 履修希望の学生は、履修登録期間中に Loyola にて各自登録すること。
- ※3 「総合2（初級）」は秋学期科目だが、春学期にも1科目（セメスター対応科目）を開講する。春学期に「総合2（初級）」を修得できたものは、秋学期に「総合3（中級）」に進むことができる。ただし秋学期に開講する「総合3（中級）」もセメスター対応科目なので、1科目しか開講されない。
- ※4 2018年度までに履修した科目と「総合1（初級）」は、一部内容が重複している。シラバスで科目の内容を確認の上、「総合1（初級）」をスキップして「総合2（初級）」に進むことを希望するものは、各学期の初めに行われるレベルアップ面接で「総合2（初級）」の履修の許可を得ること。
- ※5 2018年度までに履修した科目と「総合2（初級）」は、一部内容が重複している。シラバスで科目の内容を確認の上、「総合2（初級）」をスキップして「総合3（中級）」に進むことを希望するものは、各学期の初めに行われるレベルアップ面接で「総合3（中級）」の履修の許可を得ること。

### ●中級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
中級Ⅱa-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級Ⅱb-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級Ⅱa-1	中級Ⅱa-2			2	総合3（中級）	（総合4）※3	2 or 4	0	※1※4
中級Ⅱb-1	中級Ⅱb-2			2	総合3（中級）	（総合4）※3	2 or 4	0	※1※4
中級Ⅱa-1	中級Ⅱb-1			2	総合4（中級）	※6	2	0	※2
中級Ⅱa-1	中級Ⅱa-2	中級Ⅱb-1		3	総合4（中級）	※6	2	1	※1※5
中級Ⅱb-1	中級Ⅱb-2	中級Ⅱa-1		3	総合4（中級）	※6	2	1	※1※5
中級Ⅱa-1	中級Ⅱa-2	中級Ⅱb-1	中級Ⅱb-1	4	※6		4	0	※2

- ※1 履修希望の学生は、所定の期間中に言語教育研究センター窓口にて申し出ること。希望に応じて超過単位の区分を全学共通の選択（学科のカリキュラムによっては学科選択のいずれか）へ付け替える。なお、詳細は Loyola 掲示板（学事センター〔教務〕）で確認すること。
- ※2 履修希望の学生は、履修登録期間中に Loyola にて各自登録すること。

- ※3 中級から履修を始め、8単位必要な学生は、残り必要単位数分を「総合4（中級）」と上級科目を履修すること。
- ※4 2018年度までに履修した科目と「総合3（中級）」は、一部内容が重複している。シラバスで科目の内容を確認の上、「総合3（中級）」をスキップして「総合4（中級）」に進むことを希望するものは、各学期の初めに行われるレベルアップ面接で「総合4（中級）」の履修の許可を得ること。
- ※5 2018年度までに履修した科目と「総合4（中級）」は、一部内容が重複している。シラバスで科目の内容を確認の上、「総合4（中級）」をスキップして上級科目に進むことを希望するものは、各学期の初めに行われるレベルアップ面接で上級科目の履修の許可を得ること。
- ※6 中級から履修を始め、8単位必要な学生は、残り必要単位数分を上級科目にて履修すること。

●上級

- ・必要単位数分を、上級（A～H）の中から履修すること。
- ・2015-2018年度開講の「イタリア語上級A-1,-2」と、「イタリア語上級A」（2019年度は開講しないが、2020年度開講予定）は科目の内容が異なるため重複して履修してよい。また2015-2018年度開講の「イタリア語上級B-1,-2」と「イタリア語上級B」（2019年度は開講しないが、2020年度開講予定）も重複履修可。
- ・2014年度開講科目「イタリア語上級-1,-2」は2019年度開講の上級科目のいずれとも重複履修可。

語学科目について
学科別履修指定言語
英語
初習言語（全般）
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
コリア語
ロシア語・ポルトガル語・ラテン語
アジア・オセアニア諸語
履修科目対応表
翻訳科目・日本語
海外短期語学講座
交換留学・海外集中講座
開講科目担当表

## 履修科目対応表（14・15年次生対象）（中国語・コリア語）

■2018年度までに、中国語・コリア語の単位を取り終わっていない学生は、下記の表を参照し、必要な科目を履修すること。

- ・必修科目との時間割重複により、以下の表通りに履修できない場合は、履修登録期間中に言語教育研究センター窓口にお問い合わせすること。
- ・春学期に「総合2（初級）」を履修し終えた学生が、引き続き中級科目を履修したい場合、秋学期開講の「総合3（中級）」を履修できる。ただし、秋学期開講の「総合3（中級）」は開講数が少ないため、時間割の調整がつかない可能性があるので注意すること。

### ●初級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
初級-1				1	総合1（初級）	総合2（初級）	4	1	※1
初級-1	初級-1			2	総合2（初級）		2	0	※2
初級-1	初級-2			2	総合2（初級）		2	0	※1
初級-1	初級-2	初級-1		3	総合2（初級）		2	1	※1
初級-1	初級-2	初級-1	初級-2	4	総合3（中級）	総合4（中級）	4	0	※2

### ●中級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過 単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
中級-1				1	総合3（中級）	総合4（中級）	4	1	※1
中級-1	中級-1			2	総合4（中級）		2	0	※2
中級-1	中級-2			2	総合4（中級）		2	0	※1
中級-1	中級-2	中級-1		3	総合4（中級）		2	1	※1
中級-1	中級-2	中級-1	中級-2	4	中級から履修を始め、8単位 必要な学生は、上級科目を4 単位分履修すること		4	0	※2

※1 履修希望の学生は、所定の期間中に言語教育研究センター窓口にて申し出ること。希望に応じて超過単位の区分を全学共通の選択（学科のカリキュラムによっては学科選択のいずれか）へ付け替える。なお、詳細はLoyola 掲示板（学事センター〔教務〕）で確認すること。

※2 履修希望の学生は、履修登録期間中にLoyolaにて各自登録すること。

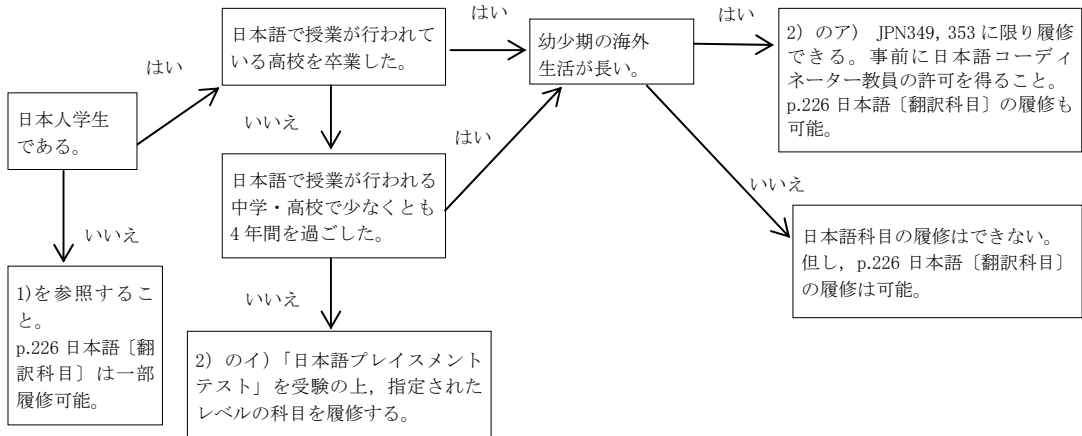
### ●上級

- ・必要単位数分を、上級（A～H）の中から履修すること。
- ・旧カリキュラムと新カリキュラムは科目の内容が異なるため、同じアルファベットがついた科目を履修してもよい。  
例）「中国語上級A-1,-2」（2015年度科目）と「中国語上級A」（2016年度以降の科目）は重複履修可。ただし、「中国語上級A」は隔年開講のため、2019年度は開講しない（2020年度は開講予定）。

# 日本語

日本語科目は、学生のバックグラウンド及び本学での所属に応じ、トラック別に科目を配置している。この履修要覧では、日本語で授業を実施する学部（国際教養学部正規生・理工学部英語コース以外の学部）に在籍し、日本語を履修する正規生を対象に、履修の条件、履修可能な科目、及び卒業要件への算入について説明する。

\* 国際教養学部正規生・理工学部英語コース正規生は、日本語科目の履修について、自分が所属する学部の“BULLETIN OF INFORMATION 2019-2020”の日本語科目についての説明箇所および言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。  
\* 交換留学生は言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。



## 1) 日本語を母語としない学部正規生について（国際教養学部及び理工学部英語コース所属の学生を除く）

上記学生を対象に「アカデミック日本語」「留学生のための日本経済入門」及び「ビジネス日本語」を開講している。  
・「アカデミック日本語」及び「留学生のための日本経済入門」は所属学科により、「必修科目」、「選択必修科目」あるいは「選択科目」に算入可能な科目である。学科ごとの扱いについてはp. 182～183を参照すること。  
・「ビジネス日本語」は「選択科目」にのみ算入可能な科目である。

### 「アカデミック日本語」

下記の科目についてはLoyola上で履修登録を行なうこと。なお、2016年度よりアカデミック日本語の科目構成が新しくなり、2017年度以降は旧科目（アカデミック日本語ⅠA～ⅠD）は開講されない。新科目の単位を修得したことのある学生、または初めてアカデミック日本語を履修する学生は①の履修順序に従って履修登録をすること。2016年度までに旧科目の単位を修得したことがあり、さらに続きの新科目を履修したい場合は②の表の通りとなる。

科目名	修得単位	開講期
JPN431 アカデミック日本語1-1	週2回/2単位	春学期
JPN432 アカデミック日本語1-2	週2回/2単位	秋学期
JPN441 アカデミック日本語2-1	週2回/2単位	春学期
JPN442 アカデミック日本語2-2	週2回/2単位	秋学期

語学科目について
指定言語
英語
初習言語（全般）
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポロニア語、ラテン語
アジアナフ
リカ諸語
履修科目対応表
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学集英会英語講座
担当表
開講科目表



**①新科目の単位を修得したことのある学生、または初めてアカデミック日本語を履修する学生**

以下の順序で履修すること。

1学期目・2学期目	→	3学期目以降
1-1 および 1-2 を履修 (計4単位分)		2-1 および 2-2 を履修 (計4単位分)

※アカデミック日本語 1-1 と 1-2 の履修順序は問わないが、各 2 単位ずつ修得した後でなければ、アカデミック日本語 2-1 および 2-2 を履修することが出来ない (2-1 と 2-2 の履修順序は問わない)。但し、事前に日本語担当教員の許可を得、所定の手続きを経たときにはこの限りではない。

**②2016 年度までに旧アカデミック日本語の単位を修得したことのある学生**

これまでの修得単位によって、2019年度に履修する科目が異なる。

新科目は1科目2単位のため、場合によっては修得単位が4単位を超える。希望に応じて超過単位の区分を全学共通の選択 (学科のカリキュラムによっては学科の選択) に付け替えることも可能。

**【 I A・ I B の既習者】**

2018 年度までに履修が終わっている科目					2019 年度に履修する科目			超過単位	備考
科目 1	科目 2	科目 3	科目 4	単位数	科目 1	科目 2	単位数		
I A				1	1-1	1-2	4	1	※ 1
I B				1	1-1	1-2	4	1	※ 1
I A	I A			2	1-1 または 1-2		2	0	※ 2
I B	I B			2	1-1 または 1-2		2	0	※ 2
I A	I B			2	1-1 または 1-2		2	0	※ 2
I A	I A	I B		3	1-1 または 1-2		2	1	※ 1
I B	I B	I A		3	1-1 または 1-2		2	1	※ 1
I A	I A	I B	I B	4	2-1	2-2	4	0	※ 2

※ 1 履修希望の学生は、履修登録期間中に学事センター窓口にて申し出ること。

※ 2 履修希望の学生は、履修登録期間中にLoyolaにて各自登録すること。

**【 II A～ II D の既習者】**

2018 年度までに履修が終わっている科目					2019 年度に履修する科目			超過単位	備考
科目 1	科目 2	科目 3	科目 4	単位数	科目 1	科目 2	単位数		
II A				1	2-1	2-2	4	1	※ 1
II A	II B			2	2-1 または 2-2		2	0	※ 2
II A	II B	II C		3	2-1 または 2-2		2	1	※ 3

※ 1 2018年度までに履修が終わっている科目が、 II B～ II D の場合も同様とする。

履修希望の学生は、履修登録期間中に学事センター窓口にて申し出ること。

※ 2 2018年度までに履修が終わっている科目が、 II A～ II D の中のいかなる組み合わせでも、 2 単位修得している場合は同様とする。履修希望の学生は、履修登録期間中にLoyolaにて各自登録すること。

※ 3 2018年度までに履修が終わっている科目が、 II A～ II D の中のいかなる組み合わせでも、 3 単位修得している場合は同様とする。履修希望の学生は、履修登録期間中に学事センター窓口にて申し出ること。

※①、②ともに「必修科目」「選択必修科目」「選択科目」のいずれの区分に算入可能であるかについては学科により異なる。詳しくは、 p.182～183 及び該当する学科のページを参照すること。

**「留学生のための日本経済入門」**

本科目は、日本語のCLIL (内容言語統合型学習) 科目である。大学の学習・研究活動に必要な日本語力や学習スキルの獲得と、経済学の専門的な知識・理解を同時に深めることを目標とする。授業は、経済を専門とする教員と、日本語を教授する教員が担当する。内容は春学期と秋学期で異なるため、いずれかの科目のみの履修も、両科目の履修も可とする。また、先述の「アカデミック日本語」との同時履修も可とする。日本語を母語としない経済学部正規生の履修を優先とするが、定員に空きがある場合は他学部の学生の履修も認める。科目の詳細および履修登録の手続きについては言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”およびシラバスを確認すること。

科目名	修得単位	開講期
JPN445 留学生のための日本経済入門1	週2回/2単位	春学期
JPN446 留学生のための日本経済入門2	週2回/2単位	秋学期

## 「ビジネス日本語」

下記の「ビジネス日本語」科目群は、主にビジネス・コミュニケーションや企業文化等を学びたい留学生を対象とした科目である。科目の詳細および履修登録の手続きについては言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

科目名	修得単位
JPN311 Business Japanese 1	週2回/2単位
JPN312 Business Japanese 2	週2回/2単位
JPN315 インターンシップのためのビジネス日本語 ※1	週1回/1単位

※1 本科目は、春学期と秋学期に開講する。内容が同じであるため、重複履修できない。Business Japanese 1, 2との同時履修も可とする。科目の詳細はシラバスを確認すること。

## 2) 大学入学以前に日本語で授業が行われる教育機関における就学期間が短い日本人学部正規生について (国際教養学部及び理工学部英語コース所属の学生を除く)

一定の経歴にあてはまる場合と、あてはまらない場合によって、履修条件が下記のとおり異なる。いずれの場合も、履修に際し所属学科の許可が必要となるので、事前に学事センターに相談すること。修得単位は「全学共通科目選択科目 (語学科目)」もしくは「学科選択科目」(学科が日本語の算入を認めている場合のみ) に算入される。ただし、所属学科の指導により、p. 182の「学科別履修指定言語 (必修・選択必修)」として日本語を選択することが望ましい場合は、事前に所属学科の許可を得て、学事センターにて履修登録の手続きをすること。

ア) 日本語で授業が行われている高校を卒業した者、もしくは日本の高校卒業ではないが、日本語で授業が行われる中学・高校で少なくとも4年間過ごした者

原則として日本語科目の履修はできないが、幼少期の海外生活が長いというような理由で日本語科目の履修を希望する場合には、日本語コーディネーター教員の許可を得た上で JPN349・JPN353 に限り履修できる (JPN349 → JPN353 の順で履修すること)。この場合、日本語プレイスメント・テストの受験は不要。但し、Loyola 上での履修登録はできない。「日本語科目登録用紙」に必要事項を記載の上、春は4月18日 (木)、秋は10月3日 (木) の15時30分までに言語教育研究センターに提出すること。

科目名	修得単位
JPN349 Japanese Literacy ※1	週2回/2単位
JPN353 Japanese Literacy	週2回/4単位

※1 「JPN352 Japanese Literacy 1 (4単位)」に代わり、2016年度より「JPN349 (2単位)」が開講された。

イ) ア) に該当しない場合

「日本語プレイスメント・テスト」を受験の上、下記の科目のうち指定されたレベルの日本語科目を Loyola 上で履修登録する。日本語プレイスメント・テストについては、冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

科目名	修得単位
JPN340 Reading & Writing (Basics)	週2回/2単位
JPN341 Reading & Writing I	週2回/2単位
JPN342 Reading & Writing II	週2回/2単位
JPN343 Reading & Writing III	週2回/2単位
JPN349 Japanese Literacy 1 ※1	週2回/2単位
JPN353 Japanese Literacy 2	週2回/4単位

※1 「JPN352 Japanese Literacy 1 (4単位)」に代わり、2016年度より「JPN349 (2単位)」が開講された。

語学科目について	英語
指定言語	英語
英	英語
初習言語 (全般)	英語
ドイツ語	ドイツ語
フランス語	フランス語
イスパラ語	イスパラ語
イタリア語	イタリア語
中国語	中国語
コリア語	コリア語
ポルトガル語・ブラジル語	ポルトガル語・ブラジル語
ロシア語	ロシア語
アジア諸語	アジア諸語
履修科目	日本語
翻訳科目	日本語
海外短期	海外短期
交換留学	交換留学
英語講座	英語講座
開講科目	開講科目
担当	担当

## 日本語〔翻訳科目〕

「翻訳科目」は「日本語科目」に分類される。

科目名	修得単位
JPN405 Translating English to Japanese 1	週2回/4単位
JPN406 Translating English to Japanese 2	週2回/4単位
JPN407 Translating Japanese to English	週2回/4単位

### 履修上の注意

【国際教養学部正規生・理工学部英語コース正規生について】

自分が所属する学部の“BULLETIN OF INFORMATION 2019-2020”の日本語科目についての説明箇所および言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

【交換留学生について】

言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

【日本語で授業を実施する学部<sup>1</sup>に在籍する正規生について】

- ・英語力について、「国際教養学部開講科目の履修について」に記載の条件と同等の条件が必要となる。p.37「国際教養学部開講科目の履修について」を参照し、履修登録手続きの際に証明となる書類を持参すること。
- ・日本語力について、p.223のチャートで履修対象となるか確認すること。なお、「1）日本語を母語としない学部正規生」は、「JPN407 Translating Japanese to English」のみ履修可能。「2）大学入学以前に日本語で授業が行われる教育機関における就学期間が短い日本人学部正規生」のイ)に該当する学生は、「JPN343 Reading & Writing III」の単位を修得済みか、それと同等以上の学力があることを前提とする。
- ・修得単位は「全学共通科目選択科目」（語学科目を8単位まで算入可能）もしくは所属学科で日本語科目の算入が認められている場合に限り「学科科目選択科目」として卒業要件に算入される。
- ・履修登録は学事センター窓口で行うこと。

## [海外短期語学講座]

海外短期語学講座は、本学の交換留学協定校等が主催する語学プログラムに参加するもので、語学能力の向上を目的とする。各プログラムは、本学の開講科目として扱われ、事前指導に全て参加し、留学先で所定の成果を修めた者には、当該語学科目の2単位が付与される。

⇒詳細はグローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

⇒参加手続きについては事前に行われる説明会で確認すること。

- ・本学で開講される事前指導を含む所定のプログラムを修了し、海外での講座(プログラム)に参加して所定の成果を修めたものは、単位が付与され、成績評価は「P」となる。年間最高履修限度には算入されない。
- ・開講期が春のものは夏期休業中に、秋のものは春期休業中に実施される。履修登録が必要だが、登録時期は通常と異なるため、事前の説明会で確認すること。
- ・スケジュールが重ならないことを前提に同学期に複数の講座を履修することもできる。また、重複履修も可とする。
- ・卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが、単位は付与されないので注意すること。
- ・英語圏の講座で付与された単位は語学選択科目として算入され、英語圏以外の講座の単位は、語学必修・選択必修もしくは選択科目として算入される。ただし、文学部および外国語部の学生で、自学科の専門として学んでいる言語の講座は、履修することはできるが、卒業要件には算入されない。国際教養学部および理工学部英語コースの学生が英語圏の講座を履修した場合も、卒業要件には算入されない。

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	外国語	備考	履修年次
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) McGill University	2	春・秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) University of North Carolina at Charlotte	2	春	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) The University of Auckland	2	春・秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) University of California, Davis	2	春・秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) The University of Queensland	2	秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) University of Wollongong	2	秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) The University of British Columbia	2	春・秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) University of Manchester	2	春	言語教育研究センター教員			1～4
N99111	SAC181-01e00	海外短期語学講座 (英語) University of Otago	2	秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99112	SAC182-01j00	海外短期語学講座 (ドイツ語) Albert-Ludwigs-Universität Freiburg	2	春	言語教育研究センター教員			1～4
N99113	SAC183-01j00	海外短期語学講座 (フランス語) Université Catholique de l'Ouest, Angers	2	秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99113	SAC183-01j00	海外短期語学講座 (フランス語) Université de Franche-Comté, Besançon	2	春	言語教育研究センター教員			1～4
N99113	SAC183-01j00	海外短期語学講座 (フランス語) McGill University	2	秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99114	SAC184-01m00	海外短期語学講座 (スペイン語) Universitat Autònoma de Barcelona	2	秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99117	SAC185-01j00	海外短期語学講座 (イタリア語) Università per Stranieri di Perugia	2	春	言語教育研究センター教員			1～4
N99115	SAC186-01j00	海外短期語学講座 (中国語) 香港中文大学	2	春	言語教育研究センター教員		※注1	1～4
N99115	SAC186-01j00	海外短期語学講座 (中国語) 北京大学	2	秋	言語教育研究センター教員			1～4
N99116	SAC187-01j00	海外短期語学講座 (韓国語) 韓国カトリック大学	2	春	言語教育研究センター教員		※注1	1～4
N99116	SAC187-01j00	海外短期語学講座 (韓国語) 韓国外国語大学	2	春・秋	言語教育研究センター教員		※注1	1～4
N99118	SAC188-01j00	海外短期語学講座 (ポルトガル語) Universidade de Coimbra	2	春	NEVES Mauro			1～4

※注1：香港中文大学、韓国カトリック大学、韓国外国語大学については、本学との交換協定に基づき実施されるため、授業料は免除となる。ただし国際教養学部生が単位認定された場合は2単位分の授業料が発生する。

語学科目について
指定言語
英語
(初習言語)
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語
アジアナフ
履修科目
日本語・翻訳科目
海外短期語学講座
交換留学
集外英語
開講科目
担当表

### [交換留学海外英語集中講座]

交換留学海外英語集中講座は、交換留学英語集中コースに参加する学生が履修する科目である。交換留学英語集中コースでは、1学期間交換留学協定校で行われている語学プログラムに参加し、英語を集中的に学ぶ。渡航費・滞在費等は参加者の負担だが、学費を本学に納入することにより留学先大学での授業料は免除される。本プログラムに参加する場合は、帰国後に指定の英語検定試験（費用は自己負担）の受験が必須となる。

⇒詳細はグローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

⇒参加手続きについては、事前に行われる説明会で確認すること。

- ・前年度中に交換留学英語集中コースの学内選考を受け、合格した者が参加する（出願には指定の英語検定試験のスコアの提出が必要）。
- ・本学で開講される事前指導を含む所定のプログラムを修了し、海外での講座(プログラム)に参加して所定の成果を修めたものは、単位が付与され、成績評価は「P」となる。年間最高履修限度には算入されない。
- ・秋学期開講科目となる。履修登録が必要だが、登録時期は通常と異なるため、事前の説明会で確認すること。
- ・卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが、単位は付与されないので注意すること。
- ・付与された単位は語学選択科目として算入される。ただし、英文学科、英語学科、国際教養学部、および理工学部英語コースの学生は、履修することはできるが、卒業要件には算入されない。

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	外国 語	備考	履修年次
N99150	SAC295-01e00	交換留学海外英語集中講座	6	秋	言語教育研究センター教員			2～4

# 開講科目担当表

## ○英語

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	履修年次
<b>[INTRODUCTORY]</b>									
850075	ENG100-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTRODUCTORY)	2	春	佐藤 敬典	—			1
850076	ENG101-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTRODUCTORY)	2	秋	佐藤 敬典	—		[30名]	1
<b>[ELEMENTARY]</b>									
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*岩川 倫子	A			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*岩川 倫子	A		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	TYNDALL Regan	B			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	TYNDALL Regan	B		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MORGAN Jennifer	B			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MORGAN Jennifer	B		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MACKENZIE Graham	C			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MACKENZIE Graham	C		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	峰松 愛子	C			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	峰松 愛子	C		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MORGAN Jennifer	C			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MORGAN Jennifer	C		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*角田 美知	C			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*角田 美知	C		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*上田 法子	C			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*上田 法子	C		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*中村 啓子	C			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*中村 啓子	C		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MACKENZIE Graham	D			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MACKENZIE Graham	D		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MORGAN Jennifer	D			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MORGAN Jennifer	D		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*松村 純	D			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*松村 純	D		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*中村 啓子	D			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*中村 啓子	D		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*小室 龍之介	E			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*小室 龍之介	E		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*下川 舞子	E			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*下川 舞子	E		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	TYNDALL Regan	F			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	TYNDALL Regan	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MCEVOY Jason	F			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MCEVOY Jason	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MORGAN Jennifer	F			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MORGAN Jennifer	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*中村 美帆子	F			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*中村 美帆子	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*小幡 裕子	F			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*小幡 裕子	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*山ノ内 麻美	F			1

語学科目について  
 指定言語  
 英語  
 (初習言語)  
 ドイツ語  
 フランス語  
 イスパナ語  
 イタリア語  
 中国語  
 コリア語  
 ロシア語・ポルトガル語  
 アジアナフ  
 リカ諸語  
 履修科目  
 対応表  
 日本語・翻訳科目  
 海外短期  
 語学講座  
 交換留学  
 集中講義  
 英語  
 開講科目  
 担当表

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ク	外 国 語	備 考	履 修 年 次
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*山ノ内 麻 美	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*小 室 龍之介	F			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*小 室 龍之介	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	*CHEW Valencia	F			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	*CHEW Valencia	F		[30名]	1
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	春	MCEVOY Jason	G			1
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	秋	MCEVOY Jason	G		[30名]	1
<b>[INTERMEDIATE I ]</b>									
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*山 田 裕 美	A			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*山 田 裕 美	A		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*佐々木 孝 幸	A			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*佐々木 孝 幸	A		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	横 本 勝 也	B			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	横 本 勝 也	B		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*中小路 晴 茂	B			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*中小路 晴 茂	B		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*白 倉 綾 乃	B			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*白 倉 綾 乃	B		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	峰 松 愛 子	B			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	峰 松 愛 子	B		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*BUCKINGHAM Suzanne	C			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*BUCKINGHAM Suzanne	C		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*中小路 晴 茂	C			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*中小路 晴 茂	C		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	深 澤 英 美	C			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	深 澤 英 美	C		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*佐々木 孝 幸	C			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*佐々木 孝 幸	C		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	横 本 勝 也	D			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	横 本 勝 也	D		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*高 橋 恵	D			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*高 橋 恵	D		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*BUCKINGHAM Suzanne	D			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*BUCKINGHAM Suzanne	D		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	深 澤 英 美	D			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	深 澤 英 美	D		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*HOSKINS Jeffrey	D			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*HOSKINS Jeffrey	D		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	峰 松 愛 子	D			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	峰 松 愛 子	D		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*YOSEF Michael	D			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*YOSEF Michael	D		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*JARVIS Stephan	E			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*JARVIS Stephan	E		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*ウルヴィル漆原伸江	E			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*ウルヴィル漆原伸江	E		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*AULD Alison	E			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*AULD Alison	E		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*ウルヴィル漆原伸江	F			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*ウルヴィル漆原伸江	F		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	横 本 勝 也	F			1

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	履修年次
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	横本 勝也	F		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*AULD Alison	F			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*AULD Alison	F		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*鈴木 由美	F			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*鈴木 由美	F		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	LEE Sarah	F			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	LEE Sarah	F		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	CLOSE Natalie	F			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	CLOSE Natalie	F		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	LEE Sarah	G			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	LEE Sarah	G		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*鈴木 由美	G			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*鈴木 由美	G		[30名]	1
850079	ENG104-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE I)	2	春	*中山 千尋	G			1
850080	ENG105-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE I)	2	秋	*中山 千尋	G		[30名]	1
<b>[INTERMEDIATE II]</b>									
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*HIGH Cameron	A			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*HIGH Cameron	A		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	DUPLICE John	A			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	DUPLICE John	A		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	ACOSTA Elisa	B			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	ACOSTA Elisa	B		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*LYNSKEY Michael	B			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*LYNSKEY Michael	B		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*武岡 由樹子	B			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*武岡 由樹子	B		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*HIGH Cameron	B			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*HIGH Cameron	B		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*油木田 美由紀	C			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*油木田 美由紀	C		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*吉岡 愛子	C			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*吉岡 愛子	C		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	藤田 保	C			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	藤田 保	C		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*吉岡 愛子	D			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*吉岡 愛子	D		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*荒井 貴和	D			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*荒井 貴和	D		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*作間 和子	D			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*作間 和子	D		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	DUPLICE John	D			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	DUPLICE John	D		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*浦口 理麻	D			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*浦口 理麻	D		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	FERREIRA Daniel	E			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	FERREIRA Daniel	E		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*高野 エミリー	E			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*高野 エミリー	E		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*TAKEUCHI Craig	E			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*TAKEUCHI Craig	E		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	MORGAN Jennifer	E			1

語学科目  
について  
学  
科  
別  
履  
修  
指  
定  
言  
語

英  
語

(初  
習  
言  
語  
全  
般)

ド  
イ  
ツ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

イ  
タ  
リ  
ア  
語

中  
国  
語

コ  
リ  
ア  
語

ポ  
ル  
ン  
ド  
語  
・  
ラ  
ト  
ヴィ  
ア  
語  
・  
リ  
ト  
ア  
ニ  
ヤ  
語

ア  
ジ  
ア  
ナ  
フ  
リ  
カ  
諸  
語

履  
修  
科  
目  
対  
応  
表

日  
本  
語  
・  
翻  
訳  
科  
目

海  
外  
短  
期  
語  
学  
講  
座

交  
換  
留  
学  
集  
中  
講  
義  
座  
席

開  
講  
科  
目  
担  
当  
表



科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	ブ ロ ク	外 国 語	備考	履修 年次
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	MORGAN Jennifer	E		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	ACOSTA Elisa	F			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	ACOSTA Elisa	F		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*馬 上 紗矢香	F			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*馬 上 紗矢香	F		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	DUPLICE John	G			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	DUPLICE John	G		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*YOUNG Danica	G			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*YOUNG Danica	G		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	FERREIRA Daniel	G			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	FERREIRA Daniel	G		[30名]	1
850081	ENG108-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE II)	2	春	*馬 上 紗矢香	G			1
850082	ENG109-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE II)	2	秋	*馬 上 紗矢香	G		[30名]	1

### [ADVANCED I]

850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	CLOSE Natalie	A			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	CLOSE Natalie	A		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	PATRICK Philip	A			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	PATRICK Philip	A		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	HOWELL Brian	B			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	HOWELL Brian	B		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	*下 郡 祐次郎	B			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	*下 郡 祐次郎	B		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	HOWELL Brian	C			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	HOWELL Brian	C		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	PATRICK Philip	D			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	PATRICK Philip	D		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	HOWELL Brian	D			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	HOWELL Brian	D		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	佐 藤 敬 典	E			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	佐 藤 敬 典	E		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	PATRICK Philip	E			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	PATRICK Philip	E		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	CLOSE Natalie	E			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	CLOSE Natalie	E		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	*NOHARA Jun	F			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	*NOHARA Jun	F		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	CLOSE Natalie	G			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	CLOSE Natalie	G		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	*NOHARA Jun	G			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	*NOHARA Jun	G		[30名]	1
850083	ENG110-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED I)	2	春	横 本 勝 也	G			1
850084	ENG111-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED I)	2	秋	横 本 勝 也	G		[30名]	1

### [ADVANCED II]

850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	LEE Sarah	A			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	LEE Sarah	A		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	FERREIRA Daniel	A			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	FERREIRA Daniel	A		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	ACOSTA Elisa	A			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	ACOSTA Elisa	A		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	MCEVOY Jason	B			1

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	履修年次
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	MCEVOY Jason	B		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	PATRICK Philip	B			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	PATRICK Philip	B		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	FERREIRA Daniel	B			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	FERREIRA Daniel	B		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	LEE Sarah	C			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	LEE Sarah	C		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	MCEVOY Jason	C			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	MCEVOY Jason	C		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	TYNDALL Regan	D			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	TYNDALL Regan	D		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	ACOSTA Elisa	E			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	ACOSTA Elisa	E		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	TYNDALL Regan	E			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	TYNDALL Regan	E		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	MCEVOY Jason	E			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	MCEVOY Jason	E		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	逸見 シャンタル	F			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	逸見 シャンタル	F		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	PATRICK Philip	G			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	PATRICK Philip	G		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	HOWELL Brian	G			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	HOWELL Brian	G		[30名]	1
850085	ENG114-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED II)	2	春	MACKENZIE Graham	G			1
850086	ENG115-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED II)	2	秋	MACKENZIE Graham	G		[30名]	1

○英語（再履修者向け）

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	履修年次
<b>[ELEMENTARY]</b>									
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	秋	峰 松 愛 子	—		[30名]	1～4
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	春	峰 松 愛 子	—		[30名]	1～4
850077	ENG102-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ELEMENTARY)	2	休講		—		[30名]	1～4
850078	ENG103-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ELEMENTARY)	2	春	杉 木 良 明	—		[30名]	1～4
<b>[INTERMEDIATE]</b>									
850017	ENG106-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE)	2	秋	藤 田 保	—		[30名]	1～4
850018	ENG107-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE)	2	春	藤 田 保	—		[30名]	1～4
850017	ENG106-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE)	2	休講		—		[30名]	1～4
850018	ENG107-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE)	2	春	逸見 シャンタル	—		[30名]	1～4
850017	ENG106-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (INTERMEDIATE)	2	秋	深 澤 英 美	—		[30名]	1～4
850018	ENG107-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (INTERMEDIATE)	2	春	深 澤 英 美	—		[30名]	1～4
<b>[ADVANCED]</b>									
850019	ENG112-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 1 (ADVANCED)	2	秋	今 井 康 博	—		[30名]	1～4
850020	ENG113-01e00	ACADEMIC COMMUNICATION 2 (ADVANCED)	2	春	今 井 康 博	—		[30名]	1～4

語学科目  
について  
学別履修  
指定言語  
英  
語  
(初習言語  
全般)  
ドイツ語  
フランス語  
イスパラ語  
イタリア語  
中国語  
ロシア語  
ポルトガル語・  
ラテン語  
アジアナフ  
リカ諸語  
履修科目  
対応表  
日本語・  
翻訳科目  
海外短期  
語学講座  
交換留学  
集中講義  
英語  
担当表

## ○英語（選択科目）

選択科目はレベルが目安のものと、指定されているものがあり、ナンバリングがそれを表している。詳細は p.188 を参照のこと。

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	履修年次
<b>[A. ACADEMIC ENGLISH]</b>									
854842	ENG150-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854844	ENG151-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2	秋	* CUNNINGHAM Neale	—	○	[20名]	1～4
854843	ENG250-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854845	ENG251-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2	春	杉木良明	—	○	[20名]	1～4
854825	ENG152-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854827	ENG153-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2	秋	* 浦口理麻	—	○	[20名]	1～4
854826	ENG252-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854828	ENG253-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2	春	* 浦口理麻	—	○	[20名]	1～4
854850	ENG154-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854852	ENG155-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2	秋	今井康博	—	○	[20名]	1～4
854851	ENG254-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854853	ENG255-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2	春	今井康博	—	○	[20名]	1～4
854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2	秋	今井康博	—	○	[20名]	1～4
854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2	休講		—	○	[20名]	1～4
854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2	春	今井康博	—	○	[20名]	1～4
850268	ENG158-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2	春	* YOUNG Danica	—	○	[20名]	1～4
854800	ENG159-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2	秋	* YOUNG Danica	—	○	[20名]	1～4
850269	ENG258-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2	春	* HILL Kent	—	○	[20名]	1～4
854801	ENG259-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2	秋	* HILL Kent	—	○	[20名]	1～4
854833	ENG260-01e00	LAW IN ENGLISH A	2	春	MORRELL Audrey	—	○	[20名]	1～4
854868	ENG261-01e00	LAW IN ENGLISH B	2	秋	MORRELL Audrey	—	○	[20名]	1～4
854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2	秋	逸見 シャンタル	—	○	[20名]	1～4
854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2	秋	逸見 シャンタル	—	○	[20名]	1～4
854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2	春	DUPLICE John	—	○	[20名]	1～4
854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2	秋	DUPLICE John	—	○	[20名]	1～4
850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2	春	LOCKE Brian	—	○	[20名]	1～4
850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2	秋	LOCKE Brian	—	○	[20名]	1～4
850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2	春	* RENJEL Renee	—	○	[20名]	1～4
850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2	秋	* RENJEL Renee	—	○	[20名]	1～4
850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2	春	* 坂口世良	—	○	[20名]	1～4
850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2	秋	* 坂口世良	—	○	[20名]	1～4
850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2	春	* 椿 まゆみ	—	○	[20名]	1～4
850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2	秋	* 椿 まゆみ	—	○	[20名]	1～4
854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2	春	* DURHAM Robert	—	○	[20名]	1～4
854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2	秋	* DURHAM Robert	—	○	[20名]	1～4
854870	ENG168-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A	2	春	杉木良明	—	○	[20名]	1～4
854871	ENG169-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B	2	秋	* CUNNINGHAM Neale	—	○	[20名]	1～4
854880	ENG268-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A	2	春	* 下川舞子	—	○	[20名]	1～4
854881	ENG269-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B	2	秋	* 下川舞子	—	○	[20名]	1～4
854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A	2	春	ISHERWOOD Christopher	—	○	[20名]	1～4
854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) B	2	秋	ISHERWOOD Christopher	—	○	[20名]	1～4
854874	ENG172-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2	春	* 浦口理麻	—	○	[20名]	1～4
854875	ENG173-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2	秋	* 浦口理麻	—	○	[20名]	1～4
854882	ENG270-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2	春	* 山ノ内麻美	—	○	[20名]	1～4

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ク	外 国 語	備 考	履 修 年 次
854883	ENG271-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2	秋	* 山ノ内 麻美	—	○	[20名]	1~4
854882	ENG270-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2	春	ACOSTA Elisa	—	○	[20名]	1~4
854883	ENG271-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2	秋	ACOSTA Elisa	—	○	[20名]	1~4
<b>[B. PROFESSIONAL ENGLISH]</b>									
854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2	春	* 榑 原 奈津子	—		[20名]	1~4
854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2	秋	* 榑 原 奈津子	—		[20名]	1~4
854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2	春	* 染 谷 泰 正	—		[20名]	1~4
854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2	秋	* 染 谷 泰 正	—		[20名]	1~4
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2	春	* 染 谷 泰 正	—		[15名]	1~4
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2	秋	* 染 谷 泰 正	—		[15名]	1~4
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2	春	* 篠 田 愛 理	—		[15名]	1~4
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2	秋	* 篠 田 愛 理	—		[15名]	1~4
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2	春	* 上 田 麻 由 子	—		[15名]	1~4
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2	秋	* 上 田 麻 由 子	—		[15名]	1~4
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	春	* 小 幡 裕 子	—		[20名]	1~4
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	秋	* 小 幡 裕 子	—		[20名]	1~4
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	春	深 澤 英 美	—		[20名]	1~4
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	秋	深 澤 英 美	—		[20名]	1~4
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	春	* FRANCO Ed	—		[20名]	1~4
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	秋	* FRANCO Ed	—		[20名]	1~4
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	春	* 堀 口 佐 知 子	—		[20名]	1~4
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2	秋	CLOSE Natalie	—		[20名]	1~4
854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2	春	* 武 岡 由 樹 子	—		[20名]	1~4
854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2	秋	* 武 岡 由 樹 子	—		[20名]	1~4
854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2	春	* 岡 部 了 也	—		[20名]	1~4
854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2	秋	* 岡 部 了 也	—		[20名]	1~4
854816	ENG143-01e00	ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	2	春	* HILL Kent	—		[20名]	1~4
854816	ENG143-01e00	ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	2	秋	* HILL Kent	—		[20名]	1~4
<b>[C. PRACTICAL ENGLISH]</b>									
● Skills Courses									
854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	春	* ALINE David	—		[20名]	1~4
854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	秋	* ALINE David	—		[20名]	1~4
854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	春	深 澤 英 美	—		[20名]	1~4
854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	秋	深 澤 英 美	—		[20名]	1~4
854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	春	* FRANCO Ed	—		[20名]	1~4
854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	秋	* FRANCO Ed	—		[20名]	1~4
854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	春	* HOSKINS Jeffrey	—		[20名]	1~4
854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	秋	* HOSKINS Jeffrey	—		[20名]	1~4
854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1	春	* YOUNG Danica	—		[20名]	1~4
854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1	秋	* YOUNG Danica	—		[20名]	1~4
854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1	春	* 武 岡 由 樹 子	—		[20名]	1~4
854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1	秋	* 武 岡 由 樹 子	—		[20名]	1~4
854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1	春	* 島 崎 正 彦	—		[20名]	1~4
854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1	秋	* 島 崎 正 彦	—		[20名]	1~4
854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1	春	* GOULD Timothy	—		[20名]	1~4
854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1	秋	* GOULD Timothy	—		[20名]	1~4
854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1	休講		—		[20名]	1~4
854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1	秋	* 高 橋 恵	—		[20名]	1~4
854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1	春	* 高 橋 恵	—		[20名]	1~4
854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1	休講		—		[20名]	1~4

語学科目  
について

指  
定  
言  
語

英  
語

(初  
習  
言  
語  
)  
(全  
般)

ド  
イ  
ッ  
ツ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

イ  
タ  
リ  
ア  
語

中  
国  
語

コ  
リ  
ア  
語

ポ  
ル  
ン  
ダ  
語  
、  
ラ  
テ  
ン  
語

ア  
ジ  
ア  
ナ  
フ  
リ  
カ  
諸  
語

履  
修  
科  
目  
対  
応  
表

日  
本  
語  
・  
翻  
訳  
科  
目

海  
外  
短  
期  
語  
学  
講  
座

交  
換  
留  
学  
中  
講  
義  
座

開  
講  
科  
目  
担  
当  
表

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	ブ ロ ク	外 国 語	備 考	履 修 年 次
854812	ENG124-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1	休講		—		[20名]	1～4
854812	ENG124-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1	秋	* PIEROWAY Carolyn	—		[20名]	1～4
854869	ENG224-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1	春	* PIEROWAY Carolyn	—		[20名]	1～4
854869	ENG224-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1	休講		—		[20名]	1～4
850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1	春	* 小幡 裕子	—		[15名]	1～4
850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1	秋	* 小幡 裕子	—		[15名]	1～4
850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1	春	* 坂口 世良	—		[15名]	1～4
850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1	秋	* 坂口 世良	—		[15名]	1～4
850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1	春	* GOULD Timothy	—		[15名]	1～4
850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1	秋	* GOULD Timothy	—		[15名]	1～4
854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1	春	* 中村 美帆子	—		[20名]	1～4
854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1	秋	* 中村 美帆子	—		[20名]	1～4
854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1	春	峰松 愛子	—		[20名]	1～4
854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1	秋	峰松 愛子	—		[20名]	1～4
854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1	春	* 松村 純	—		[20名]	1～4
854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1	秋	* 松村 純	—		[20名]	1～4
854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1	春	城座 沙蘭	—		[20名]	1～4
854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1	秋	城座 沙蘭	—		[20名]	1～4
854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1	秋	* 横江 百合子	—		[20名]	1～4
854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1	秋	* 横江 百合子	—		[20名]	1～4
854879	ENG128-01e00	SPEAKING FOUNDATIONS	1	春	* 松村 純	—		[20名]	1～4
854879	ENG128-01e00	SPEAKING FOUNDATIONS	1	秋	* 松村 純	—		[20名]	1～4
854878	ENG228-01e00	ACADEMIC SPEAKING	1	春	横本 勝也	—		[20名]	1～4
854878	ENG228-01e00	ACADEMIC SPEAKING	1	秋	横本 勝也	—		[20名]	1～4
<b>●Exam Preparation Courses</b>									
854865	ENG129-01e00	TOEFL PREPARATION	1	休講		—		[20名]	1～4
854865	ENG129-01e00	TOEFL PREPARATION	1	秋	* 篠田 愛理	—		[20名]	1～4
854866	ENG229-01e00	TOEFL PREPARATION	1	春	* 篠田 愛理	—		[20名]	1～4
854866	ENG229-01e00	TOEFL PREPARATION	1	休講		—		[20名]	1～4
854861	ENG130-01e00	TOEIC PREPARATION	1	休講		—		[20名]	1～4
854861	ENG130-01e00	TOEIC PREPARATION	1	秋	* 大島 有子	—		[20名]	1～4
854867	ENG230-01e00	TOEIC PREPARATION	1	春	* 大島 有子	—		[20名]	1～4
854867	ENG230-01e00	TOEIC PREPARATION	1	休講		—		[20名]	1～4

## ○ドイツ語

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ック	外 国 語	備 考
<b>[初級総合](コア科目)</b>								
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* BACHMAIER Elvira 岩 崎 大 輔	B		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* BACHMAIER Elvira 岩 崎 大 輔	B		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* BACKHAUS Peter * 清 水 紀 子	B		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* BACKHAUS Peter * 清 水 紀 子	B		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* BACKHAUS Peter * 清 水 紀 子	C		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* BACKHAUS Peter * 清 水 紀 子	C		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* 栗 田 圭 子 ZEMSAUER Christian	F		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* 栗 田 圭 子 ZEMSAUER Christian	F		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* 藤 沢 David 正 木 晶 子	F		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* 藤 沢 David 正 木 晶 子	F		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* 高 橋 文 子 * 栗 田 圭 子	F		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* 高 橋 文 子 * 栗 田 圭 子	F		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	岩 崎 大 輔 矢 川 名 真 矢	G		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	岩 崎 大 輔 矢 川 名 真 矢	G		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* 高 正 橋 文 子 木 晶 子	G		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* 高 正 橋 文 子 木 晶 子	G		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* 藤 沢 David * 栗 田 圭 子	G		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* 藤 沢 David * 栗 田 圭 子	G		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* 高 橋 文 子 * 栗 田 圭 子	H		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	* 高 橋 文 子 * 栗 田 圭 子	H		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	岩 崎 大 輔 矢 川 名 真 矢	H		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合2 (初級)	2	秋	岩 崎 大 輔 矢 川 名 真 矢	H		[30名]
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合1 (初級)	2	春	* 立 川 睦 美 正 木 晶 子	H		[30名]

語学科目 について
指定言語 学別履修
英 語 (初習言語 (全般))
ドイツ語
フランス語
イスパ ラ語
イタリ ア語
中国語
コリア 語
ロシア語・ ポルトガ ル語・ラ テン語
アジアナ ンブ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 集外英語 講座
開講科目 担当表

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備 考
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合 2 (初級)	2	秋	* 立川睦美 * 正木晶子	H		[30名]
850150	GMN120-01m00	ドイツ語総合 2 (初級)	2	春	* 岩崎大輔 * 立川睦美			[30名], セメスター対応科目
850149	GMN100-01m00	ドイツ語総合 1 (初級)	2	秋	* 岩崎大輔 * 立川睦美			[30名], セメスター対応科目
<b>[演習](オプション科目)</b>								
850191	GMN151-01j00	ドイツ語演習 I A (文法)	1	休講				旧「演習IA (スキル重視型)」と同科目
850192	GMN152-01j00	ドイツ語演習 I B (文法)	1	休講				旧「演習IB (スキル重視型)」と同科目
850193	GMN153-01j00	ドイツ語演習 I A (読解)	1	春	* 立川睦美			※注1, 3
850194	GMN154-01j00	ドイツ語演習 I B (読解)	1	秋	* 立川睦美			※注1, 3
<b>[中級総合](コア科目)</b>								
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	* DRASCHAN Juergen * KANEMATSU Nina	B		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	* DRASCHAN Juergen * KANEMATSU Nina	B		[30名]
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	* BACHMAIER Elvira 岩崎大輔	C		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	* BACHMAIER Elvira 岩崎大輔	C		[30名]
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	* 立川睦美 * HENSEL Stephan	F		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	* 立川睦美 * HENSEL Stephan	F		[30名]
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	正木晶子 * HEIN Patrick	F		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	正木晶子 * HEIN Patrick	F		[30名]
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	岩崎大輔 HAVRANEK Erich	F		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	岩崎大輔 HAVRANEK Erich	F		[30名]
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	* DRASCHAN Juergen * 本田博之	G		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	* DRASCHAN Juergen * 本田博之	G		[30名]
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	* 栗田圭子 * HENSEL Stephan	H		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	* 栗田圭子 * HENSEL Stephan	H		[30名]
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	春	正木晶子 * 長谷川悦朗	H		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	秋	正木晶子 * 長谷川悦朗	H		[30名]
850172	GMN220-01m00	ドイツ語総合 4 (中級)	2	春	* 高橋文子 * 岩崎大輔			[30名], セメスター対応科目
850171	GMN200-01m00	ドイツ語総合 3 (中級)	2	秋	* 高橋文子 * 岩崎大輔			[30名], セメスター対応科目

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備 考
<b>[演習・検定対策](オプション科目)</b>								
850110	GMN258-01j00	ドイツ語演習ⅡA (ドイツ語圏の文化)	1	休講				
850111	GMN259-01j00	ドイツ語演習ⅡB (ドイツ語圏の文化)	1	休講				
850112	GMN251-01j00	ドイツ語演習ⅡA (読解)	1	春	*立川 睦美			※注2, 3
850113	GMN252-01j00	ドイツ語演習ⅡB (読解)	1	秋	*立川 睦美			※注2, 3
850114	GMN261-01j00	ドイツ語検定対策ⅡA	1	春	岩崎 大輔			※注2, 3, 6
850115	GMN262-01j00	ドイツ語検定対策ⅡB	1	秋	岩崎 大輔			※注2, 3, 6
<b>[上級](コア科目)</b>								
850189	GMN301-01m00	ドイツ語上級 A	1	休講				隔年開講
850190	GMN302-01m00	ドイツ語上級 B	1	休講				隔年開講
850195	GMN303-01g00	ドイツ語上級 C	1	休講				隔年開講
850196	GMN304-01g00	ドイツ語上級 D	1	休講				隔年開講
850197	GMN305-01g00	ドイツ語上級 E	1	春	CONSTANTINESCU Cezar			隔年開講
850198	GMN306-01g00	ドイツ語上級 F	1	秋	CONSTANTINESCU Cezar			隔年開講
850199	GMN307-01m00	ドイツ語上級 G	1	春	*新倉 真矢子			隔年開講
850200	GMN308-01m00	ドイツ語上級 H	1	秋	*新倉 真矢子			隔年開講

※注1: レベル1~4の学生のみ履修可

※注2: レベル3~5の学生のみ履修可

※注3: 13年次以前の学生は履修できるが卒業要件外となる

※注6: 17年次以前の学生は、あわせて2単位までしか卒業要件に算入されない (p.196の2) 参照

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語
(初習言語 (全般))
ドイツ語
フランス語
イスパ ナ語
イタリ ア語
中国 語
コリア 語
・ロシア語・ ポルトガル 語・ハンガ リ語
アジア ナ リカ諸 語
履修 科目 対 応 表
日本 語・ 翻 訳 科 目
海外 短期 語 学 講 座
交換 留 学 英 語 講 座
開 講 科 目 担 当 表



## ○フランス語

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ック	外 国 語	備 考
<b>[初級総合](コア科目)</b>								
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* MEHRENBARGER 真紀 * RAMON Antoine	B		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* MEHRENBARGER 真紀 * RAMON Antoine	B		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* GAILLARD Nicolas * 大柳 貴	B		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* GAILLARD Nicolas * 大柳 貴	B		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* MEHRENBARGER 真紀 DURRENBERGER Vincent	C		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* MEHRENBARGER 真紀 DURRENBERGER Vincent	C		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	DURRENBERGER Vincent * 大柳 貴	C		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	DURRENBERGER Vincent * 大柳 貴	C		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	北村 亜矢子 * LOPEZ Emmanuel	C		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	北村 亜矢子 * LOPEZ Emmanuel	C		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* PIRIOU Vincent * 山 邑 久仁子	F		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* PIRIOU Vincent * 山 邑 久仁子	F		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* 角津 美 愛 * MEHRENBARGER 真紀	F		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* 角津 美 愛 * MEHRENBARGER 真紀	F		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* 室井 幾世子 DURRENBERGER Vincent	F		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* 室井 幾世子 DURRENBERGER Vincent	F		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* MAILLEUX Coline * 横田 千晶	G		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* MAILLEUX Coline * 横田 千晶	G		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* 角津 美 愛 * PIRIOU Vincent	G		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	* 角津 美 愛 * PIRIOU Vincent	G		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	北村 亜矢子 * 山 邑 久仁子	G		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	北村 亜矢子 * ROCHET Benjamin	G		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	* CARIO Vincent * 榎本 恵子	G		[30名]

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備 考
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	*CARIO Vincent *榎本恵子	G		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	*猪口好彦 DURRENBERGER Vincent	H		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	*猪口好彦 DURRENBERGER Vincent	H		[30名]
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	春	*CARIO Vincent *横田千晶	H		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	秋	*CARIO Vincent *横田千晶	H		[30名]
850407	FRN120-01m00	フランス語総合2 (初級)	2	春	*猪口好彦 *JAFPREDO Sébastien			[30名], セメスター対応科目
850406	FRN100-01m00	フランス語総合1 (初級)	2	秋	*猪口好彦 *JAFPREDO Sébastien			[30名], セメスター対応科目
<b>[演習] (オプション科目)</b>								
850455	FRN153-01j00	フランス語演習 IA (スキルアップ-文法)	1	春	*加藤行男			※注1, 3
850456	FRN154-01j00	フランス語演習 IB (スキルアップ-文法)	1	秋	*加藤行男			※注1, 3
850451	FRN151-01m00	フランス語演習 IA (スキルアップ-発音・会話)	1	春	DURRENBERGER Vincent			授業内抽選※注1, 3, 4 旧「演習IA (スキルアップ)」と同科目
850452	FRN152-01m00	フランス語演習 IB (スキルアップ-発音・会話)	1	秋	DURRENBERGER Vincent			授業内抽選※注1, 3, 4 旧「演習IB (スキルアップ)」と同科目
<b>[中級総合] (コア科目)</b>								
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*松浦寛 *二川佳巳	B		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*松浦寛 *二川佳巳	B		[30名]
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*井上美穂 *RAMON Antoine	C		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*井上美穂 *RAMON Antoine	C		[30名]
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*三浦直希 *POUPI Damien	C		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*三浦直希 *POUPI Damien	C		[30名]
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*白石嘉治 *山上昌子	F		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*白石嘉治 *山上昌子	F		[30名]
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*黒木朋興 *二川佳巳	F		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*黒木朋興 *二川佳巳	F		[30名]
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*白石嘉治 *三浦直希	G		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*白石嘉治 *三浦直希	G		[30名]
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*二川比利美	H		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*二川比利美	H		[30名]

語学科目  
について  
指定言語  
英  
語  
(初習言語  
(全般)  
ドイツ語  
フランス語  
イスパナ語  
イタリア語  
中国語  
ロシア語  
ポルトガル語  
アジアナフ  
リカ諸語  
履修科目  
対  
応  
表  
日本語・  
翻訳科目  
海外短期  
語学講座  
交換留学  
集中講義  
英語  
開講科目  
担  
当  
表

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備 考
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	春	*岩井俊一 *山上昌子	H		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	秋	*岩井俊一 *山上昌子	H		[30名]
850444	FRN220-01m00	フランス語総合4 (中級)	2	春	*CARIO Vincent *山上昌子			[30名], セメスター対応科目
850443	FRN200-01m00	フランス語総合3 (中級)	2	秋	*CARIO Vincent *山上昌子			[30名], セメスター対応科目
<b>[演習・検定対策](オプション科目)</b>								
850463	FRN258-01m00	フランス語演習 II A (フランス語圏の言語と文化)	1	春	* GAILLARD Nicolas			※注2, 3
850464	FRN259-01m00	フランス語演習 II B (フランス語圏の言語と文化)	1	秋	* GAILLARD Nicolas			※注2, 3
850465	FRN251-01m00	フランス語演習 II A (スキルアップ)	1	休講				
850466	FRN252-01m00	フランス語演習 II B (スキルアップ)	1	休講				
850461	FRN261-01j00	フランス語検定対策II A (仏検3級)	1	休講				
850462	FRN262-01j00	フランス語検定対策II B (仏検準2級・2級)	1	休講				
<b>[上級] (コア科目)</b>								
850486	FRN301-01f00	フランス語上級 A	1	休講				
850487	FRN302-01f00	フランス語上級 B	1	休講				
850488	FRN303-01f00	フランス語上級 C	1	休講				
850489	FRN304-01f00	フランス語上級 D	1	休講				
850490	FRN305-01f00	フランス語上級 E	1	休講				
850491	FRN306-01f00	フランス語上級 F	1	休講				
850492	FRN307-01f00	フランス語上級 G	1	休講				
850493	FRN308-01f00	フランス語上級 H	1	休講				
850494	FRN309-01f00	フランス語上級 I	1	春	DURRENBERGER Vincent			授業内抽選※注4
850495	FRN310-01f00	フランス語上級 J	1	秋	DURRENBERGER Vincent			授業内抽選※注4
850496	FRN311-01m00	フランス語上級 K	1	春	北村 亜矢子			授業内抽選※注4
850497	FRN312-01m00	フランス語上級 L	1	秋	北村 亜矢子			授業内抽選※注4
850498	FRN313-01f00	フランス語上級 M	1	春	* POUPI Damien			
850499	FRN314-01f00	フランス語上級 N	1	秋	* POUPI Damien			
850500	FRN315-01f00	フランス語上級 O	1	休講				
850467	FRN316-01f00	フランス語上級 P	1	休講				
FRN211	FRN317-01f00	ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) A	2	休講				隔年開講
FRN212	FRN318-01f00	ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) B	2	休講				隔年開講
FRN213	FRN319-01f00	ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) C	2	春	* GAILLARD Nicolas * DERIBLE Albéric			隔年開講
FRN214	FRN320-01f00	ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) D	2	秋	* GAILLARD Nicolas * DERIBLE Albéric			隔年開講

※注1: レベル1~4の学生のみ履修可

※注2: レベル3~5の学生のみ履修可

※注3: 13年次以前の学生は履修はできるが卒業要件外となる

※注4: 授業内抽選についてはシラバスを確認すること

## ○イスパニア語

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ック	外 国 語	備 考
<b>[初級総合](コア科目)</b>								
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*高橋沙恵子 *AIT MORENO Isaac	B		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*高橋沙恵子 *AIT MORENO Isaac	B		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*四宮瑞枝 *COTRINA Leidy	B		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*四宮瑞枝 *COTRINA Leidy	B		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*PEDRIZA Luis DE ARCOS PASTOR Angustias	B		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*PEDRIZA Luis DE ARCOS PASTOR Angustias	B		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*PEDRIZA Luis *COTRINA Leidy	C		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*PEDRIZA Luis *COTRINA Leidy	C		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*高橋沙恵子 *板垣サラゲバラ	C		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*高橋沙恵子 *板垣サラゲバラ	C		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*MOYANO LÓPEZ Juan Carlos *政岡潔子	C		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*安富雄平 *政岡潔子	C		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*GONZÁLEZ Salomé *千代勇一	F		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*GONZÁLEZ Salomé *千代勇一	F		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*TAKAYAMA Patricia *高木和子	F		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*TAKAYAMA Patricia *高木和子	F		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*OTAMENDI Vicente *四宮瑞枝	F		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*OTAMENDI Vicente *四宮瑞枝	F		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*河崎佳代 *高木和子	G		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*河崎佳代 *高木和子	G		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*仲道慎治 *YAMAURA Ángela	G		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2(初級)	2	秋	*仲道慎治 *YAMAURA Ángela	G		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1(初級)	2	春	*藤井礼奈 *YAMAURA Ángela	H		[30名]

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語
(初習言語 (全般))
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ ブラジル語・ スペイン語
アジアナフ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 集中講義 英語
開講科目 担当表

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備 考
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2 (初級)	2	秋	* 藤井 礼奈 * YAMAURA Ángela	H		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1 (初級)	2	春	* 仲道 慎治 * MARTINEZ Jesús	H		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2 (初級)	2	秋	* 仲道 慎治 * MARTINEZ Jesús	H		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1 (初級)	2	春	* TAKAYAMA Patricia * 菅原 昭江	H		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2 (初級)	2	秋	* TAKAYAMA Patricia * 菅原 昭江	H		[30名]
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1 (初級)	2	春	廣 康 好 美	H		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2 (初級)	2	秋	廣 康 好 美	H		[30名]
850538	HSP120-01m00	イスパニア語総合2 (初級)	2	春	* ALASTRUEY Txabi			[30名], セメスター対応科目
850537	HSP100-01m00	イスパニア語総合1 (初級)	2	秋	* ALASTRUEY Txabi			[30名], セメスター対応科目
<b>[演習](オプション科目)</b>								
850581	HSP151-01m00	イスパニア語演習 I A(スキルアップ)	1	休講				
850582	HSP152-01m00	イスパニア語演習 I B(スキルアップ)	1	休講				
850583	HSP158-01m00	イスパニア語演習 I A(イスパニア語圏の言語と文化)	1	春	* 千代 勇一			※注1, 3
850584	HSP159-01m00	イスパニア語演習 I B(イスパニア語圏の言語と文化)	1	秋	* 千代 勇一			※注1, 3
<b>[中級総合](コア科目)</b>								
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* 柏木 典子 * SEGÚ SUBIRÀ José Oriol	B		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* 柏木 典子 * SEGÚ SUBIRÀ José Oriol	B		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* 柏木 典子 DE ARCOS PASTOR Angustias	C		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* 柏木 典子 DE ARCOS PASTOR Angustias	C		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	DE ARCOS PASTOR Angustias * 大森 洋子	C		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	DE ARCOS PASTOR Angustias * 大森 洋子	C		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* 四宮 瑞枝 * AIT MORENO Isaac	C		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* 四宮 瑞枝 * AIT MORENO Isaac	C		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* 藤井 礼奈 * PEDRIZA Luis	F		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* 藤井 礼奈 * PEDRIZA Luis	F		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* 河崎 佳代 * GONZÁLEZ Salomé	F		[30名]

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備考
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* 河崎佳代 * GONZÁLEZ Salomé	F		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	廣康好美 * MÉNDEZ Marcela	F		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	廣康好美 * MÉNDEZ Marcela	F		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* GONZÁLEZ Salomé * 菅原昭江	G		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* GONZÁLEZ Salomé * 菅原昭江	G		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* ALASTRUEY Txabi * VILA VIÑAS Raquel	H		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* ALASTRUEY Txabi * VILA VIÑAS Raquel	H		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* OTAMENDI Vicente DE ARCOS PASTOR, Angustias	H		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* OTAMENDI Vicente DE ARCOS PASTOR, Angustias	H		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* SEGÚ SUBIRÀ José Oriol * 中野隆基	H		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* SEGÚ SUBIRÀ José Oriol * 中野隆基	H		[30名]
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	春	* 河崎佳代 * PEDRIZA Luis	H		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	秋	* 河崎佳代 * PEDRIZA Luis	H		[30名]
850550	HSP220-01m00	イスパニア語総合4 (中級)	2	春	* OTAMENDI Vicente * 高橋沙恵子			[30名], セメスター対応科目
850549	HSP200-01m00	イスパニア語総合3 (中級)	2	秋	* OTAMENDI Vicente * 高橋沙恵子			[30名], セメスター対応科目
<b>[演習](オプション科目)</b>								
850587	HSP251-01m00	イスパニア語演習II A (スキルアップ)	1	春	DE ARCOS PASTOR, Angustias			※注2, 3
850588	HSP252-01m00	イスパニア語演習II B (スキルアップ)	1	秋	DE ARCOS PASTOR, Angustias			※注2, 3
850585	HSP258-01m00	イスパニア語演習II A (イスパニア語圏の言語と文化)	1	春	* 四宮瑞枝			※注2, 3
850586	HSP259-01m00	イスパニア語演習II B (イスパニア語圏の言語と文化)	1	秋	* 四宮瑞枝			※注2, 3
<b>[上級](コア科目)</b>								
850569	HSP301-01h00	イスパニア語上級 A	1	休講				隔年開講
850570	HSP302-01h00	イスパニア語上級 B	1	休講				隔年開講
850571	HSP303-01h00	イスパニア語上級 C	1	休講				隔年開講
850572	HSP304-01h00	イスパニア語上級 D	1	休講				隔年開講
850573	HSP305-01h00	イスパニア語上級 E	1	春	DE ARCOS PASTOR, Angustias			隔年開講
850574	HSP306-01h00	イスパニア語上級 F	1	秋	DE ARCOS PASTOR, Angustias			隔年開講
850575	HSP307-01h00	イスパニア語上級 G	1	春	* GONZÁLEZ Salomé			隔年開講
850576	HSP308-01h00	イスパニア語上級 H	1	秋	* GONZÁLEZ Salomé			隔年開講
SPN211	HSP317-01h00	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) A	2	休講				隔年開講

語学科目 について
学科別履修
英語
(初習言語 (全般))
ドイツ語
フランス語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ ブラジル語
アジアナ リカ諸語
履修科目 対応表
翻訳科目・ 日本語
海外短期 語学講座
交換留学 集中講座
開講科目 担当表

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備考
SPN212	HSP318-01h00	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) B	2	休講				隔年開講
SPN213	HSP319-01h00	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) C	2	春	廣 康 好 美 * FERNÁNDEZ Daniel			隔年開講
SPN214	HSP320-01h00	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) D	2	秋	廣 康 好 美 * FERNÁNDEZ Daniel			隔年開講

※注1：レベル1～4の学生のみ履修可

※注2：レベル3～5の学生のみ履修可

※注3：13年次以前の学生は履修はできるが卒業要件外となる

## ○イタリア語

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ック	外 国 語	備 考
<b>[初級総合] (コア科目)</b>								
810037	ITL100-01m00	イタリア語総合 1 (初級)	2	春	* 横 田 さやか * FORMISANO Carla	B		[30名]
810038	ITL120-01m00	イタリア語総合 2 (初級)	2	秋	* 横 田 さやか * FORMISANO Carla	B		[30名]
810037	ITL100-01m00	イタリア語総合 1 (初級)	2	春	堤 康 徳 * 粒 良 麻 央	C		[30名]
810038	ITL120-01m00	イタリア語総合 2 (初級)	2	秋	堤 康 徳 * 柴 田 瑞 枝	C		[30名]
810037	ITL100-01m00	イタリア語総合 1 (初級)	2	春	* 山 手 昌 樹 * 粒 良 麻 央	F		[30名]
810038	ITL120-01m00	イタリア語総合 2 (初級)	2	秋	* 山 手 昌 樹 * 柴 田 瑞 枝	F		[30名]
810037	ITL100-01m00	イタリア語総合 1 (初級)	2	春	* MAGGIA Federica * SALIS Faliero	G		[30名]
810038	ITL120-01m00	イタリア語総合 2 (初級)	2	秋	* MAGGIA Federica * 柴 田 瑞 枝	G		[30名]
810037	ITL100-01m00	イタリア語総合 1 (初級)	2	春	* MAGGIA Federica * SALIS Faliero	H		[30名]
810038	ITL120-01m00	イタリア語総合 2 (初級)	2	秋	* MAGGIA Federica * SALIS Faliero	H		[30名]
810038	ITL120-01m00	イタリア語総合 2 (初級)	2	春	* 横 田 さやか * MAGGIA Federica			[30名], セメスター対応科目
810037	ITL100-01m00	イタリア語総合 1 (初級)	2	秋	* 横 田 さやか * MAGGIA Federica			[30名], セメスター対応科目
<b>[中級総合] (コア科目)</b>								
810047	ITL200-01m00	イタリア語総合 3 (中級)	2	春	* 横 田 さやか * SALIS Faliero	C		[30名]
810048	ITL220-01m00	イタリア語総合 4 (中級)	2	秋	* 横 田 さやか * SALIS Faliero	C		[30名]
810047	ITL200-01m00	イタリア語総合 3 (中級)	2	春	* MAGGIA Federica 堤 康 徳	F		[30名]
810048	ITL220-01m00	イタリア語総合 4 (中級)	2	秋	* MAGGIA Federica 堤 康 徳	F		[30名]
810047	ITL200-01m00	イタリア語総合 3 (中級)	2	春	* 横 田 さやか * MAGGIA Federica	G		[30名]
810048	ITL220-01m00	イタリア語総合 4 (中級)	2	秋	* 横 田 さやか * MAGGIA Federica	G		[30名]
810047	ITL200-01m00	イタリア語総合 3 (中級)	2	春	* 山 手 昌 樹 * MAGGIA Federica	H		[30名]
810048	ITL220-01m00	イタリア語総合 4 (中級)	2	秋	* 山 手 昌 樹 * MAGGIA Federica	H		[30名]
810048	ITL220-01m00	イタリア語総合 4 (中級)	2	春	堤 康 徳 * 粒 良 麻 央			[30名], セメスター対応科目
810047	ITL200-01m00	イタリア語総合 3 (中級)	2	秋	堤 康 徳 * 柴 田 瑞 枝			[30名], セメスター対応科目

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語 (初習言語 (全般))
ドイツ語
フランス語
イスパナ語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポロニア語・ ラトヴィア語・ リトアニア語
アジアナフ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 海外英語 集中講座
開講科目 担当表



科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	ブ ロ ック	外 国 語	備考
<b>[演習] (オプション科目)</b>								
850981	ITL258-01j00	イタリア語演習ⅡA (イタリア語とイタリア文化)	1	休講				
850982	ITL259-01j00	イタリア語演習ⅡB (イタリア語とイタリア文化)	1	秋	堤 康 徳			※注2, 3
<b>[上級] (コア科目)</b>								
810053	ITL301-01j00	イタリア語上級 A	1	休講				隔年開講
810054	ITL302-01j00	イタリア語上級 B	1	休講				隔年開講
810055	ITL303-01i00	イタリア語上級 C	1	休講				隔年開講
810056	ITL304-01i00	イタリア語上級 D	1	休講				隔年開講
810057	ITL305-01j00	イタリア語上級 E	1	春	堤 康 徳			隔年開講
810058	ITL306-01j00	イタリア語上級 F	1	秋	堤 康 徳			隔年開講
810059	ITL307-01i00	イタリア語上級 G	1	春	* FORMISANO Carla			隔年開講
810060	ITL308-01i00	イタリア語上級 H	1	秋	* FORMISANO Carla			隔年開講

※注2：レベル3～5の学生のみ履修可

※注3：13年次以前の学生は履修はできるが卒業要件外となる

○中国語

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ック	外 国 語	備 考
<b>[初級総合](コア科目)</b>								
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 胡興智 * 島田亜実 * 田中智	B		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 胡興智 * 島田亜実 * 田中智	B		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 永倉百合子 * 馮日珍	B		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 永倉百合子 * 馮日珍	B		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 翁環美 * 石井友	B		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 翁環美 * 石井友	B		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 費燕南 * 姚燕南	B		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 費燕南 * 姚燕南	B		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 江秀華 * 馮日珍	C		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 江秀華 * 馮日珍	C		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 中原裕貴 * 王熙萍	C		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 中原裕貴 * 王熙萍	C		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 上田裕悟 * 吉田真	F		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 上田裕悟 * 吉田真	F		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 岩井伸子 * 馮小喆	F		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 岩井伸子 * 馮小喆	F		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 笠見弥生 * 陶琳	F		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 笠見弥生 * 陶琳	F		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 劉光赤 * 王熙萍	G		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 劉光赤 * 王熙萍	G		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 黃琬婷 * 曹泰和	G		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 黃琬婷 * 曹泰和	G		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 費川美音 * 由美音	H		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 費川美音 * 由美音	H		[30名]

語学科目  
について  
指定言語  
英  
語  
(初習言語  
(全般)  
ドイツ語  
フランス語  
イスパ  
ン語  
イタリア語  
中国語  
ロシア語  
ポ  
ルトガル  
語  
ロシア語・  
ポ  
ルトガル  
語  
アジアナ  
フ  
リカ諸語  
履修科目  
対  
応  
表  
日本語・  
翻訳科目  
海外短期  
語学講座  
交換留学  
集  
中  
講  
義  
担  
当  
表

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備 考
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 中 原 裕 貴 * 陶 琳 琳	H		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 中 原 裕 貴 * 陶 琳 琳	H		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 翁 泰 環 * 曹 泰 和	H		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 翁 泰 環 * 曹 泰 和	H		[30名]
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	春	* 姚 南 雄 * 佐々木 俊	H		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	秋	* 姚 南 雄 * 佐々木 俊	H		[30名]
850720	CHN120-01m00	中国語総合 2 (初級)	2	春	* 植 松 公 彦 * 佐々木 俊			[30名], セメスター対応科目
850719	CHN100-01m00	中国語総合 1 (初級)	2	秋	* 植 松 公 彦 * 佐々木 俊			[30名], セメスター対応科目
<b>[中級総合](コア科目)</b>								
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	* 江 秀 華 * 永 倉 百合子	B		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	* 江 秀 華 * 永 倉 百合子	B		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	* 廉 虹 南 * 姚 虹 南	C		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	* 廉 虹 南 * 姚 虹 南	C		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	費 燕 * 島 田 亜 実	C		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	費 燕 * 島 田 亜 実	C		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	費 燕 * 佐々木 俊 雄	F		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	費 燕 * 佐々木 俊 雄	F		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	黄 琬 婷 * 由 川 美 音	F		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	黄 琬 婷 * 由 川 美 音	F		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	* 馮 小 喆 * 岩 井 伸 子	F		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	* 馮 小 喆 * 岩 井 伸 子	F		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	* 中 原 裕 貴 * 馮 小 喆	G		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	* 中 原 裕 貴 * 馮 小 喆	G		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合 3 (中級)	2	春	* 劉 光 赤 * 川 瀬 由 高	H		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合 4 (中級)	2	秋	* 劉 光 赤 * 川 瀬 由 高	H		[30名]

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	ブ ロ ッ ク	外 国 語	備考
850729	CHN200-01m00	中国語総合3 (中級)	2	春	*植松公彦 *翁 璟	H		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合4 (中級)	2	秋	*植松公彦 *翁 璟	H		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合3 (中級)	2	春	*上田裕萍 *王 熙	H		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合4 (中級)	2	秋	*上田裕萍 *王 熙	H		[30名]
850729	CHN200-01m00	中国語総合3 (中級)	2	春	*王熙萍 *泉 杏奈	H		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合4 (中級)	2	秋	*王熙萍 *泉 杏奈	H		[30名]
850730	CHN220-01m00	中国語総合4 (中級)	2	春	費燕 *石井友美			[30名], セメスター対応科目
850729	CHN200-01m00	中国語総合3 (中級)	2	秋	費燕 *石井友美			[30名], セメスター対応科目
<b>[演習・検定対策](オプション科目)</b>								
850741	CHN258-01j00	中国語演習ⅡA(中国語圏の言葉と文化)	1	春	*胡興智			隔年開講 ※注2, 3
850742	CHN259-01j00	中国語演習ⅡB(中国語圏の言葉と文化)	1	秋	*胡興智			隔年開講 ※注2, 3
850751	CHN261-01j00	中国語検定対策ⅡA (4級)	1	休講				隔年開講
850752	CHN262-01j00	中国語検定対策ⅡB (3級)	1	休講				隔年開講
<b>[上級](コア科目)</b>								
850760	CHN301-01c00	中国語上級 A	1	休講				隔年開講
850761	CHN302-01c00	中国語上級 B	1	休講				隔年開講
850762	CHN303-01c00	中国語上級 C	1	休講				隔年開講
850763	CHN304-01c00	中国語上級 D	1	休講				隔年開講
850764	CHN305-01c00	中国語上級 E	1	春	費燕			隔年開講
850765	CHN306-01c00	中国語上級 F	1	秋	費燕			隔年開講
850766	CHN307-01c00	中国語上級 G	1	春	黄琬婷			隔年開講
850767	CHN308-01c00	中国語上級 H	1	秋	黄琬婷			隔年開講

※注2: レベル3~5の学生のみ履修可

※注3: 13年次以前の学生は履修はできるが卒業要件外となる

語学科目  
について  
指定言語  
英  
語  
(初習言語  
(全般)  
ドイツ語  
フランス語  
イスパ  
ナ語  
イタ  
リア語  
中国  
語  
コ  
リ  
ア  
語  
ポ  
ルト  
ガ  
ル  
語  
ア  
ジ  
ア  
ナ  
フ  
リ  
カ  
諸  
語  
履  
修  
科  
目  
対  
応  
表  
日  
本  
語  
・  
語  
学  
講  
座  
海  
外  
短  
期  
集  
中  
講  
義  
交  
換  
留  
学  
英  
語  
学  
開  
講  
科  
目  
担  
当  
表

## ○韓国語

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	ブ ロ ック	外 国 語	備考
<b>[初級総合] (コア科目)</b>								
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*李 善 姫 *平 香 織	B		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*李 善 姫 *平 香 織	B		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*李 善 姫 *平 香 織	C		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*李 善 姫 *平 香 織	C		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*孫 英 玉 *石 田 美智代	C		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*孫 英 玉 *石 田 美智代	C		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*黒 澤 朋 子 *全 相 相 律	F		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*黒 澤 朋 子 *全 相 相 律	F		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*大 坪 祐 子 *権 在 淑	F		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*大 坪 祐 子 *権 在 淑	F		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*黒 澤 朋 子 *全 相 相 律	G		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*黒 澤 朋 子 *全 相 相 律	G		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*大 坪 祐 子 *権 在 淑	G		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*大 坪 祐 子 *権 在 淑	G		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*李 善 姫 *大 坪 祐 子	G		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*李 善 姫 *大 坪 祐 子	G		[30名]
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	春	*大 坪 祐 子 *権 在 淑	H		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	秋	*大 坪 祐 子 *権 在 淑	H		[30名]
850854	KOR120-01m00	韓国語総合 2 (初級)	2	春	*孫 英 玉 *石 田 美智代			[30名], セメスター対応科目
850853	KOR100-01m00	韓国語総合 1 (初級)	2	秋	*孫 英 玉 *石 田 美智代			[30名], セメスター対応科目
<b>[中級総合] (コア科目)</b>								
850863	KOR200-01m00	韓国語総合 3 (中級)	2	春	*高 權 旭 *高 橋 梓	B		[30名]
850864	KOR220-01m00	韓国語総合 4 (中級)	2	秋	*高 權 旭 *高 橋 梓	B		[30名]
850863	KOR200-01m00	韓国語総合 3 (中級)	2	春	*高 權 旭 *高 橋 梓	C		[30名]
850864	KOR220-01m00	韓国語総合 4 (中級)	2	秋	*高 權 旭 *高 橋 梓	C		[30名]
850863	KOR200-01m00	韓国語総合 3 (中級)	2	春	*大 坪 祐 子 *李 英 蘭	C		[30名]

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	ブ ロ ック	外 国 語	備 考
850864	KOR220-01m00	コリア語総合4 (中級)	2	秋	*大坪祐子 *李英蘭	C		[30名]
850863	KOR200-01m00	コリア語総合3 (中級)	2	春	*李大善姫 *大坪祐子	F		[30名]
850864	KOR220-01m00	コリア語総合4 (中級)	2	秋	*李大善姫 *大坪祐子	F		[30名]
850863	KOR200-01m00	コリア語総合3 (中級)	2	春	*孫野英秀 *孫野間玉樹	G		[30名]
850864	KOR220-01m00	コリア語総合4 (中級)	2	秋	*孫野英秀 *孫野間玉樹	G		[30名]
850863	KOR200-01m00	コリア語総合3 (中級)	2	春	*孫野英秀 *孫野間玉樹	H		[30名]
850864	KOR220-01m00	コリア語総合4 (中級)	2	秋	*孫野英秀 *孫野間玉樹	H		[30名]
850864	KOR220-01m00	コリア語総合4 (中級)	2	春	*高橋旭 *高橋梓			[30名], セメスター対応科目
850863	KOR200-01m00	コリア語総合3 (中級)	2	秋	*高橋旭 *高橋梓			[30名], セメスター対応科目
<b>[演習](オプション科目)</b>								
850882	KOR258-01m00	コリア語演習IIA (コリアの言葉と文化)	1	春	*新井保裕			※注2, 3
850883	KOR259-01m00	コリア語演習IIB (コリアの言葉と文化)	1	秋	*新井保裕			※注2, 3
<b>[上級](コア科目)</b>								
850875	KOR301-01k00	コリア語上級 A	1	休講				隔年開講
850876	KOR302-01k00	コリア語上級 B	1	休講				隔年開講
850877	KOR303-01k00	コリア語上級 C	1	休講				隔年開講
850878	KOR304-01k00	コリア語上級 D	1	休講				隔年開講
850879	KOR305-01k00	コリア語上級 E	1	春	*李英蘭			隔年開講
850880	KOR306-01k00	コリア語上級 F	1	秋	*李英蘭			隔年開講
850890	KOR307-01k00	コリア語上級 G	1	春	*全相律			隔年開講
850891	KOR308-01k00	コリア語上級 H	1	秋	*全相律			隔年開講

※注2: レベル3~5の学生のみ履修可

※注3: 13年次以前の学生は履修はできるが卒業要件外となる

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語 (全般)
ドイツ語
フランス語
イスパナ語
イタリア語
中国語
コリア語
ポルトガル語 ・ロシア語
アジアナフ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 ・海外英語 講座
開講科目 担当表

## ○ロシア語

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	外国語	備考
895916	RUS101-01j00	ロシア語初級Ⅰ-1	1	春	* 佐藤 貴之		
895917	RUS121-01j00	ロシア語初級Ⅰ-2	1	秋	* 佐藤 貴之		※注5
895914	RUS102-01m00	ロシア語初級Ⅱ-1	1	春	* VAKHROMEEV Anatolii		
895915	RUS122-01m00	ロシア語初級Ⅱ-2	1	秋	* VAKHROMEEV Anatolii		※注5
892027	RUS201-01j00	ロシア語中級Ⅰ-1	1	春	佐山 豪太		
892028	RUS221-01j00	ロシア語中級Ⅰ-2	1	秋	佐山 豪太		※注5
892025	RUS202-01j00	ロシア語中級Ⅱ-1	1	春	* 鈴木 佑也		
892026	RUS222-01j00	ロシア語中級Ⅱ-2	1	秋	* 鈴木 佑也		※注5

※注5：秋学期は，春学期で履修した科目の「-1」の続きの科目「-2」を履修すること。（ただし，秋学期科目のみの再履修者を除く）

## ○（ブラジル）ポルトガル語

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	外国語	備考
891033	POR101-01j00	（ブラジル）ポルトガル語初級Ⅰ-1	1	春	DIAS Nilta		
891034	POR121-01j00	（ブラジル）ポルトガル語初級Ⅰ-2	1	秋	* 木場 アンジェラ 信恵		※注5
891037	POR102-01j00	（ブラジル）ポルトガル語初級Ⅱ-1	1	春	* ANTUNES Aline		
891038	POR122-01j00	（ブラジル）ポルトガル語初級Ⅱ-2	1	秋	* ANTUNES Aline		※注5
850613	POR201-01m00	（ブラジル）ポルトガル語中級Ⅰ-1	1	春	* 荻野 恵		
850614	POR221-01m00	（ブラジル）ポルトガル語中級Ⅰ-2	1	秋	* 荻野 恵		※注5
850615	POR202-01m00	（ブラジル）ポルトガル語中級Ⅱ-1	1	春	* BRANDAO Renato		
850616	POR222-01m00	（ブラジル）ポルトガル語中級Ⅱ-2	1	秋	* BRANDAO Renato		※注5

※注5：秋学期は，春学期で履修した科目の「-1」の続きの科目「-2」を履修すること。（ただし，秋学期科目のみの再履修者を除く）

## ○アジア・アフリカ諸語

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	外国語	備考
<b>[インドネシア語]</b>							
821003	IND101-01j00	インドネシア語初級A-1	1	春	* 西野 恵子		旧「インドネシア語初級文法1」
821004	IND121-01j00	インドネシア語初級A-2	1	秋	* 西野 恵子		旧「インドネシア語初級文法2」※注5
821005	IND102-01j00	インドネシア語初級B-1	1	春	* KUSHAJATIE Ajiek		旧「インドネシア語初級読本1」
821006	IND122-01j00	インドネシア語初級B-2	1	秋	* KUSHAJATIE Ajiek		旧「インドネシア語初級読本2」※注5
821007	IND103-01j00	インドネシア語初級C-1	1	春	* 小泉 佑介		
821008	IND123-01j00	インドネシア語初級C-2	1	秋	* 小泉 佑介		※注5
821021	IND201-01j00	インドネシア語中級1	1	春	* 西野 恵子		
821022	IND221-01j00	インドネシア語中級2	1	秋	* 西野 恵子		※注5
821031	IND301-01m00	インドネシア語上級1	1	春	* KUSHAJATIE Ajiek		
821032	IND321-01m00	インドネシア語上級2	1	秋	* KUSHAJATIE Ajiek		※注5
<b>[フィリピン語]</b>							
822001	TGL101-01j00	フィリピン語初級文法1	1	春	* 田中和彦		
822002	TGL121-01j00	フィリピン語初級文法2	1	秋	* 田中和彦		※注5
822011	TGL102-01j00	フィリピン語初級読本1	1	春	* FELIPE Imelda		
822012	TGL122-01j00	フィリピン語初級読本2	1	秋	* FELIPE Imelda		※注5

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
822021	TGL201-01j00	フィリピン語中級1	1	春	*田 中 和 彦		
822022	TGL221-01j00	フィリピン語中級2	1	秋	*田 中 和 彦		※注5
822031	TGL301-01m00	フィリピン語上級1	1	春	*FELIPE Imelda		
822032	TGL321-01m00	フィリピン語上級2	1	秋	*FELIPE Imelda		※注5
<b>[アラビア語]</b>							
824003	ARA101-01j00	アラビア語初級A-1	1	春	*山 本 沙 希		旧「アラビア語初級文法1」
824004	ARA121-01j00	アラビア語初級A-2	1	秋	*山 本 沙 希		旧「アラビア語初級文法2」※注5
824005	ARA102-01j00	アラビア語初級B-1	1	春	*関 佳奈子		旧「アラビア語初級読本1」
824006	ARA122-01j00	アラビア語初級B-2	1	秋	*関 佳奈子		旧「アラビア語初級読本2」※注5
824007	ARA103-01j00	アラビア語初級C-1	1	春	*野 口 舞 子		
824008	ARA123-01j00	アラビア語初級C-2	1	秋	*野 口 舞 子		※注5
824021	ARA201-01j00	アラビア語中級1	1	春	辻 上 奈美江		
824022	ARA221-01j00	アラビア語中級2	1	秋	*EBEID Ehab		アラブ イスラーム学院連携講座※注5
824031	ARA301-01m00	アラビア語上級1	1	春	*中 野 さやか		
824032	ARA321-01m00	アラビア語上級2	1	秋	*中 野 さやか		※注5
<b>[タイ語]</b>							
825001	THA101-01j00	タイ語初級1	1	春	*佐々木 浩 士		
825002	THA121-01j00	タイ語初級2	1	秋	*佐々木 浩 士		※注5
825021	THA201-01j00	タイ語中級1	1	春	*佐々木 浩 士		
825022	THA221-01j00	タイ語中級2	1	秋	*佐々木 浩 士		※注5
<b>[ペルシア語]</b>							
826001	PER101-01j00	ペルシア語初級1	1	春	*鈴 木 珠 里		
826002	PER121-01j00	ペルシア語初級2	1	秋	*鈴 木 珠 里		※注5
826021	PER201-01j00	ペルシア語中級1	1	春	*鈴 木 珠 里		
826022	PER221-01j00	ペルシア語中級2	1	秋	*鈴 木 珠 里		※注5
<b>[カンボジア語]</b>							
823001	CAM101-01j00	カンボジア語初級1	1	春	*福 富 友 子		
823002	CAM121-01j00	カンボジア語初級2	1	秋	*福 富 友 子		※注5
823011	CAM201-01j00	カンボジア語中級1	1	春	*福 富 友 子		
823012	CAM221-01j00	カンボジア語中級2	1	秋	*福 富 友 子		※注5
<b>[ビルマ語]</b>							
827001	BUR101-01j00	ビルマ語初級1	1	春	*斎 藤 紋 子		
827002	BUR121-01j00	ビルマ語初級2	1	秋	*斎 藤 紋 子		※注5
<b>[トルコ語]</b>							
830001	TUR101-01j00	トルコ語初級1	1	春	澤 江 史 子		
830002	TUR121-01j00	トルコ語初級2	1	秋	澤 江 史 子		※注5
<b>[ベトナム語]</b>							
831001	VIE101-01j00	ベトナム語初級1	1	春	*菊 池 百 里 子		
831002	VIE121-01j00	ベトナム語初級2	1	秋	*菊 池 百 里 子		※注5
<b>[ヒンディー語]</b>							
828001	HIN101-01j00	ヒンディー語初級1	1	春	*足 立 享 祐		
828002	HIN121-01j00	ヒンディー語初級2	1	秋	*足 立 享 祐		※注5

語学科目  
について  
指定言語  
学別履修

英  
語  
(全般)

ドイツ語

フランス語

イスパ  
ラ語

イタリ  
ア語

中国語

コリア  
語

ポ  
ルトガ  
ル語  
・  
ラ  
ティ  
ン語

ア  
ジ  
ア  
ナ  
フ  
リ  
カ  
諸  
語  
履修  
科目  
対  
応  
表  
日  
本  
語  
・  
翻  
訳  
科  
目  
海  
外  
短  
期  
集  
中  
講  
義  
交  
換  
留  
学  
英  
語  
講  
義

開  
講  
科  
目  
担  
当  
表



科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
<b>[スワヒリ語]</b>							
829001	SWA101-01j00	スワヒリ語初級1	1	春	*角谷 征昭		
829002	SWA121-01j00	スワヒリ語初級2	1	秋	*角谷 征昭		※注5
829003	SWA201-01j00	スワヒリ語中級1	1	春	*角谷 征昭		
829004	SWA221-01j00	スワヒリ語中級2	1	秋	*角谷 征昭		※注5

※注5：秋学期は、春学期で履修した科目の「-1」の続きの科目「-2」を履修すること。（ただし、秋学期科目のみの再履修者を除く）

### ○ラテン語（哲学科開講）

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	外 国 語	備 考
122208	LAT101-11j00	ラテン語ⅠA	2	春	佐藤 直子		
122209	LAT102-11j00	ラテン語ⅠB	2	秋	佐藤 直子		
122206	LAT201-11j00	ラテン語ⅡA	2	春	*芝元 航平 *村上 寛		
122207	LAT202-11j00	ラテン語ⅡB	2	秋	*芝元 航平 *村上 寛		

○日本語

ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
<b>[アカデミック日本語・日本語 CLIL 科目]</b>							
JPN431-01j00	ACADEMIC JAPANESE 1-1 アカデミック日本語1-1	2	春	佐藤 紀美子	1～4		
JPN431-01j00	ACADEMIC JAPANESE 1-1 アカデミック日本語1-1	2	春	佐藤 紀美子	1～4		
JPN431-01j00	ACADEMIC JAPANESE 1-1 アカデミック日本語1-1	2	春	*広田 妙子	1～4		履修者が1クラス25名を超えた時点で開講
JPN432-01j00	ACADEMIC JAPANESE 1-2 アカデミック日本語1-2	2	秋	佐藤 紀美子	1～4		
JPN432-01j00	ACADEMIC JAPANESE 1-2 アカデミック日本語1-2	2	秋	佐藤 紀美子	1～4		
JPN432-01j00	ACADEMIC JAPANESE 1-2 アカデミック日本語1-2	2	秋	*広田 妙子	1～4		履修者が1クラス25名を超えた時点で開講
JPN441-01j00	ACADEMIC JAPANESE 2-1 アカデミック日本語2-1	2	春	*相ヶ瀬 千草	1～4		
JPN442-01j00	ACADEMIC JAPANESE 2-2 アカデミック日本語2-2	2	秋	*相ヶ瀬 千草	1～4		
JPN445-01j00	INTRODUCTION TO JAPANESE ECONOMIC STUDIES FOR INTERNATIONAL STUDENTS 1 留学生のための日本経済入門1	2	春	佐藤 紀美子 *日吉 精嗣	1～4		[25名] 経済学部正規生優先科目
JPN446-01j00	INTRODUCTION TO JAPANESE ECONOMIC STUDIES FOR INTERNATIONAL STUDENTS 2 留学生のための日本経済入門2	2	秋	佐藤 紀美子 *日吉 精嗣	1～4		[25名] 経済学部正規生優先科目
<b>[ビジネス日本語]</b>							
JPN311-01j00	BUSINESS JAPANESE 1 ビジネス日本語 I	2	春秋	米澤 昌子	1～4		
JPN311-01j00	BUSINESS JAPANESE 1 ビジネス日本語 I	2	春秋	*ケッチャム 千香子	1～4		履修者が1クラス25名を超えた時点で開講
JPN312-01j00	BUSINESS JAPANESE 2 ビジネス日本語 II	2	春秋	米澤 昌子	1～4		
JPN315-01j00	BUSINESS JAPANESE (PREPARATION FOR INTERNSHIP) インターンシップのためのビジネス日本語	1	春秋	米澤 昌子	1～4		
<b>[翻訳科目]</b>							
JPN405-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 1 英文和訳 I	4	春	*香取 芳和	1～4		
JPN406-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 2 英文和訳 II	4	秋	*香取 芳和	1～4		
JPN407-01j00	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH : THEORY AND PRACTICE 和文英訳	4	春秋	*篠田 愛理	1～4		

(参考)

<b>[Japanese Courses for English - taught Undergraduate programs]</b>							
●Japanese Reading and Writing Courses and Specialized Japanese Courses							
JPN340-01j00	READING & WRITING (BASIC) 日本語特別講座(基礎)	2	春秋	Japanese instructor	1～4		
JPN341-01j00	READING & WRITING 1 日本語特別講座 I	2	春秋	Japanese instructor	1～4		

語学科目 について
学科別履修 指定言語
英 語
(初習言語 (全般)
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
中国語
ロシア語
ポルトガル語・ ブラジル語
アジアナフ リカ諸語
履修科目 対応表
日本語・ 翻訳科目
海外短期 語学講座
交換留学 集中講座
開講科目 担当表

ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
JPN342-01j00	READING & WRITING 2 日本語特別講座Ⅱ	2	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN343-01j00	READING & WRITING 3 日本語特別講座Ⅲ	2	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN349-01j00	JAPANESE LITERACY 1 日本語表現Ⅰ	2	春・秋	Japanese instructor	2～4		旧JPN352 JAPANESE LITERACY 1
JPN353-01j00	JAPANESE LITERACY 2 日本語表現Ⅱ	4	春・秋	Japanese instructor	2～4		
<b>● Japanese Courses for Non-Native Speakers(Regular Program)</b>							
JPN111-01e00	JAPANESE 1 日本語Ⅰ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN150-01e00	JAPANESE M1 日本語MⅠ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN112-01e00	JAPANESE 2 日本語Ⅱ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN200-01j00	JAPANESE M2 日本語MⅡ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN211-01j00	JAPANESE 3 日本語Ⅲ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN250-01j00	JAPANESE M3 日本語MⅢ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN212-01j00	JAPANESE 4 日本語Ⅳ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN321-01j00	ADVANCED JAPANESE 1 日本語上級Ⅰ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN322-01j00	ADVANCED JAPANESE 2 日本語上級Ⅱ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4		
<b>● Japanese Courses for Non-Native Speakers(Intensive Program)</b>							
JPN180-01e00	INTENSIVE JAPANESE 1 集中日本語Ⅰ	8	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN270-01j00	INTENSIVE JAPANESE 2 集中日本語Ⅱ	8	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN280-01j00	INTENSIVE JAPANESE 3 集中日本語Ⅲ	8	春・秋	Japanese instructor	1～4		
JPN370-01j00	INTENSIVE JAPANESE 4 集中日本語Ⅳ	8	春・秋	Japanese instructor	1～4		
<b>【日本語集中講座B】</b>							
JPN290-01j00	INTEGRATED JAPANESE 1 総合日本語 1	8	春・秋	Japanese instructor	1～4		言語教育研究センター所属 ノンディグリー生(漢字圏)用科目
JPN300-01j00	INTEGRATED JAPANESE 2 総合日本語 2	8	春・秋	Japanese instructor	1～4		言語教育研究センター所属 ノンディグリー生(漢字圏)用科目
JPN310-01j00	INTEGRATED JAPANESE 3 総合日本語 3	8	春・秋	Japanese Instructor	1～4		言語教育研究センター所属 ノンディグリー生(漢字圏)用科目

# 7 外国語科目 (13年次生以前対象)

外国語科目について

学科別履修指定言語

英語

初習言語 (全般)

ドイツ語, フランス語, イスパニア語, 中国語, コリア語

イタリア語, ロシア語, (ブラジル) ポルトガル語

ラテン語, アジア・アフリカ諸語

日本語・翻訳科目

海外短期語学講座・交換留学海外英語集中講座・開講科目担当表

外国語科目について

学科別履修指定言語

英語

(全般) 初習言語

中・独・仏・西・コリア語

ポルトガル語・ロシア語

リアラテン諸語

翻訳科目・日本語

海外短期語学講座・交換留学海外英語集中講座・開講科目担当表

# 外国語科目履修上の注意（13年次生以前対象）

## 1. 共通重要事項

### 1) カリキュラムの変更について

2016年度以降、一部の言語でカリキュラムが大幅に変更となった。未修得の科目がある場合は、各言語のページおよび履修登録期間前に掲載されるLoyolaの掲示を熟読の上、不足している科目を履修すること。

### 2) 全学共通科目としての外国語

- ・『全学共通科目としての外国語』は、全ての学科で同一言語8単位必修となっている。
- ・学科によって、履修を指定している言語の種類が異なるので、「2. 学科別履修指定言語」(p.263～264)を参照すること。
- ・全学共通科目としての外国語は、各学科で指定された必修8単位の他に履修しても、全学共通科目の選択必修および選択科目には含まれない。

### 3) 学科科目としての外国語

- ・『学科科目としての外国語』とは、全学共通科目としての外国語の他に、学科独自に卒業要件として定める外国語のことである。
- ・学科によって、履修を指定している言語の種類が異なるので、「2. 学科別履修指定言語」(p.263～264)を参照すること。『学科科目としての外国語』の履修を、卒業要件として課していない学科もある。詳細は所属学科のページを参照のこと。

### 4) 履修区分について

外国語科目を履修登録する場合、あらかじめ区分を選択し登録することが必要となる。『全学共通科目としての外国語』、『学科科目としての外国語』どちらの区分として登録するか、自分の卒業要件や履修状況を確認のうえ間違いのないように登録すること。

### 5) 履修できる単位数について

- ・1言語につき、各学期2単位、年間4単位を上限とする。ただし英語の選択科目・初習言語の上級科目・初習言語のオプション科目・海外短期語学講座・交換留学海外英語集中講座および日本語はこの限りではない。
- ・初習言語については、各言語とも、コア科目の初級・中級科目は原則として履修できる単位数はそれぞれ4単位までである。ただし一部のアジア・アフリカ諸語はこの限りではない。
- ・同学期中に複数の言語を同時に履修することができる。
- ＊コア科目・オプション科目の定義はp.269「1) 科目の種類について」を参照のこと。

### 6) 語学レベルと履修順序について（詳細は、英語p.265～、初習言語p.269～参照）

- ・各言語とも、自身の語学レベルによって履修できる科目が限られている。
- ・原則として、はじめに指定された語学レベルを変更することはできない。ただし、これまでの学習歴によってレベルを変更できる場合がある。この場合は所定のレベルアップの手続きをとること。
- ・言語ごとに指定された履修順序に従って履修すること。

### 7) 出席回数について

- ・単位修得の最低条件として、定められた出席回数を守ること。（→p.261「2) 出席回数について」参照）

### 8) 重複履修について

原則、同一科目を2回以上履修しても卒業要件に算入されない。同一科目とは、原則として科目コードが同じ科目である。ただし、言語やレベルによっては一部重複履修が認められているため、各言語のページで確認すること。

### 9) 外国語科目の履修中止について（重要）

- ・外国語科目については、全学共通科目、学科科目にかかわらず原則としてLoyolaを通じて履修中止することはできない。ただし、履修言語の変更を希望する場合と選択科目もしくは卒業要件に算入されない科目を履修している場合に限り、学事センター窓口で「履修中止」の申請を認める。
- ・履修中止を希望する場合は、履修中止申請期間に、履修成績照会画面のコピーを持参のうえ学事センター語学科目担当に相談すること。
- ・詳細はp.39「履修中止願による申請」を参照すること。

## 2. 概要

### 1) 外国語科目の種類

外国語科目は、次の22言語である。

- ・英語
- ・日本語
- ・初習言語（ドイツ語、フランス語、イスパニア語、ロシア語、ポルトガル語、中国語、ロシア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、タイ語、ペルシア語、ラテン語、カンボジア語、ビルマ語、トルコ語、ベトナム語、ヒンディー語、スワヒリ語）

### 2) 出席回数について

外国語科目の出席回数を以下のように定める。単位修得の最低条件として、定められた出席回数を守ること。ただし、出席回数を満たせば必ず単位が付与されるというわけではない。出席回数を満たしたうえで、各科目の評価基準に従い成績が付与される。①～⑤いずれも、初回の授業から出席をカウントする。

なお、言語教育研究センターの科目では、下記に示す特別措置以外の事由（就職活動、ゼミ・部活などの公式な行事、交通遅延、忌引き等）は一切認めていない。出席しなければならない日数は、成績評価の最低限の条件であり、欠席や遅刻の回数が評価に影響を及ぼさないということではない。急な病気や、特別措置が適用されないような事情が生じたときのために、普段からできるだけ欠席しないように心掛けること。

#### ①週1回の科目（全14回）

11回以上の出席を必須とする。

#### ②週2回の科目（全28回）

23回以上の出席を必須とする。

#### ③週4回の科目（全56回）

46回以上の出席を必須とする。

#### ④週5回の科目（全70回）

59回以上の出席を必須とする。

#### ⑤週10回の科目（全140回）

119回以上の出席を必須とする。

### <特別措置>

次の内容に当てはまるものは、出席にも欠席にも扱わない。ただし、いずれも授業に出席できない期間が3週間を超える場合は、超えた期間についてはいかなる理由であっても特別措置の対象としない。また2つ以上の事由の合計が3週間を超える場合、超えた期間については特別措置の対象外とする。特別措置が認められた場合の出席回数については、担当教員に確認すること。特別措置の対象者で、出席に替わって課題を課されたものは、その提出が特別措置を受ける条件となる。

- ・ 病気や怪我のうち、登校できない期間が明記された診断書を提出できる場合（\*1）
- ・ 上南戦に参加する者のうち、大学からの証明を提出できる場合
- ・ 裁判員選任等に伴う欠席（p.24に記載された手続きを踏むこと）
- ・ 教育実習、養護実習、介護等体験、館務実習のうち、証明書を提出できる場合
- ・ 看護学科の実習で、証明書を提出できる場合

（\*1）慢性的な疾患について

期間が明記できない疾患の場合は事前に言語教育研究センター（6号館5階）に相談すること。相談できる期間は、春学期科目の場合4月26日（金）まで、秋学期科目の場合10月18日（金）までとする。

### <遅刻の取扱いについて>

授業開始時間（定刻）より、30分経過しても入室しなかった場合は、その後遅れて入室し授業を受けたとしても、欠席扱いとする。（0時限開講の科目については、定刻より15分経過とする。）

### 3) ナンバリングについて

外国語科目のナンバリング（分野名）は以下の通りである。

なお、ナンバリングで表記されている分野名の後の数字3桁はレベルを示しており、その内容は言語によって異なる。

ナンバリング (分野名)	言語
ENG	英語
GMN	ドイツ語
FRN	フランス語
HSP	イスパニア語
ITL	イタリア語
CHN	中国語
KOR	韓国語
RUS	ロシア語
POR	(ブラジル)ポルトガル語
LAT	ラテン語
IND	インドネシア語
TGL	フィリピン語
ARA	アラビア語
THA	タイ語
PER	ペルシア語
CAM	カンボジア語
BUR	ビルマ語
TUR	トルコ語
VIE	ベトナム語
HIN	ヒンディー語
SWA	スワヒリ語
JPN	日本語

## 2. 学科別履修指定言語（13年次生以前）

以下の表は、各学科で卒業要件としている外国語を一覧表にしたものである。各自で以下の表と所属学科の頁を参照の上、履修すること。学科開講の指定言語（●で表示）については、各学科のページを参照すること。

注)「全学」は全学共通科目としての外国語を、「学科」は学科科目としての外国語をあらわす。

学部	学科	登録区分	英語	ドイツ語	フランス語	イスパニア語	ロシア語	ポルトガル語	中国語	コリア語	インドネシア語	フィリピン語	アラビア語	タイ語	ペルシア語	ラテン語	カンボジア語	ビルマ語	トルコ語	ベトナム語	ヒンディー語	スワヒリ語	日本語(*3)	履修度	単位数	備考			
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		
神	神	全学	○																					必修	8				
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	*1	*2	
文	哲 (ドイツコース)	全学		●																					必修	8	哲学科指定外国語*1		
		学科	○	●	○																					必修	6	ドイツ語は哲学科指定外国語*1	
	哲 (英語コース)	全学	○																							必修	8		
		学科	○	○	○																					必修	8	英語は哲学科指定外国語*1	
	史	全学	○																							必修	8		
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	日本史専攻者の単位については*1
	国文	全学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	原則として英語*1
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	6	*2
	英文	全学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	
		学科																											
	ドイツ文	全学	○																								必修	8	
		学科																											
	フランス文	全学	○																								必修	8	
		学科																											
	新聞	全学	○																								必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	
総合人間	教育	全学	○	○	○																					必修	8		
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4	*2
	心理	全学	○																								必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	4	
	社会	全学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4~8	*1, 2
	社会福祉	全学	○																								必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4	
	看護	全学	○																								必修	8	*4
		学科																											
法	法律	全学	○	○	○																					必修	8		
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	*2
	国際関係法	全学	○	○	○																						必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	*2
	地球環境法	全学	○	○	○																						必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8	*2
経済	経済	全学	○																								必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	4	
	経営	全学	○																								必修	8	
		学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	4	

外国語科目  
指定言語  
英  
語  
(初習言語  
(全般)  
中・仏・西・  
語  
ロシア語・  
ポルトガル語  
・  
ラテン語・  
フランス語  
・  
日本語・  
海外短期  
留学英語  
講座・  
開校  
自  
担  
当  
表



学部	学科	登録区分	英語	ドイツ語	フランス語	イスパニア語	ロシア語	ポルトガル語	中国語	ロシア語	インドネシア語	フィリピン語	アラビア語	イタリア語	タイ語	ベルシア語	ラテン語	カンボジア語	ビルマ語	トルコ語	ベトナム語	ヒンディー語	スワヒリ語	日本語(*3)	履修度	単位数	備考	
外国語	英語 (11~13年次生)	全学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8		
		学科																							選択	4	*2	
	ドイツ語 (12~13年次生)	全学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8		
		学科	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4	*2
	フランス語 (12~13年次生)	全学	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8		
		学科	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4	*2
	イスパニア語 (10年次生)	全学	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8		
		学科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4	*2
	ロシア語 (12~13年次生)	全学	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8		
		学科	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4	*2
	ポルトガル語 (12~13年次生)	全学	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	必修	8		
		学科	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選択	4	*2
理工	物質生命理工	全学	○																						必修	8		
		学科																										
	機能創造理工	全学	○																						必修	8		
		学科																										
	情報理工	全学	○																						必修	8		
		学科																										

- \*1 詳細は各学科のページを参照すること。
- \*2 全学共通科目で選択した以外の外国語を選択すること。
- \*3 日本語は、日本語を母語としない学生、および所属学科の指導により、その履修の必要性が認められた者を対象とする。対象外の者が履修しても卒業要件に算入されない。なお、翻訳科目については日本語を母語とする学生も履修できるが、詳細はp.274を参照すること。
- \*4 詳細はp.194を参照すること。

# 英 語

13年次生以前の学生向け再履修者用科目は2017年度に廃止となった。このため、卒業に必要な単位を修得し終えていない学生は、以下の説明を読み、自身のレベルに見合ったACADEMIC COMMUNICATION(AC) 1, 2 (14年次生以降の必修科目)を、正しい履修順序に沿って履修すること。なお、当該科目は週2回の2単位科目であり、必要単位数が奇数の場合も同科目を履修する必要がある。

## 1) プレイスメント・テストについて

英語科目(言語教育研究センター開講)を履修するためには、プレイスメント・テストを受けなければならない(国際教養学部・理工学部英語コースの学生を除く)。下記に該当する学生はプレイスメント・テストを受験すること。なお、受験希望者は4月5日(金)15:30までに、言語教育研究センター(6号館5階)にて手続きをすること。詳細はLoyola掲示板(学事センター〔教務])を確認すること。

- ・英語の履修が必要な学生のうち、プレイスメント・テスト未受験の者。
- ・英文学科の学生で「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING」の履修を希望しているが、学科の定める英語力基準に達していない者。
- ・教職課程履修者のうち、自学科で定められた教科以外に他教科として、「英語」の免許取得を希望する学生が、課程科目の「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING」又は「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING」(旧:英語科教育法)を履修する場合。

### 【これまでにプレイスメント・テストを受けたことがない学生】

日 時	2019年4月8日(月) 午前9時30分集合 [試験時間] 10:00~12:30 (予定)
場 所	当日、掲示板にて指示する
結果発表	2019年4月9日(火) 11:00 [掲示場所] Loyola掲示板(学事センター〔教務])

- ・10:15を過ぎた場合、テストは受験できない。この場合、当該年度は英語科目を履修することはできない。
- ・学生証、筆記用具(マークシートのためHBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)を持参すること。
- ・時計を持参すること。携帯電話を時計代わりに使用することはできないので注意すること。

## 2) レベルについて

プレイスメント・テストの結果に基づき、学生は下記の6つのレベルに分けられる。

プレイスメント・テスト後に英語をはじめ履修する学生は、以下 3) を参照し、指定されたレベルの科目を選んで履修すること(プレイスメント・テストで指定されたレベルを変更することは一切認められない)。

なお、2学期目以降のレベルについてはp.266を参照すること。

基 礎	これまでまったく、あるいはほとんど英語を勉強したことがない。
初 級	ゆっくり話された英語を理解し、簡単な質問をしたり、答えたりすることができる。自分や家族、身の回りのことについて簡単な英語で話すことができる。また、やさしい英文を読んだり、簡単な文を書いたりすることができる。
中級Ⅰ	一般的な日常場面で、英語を聞いて理解したり、話したりすることがなんとかできる。
中級Ⅱ	いろいろな場面で英語を聞いて理解したり話したりことができ、英語で授業を受けたり学習することもそれほど苦ではない。
上級Ⅰ	英語を読み、書き、聞いて理解することがかなりできるが、これらの能力をさらに高めたい。
上級Ⅱ	読む、書く、話す、聞くことのすべてがかなり楽にできるが、さまざまな媒体・資料を用いて、分析・総括・議論の機会を増やし、英語運用能力をさらに高めたい。

## 3) 履修方法について

これらの科目を履修する必要のある学生は、4)の履修時間帯にあるブロックのうち、学科の必修時間割等と重複のない(英語科目を登録可能な)ブロックをすべて所定のフォームに記入の上、各学期の授業期間開始日の前日までに言語教育研究センター(6号館5階)に提出し、クラスの指定を受けること。ただし、登録できるのは各学期1科目(2単位)、年間2科目(4単位)までである。

外国語科目について
学科別履修指定言語
英 語
(初習言語)(全般)
独・仏・西・中・コア語
ポロイヤル・トルコ語・アラビア語
ロシア語
リベラルアーツ
日本語科目
海外短期留学・海外語学講座・海外語学講座・海外語学講座

現在のレベル	新科目	修得単位	旧科目
基礎	AC1, 2 (INTRODUCTORY)	週4回/各学期2単位 (ただし1回は50分)	基礎英語
初級	AC1, 2 (ELEMENTARY)	週2回/各学期2単位	英語初級 (総合) -1, -2
中級 I	AC1, 2 (INTERMEDIATE I)	週2回/各学期2単位	英語中級 I -1, -2 英語中級 (読解) -1, -2 英語中級 (作文) -1, -2
中級 II	AC1, 2 (INTERMEDIATE II)	週2回/各学期2単位	英語中級 II -1, -2 英語中級 (読解) -1, -2 英語中級 (作文) -1, -2
上級 I	AC1, 2 (ADVANCED I)	週2回/各学期2単位	英語上級 I -1, -2
上級 II	AC1, 2 (ADVANCED II)	週2回/各学期2単位	英語上級 II -1, -2

#### 4) 履修時間帯

- ・基礎の学生は、「AC (INTRODUCTORY) 1, 2」(火～金, 0時限 (8:00-8:50) 2単位/学期) を履修すること。
- ・初級～上級 II の学生は, 3) の履修方法にあるとおり, 以下のブロックのうち, 学科の必修時間割と重複のない (英語科目を登録可能な) ブロックをすべて申し出ること。

時限/曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
0		INTRODUCTORY	INTRODUCTORY	INTRODUCTORY	INTRODUCTORY
1	A	E		A	E
2	B	F		B	F
3	C	G		C	G
4	D			D	
5					

- ・AC2を履修した場合は, AC-TEAP (TEAP4技能試験) を必ず受験すること。
- ・受験日等の詳細は5月末までにLoyola掲示板 (学事センター [教務]) に掲載するので確認すること。また, 授業内においても教員から案内する。

#### 5) 履修順序について

原則として, 以下の順序に従って履修すること。ただし同科目名の場合, 同一教員の科目は不可とする。

##### ●残りの単位数による順序

残りの必要単位数	1学期目	2学期目	3学期目	4学期目
7～8単位	AC1または2 (現在のレベル)	AC1または2 (同一レベル)	AC1または2 (同一レベル) ※1	AC1または2 (同一レベル) ※1
5～6単位	AC1または2 (現在のレベル)	AC1または2 (同一レベル)	AC1または2 (同一レベル) ※1	
3～4単位	AC1または2 (現在のレベル)	AC1または2 (同一レベル)		
1～2単位	AC1または2 (現在のレベル)			

※1 現在のレベルが「基礎」または「初級」の場合で, 残りの必要単位数が5単位以上の場合は, 同一レベルではなく, ひとつ上のレベルで履修すること (次頁の「現在のレベルによる履修順序」を参照)。

●現在のレベルによる履修順序

現在のレベル	履修順序（残り単位が5単位以上の場合）	
基礎	INTRODUCTORY	→ ELEMENTARY
初級	ELEMENTARY	→ INTERMEDIATE I
中級Ⅰ	INTERMEDIATE I	→ 同一レベルのままとする
中級Ⅱ	INTERMEDIATE II	→ 同一レベルのままとする
上級Ⅰ	ADVANCED I	→ 同一レベルのままとする
上級Ⅱ	ADVANCED II	→ 同一レベルのままとする

6) 単位認定制度について（英文学科、英語学科、国際教養学部、理工学部英語コースを除く）

申請年度からさかのぼり2年以内に以下の試験を受験し、以下の認定基準を満たすスコアを取得している場合は、所定の手続きを行うことにより、卒業に必要な一般外国語としての単位（英語：4単位）として認定される。認定された場合、学生のレベルは「上級Ⅱ」となる（提出後にレベルを下げることはできない）。

〔認定基準〕

試験の種類	認定基準	本学における認定単位数
TOEFL iBT	88点	英語 4単位分
TOEFL ITP（本学主催に限る）	570点	
TEAP（2技能） ※プレイズメント・テスト含む	164点	
TEAP（4技能） ※AC-TEAP含む	334点	
TEAP CBT	600点	

\*「TEAP（4技能）」試験の結果については、Reading/Listeningのスコア合計が「TEAP（2技能）」試験の認定基準を満たしていたとしても、Reading/Listening/Writing/Speakingの合計スコアで基準を満たしていない限り申請できない。

〔申請期間〕

- 認定された4単位をもって卒業を希望する場合は、以下の期日までに申請手続きを行うこと。なお、期日を過ぎたの受付は一切行わないので、認定を考える者はスコア到着日も含め受験日をよく確認のうえ早めに受験すること。  
9月卒業希望者：2019年8月2日（金）15:30迄  
3月卒業希望者：2020年2月21日（金）15:30迄
- その他の場合、申請は随時受付するが、単位認定には1ヶ月程度期間を要するため、認定された4単位を理由に履修中止を考えている者は、春学期は4月26日（金）、秋学期は10月25日（金）までに申請すること。それ以降の申請の場合、履修中止までに間に合わない可能性もあるので十分注意すること。

〔申請方法〕

学事センター窓口にて、所定用紙「単位認定願（英語）」に記入し、各種試験のオフィシャルスコアのコピーを添えて提出すること。ただし、プレイズメント・テストで164点以上、またはAC-TEAPで334点以上の学生が単位認定を申請する場合、手続きにはオフィシャルスコアに代えて、Loyolaの外国語検定試験の画面を印刷したものの提出も可とする。

※14年次生以降のプレイズメント・テストの結果および2015年度以降に実施したAC-TEAPは、Loyolaの外国語検定試験の画面で確認できる。

2019年度申請の有効スコア：2017年4月以降受験のもの

〔その他〕

- 認定された場合は、Loyola掲示板で呼出するので、必ず、学事センター窓口にて結果を確認すること。
- 認定を受けた学生は、卒業に必要な外国語としての英語科目の残りの単位があれば、必ずAC1, 2(ADVANCED II)を履修すること。指定以外の科目を履修した場合、卒業要件に算入されないので注意すること。  
ただし、すでに英語4単位分を修得済みの学生が単位認定を申請する場合、過去に履修したレベルは問わない（修得済みの単位は卒業に必要な単位として認められる）。

外国語科目について
学科別履修
英語
初習言語（全般）
独・仏・西・中・コリア語
ポロノイズ・トルコ語・アラビア語・ロシア語
リアラジテン語・フランス語
日本語科目
開交海外短期外国語学担当講座

## 7) レベルアップについて

指定されたレベルよりも上のクラスでの履修を希望する場合は、以下に示すスコアのいずれかを提出し、レベルアップの手続きをすること。なお、具体的な手続きについては、Loyola掲示板（学事センター〔教務〕）で確認すること。

各レベルのスコア基準 ※1

レベル	TEAP 2 技能 ※2	TEAP 4 技能 ※3, 4	TEAP CBT	IELTS	TOEFL ITP ※5	TOEFL iBT	TOEIC	英検
上級 II	150	300	540	5.5	523	69	750	準1級
上級 I	135	270	490	5.0	503	62	700	
中級 II	125	250	460	4.5	487	57	650	
中級 I	115	230	430	4.0	467	51	590	2級
初級	90	180	305	3.5	430	39	485	準2級

※1：英検以外のスコアの有効期限は、いずれも提出時より2年以内に取得したものとする。

※2：プレイスメント・テストについても TEAP2 技能とみなす。

※3：TEAP4技能は本学で実施したAC-TEAPのスコアも使用可。

※4：TEAP4技能の結果については、Reading/Listeningのスコア合計がTEAP2技能の認定基準を満たしていたとしても、Reading/Listening/Writing/Speakingの合計スコアで基準を満たしていない限り申請できない。

※5：TOEFL ITP は本学主催の試験以外のスコアでも可。

(例) 現在は中級IIのレベルだが、上級Iにレベルアップしたい場合

→TEAP2 技能 135, TEAP4 技能 270, TEAP CBT490, IELTS5.0, TOEFL ITP 503, TOEFL iBT 62, TOEIC 700 以上のいずれかのスコアを取得し、スコアコピーを提出する。

### 【注意】

- ・レベルダウンのためのスコア提出は受付しない。
- ・一度レベルアップした後にその結果を取り消すことはできない。
- ・6) の単位認定を受けた学生は、認定された時点でレベルが上級IIとなるので、レベルアップの手続きをする必要はない。
- ・レベル指定のない科目（選択科目など）を履修する場合は、レベルアップの手続きは不要。

## 8) 選択科目について

卒業に必要な英語科目を履修し終えた学生は、選択科目を履修してもよい。ただし、成績評価はつくが、選択科目は卒業要件に算入されない。科目一覧および詳細については p.234～を参照すること。なお、13年次以前の看護学科生が選択科目を履修した場合も、成績評価はつくが、卒業要件に算入されない。

## 初習言語（全般）

初習言語とは、英語・日本語以外の、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、イタリア語、中国語、韓国語、ロシア語、(ブラジル)ポルトガル語、ラテン語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、タイ語、ペルシア語、カンボジア語、ビルマ語、トルコ語、ベトナム語、ヒンディー語、スワヒリ語の20言語を指す。

卒業要件となる言語は学科によって異なる(詳細はp.263~264)。なお、文学部および外国語学部の学生で、自学科の専攻として学んでいる言語は履修できない。

### 【重要】

初習言語とは、文字通り大学で初めて学習する言語のことである。よって、大学入学以前にその言語の使用経験や学習経験があるものの中で、本学で開講する初習言語のレベルの範囲や成果目標に合致しない場合は、その言語を履修することはできない。許可なく不適切なレベルで登録を行った場合は、学期途中であっても履修登録を削除する。

下記に該当するもので、当該言語の履修を希望する場合は、必ず各学期初めに行うレベルアップ面接にて適切なレベル判定を受けること。レベルアップ面接に出席できなかった場合、その学期の履修登録はできない。

- ・大学入学以前に当該言語を学習したことがあるもの。
- ・家族に話者がおり、日常的に当該言語に接しているもの。または使用しているもの。
- ・当該言語が使用されている地域での生活経験や留学経験があるもの。
- ・その他の理由で当該言語を使用することが初めてではないもの。

なお、上記に該当するもののうち、p.270の検定試験の合格証明書を提出することができるものは、レベルアップ面接を免除することができる。

### 1) 科目の種類について

初習言語は大きく2つの科目群に分けられている。

[コア科目]・・・科目名に「初級」、「中級」、「上級」、「ADVANCED」と記載されている科目。「必修」または学科の「選択」科目として履修できる。学科によって要件が異なるため、p.263~264の「2. 学科別履修指定言語」を参照すること。

[オプション科目]・・・演習科目と検定対策科目がある。卒業要件にかかわらずのみ履修可能。オプション科目は同一言語履修上限(各学期2単位)には含まれない。

### 2) 科目のレベルについて

#### ●ドイツ語・フランス語・イスパニア語・イタリア語・中国語・韓国語

ドイツ語・フランス語・イスパニア語・中国語・韓国語は2016年度まで、イタリア語は2018年度まで、初級・中級・上級の3つのレベルに分けられていたが、上記6言語については、1~5までの5つのレベルに分けられた。原則として、レベル1から履修を始め、所定の科目を修得した場合、次学期から次のレベルに進む。履修順序については、p.271~273を参照すること。

#### ●その他の言語

初級・中級・上級の3つのレベルに分けられている(中級・上級のない言語もある)。原則として、初級から履修を始め、所定の科目を4単位(タイ語・ペルシア語・カンボジア語・スワヒリ語は2単位)修得した場合、次学期から次のレベルに進む。履修順序については、p.273を参照すること。

### 3) 履修できる単位数について

1言語につき、各学期2単位を上限とする。ただし、上級科目(必修科目・選択必修科目として1学期2単位を超えて履修する場合は手続が必要。履修登録期間内に学事センターで手続をすること)・オプション科目・海外短期語学講座はこれに含まない。また、同学期中に複数の言語を同時に履修することができる。

に つ い て	独 国 語 科 目
指 定 言 語	学 科 別 履 修
英 語	英 語
( 全 般 )	初 習 言 語
中 ・ 仏 ・ 西 ・ 日 ・ 韓 語	中 ・ 仏 ・ 西 ・ 日 ・ 韓 語
ポ ロ ・ イ ・ タ ・ リ ・ ア ・ 語 ・ ラ ・ テ ン ・ 語	ポ ロ ・ イ ・ タ ・ リ ・ ア ・ 語 ・ ラ ・ テ ン ・ 語
リ ア ラ ・ テ ン ・ 語 ・ ラ ・ テ ン ・ 語 ・ フ	リ ア ラ ・ テ ン ・ 語 ・ ラ ・ テ ン ・ 語 ・ フ
日 本 語 ・ 日 本 語 ・ 日 本 語	日 本 語 ・ 日 本 語 ・ 日 本 語
開 講 外 ・ 講 義 外 ・ 短 期 語 学 講 座 ・ 開 講 外 ・ 講 義 外 ・ 短 期 語 学 講 座 ・ 開 講 外 ・ 講 義 外 ・ 短 期 語 学 講 座	開 講 外 ・ 講 義 外 ・ 短 期 語 学 講 座 ・ 開 講 外 ・ 講 義 外 ・ 短 期 語 学 講 座 ・ 開 講 外 ・ 講 義 外 ・ 短 期 語 学 講 座

#### 4) レベルアップについて

入学以前に学んだことがあるもの（既習者）や、その言語を使用したことのあるものは下記の手続きを必ずとること（p.270参照）。長期休暇中に海外短期語学講座を履修する等して、指定されたレベルより上のレベルの履修を希望するものも、下記の手続きをとること。

##### ●ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・ロシア語

###### <レベルアップ面接>

- ・各学期の初めに開催されるレベルアップ面接を受け、指定されたレベルから履修を開始すること。
- ・レベルアップ面接の日程は、各学期履修登録前にLoyola掲示板（言語教育研究センター）に掲示する。
- ・一度受けた面接の結果を取り消すことはできない。また、レベルダウンを目的とした面接は受け付けない。
- ・「レベル5」から履修を始める場合、時間割の都合上必要な単位数が揃わないこともあるので、卒業に必要な単位数に問題がないか、各言語のページで確認すること。

###### <検定試験でのレベルアップ>

以下に示す検定試験のいずれかの合格証明書の写し（コピー）を所定の期間中に提出し、レベルアップの手続きをとること。なお、具体的な手続きについては、各学期履修登録前に Loyola 掲示板（言語教育研究センター）で確認すること。

履修可能なレベル	ドイツ語	フランス語	スペイン語	イタリア語
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ語技能検定試験 3 級</li> <li>・ゲーテ・インスティテュートの検定試験 Goethe-Zertifikat A2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実用フランス語技能検定試験 3 級</li> <li>・ DELF A2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DELE A2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実用イタリア語検定試験 3 級</li> <li>・ CILS イタリア語検定試験 A2</li> <li>・ PLIDA イタリア語検定試験 A2</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ語技能検定試験 4 級</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実用フランス語技能検定試験 4 級</li> <li>・ DELF A1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DELE A1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実用イタリア語検定試験 4 級</li> <li>・ CILS イタリア語検定試験 A1</li> <li>・ PLIDA イタリア語検定試験 A1</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ語技能検定試験 5 級</li> </ul>			

##### 【注意】

- ・レベルダウンのための検定試験の提出は受け付けない。
- ・一度レベルアップした後にその結果を取り消すことはできない。
- ・「レベル 5」から履修を始める場合、時間割の都合上必要な単位数が揃わないこともあるので、卒業に必要な単位数に問題がないか、各言語のページで確認すること。

##### ●その他の言語

授業担当教員が妥当と認めた場合は、中級以上から履修を始めることができる。その場合、言語によっては必要な単位数が揃わないこともあるので、卒業に必要な単位数に問題がないか、各言語のページで確認すること。中級以上のレベルからの履修を希望する場合は、学事センターにて手続きをすること。

## ドイツ語・フランス語・イスパニア語・中国語・コリア語

### 1) 初めて履修する学生

2019年度にこれらの言語を初めて履修するものは、p.202～207とp.210～213の14年次生以降を対象とした各言語のページを参照すること。なお、そのページの記載にかかわらず、「オプション科目」は13年次以前の学生は卒業要件外となる。

### 2) まだ必要な単位を取り終わっていない学生

2015年度以前にこれらの言語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていないものは、2016年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は、次ページの表を参照すること。

外国語科目 について
学科別履修 指定言語
英  語
初習言語 (全般)
独・仏・西・ 中・コリア語
ポロノイズ トルコ語 アラビア語 語
リアラ カナン 諸言語 語
翻訳 日本語 科目
海外 交換 留学 短期 科目 英語 担当 講座 表



■2018年度までに初習言語の単位を取り終わっていない学生は、下記の表を参照し、必要な単位数分の科目を履修すること。

なお、2014年度以降に初めて初習言語の単位を修得したものは、p.217～219とp.222の14年次生以降を対象とした履修科目対応表を参照すること。

・必修科目との時間割重複により、以下の表通りに履修できない場合は、履修登録期間中に学事センター窓口に行くこと。

科目の表記について：

- ・-1は春学期開講科目、-2は秋学期開講科目を指す（通年科目については記載していないが、-1と-2を合わせたものとなる）。
- ・週1回科目とは、例えば初級Ⅱa・Ⅱb、初級A・B、中国語・コリア語の初級科目等、週1回開講していた科目を指す。
- ・週2回科目とは、例えば初級Ⅰ、初級総合等、週2回開講していた科目を指す。
- ・①と②は異なる科目の種類（例えば、初級Aと初級B）を指すものとする。

### ●初級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
①週1回 科目-1				1	総合1(初級)	総合2(初級)	4	1	※1
週2回 科目-1				2	総合2(初級)		2	0	※2
①週1回 科目-1	①週1回 科目-2			2	総合2(初級)		2	0	※1
①週1回 科目-1	②週1回 科目-1			2	総合2(初級)		2	0	※2
①週1回 科目-1	①週1回 科目-2	②週1回 科目-1		3	総合2(初級)		2	1	※1
初級科目4単位分				4	総合3(中級)	総合4(中級)	4	0	※2

### ●中級

2018年度までに履修が終わっている科目					2019年度に履修する科目			超過単位	備考
科目1	科目2	科目3	科目4	単位数	科目1	科目2	単位数		
①週1回 科目-1				1	総合3(中級)	総合4(中級)	4	1	※1
週2回 科目-1				2	総合4(中級)		2	0	※2
①週1回 科目-1	①週1回 科目-2			2	総合4(中級)		2	0	※1
①週1回 科目-1	②週1回 科目-1			2	総合4(中級)		2	0	※2
①週1回 科目-1	①週1回 科目-2	②週1回 科目-1		3	総合4(中級)		2	1	※1
中級科目4単位分				4	中級から履修を始め、8単位必要な学生は、上級科目を4単位分履修すること。		4	0	※2

※1 履修希望の学生は、所定の期間中に言語教育研究センター窓口にて申し出ること。超過単位は卒業要件には含まれない。なお、詳細はLoyola 掲示板(学事センター〔教務])で確認すること。

※2 履修希望の学生は、履修登録期間中にLoyolaにて各自登録すること。

### ●上級

- ・必要単位数分を、上級(A～P)の中から履修すること。
- ・旧カリキュラムと新カリキュラムは科目の内容が異なるため、同じアルファベットがついた科目を履修してもよい。

例)「ドイツ語上級B(コミュニケーション総合)-1,-2」(2015年度科目)と「ドイツ語上級B」(2016年度以降の科目)は重複履修可。ただし、「ドイツ語上級B」は隔年開講のため、2019年度は開講しない(2020年度は開講予定)。

## イタリア語

### 1) 初めて履修する学生

2019年度にイタリア語を初めて履修するものは、p.208～209の14年次生以降を対象としたイタリア語のページを参照すること。なお、そのページの記載にかかわらず、「オプション科目」は13年次以前の学生は卒業要件外となる。

### 2) まだ必要な単位を取り終わっていない学生

2018年度以前にイタリア語を履修し、まだ必要な単位を取り終わっていないものは、2019年度よりカリキュラム変更が行われたため、単位の修得状況によって、今年度の履修できる科目が異なる。詳細は、p.220の表を参照し、必要な単位数分の科目を履修すること。

## ロシア語・(ブラジル)ポルトガル語

ロシア語・(ブラジル)ポルトガル語を履修するものは、p.214の14年次生以降を対象としたロシア語・(ブラジル)ポルトガル語のページを参照すること。

中級科目を4単位修得したものは、外国語学部(ロシア語学科)の開講科目、ポルトガル語学科の学科科目のうち、p.214に記載された科目を外国語科目として履修することができる。ただし、そのページの記載にかかわらず、卒業要件には算入されない。

履修を希望するものは、履修登録期間中に学事センター語学科目担当へ成績証明書と願書(自由書式)を提出すること。

## ラテン語(哲学科開講科目)

ラテン語を履修するものは、p.215の14年次生以降を対象としたラテン語のページを参照すること。

## アジア・アフリカ諸語

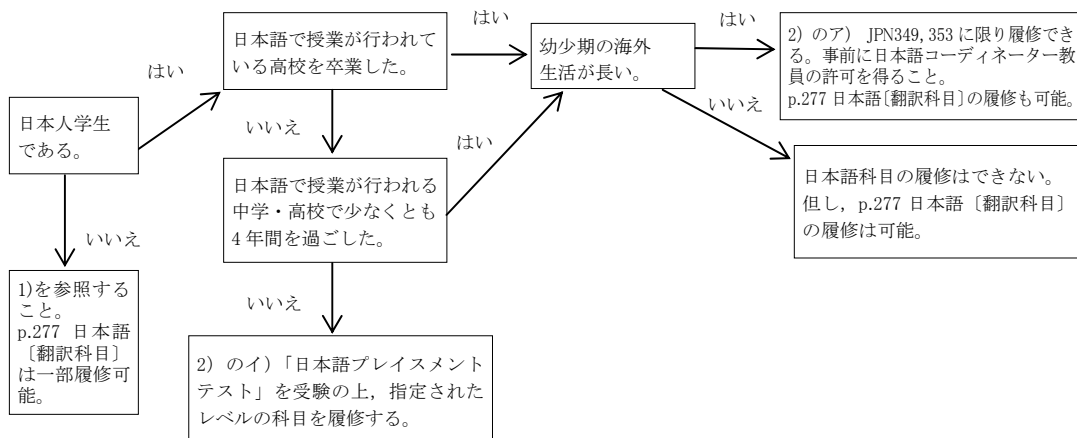
アジア・アフリカ諸語を履修するものは、p.216の14年次生以降を対象としたアジア・アフリカ諸語のページを参照すること。

に つ い て	外 国 語 科 目
指 定 言 語	学 科 別 履 修
英  語	英  語
( 初 習 言 語 全 般 )	( 初 習 言 語 全 般 )
中 ・ コ リ ア 語	独 ・ 仏 ・ 西 ・ ポ ル ト ガ ル 語
ポ ル ト ガ ル 語	ポ ル ト ガ ル 語
ラ テ ン 語	ラ テ ン 語
日 本 語	日 本 語
・	・
開 講 科 目	海 外 短 期 学 校 開 講 科 目
担 当 講 師	自 治 学 部 開 講 科 目
表	表

## 日本語

日本語科目は、学生のバックグラウンド及び本学での所属に応じ、トラック別に科目を配置している。  
この履修要覧では、日本語で授業を実施する学部（国際教養学部正規生・理工学部英語コース以外の学部）に在籍し、日本語を履修する正規生を対象に、履修の条件、履修可能な科目、及び卒業要件への算入について説明する。

\* 国際教養学部正規生・理工学部英語コース正規生は、日本語科目の履修について、自分が所属する学部の“BULLETIN OF INFORMATION 2019-2020”の日本語科目についての説明箇所および言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。  
\* 交換留学生は言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。



### 1) 日本語を母語としない学部正規生について（国際教養学部及び理工学部英語コース所属の学生を除く）

上記学生を対象に「アカデミック日本語」「留学生のための日本経済入門」及び「ビジネス日本語」を開講している。

- ・「アカデミック日本語」及び「留学生のための日本経済入門」は所属学科により、「必修科目」、「選択必修科目」あるいは「選択科目」に算入可能な科目である。学科ごとの扱いについてはp. 263～264を参照すること。
- ・「ビジネス日本語」は「選択科目」にのみ算入可能な科目である。

#### 「アカデミック日本語」

下記の科目についてはLoyola上で履修登録を行なうこと。なお、2016年度よりアカデミック日本語の科目構成が新しくなり、2017年度以降は旧科目（アカデミック日本語ⅠA～ⅠD）は開講されない。新科目の単位を修得したことがある学生、または初めてアカデミック日本語を履修する学生は①の履修順序に従って履修登録をすること。2016年度までに旧科目の単位を修得したことがあり、さらに続きの新科目を履修したい場合は②の表の通りとなる。

#### 科目の種類

科目名	修得単位	開講期
JPN431 アカデミック日本語1-1	週2回/2単位	春学期
JPN432 アカデミック日本語1-2	週2回/2単位	秋学期
JPN441 アカデミック日本語2-1	週2回/2単位	春学期
JPN442 アカデミック日本語2-2	週2回/2単位	秋学期

**①新科目の単位を修得したことのある学生、または初めてアカデミック日本語を履修する学生**

以下の順序で履修すること。

1学期目・2学期目	→	3学期目以降
1-1 および 1-2 を履修 (計4単位分)		2-1 および 2-2 を履修 (計4単位分)

※アカデミック日本語 1-1 と 1-2 の履修順序は問わないが、各 2 単位ずつ修得した後でなければ、アカデミック日本語 2-1 および 2-2 を履修することが出来ない (2-1 と 2-2 の履修順序は問わない)。但し、事前に日本語担当教員の許可を得、所定の手続きを経たときにはこの限りではない。

**②2016 年度までに旧アカデミック日本語の単位を修得したことのある学生**

これまでの修得単位によって、2019年度に履修する科目が異なる。

新科目は1科目2単位のため、場合によっては修得単位が4単位を超えるが、その超過分は卒業に必要な単位には算入されない。

**【IA・IBの既習者】**

2018 年度までに履修が終わっている科目					2019 年度に履修する科目			超過単位	備考
科目 1	科目 2	科目 3	科目 4	単位数	科目 1	科目 2	単位数		
IA				1	1-1	1-2	4	1	※1
IB				1	1-1	1-2	4	1	※1
IA	IA			2	1-1 または 1-2		2	0	※2
IB	IB			2	1-1 または 1-2		2	0	※2
IA	IB			2	1-1 または 1-2		2	0	※2
IA	IA	IB		3	1-1 または 1-2		2	1	※1
IB	IB	IA		3	1-1 または 1-2		2	1	※1
IA	IA	IB	IB	4	2-1	2-2	4	0	※2

※1 履修希望の学生は、履修登録期間中に学事センター窓口にて申し出ること。

※2 履修希望の学生は、履修登録期間中にLoyolaにて各自登録すること。

**【IIA～IIDの既習者】**

2018 年度までに履修が終わっている科目					2019 年度に履修する科目			超過単位	備考
科目 1	科目 2	科目 3	科目 4	単位数	科目 1	科目 2	単位数		
IIA				1	2-1	2-2	4	1	※1
IIA	IIB			2	2-1 または 2-2		2	0	※2
IIA	IIB	IIC		3	2-1 または 2-2		2	1	※3

※1 2018年度までに履修が終わっている科目が、IIB～IIDの場合も同様とする。

履修希望の学生は、履修登録期間中に学事センター窓口にて申し出ること。

※2 2018年度までに履修が終わっている科目が、IIA～IIDの中のいかなる組み合わせでも、2単位修得している場合は同様とする。履修希望の学生は、履修登録期間中にLoyolaにて各自登録すること。

※3 2018年度までに履修が終わっている科目が、IIA～IIDの中のいかなる組み合わせでも、3単位修得している場合は同様とする。履修希望の学生は、履修登録期間中に学事センター窓口にて申し出ること。

※①、②ともに「必修科目」「選択必修科目」「選択科目」のいずれの区分に算入可能であるかについては学科により異なる。詳しくは、p.263～264及び該当する学科のページを参照すること。

**「留学生のための日本経済入門」**

本科目は、日本語のCLIL (内容言語統合型学習) 科目である。大学の学習・研究活動に必要な日本語力や学習スキルの獲得と、経済学の専門的な知識・理解を同時に深めることを目標とする。授業は、経済を専門とする教員と、日本語を教授する教員が担当する。内容は春学期と秋学期で異なるため、いずれかの科目のみの履修も、両科目の履修も可とする。また、先述の「アカデミック日本語」との同時履修も可とする。日本語を母語としない経済学部正規生の履修を優先とするが、定員に空きがある場合は他学部の学生の履修も認める。科目の詳細および履修登録の手続きについては言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”およびシラバスを確認すること。

外国語科目について  
 学科別履修  
 英  
 語  
 (初習言語)  
 (全般)  
 中  
 コ  
 リ  
 ア  
 語  
 独  
 仏  
 西  
 語  
 ロ  
 シ  
 ア  
 語  
 ポ  
 ル  
 ン  
 ド  
 語  
 フ  
 ラ  
 ン  
 ス  
 語  
 リ  
 ア  
 ジ  
 テ  
 ン  
 語  
 フ  
 日  
 本  
 語  
 ・  
 翻  
 訳  
 科  
 目  
 開  
 校  
 後  
 海  
 外  
 講  
 義  
 科  
 目  
 英  
 語  
 学  
 講  
 義  
 中  
 講  
 座  
 表

科目名	修得単位	開講期
JPN445 留学生のための日本経済入門1	週2回/2単位	春学期
JPN446 留学生のための日本経済入門2	週2回/2単位	秋学期

## 「ビジネス日本語」

下記の「ビジネス日本語」科目群は、主にビジネス・コミュニケーションや企業文化等を学びたい留学生を対象とした科目である。科目の詳細および履修登録の手続きについては言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

科目名	修得単位
JPN311 Business Japanese 1	週2回/2単位
JPN312 Business Japanese 2	週2回/2単位
JPN315 インターシップのためのビジネス日本語 ※1	週1回/1単位

※1 本科目は、春学期と秋学期に開講する。内容が同じであるため、重複履修できない。Business Japanese 1, 2 との同時履修も可とする。科目の詳細はシラバスを確認すること。

## 2) 大学入学以前に日本語で授業が行われる教育機関における就学期間が短い日本人学部正 規生について (国際教養学部及び理工学部英語コース所属の学生を除く)

一定の経歴にあてはまる場合と、あてはまらない場合によって、履修条件が下記のとおり異なる。いずれの場合も、履修に際し所属学科の許可が必要となるので、事前に学事センターに相談すること。修得単位は「学科選択科目」に日本語の算入を認めている場合のみ算入される。ただし、所属学科の指導により、p. 263～264の「学科別履修指定言語 (13年次生以前)」に基づき「必修」として日本語を履修することが望ましい場合は、事前に所属学科の許可を得て、学事センターにて履修登録の手続きをすること。

ア) 日本語で授業が行われている高校を卒業した者、もしくは日本の高校卒業ではないが、日本語で授業が行われる中学・高校で少なくとも4年間過ごした者

原則として日本語科目の履修はできないが、幼少期の海外生活が長いというような理由で日本語科目の履修を希望する場合には、日本語コーディネーター教員の許可を得た上で JPN349・JPN353 に限り履修できる (JPN349→JPN353 の順で履修すること)。この場合、日本語プレイスメント・テストの受験は不要。但し、Loyola 上での履修登録はできない。「日本語科目登録用紙」に必要事項を記載の上、春は4月18日(木)、秋は10月3日(木)の15時30分までに言語教育研究センターに提出すること。

科目名	修得単位
JPN349 Japanese Literacy ※1 ※2	週2回/2単位
JPN353 Japanese Literacy	週2回/4単位

※1 「JPN352 Japanese Literacy 1 (4単位)」に代わり、2016年度より「JPN349 (2単位)」が開講された。

※2 「JPN349」、「JPN353」は2013年度以前に開講した「JPN350 College Skills」「JPN351 Japanese Composition」それぞれと同一科目とみなす。

イ) ア) に該当しない場合

「日本語プレイスメント・テスト」を受験の上、下記の科目のうち指定されたレベルの日本語科目を Loyola 上で履修登録する。日本語プレイスメント・テストについては、冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

科目名	修得単位
JPN340 Reading & Writing (Basics)	週2回/2単位
JPN341 Reading & Writing I	週2回/2単位
JPN342 Reading & Writing II	週2回/2単位
JPN343 Reading & Writing III	週2回/2単位
JPN349 Japanese Literacy 1 ※1 ※2	週2回/2単位
JPN353 Japanese Literacy 2 ※2	週2回/4単位

※1 「JPN352 Japanese Literacy 1 (4単位)」に代わり、2016年度より「JPN349 (2単位)」が開講された。

※2 「JPN349」、「JPN353」は2013年度以前に開講した「JPN350 College Skills」「JPN351 Japanese Composition」それぞれと同一科目とみなす。

## 日本語〔翻訳科目〕

「翻訳科目」は「日本語科目」に分類される。

科目名	修得単位
JPN405 Translating English to Japanese 1	週2回/4単位
JPN406 Translating English to Japanese 2	週2回/4単位
JPN407 Translating Japanese to English	週2回/4単位

### 履修上の注意

【国際教養学部正規生・理工学部英語コース正規生について】

自分が所属する学部の“BULLETION OF INFORMATION 2019-2020”の日本語科目についての説明箇所および言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

【交換留学生について】

言語教育研究センターが発行する冊子“JAPANESE LANGUAGE PROGRAM”を確認すること。

【日本語で授業を実施する学部在籍する正規生について】

- ・英語力について、「国際教養学部開講科目の履修について」に記載の条件と同等の条件が必要となる。p.37 「国際教養学部開講科目の履修について」を参照し、履修登録手続きの際に証明となる書類を持参すること。
- ・日本語力について、p.274のチャートで履修対象となるか確認すること。なお、「1) 日本語を母語としない学部正規生」は、「JPN407 Translating Japanese to English」のみ履修が可能。「2) 大学入学以前に日本語で授業が行われる教育機関における就学期間が短い日本人学部正規生」のイ)に該当する学生は、「JPN343 Reading & Writing III」の単位を修得済みか、それと同等以上の学力があることを前提とする。
- ・修得単位は「他学部・他学科科目」として算入される（学科によっては、他学部・他学科科目の卒業要件への算入に関して制限を設けているので、注意すること）。
- ・履修登録は学事センター窓口で行うこと。

外国語科目について

学科別履修指定言語

英語

初習言語（全般）

独・仏・西・中・コリア語

ポロノイズ・トルコ語・アラビア語

ロシア語・フランス語・ドイツ語

アラビアン・ロシア語・フランス語

日本語・翻訳科目

海外短期留学期間中英語学担当講座・開講表

## 海外短期語学講座

海外短期語学講座は、本学の交換留学協定校等が主催する語学プログラムに参加するもので、語学能力の向上を目的とする。各プログラムは、本学の開講科目として扱われ、事前指導に全て参加し、留学先で所定の成果を修めた者には、当該外国語科目の2単位が付与される。

⇒詳細はグローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

⇒参加手続きについては事前に行われる説明会で確認すること。

- ・本学で開講される事前指導を含む所定のプログラムを修了し、海外での講座(プログラム)に参加して所定の成果を修めたものは、単位が付与され、成績評価は「P」となる。年間最高履修限度には算入されない。
- ・開講期が春のものは夏期休業中に、秋のものは春期休業中に実施される。履修登録が必要だが、登録時期は通常と異なるため、事前の説明会で確認すること。
- ・スケジュールが重ならないことを前提に同学期に複数の講座を履修することもできる。また、重複履修も可とする。
- ・卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが、単位は付与されないので注意すること。
- ・当該言語が卒業要件に算入されるか否かは学科ごとに異なる。「学科別履修指定言語」(p.263～p.264)を参照すること。(文学部および外国語学部の学生で、自学科の専門として学んでいる言語の講座は、履修することはできるが卒業要件には算入されない。国際教養学部および理工学部英語コースの学生が英語圏の講座を履修した場合も、卒業要件には算入されない。)ただし、英語については、すでに本単位を含めて卒業に必要な単位を満たしている場合、さらに英語必修科目の履修登録をすることはできない。

\*開講科目についてはp.227を参照すること。

## 交換留学海外英語集中講座

交換留学海外英語集中講座は、交換留学英語集中コースに参加する学生が履修する科目である。交換留学英語集中コースでは、1学期間交換留学協定校で行われている語学プログラムに参加し、英語を集中的に学ぶ。渡航費・滞在費等は参加者の負担だが、学費を本学に納入することにより留学先大学での授業料は免除される。本プログラムに参加する場合は、帰国後に指定の英語検定試験(費用は自己負担)の受験が必須となる。

⇒詳細はグローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

⇒参加手続きについては、事前に行われる説明会で確認すること。

- ・前年度中に交換留学英語集中コースの学内選考を受け、合格した者が参加する(出願には指定の英語検定試験のスコアの提出が必要)。
- ・本学で開講される事前指導を含む所定のプログラムを修了し、海外での講座(プログラム)に参加して所定の成果を修めたものは、単位が付与され、成績評価は「P」となる。年間最高履修限度には算入されない。
- ・秋学期開講科目となる。履修登録が必要だが、登録時期は通常と異なるため、事前の説明会で確認すること。
- ・卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが、単位は付与されないので注意すること。
- ・付与された単位は外国語科目として算入される。ただし、英文学科、英語学科、国際教養学部、および理工学部英語コースの学生は、履修することはできるが、卒業要件には算入されない。

## 開講科目担当表

### ○英語(選択科目)

13年次生以前の学生は卒業要件に関わらない科目として履修可能。詳細はp.234～(14年次生以降の開講科目担当表のページ)参照

### ○初習言語

14年次生以降の開講科目担当表(p.237～)を参照。なお、オプション科目については卒業要件にかかわらない科目として履修可能。

### ○日本語

14年次生以降の開講科目担当表(p.257～)を参照。